40年のあゆみ

ROTARY 40th INTERNATIONAL

千歳ロータリークラブ

切手は世界を駆る
ロータリーの奉仕

第52回国際ロータリー年次大会記念
1961年（昭和36年）5月29日
～ロータリーマークと世界の人々～

国際ロータリー東京大会記念
1978年（昭和48年）5月13日
～ロータリーマークと富士山～

活動も地域と国境を越えて！

2004年国際ロータリー2004年国際年次大会
シンボルマークと杜若

国際ロータリー100周年記念
2005年（平成17年）４月28日
子ども達の笑顔

目　　次

・巻 頭 言
・認証状・バナー・クラブ旗

第一部　千歳ロータリークラブ40周年・千歳ローターアクトクラブ創立20周年記念式典・祝賀会・ゴルフ大会　1

・記念撮影 …… 2
・写真で見る記念式典・記念事業 …… 3
・式典次第 …… 8
・祝賀会次第 …… 36
・写真で見る祝賀会・ゴルフ大会 …… 45
・創立40周年記念新聞広告 …… 49
・式典等新聞報道記事 …… 51
・記念ゴルフ大会 …… 53

第二部　千歳ロータリークラブ誕生の記録
特別代表指名からチャーターナイトまで　59

・チャーターナイトまでの小史 …… 61
・千歳ロータリークラブ誕生の記録 …… 64
・創立時の思い出 …… 76

第三部　10年間の記録　79

・歴代役員名簿 …… 80
・歴代会長・幹事 …… 82
・クラブ運営方針 …… 83
・例会の記録 …… 93
・歴代会長の思い出主な行事 …… 118
・クラブ初のガバナー誕生 …… 138

5周年（1973/4/28）

20周年（1998/4/17）

25周年（1983/4/18）

・地区大会in千歳 …… 144
・分収造林・80年後の夢に向かって …… 149
・神戸南ＲＣと友好クラブ締結 …… 154
・千歳プロバスクラブ設立 …… 161
・優良・永年勤続従業員表彰 …… 165
・職場訪問・会員職場例会場 …… 167
・ロータリー財団・米山記念奨学会寄付 …… 169
・写真で見る10年 …… 171

第四部　千歳ローターアクトクラブ誕生と20年　177

・写真で見るローターアクト活動 …… 178
・千歳ＲＡＣの誕生までの軌跡 …… 180
・千歳ＲＡＣの20年の動き …… 182
・千歳ＲＡＣ小史 …… 186
・歴代三役・会員数 …… 190

第五部　40年の記録　191

・周年記念事業 …… 192
・40年間の緑化活動 …… 199
・社会奉仕・国際奉仕・社会貢献等活動 …… 203
・地区大会等クラブ表彰 …… 222
・紙上フォーラム「クラブ40年の回顧」 …… 223
・交換留学生等交流状況 …… 234
・名誉会員 …… 237
・会員数の推移 …… 238
・地区・分区分割の変遷 …… 239
・千歳ロータリークラブ系統図 …… 240
・会員の年別入退会（名簿） …… 241
・クラブ事務局職員 …… 256
・会員名簿 …… 257
・編集後記 …… 266

30周年（1998/4/29）

35周年（2003/4/24）

40周年（2008/4/27）

巻　頭　言

40周年実行委員会

委員長　中　村　堅　次

1968年（昭和43年）４月26日、千歳ロータリークラブはチャーターメンバー22名をもって誕生しました。同年９月22日に国際ロータリー加盟認証状伝達式が行われ、名実ともに北海道では70番目のロータリークラブとして発足しました。

千歳は札幌・苫小牧の道央新産業都市の中間に位置しており、発足当時には空港の地・交通の要所として発展しつつあり、産業の誘致・開発も盛んでした。それから40年、先輩ロータリアンのロータリー活動に賭ける情熱は数多くの業績やガバナー輩出として実を結び、伝統あるクラブとなったことは大きな喜びであります。

「40年のあゆみ」は単なる記録ではなく、先輩ロータリアンの「奉仕の理想に燃え、先達者としての伝統ある証」の集大成であり、将来への提言でもあります。多くの先人の業績を引き継ぎ、地域社会のために奉仕の理想を実践し、国際親善にも尽力していくことを念願しています。「40年のあゆみ」発刊に際し、常に温かいご支援をくださった事務局・記念誌編纂委員会・会員各位に感謝いたします。また、例会場や事務局の移転による資料の逸散や極端な入手不足の悪条件にも拘わらず、編集作業にご尽力された編集担当者には心から御礼申し上げます。

五周年記念誌（1973.4）

十周年記念誌（1978.4）

千歳ロータリークラブ

第40代会長　**福　田　武　男**

1868年４月19日、ロータリークラブ（以下、ＲＣ）の創立者ポール・ハリスは生まれ、同年２月４日、日本ＲＣの創始者米山梅吉が生まれた。それからちょうど100年後の記念すべき1968年の４月26日、千歳ＲＣは札幌ＲＣを親クラブとして設立された。

1988年の千歳ＲＣ創立20周年は世界のローターアクト20周年と同年だったが、同年に千歳ローターアクトクラブが設立され、さらに20年後の創立40周年のプロバスクラブ日本設立20周年と同年に、地域社会の要請を実現すべく、千歳プロバスクラブが設立された。

親睦と物質的相互扶助に始まった原始ＲＣも100年を超える歴史の中でさまざまな変遷を繰り返し、現在の国際ＲＣでは遂にまるでNGOのように社会奉仕団体への道を脇目も振らず邁進している。ＲＣ例会を通じて自己研鑽に励むのが本来のＲＣなのか、貧しい人に涙するのが真のロータリアンなのか、それは各人各様であろうし、また世界の国や地域によってもまた時代によっても違ってくるのであろう。しかしながら、ＲＣは「幾ら金を集めいかなる計画を実施したのかよりも、いかなるロータリアンを育ていかなる人づくりをしたのか」の方が大切であると言われ続けて来た。さて、我がＲＣはどうであろうか？やはりこれまでと同様に、職業奉仕か社会奉仕かのいずれにも偏らず、車の両輪のようにバランスよく活動していくことが望ましいのであろう。

この40周年記念誌が先達の残してくれた多くの活動の記録を詳細に提供するとともに、ＲＣを支えていく未来の後輩に多くの示唆を与えてくれることを切に望む。

二十周年記念誌（1988.4）

三十周年記念誌（1998.4）

認証状・バナー・クラブ旗

SERVICE ABOVE SELF　　HE PROFITS MOST WHO SERVES BEST

This Certifies that the Rotary Club of

Chitose, Hokkaido, Japan

having been duly organized and having agreed, through its officers and members, to be bound by the Constitution and By-Laws of Rotary International, which agreement is evidenced by the acceptance of this certificate, is now a duly admitted member of

Rotary International

and is entitled to all the rights and privileges of such membership.

In witness whereof the seal of Rotary International is hereto affixed and the signatures of its officers, duly authorized, are subscribed hereto this twentieth day of June Anno Domini 1968.

認　証　状　1968年（昭和43年）6月20日承認

国際ロータリー	ルーサー・H・ホッジス
国際ロータリー事務総長	ジョージ・R・ミーンズ
国際ロータリー第350地区ガバナー	小　畑　信　愛

千歳ロータリークラブ・バナー

千歳ロータリークラブ旗

第　一　部

千歳ロータリークラブ創立40周年
千歳ローターアクトクラブ創立20周年

記念式典・祝賀会・ゴルフ大会

290名の参加を得て盛大に開かれた記念式典

千歳ロータリークラブ創立40周年・千歳ローターアクトクラブ創立20周年記念式典
2008年4月27日　ＡＮＡクラウンプラザホテル千歳

写真で見る式典

厳粛な中、福田会長の挨拶

来賓を案内する福田会長

酒井正人ガバナー（右）矢橋温郎ガバナーエレクト（左）

遠路お越しの神戸南ＲＣの皆さん

福田ＲＣ会長、中村実行委員長、相川ＲＡＣ会長ら

酒井ガバナー、山口千歳市長らご来賓

会場いっぱいの出席者

多くのロータリアンの出席を……

写真で見る式典

ソングリーダーの佐々木 昭会員

国歌・ロータリーソング斉唱

式典挨拶に立つ福田会長

スポンサークラブの札幌ＲＣの高薄会長に福田会長から感謝状を

佐藤パストガバナーに福田会長から感謝状を

パスト会長を代表して上井昭一会員が福田会長から感謝状を

千歳プロバスクラブ設立を宣言する山田設立準備委員長

談笑する交換留学生　アカキ・クーメリ君（右）

写真で見る式典

中村実行委員長・曙式典委員長ら緊張の面持ちでご来賓を出迎え

おもてなしの心を持ってお出迎え

開会１時間前、最後のチェックに余念のない担当者

大西記念事業委員長を中心に出席者名簿のチェック

開会前の静けさ！福田会長と中村実行委員長が緊張の面持ち

総合司会の長尾睦美さんと佐々木金治郎司会担当

受付担当の皆さん

式典アシスタントとして華を添えたＲＡＣ会員

写真で見る記念事業

◇千歳ロータリークラブ

① 千歳市子育て総合支援センターに「図書及び書棚」寄贈

書棚▷

△山口幸太郎市長に中村堅次実行委員長から目録贈呈　　△図書

② 千歳地区交通安全協会に「交通安全広報車」を寄贈

◁４月14日仮贈呈式
中村堅次実行委員長から酒井義則事務局長に目録を渡す

▽千歳市内を広報活動中

◁式典で特製の鍵を渡す

③ 「千歳プロバスクラブ」設立支援（記念事業に準ずる事業）

△山田睦雄設立準備実行委員長による設立宣言

△朝倉範夫発起人代表の挨拶

◇千歳ローターアクトクラブ

① 千歳市立図書館に「手づくり絵本」を寄贈

△山口郁夫千歳市立図書館長に目録を渡す相川真一郎ＲＡＣ会長

△手作り絵本

② 献血支援活動

△献血受付・案内

△献血前の健康チェック

式　典　次　第

2008年（平成20年）４月27日（日）
場　所　ＡＮＡクラウンプラザホテル千歳
（敬称略）

登録受付　　14：00
式　　典　　15：00

総合司会　佐々木　金治郎
長　尾　睦　美

○開会のことば（オープニング映像）　実行委員長　中　村　堅　次
○点　　鐘　第2006回例会　クラブ会長　福　田　武　男
○国 歌 斉 唱　ソングリーダー　佐々木　昭
○ロータリーソング・ローターアクトの歌斉唱
○会 長 式 辞　クラブ会長　福　田　武　男
○ＲＡＣ会長式辞　ＲＡＣ会長　相　川　真一郎
○来賓ならびに参加クラブ・アクトクラブの紹介
○物故会員追悼（スクリーン放映）黙とう
○祝　　辞　国際ロータリー第2510地区ガバナー　酒　井　正　人
千歳市長　山　口　幸太郎
スポンサークラブ　札幌ロータリークラブ　髙　薄　浩　志
国際ロータリー第2510地区ローターアクト委員長　五十嵐　桂　一
友好クラブ　神戸南ロータリークラブ　中　右　靖　雄
○記念事業披露～目録贈呈
千歳ロータリークラブ　千歳市子育て総合支援センター　「図書及び書棚」
千歳地区交通安全協会　「交通安全広報車」
千歳ローターアクトクラブ　千歳市立図書館　「手づくり絵本」
○感謝状贈呈
○環境保全活動「ロータリーの森林（もり）」（映像紹介）
○歴代会長紹介及び表彰（歴代会長）
○プロバスクラブ設立宣言　準備委員長　山　田　睦　雄
○プロバスクラブ発起人代表挨拶　元第２航空団司令兼千歳基地司令　朝　倉　範　夫
○閉会のことば　式典委員長　曙　恒　平
○点　　鐘　ＲＡＣ会長　相　川　真一郎

諸事お知らせ　ＳＡＡ委員長　小笠原　良

○終　　了　16：00

記念式典

千歳の地に根差した活動！
千歳ロータリークラブ40年。千歳ローターアクトクラブ20年
第一線を退いた人たちの親睦と奉仕活動のための「プロバスクラブ」設立支援

千歳ロータリークラブは、1968年（昭和43年）４月26日、札幌ロータリークラブをスポンサークラブとして北海道70番目のロータリークラブとして誕生しました。

以来、ロータリー精神を育み、地域に根差した活動を実践してきました。延べ455名の会員が愚直なまでにロータリーを愛し、歴史を伝承して、ここに40年という長い時間（とき）を刻んできました。

今日、多くのご来賓、ロータリアン及びローターアクター、志半ばでご逝去された会員のご家族、そして会員諸兄の家族が一堂に会して、千歳ロータリークラブ創立40周年及び千歳ローターアクトクラブ創立20周年記念式典を迎えました。

◇式典は、千歳でも例年より早い桜の開花をみた2008年（平成20年）４月27日（日）ＡＮＡクラウンプラザホテル千歳において、ご来賓、遠くは兵庫・神戸南ロータリークラブをはじめ、第2510地区ロータリークラブ及びローターアクトクラブ会員ら約290名のご出席を得て盛大に行われました。

◇10時から各委員会メンバーが集まり、事前準備や来訪者、配付資料等の最終チェックを行いました。11時からは、千歳ローターアクトクラブ主催の「献血活動」が始まり、ローターアクターをはじめ、元気なロータリアン及び会場のＡＮＡクラウンプラザホテル千歳の社員の献血協力がありました。

◇14時には登録と受付を開始。担当者は緊張な面持ちで、来訪者へは「おもてなしの心・感謝の心・笑顔」をモットーに対応し、14時50分から会場へのご案内をしました。

総合司会は、佐々木金治郎会員と長尾睦美さんが担当し、オープニングは映像により千歳ロータリー及び千歳ローターアクトクラブの誕生から現在までを紹介し、併せて、中村堅次実行委員長が「只今から国際ロータリー第2510地区千歳ロータリークラブ40周年記念並びに千歳ローターアクトクラブ創立20周年記念式典を挙行します」と開会を力強く宣言しました。

◇15時、福田武男会長の点鐘に始まり、佐々木昭ソングリーダーのもとで国歌を、そしてさらにロータリーソングとローターアクトの歌を斉唱しました。

福田武男会長より式辞として「千歳の地にロータリークラブの花を咲かせて40年の時間（とき）を刻み、ロータリアンとして地域にさらに世界に奉仕活動を続けて来られたのは、先輩会員をはじめ地区内外のロータリアンのご協力であり、地域においては千歳市民の皆様方が常に温かく見守り、ご支援ご協力をいただいた賜です」と感謝の言葉が述べられ、「今後、日々、研讃し、努力を続けて、人を作り、地域に世界に奉仕するロータリー運動をさらに推進する」との決意表明がありました。

地域の方々より寄せられたご好意に対しては、記念事業として千歳市子育て総合支援セ

ンターには「図書と書棚」を、千歳地区交通安全協会には「交通安全広報車」を寄贈させていただくとともに、第一線を退かれ、千歳の地を第二の故郷として永住される方々が親睦と友情の架け橋を架けるための「プロバスクラブ」設立を支援することを表明しました。

続いて、相川真一郎千歳ローターアクトクラブ会長から「千歳ロータリークラブが提唱して創立して20周年の節目を迎えた今、千歳及び恵庭両クラブをはじめとする諸先輩のご支援に心から感謝します」と挨拶があった。続いて、明るい未来に対して夢をそして希望を持って欲しいとの願いを込め、ローターアクターの創作話をもとに「手づくり絵本」を作成し、千歳市立図書館に贈呈し、「一人でも多くの子どもに読んでもらい、本を通じて私達の願いが届いてくれることを願う」との式辞がありました。

◇引き続き、山口幸太郎千歳市長、米田忠彦北海道議会議員、廣重孝徳千歳商工会議所会頭、瀧澤順久㈳千歳観光連盟会長、岡 昭雄陸上自衛隊北千歳駐屯地第１特科団副団長、福江広明航空自衛隊第２航空団司令兼千歳基地司令、山口郁夫千歳市立図書館長らのご来賓、それにロータリー関係の酒井正人2510地区ガバナー、丸山淳士直前ガバナー、矢橋温郎ガバナーエレクト、佐藤秀雄パストガバナー、久野 等第７グループガバナー補佐、髙薄浩志スポンサークラブ札幌ＲＣ会長、五十嵐桂一地区ローターアクト委員長、友好クラブの中右靖雄第2680地区神戸南ＲＣ会長らのご来賓と、遠来の神戸南ＲＣをはじめ、参加クラブ及びローターアクトクラブの紹介を行いました。

◇物故会員10人の追悼の後、酒井正人国際ロータリー第2510地区ガバナー、山口幸太郎千歳市長、スポンサークラブの髙薄浩志札幌ロータリークラブ会長、五十嵐桂一地区ローターアクト委員長及び友好クラブの中右靖雄神戸南ロータリークラブ会長らの来賓から、今回、千歳ロータリークラブが40年、千歳ローターアクトクラブが20年という大きな節目を迎えたことへの祝辞が述べられました。

また、道内外から多くの祝電が寄せられ、司会役の 長尾睦美さんから披露されました。

◇次に、中村堅次実行委員長から千歳ロータリークラブ創立40周年記念事業として、今年（2008年）４月オープンした千歳市子育て総合支援センターに「図書と書棚」を寄贈することとし、山口幸太郎千歳市長へはその目録を贈呈しました。続いて千歳地区交通安全協会に「交通安全広報車」を寄贈し、酒井義則事務局長に目録と特製の鍵を贈呈しました。その場において、山口幸太郎市長から、そして酒井義則事務局長から当クラブに感謝状が贈られ、中村実行委員長が受け取りました。また、相川真一郎千歳ローターアクトクラブ会長は、同クラブ創立20周年記念事業として、ローターアクターが創作した話を基に作成した「手作り絵本」を千歳市立図書館に寄贈しました。それを山口郁夫館長が受け取られ、絵本の内容についてはローターアクターが読み上げ、さらに映像でも紹介しました。

◇続いて、スポンサークラブの札幌ＲＣ 髙薄浩志会長と当クラブから初めて地区ガバナーに就任して、大きな功績を挙げた佐藤秀雄パストガバナーに感謝状を贈呈しました。さらに、第30代会長から第39代までの10名の歴代会長の紹介の後、彼らの功績に対して、福田武男会長から感謝状が贈られ、上井昭一第33代会長が代表して感謝状を受けられました。

◇当クラブでは、環境保全の一環として1992年（平成４年）５月17日千歳市蘭越の国有林約３ヘクタールに7,820本のアカエゾ松を植林しましたが、その分収造林「ロータリーの森林（もり）」についての活動について映像で紹介しました。この事業は、2070年を最終目標とした息の長い事業であり、地球環境保全と子孫への贈り物として高く評価されており、出席者から盛大な拍手を受けました。
◇次いで２年前から設立について議論をしてきた「プロバスクラブ」について記念事業という位置づけこそできなかったものの山田睦雄準備委員長を中心に設立発起人会ができたことを機に、式典において「千歳プロバスクラブ設立宣言」を行いました。そして、６名の発起人の紹介を行うと共に、発起人を代表して元第２航空団千歳基地司令 朝倉範夫氏が挨拶に立ち、設立に強い意欲を示しました。

最後、曙 恒平式典委員長が「多くの皆さんにご出席をいただき、心温まるお言葉と心強いご支援の言葉をいただきました。これを励みにこれからも地域に根差したロータリー運動を進めて参ります」と挨拶、相川真一郎千歳ＲＡＣ会長が点鐘して式典を無事終了しました。

◇

諸事のお知らせは、小笠原 良ＳＡＡ委員長が行いました。

◇『知行合一（ちこうごういつ）』はロータリー運動の基本　　【こぼれ話】

中国・明代の儒学者である王陽明のことばであり、「人間の知（知識）は行（行為・実践）の一部であって分けることはできない」とする陽明学の学説である。

「知識が先で実践が後から」という宋の朱子学の『先知後行（せんちこうこう）説』に対して唱えられたものであり、“知識をつけることは、行動することの始まりであり、行動することは、身に付けた知識を完成させることである。『行わなければ、知っているとは言えない。知っていても行わないのは、まだ知らないのと同じである』“知って行ってこそ本当の知恵、真知である”ということは、「ロータリー運動の基本」のそのものであるといえる。（会報第1920号　2008年６月５日　福田武男会長挨拶から）

式　辞

今、創立40周年を迎えて

千歳ロータリークラブ
会　長　福　田　武　男

北国の街・千歳にも待ちに待った春がやって来ました。桜前線も今年は特別に早いようであります。わが町が誇る清流千歳川沿いの桜は、丁度、本日の記念式典に文字通り花を添えるが如く、今にも開花せんとしています。

この素晴らしき佳き日に私たちの千歳ロータリークラブは創立40周年を迎えることができました。クラブ創立以来、何かとご指導、ご鞭撻をいただきました皆様方に、千歳ロータリークラブ創立40周年記念式典並びに祝賀のご案内を申し上げましたところ、時節柄、まことにご多忙中にもかかわらず、千歳市長 山口幸太郎様をはじめ、多くのご来賓の方々、そして国際ロータリー第2510地区ガバナー 酒井正人様をはじめ、地区内外から多数のロータリアンの方々のご臨席を賜り、ここに創立40周年記念式典をかくも盛大に挙行できますことは、まことに光栄に存じますとともに、会員一同、心からご歓迎を申し上げます。

千歳ロータリークラブは、1968年４月26日、特別代表 秋山康之進様のご尽力により、会員22名にて、札幌ロータリークラブをスポンサークラブとして創立させていただきましたが、以来40年の長きにわたり、地域に、そして世界に奉仕の活動を続けて参りました。これも先輩会員のご支援、ご指導はもちろんのこと、多くの地区内外のロータリアンの皆様のご協力の賜と、感謝申し上げますと同時に、常に温かく見守り、ご支援、ご協力をいただいた地域の皆様には、心から御礼を申し上げます。

この度、創立40周年にあたり、今日まで地域の方々より寄せられましたご好意に対しまして、記念事業をするため種々検討いたしました結果、千歳市子育て総合支援センターへ図書と書棚の寄贈および千歳地区交通安全協会へ交通安全広報車の寄贈をさせていただきました。

また記念事業にはできませんでしたが、創立40周年を記念して、「プロバスクラブ」の設立を準備中であります。プロバスクラブというのは、第一線を退かれました様々な業界からの方々が親睦を深めることを主な目的としたクラブです。このクラブができることによって、市内の様々な業界で第一線を退かれた方々の間に友情の架け橋を架けることができます。そして、日本全国から、退職後に第二の故郷として、「住みよき街・千歳市」に転入して来られる多くの方々の間にも、その輪を広げることができます。

千歳ロータリークラブは、この40周年を機に会員一同、日々研さんし、努力を続け、人を作り、地域に世界に奉仕をするというロータリー運動を更に推進し、広げていくことをお誓いいたしますとともに、ご臨席をいただきました皆様方に心からのご歓迎とお礼を申し上げ、簡単粗辞ではございますが、式辞とさせていただきます。

式　辞

子供達の明るい未来に夢を

千歳ローターアクトクラブ
会　長　相　川　真一郎

本日は、お忙しい中、千歳ローターアクトクラブ創立20周年記念式典にご出席をいただき、まことにありがとうございます。

千歳ローターアクトクラブは、1988年５月12日に青少年のリーダー育成を目的として、千歳ロータリークラブ提唱のもとに設立され、今年で20周年という節目の年を迎えることができました。

これも、今まで千歳ローターアクトクラブを支えて下さった多くの方々、並びに提唱クラブであります千歳ロータリークラブ・恵庭ロータリークラブ、また、諸先輩方のおかげと心より感謝申し上げます。

私達は日頃より、親睦と奉仕活動を通じて、個々の能力の開発や、技能を高めるために活動しています。

この度、20周年を迎えるにあたり、「何か地域社会のためにできることはないだろうか？」と考えた結果、地域の可愛い子供達のために「手づくり絵本」を作成しました。暗いニュースが多い中、明るい未来に夢と希望を持って欲しいという願いを込めてあります。一人でも多くの子供達に読んでもらい、この本を通じて、私たちの思いが届いてくれれば嬉しく思います。

最後になりましたが、ご来賓の方々をはじめ、ご出席をいただきました皆様方のご健勝と、益々のご繁栄を心より祈念いたしまして、式辞といたします。本日はまことにありがとうございました。

ロータリークラブ関係出席者名簿

ご来賓ご芳名

（敬称略）

千　歳　市　長	山口幸太郎
北海道議会議員	米田忠彦
千歳商工会議所　会頭	廣重孝徳
社団法人千歳観光連盟　会長	瀧澤順久
社会福祉法人千歳市社会福祉協議会　会長	力示武文
千歳市町内会連合会　会長	富樫　保
千歳ライオンズクラブ　会長	上枝敏八
千歳ライオンズクラブ　幹事	齊藤元彦
千歳中央ライオンズクラブ　会長	生杉　訓
千歳中央ライオンズクラブ　第一副会長	坂口雄二
国際ソロプチミスト千歳　会長	萩原元子
（代理出席）　副会長	真鍋和子
千歳青年会議所　理事長	藤本聖美
千歳青年会議所　副理事長	山田　透
千歳青年会議所　副理事長	高木昌人
陸上自衛隊 第１特科団長兼北千歳駐屯地司令	井上　武
（代理出席）第１特科団副団長	岡　昭雄
航空自衛隊第２航空団司令兼千歳基地司令	福江広明
北海少年院　院長	北林修二
紫明女子学院　院長	山口孝志
千歳市商店街振興組合連合会　理事長	伊藤繁樹
北海道新聞社千歳支局　支局長	中島光信
社団法人千歳地区交通安全協会　会長	上井昭一
（代理出席）事務局長	酒井義則

ロータリー関係ご来賓ご芳名

国際ロータリー第2510地区　ガバナー	酒井正人
国際ロータリー第2510地区　直前ガバナー	丸山淳士
国際ロータリー第2510地区　ガバナーエレクト	矢橋温郎
国際ロータリー第2510地区　第７グループ　ガバナー補佐	久野　等
国際ロータリー第2510地区　札幌ロータリークラブ　会長	髙薄浩志
国際ロータリー第2680地区　神戸南ロータリークラブ　会長	中右靖雄
国際ロータリー第2510地区　パストガバナー	佐藤秀雄

歴代会長ご芳名

千歳ロータリークラブ　第15代会長	村　上　正　治
千歳ロータリークラブ　第21代会長	田　中　達　昭
千歳ロータリークラブ　第22代会長	村　上　光　輝

物故会員ご家族ご芳名

浅利作造会員（2004年10月２日ご逝去）ご家族	浅　利　美恵子
藤川昭三会員（2007年２月23日ご逝去）ご家族	藤　川　俊　一

千歳プロバスクラブ発起人ご芳名

代　表	元 航空自衛隊第二航空団司令兼千歳基地司令	朝　倉　範　夫
幹　事	千歳平安閣　専務取締役	山　田　三重子
	千歳市立図書館　館長	山　口　郁　夫
	前北海少年院　院長	加　藤　正　男
	元千歳市立泉沢小学校　校長	守　田　勝　栄

交　換　留　学　生

フィンランド（北海道千歳高等学校１年在学）　アカキ・クーメリ

来訪ロータリアン

（登録順・敬称略）

神戸南ロータリークラブ　（14名）

中右　靖雄　団　秀和　和田　善弘　米谷　収　中谷　紀之　福田　義信
松田　茂樹　豊田　勝　飯田　修次　和田　要　伊田　昌弘　木口　豊貫
中村　忠嘉　戸島　和博

芦別ロータリークラブ（２名）

滝　勝己　多田　康司

砂川ロータリークラブ（６名）

瓜　俊雄　山下　真史　山田　信一　佐藤正一郎　榊原二三夫　山田　賢司

江別ロータリークラブ（３名）

山田　誠　久富　文子　安孫子建雄

岩見沢ロータリークラブ（３名）

大屋　均　山崎　康行　赤山　登

札幌ロータリークラブ（２名）

髙薄　浩志　勝木　紀昭

札幌はまなすロータリークラブ（１名）

野村　勝隆

札幌東ロータリークラブ（１名）

山口　史郎

札幌幌南ロータリークラブ（１名）

蝦名　大典

新札幌ロータリークラブ（１名）

有田　京史

岩内ロータリークラブ（２名）

井戸　幸夫　佐藤　泰視

千歳セントラルロータリークラブ（31名）

入口　博美　井上　英幸　今井　章夫　梅原　進　大野　馮　尾本　眞二
柏田　欣也　加藤　正志　金山　徹　汲田　信夫　斎藤　博司　坂井　治
佐々木俊英　佐々木俊哉　佐藤　文雄　清水　清光　白木　松敏　須藤　丈
多賀　勲　高塚　信和　田口　廣　武田　伸也　竹原　孝　土居　栄治
長手　英記　羽芝　涼一　羽生　有三　松坂　敏之　山本　啓子　和田　次彦
鈴木　昭廣

恵庭ロータリークラブ（41名）

中川　富雄　宮内　光則　久野　等　伊藤　進　大川　健一　小原　健栄
小田　和実　内田　信一　岩下　則雄　日下　健三　川原　光男　菊地　勝利
梶浦　民夫　斉藤　茂生　柴田　弘道　清水　明　鈴木伊佐男　鈴木　毅
村本　満雄　竹内　敏雄　堤　由延　田中　利則　田垣　年啓　外村　慎也
中里　邦冶　長塚　喜治　野口　宗英　早瀬　源一　弘中　正利　雛田谷武志
藤井　哲夫　福原　郁夫　眞野　尅眷　三浦　孝治　村上　利雄　前田　元照
前田　利和　山澤　興冶　水野　凡　細川　茂
テッサ・ルーイズ・カーマン（交換留学生/オーストラリア）

北広島ロータリークラブ（７名）

馬場　信吾　加藤　寛治　加々見盛幸　宮崎　雅好　福永　好宣　竹内　實
斎藤　洌

長沼ロータリークラブ（10名）

佐々木信雄　高木　繁秀　天野　敦子　池内　昌之　清水　彰　清水　慧子
田嶋　俊美　辻野つね子　政角　勝雄　古川　大之

由仁ロータリークラブ（６名）

大坂　直人　本間　好道　河端　利男　後藤　篤人　蜂谷　光雄　高山　宏道

静内ロータリークラブ（２名）

會澤　實　細川　好弘

函館東ロータリークラブ（３名）

宮崎　裕之　吉田　勤　黒島　一生

白老ロータリークラブ（２名）

川田　憲秀　山手　康

苫小牧ロータリークラブ（１名）

今井　猛

苫小牧北ロータリークラブ（１名）

伊藤　竹雄

千歳ロータリークラブ（70名）

福田　武男　村田　研一　佐藤　秀雄　合月　宏　曙　恒平　浅沼　廣幸
浅利美恵子　五十嵐桂一　五十嵐　宏　井上　勝訓　今村　靜男　入江　武人
岩崎　暉久　大澤　雅松　大西　信也　大沼千枝子　小笠原　良　尾崎伊智朗
尾谷　透　小原　徹夫　梶原　勝　加藤　隆　加藤　武仁　加藤　輝明
上井　昭一　川端　清　喜多　清皓　木村　照男　蔵井　敦人　今野　良紀
齊藤　公彦　齊藤　博徳　堺　多一郎　酒井　宏　榊原　潤　佐々木　昭
佐々木金治郎　佐藤　晴一　佐藤　信明　下山　徹哉　末広　孝　菅原　文雄
髙慶　繁博　髙田　昭治　髙橋　博　髙橋　都　瀧澤　順久　武石　忠俊
玉山　敬吏　丹治　秀一　長澤　邦雄　中村　堅次　中村清太郎　中山　和朗
沼田　常好　沼山佐太郎　服部　隆志　羽山　昇蔵　日向　祥一　平間　和弘
藤川　俊一　藤本　敏廣　古谷　眞一　村上　倫行　村松　克重　本宮　輝久
森本　裕紀　山田　睦雄　山波　俊一
アカキ・クーメリ（交換留学生/フィンランド）

会員令夫人

福田　裕子　佐藤　宏子　武石　悦子　丹治　菊枝　中村　紀子　森本裕美子
尾崎　裕美　佐々木美津子

ローターアクトクラブ関係出席者名簿

ご　来　賓

（敬称略・順不同）

千歳市立図書館　館長		山　口　郁　夫
国際ロータリー第2510地区	ガバナー	酒　井　正　人
：	第７グループガナバー補佐	久　野　　等
：	ローターアクト委員長	五十嵐　桂　一
：	ローターアクト委員	黒　島　一　生
：	ローターアクト委員	赤　山　　登
：	ローターアクト委員	蝦　名　大　典
：	千歳ロータリークラブ会長	福　田　武　男
：	恵庭ロータリークラブ会長	中　川　富　雄
：	千歳セントラルロータリークラブ会長	入　口　博　美
：	ローターアクト地区代表	畑　井　福太郎

千歳ローターアクトクラブ歴代会長・幹事

初代会長	伊藤　嘉浩		
２代会長・初代幹事	五十嵐桂一		
３代会長	澤田ひとみ		
４代会長	白戸　樹嘉		
５代会長	木村　聡史	５代幹事・８代幹事	弘中　美和
６代会長・９代会長	佐々木淳一	７代幹事	中村　智樹
10代会長	喜多　康裕	10代幹事	三浦　友恵
17代会長	川下　和光		
19代会長	滝澤　祐子	19代幹事	齋藤　麻紀
20代会長	相川真一郎	20代幹事	須藤　彩乃

千歳ローターアクトクラブＯＢ・ＯＧ

伊坂　春美　　金子富美子　　佐藤まゆみ　　杉林　裕市　　林　八智代　　東　　夕子

参加ローターアクトクラブ

赤平ローターアクトクラブ（２名）

布施　年啓　　伊藤　明和

岩見沢ローターアクトクラブ（３名）

加藤麻彩美　　森　　友春　　桜井　　渉

札幌北ローターアクトクラブ（４名）

上野　美佳　小林　裕子　中島　陽子　長山　由季

札幌幌南ローターアクトクラブ（６名）

中川　翼　安藤由香里　菅原　詩野　井出　勇太　相馬　孝江　川下　和光

函館ローターアクトクラブ（３名）

菊地　崇志　渡辺　蕗子　畑井福太郎

千歳ローターアクトクラブ（10名）

相川真一郎　須藤　彩乃　山本　未来　鳥越　森生　滝澤　祐子　齋藤　麻紀
渡邉　恵　枝村　達也　渡辺　陽介　本田　愛香

実行委員会メンバー

（◎委員長　○副委員長）

会長	福田　武男			
副会長	佐々木　昭			
幹事	村田　研一			
会長エレクト	末広　孝			
パストガバナー	佐藤　秀雄			
会計	◎本宮　輝久	○佐藤　信明		
ＳＡＡ	◎小笠原　良	○山田　睦雄	中山　和朗	五十嵐　宏
実行委員会	◎中村　堅次	○五十嵐　宏	○中山　和朗	
総務統括委員会	◎服部　隆志			
表彰委員会	◎上井　昭一	○齊藤　博徳	髙田　昭治	中村清太郎
	髙橋　博	村田　研一		
登録委員会	◎瀧澤　順久	○村上　倫行	川端　清	小原　徹夫
	加藤　武仁	榊原　潤	佐々木　昭	
来客接待	○木村　照男	武石　忠俊	髙慶　繁博	佐藤　秀雄
（物故家族接待）	○沼山佐太郎	村松　克重		
（庶務）	○岩崎　暉久	大沼千枝子	日向　祥一	
式典委員会	◎曙　恒平	○森本　裕紀	堺　多一郎	齊藤　公彦
	丹治　秀一	今村　靜雄	平間　和弘	本宮　輝久
	加藤　輝明	合月　宏		
祝賀委員会	◎古谷　眞一	○玉山　敬史	下山　徹哉	井上　勝訓
	藤本　敏廣	大澤　雅松	羽山　昇蔵	髙橋　都
	藤川　俊一	入江　武人		
記念事業委員会	◎大西　信也	○菅原　文雄	加藤　隆	梶原　勝
	大沼千枝子	末広　孝		
記念誌編纂委員会	◎酒井　宏	○蔵井　敦人	髙橋　博	齊藤　博徳
	五十嵐桂一	髙田　昭治	尾﨑伊智朗	沼田　常好

ローターアクト委員会	◎五十嵐桂一	○山波　俊一	佐藤　晴一	浅利美恵子
	喜多　清皓	今野　良紀		
記念ゴルフ委員会	◎五十嵐　宏	○曙　恒平	五十嵐桂一	佐藤　晴一
救護委員会	◎長澤　邦雄	○浅沼　廣幸	尾谷　透	
ソングリーダー	◎佐々木　昭			
総合司会	◎佐々木金治郎	長尾　睦美		

記念事業計画特別委員会

◎中村　堅次	○福田　武男	○佐々木　昭	○村田　研一
○大西　信也	服部　隆志	中山　和朗	本宮　輝久
五十嵐　宏	酒井　宏	髙橋　都	上井　昭一
瀧澤　順久	曙　恒平	古谷　眞一	五十嵐桂一
長澤　邦雄			

△第１回実行委員会（2007/9/27西洋軒）

▽「40周年事業フォーラム」(2007/3/1)

物　故　会　員（過去10年間）

生前のご活躍を偲び、ご功績に感謝し、謹んでご冥福をお祈りします。

1984年８月入会。副会長、ロータリー財団委員長を歴任。ポール・ハリスフェロー表彰を受け、クラブ発展に尽力。1998年10月16日ご逝去。享年69歳

島田　　実氏

1986年12月入会。雑誌委員長を歴任し、100％３年連続出席するなどクラブ発展に尽力。2001年12月19日ご逝去。享年61歳

菊池精四郎氏

1982年３月入会。米山奨学会、ＳＡＡ、ポリオ・プラス、クラブ資料各委員長を歴任し、クラブの発展に尽力。1999年１月30日ご逝去。享年62歳

後藤重治氏

2002年７月入会。プログラム委員会に所属。2002年９月２日ご逝去。享年59歳

岡本義晴氏

チャーターメンバー（1968年６月）。第７代会長、副会長２回、10委員会委員長を歴任。マルチプル・フェロー表彰を受け、クラブ発展に大きく貢献。1999年11月20日ご逝去。享年84歳

近川宗信氏

チャーターメンバー（1968年４月）。第11代会長、副会長２回、幹事、７委員会委員長を歴任、ポール・ハリスフェロー表彰を受けるなどクラブ発展に大きく貢献。2004年10月2日ご逝去。享年78歳

浅利作造氏

1972年１月入会。第16代会長はじめ副会長、幹事各委員長を歴任。ポール・ハリスフェロー表彰を受けるなどクラブ発展に大きく貢献。2000年８月13日ご逝去。享年67歳

中浦忠男氏

1985年５月入会。環境保全委員会に８年、うち４年間委員長を歴任し、環境緑化活動に努め、クラブ発展に尽力。2004年11月16日ご逝去。享年74歳

中本陽三氏

チャーターメンバー（1968年４月）。第10代会長、副会長２回、幹事、各委員長を歴任。ポール・ハリスフェロー表彰を受け、クラブ発展に大きく貢献。2000年12月19日ご逝去。享年72歳

谷本和夫氏

1969年10月入会、1973年に退会、1976年７月に再入会。第13代会長、副会長、各委員会委員長を歴任。ポール・ハリスフェロー表彰を受け、クラブ発展に大きく貢献。2007年２月23日ご逝去。享年80歳

藤川昭三氏

感　謝　状

スポンサークラブ

札幌ロータリークラブ 殿

貴クラブは1968年千歳ロータリークラブ設立に当たりスポンサークラブとして多大なるご尽力をして下さいました　お陰様をもちまして当クラブも無事40周年の節目を迎えることができました

ここにその功績を称えるとともに深く感謝の意を表します

2008年４月27日

千歳ロータリークラブ
会 長 福　田　武　男

パストガバナー

2003～2004年度第2510地区ガバナー　佐藤　秀雄 殿

あなたは第2510地区ガバナーとして「手を貸そう」をテーマのもと卓越した指導力を発揮しロータリーの発展に多大な貢献をされました

よって創立40周年を迎えるにあたりその功績を深く称え感謝の意を表します

2008年４月27日

千歳ロータリークラブ
会 長 福　田　武　男

歴 代 会 長

第30代会長
藤 谷 信 弘 氏

第31代会長
大 沼 三 郎 氏

第32代会長
中 村 堅 次 氏

第33代会長
上井昭一氏

第34代会長
横田義弘氏

第35代会長
村松克重氏

第36代会長
佐々木　昭氏

第37代会長
服部隆志氏

第38代会長
中山和朗氏

第39代会長
五十嵐　宏氏

あなたは千歳ロータリークラブ会長として高い奉仕の理想を 胸に卓越したリーダーシップを発揮され クラブの発展と地域に多大な貢献をされました

よって創立40周年を迎えるにあたり その功績を称え感謝の意を表します

2008年4月27日

千歳ロータリークラブ
会長 福田武男

記念事業

◆ 千歳ロータリークラブ ◆

◇少子化対策支援で千歳市子育て総合支援センターに「図書及び書棚」を寄贈

2008年４月、千歳市子育て総合支援センターは、千歳市初の地域子育ての拠点として開設されました。同センターを利用する幼児・学童が日常的に本に触れ、読書の楽しさを身に付けてもらうために、幼児・学童用絵本（10万円相当）と環境整備のために書棚（20万円相当）を寄贈しました。

◇交通事故抑止対策で千歳地区交通安全協会に「交通安全広報車」を寄贈

社団法人千歳地区交通安全協会では、日夜、多発する交通事故防止と千歳市民への交通安全啓発活動を積極的に取り組んでおり、交通死亡事故減少に大きく貢献しています。交通安全啓発及び交通事故の抑止を図るための活動手段の一つとして「交通安全広報車」（100万円相当）一台を寄贈しました。

◇「千歳プロバスクラブ」設立支援（記念事業に準ずる事業）

官公庁をはじめ、企業等を定年などで第一線を退かれ、千歳の地を第二の人生の住処とする人が集い、交流と親睦の場を通じて地域社会づくりに参加するクラブとして、当クラブの設立に支援した。本年６月24日、27名の会員が参加し、北海道では札幌、旭川に次いで３番目として発足した。

◆ 千歳ローターアクトクラブ ◆

◇千歳市立図書館に「手づくり絵本」を寄贈

千歳ローターアクトクラブでは、「何か地域社会のためになるできることはないか？」と考え、地域の可愛い子供達のためにローターアクターが創作した話を基に「手づくり絵本」３冊を製作し、寄贈しました。

◇創立20周年記念「献血活動」の実施

春の行楽シーズンを控えて交通事故などによる手術用血液が不足することが予想されることから、創立20周年記念式典に出席するローターアクトクラブをはじめ、ロータリアンと会場のＡＮＡクラウンプラザホテル千歳社員の協力のもと、献血活動に参加しました。

祝　辞

「千歳クラブの積極的な活動に情熱を感じて」

国際ロータリー第2510地区ガバナー
酒　井　正　人　氏
（函館五稜郭ＲＣ）

ただ今ご紹介がありました酒井でございます。

3700地区韓国・大邱において開催の地区大会を終えまして、今朝、韓国を発ち、ただ今丸山淳士直前ガバナー、矢橋温郎エレクトとともに帰国し、直接、こちらにお伺いしました。

本日は、千歳ロータリークラブ創立40周年並びに千歳ローターアクトクラブ創立20周年記念にご案内とお招きをいただきましたことに厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。重ねてこのような盛大な式典が行われますことをお慶び申し上げます。

千歳ロータリークラブが二十歳の頃にローターアクトクラブを設立されましたが、今回、そのクラブがちょうど二十歳という成人式を迎える時期になり、本日、その成長の節目が現れた時ではないかと思います。

千歳ロータリークラブは、札幌ロータリークラブをスポンサークラブとして創立され、40年になった訳であります。今回、福田会長のご挨拶でプロバスクラブを作るというお話を伺いました。実は、このプロバスクラブは、北海道では、札幌はまなすと旭川の２つがありますが、今度、３つ目として創立を手掛けようとしておられる千歳クラブに対して、その熱意が感じ取れるところであります。

こちらのクラブの活動状況につきましては、式典のプログラムにも写真入りで載っており、先ほどいただきました新聞にも周年行事のことが載っております。特に分収造林事業というものを、いわゆる温暖化対策にもなるような「緑の事業」に取り組んでいることが特に眼を引く事業ではないかと思います。また、ローターアクトクラブでは、「手づくり絵本」の制作と贈呈に関してたいへん興味深く聞かせていただきました。今後のご活躍をお祈りするところであります。

さて、話は変わりますが、こんな文章はご存知でしょうか。

函館で暮らす14歳の少女のところに一匹の子犬がやって来ました。前足の片方だけが靴下を履いたような白いゴールデンレトリバーです。少女は、その犬に「ソックス」と名付けました。

この話は皆さんもよくご存知かと思いますが、函館を舞台にした映画であり、「犬と私の十の約束」というタイトルです。これはインターネットで流れている作者不明の「犬の十戒」という記事があり、それを映画化したものです。

この少女は、犬を飼うときに親に十の約束をして、「もしそれができるようであれば犬を飼ってもよい」と言われたのです。インターネット上では79万件ぐらいの記事が載っ

ておりまして、いろいろな解釈も出ていますが、ここにその中の一部を紹介させていただきます。

「私の一生は、10年から15年ほどしかありません。ほんのわずかな時間でもあなたと離れていることはつらいのです。私を飼う前に、どうぞそのことを考えて下さい。」「私は人間の言葉を話すことはできません。でもあなたの言葉を理解することはできます。どうぞ、話しかけて下さい。」「むやみに私を叩かないでください。私はあなたの骨を噛み切る歯をもっています。だけど私は噛み付かないと約束します。」という文章で始まっています。「十の約束」を全部を読みますと私に与えられた３分間の制限時間を超えますので、少しだけ紹介しました。たいへん犬好きにはたまらない珠玉の一編です。

なぜ、このようなお話をしたかと申しますと、ロータリーには「四つの約束」というものがあります。このことが最近、話題となっていることは皆さんもご承知かと思います。

2007年度版の手続要覧（日本語版）の一番後ろに「四つのテスト」が書き込まれました。これはどのようなことを意味しているかと言いますと、実は、クラブ定款第７条１節に、この四つのテストに違反した場合には、「会員の身分を失う」というニュアンスの文章が載っているためです。

これはスウェーデンから提案されたもので2007年の規定審議会で協議されまして、出席代議員の３分の２以上の賛成をもって書き込まれた文章です。これは日本から出されたのであればなんとなく分かるわけですが、これがスウェーデンから提案されたことが手続要覧に載ったということです。

「四つのテスト」について一つひとつ読み上げませんが、私たちは心の中で今の「犬の十戒」のように、ある約束をしてロータリー活動をしているのだと思います。どうぞ皆様、もう一度そのことを思い出し、それがいかに重要な位置を占めているかについてご理解いただくともに、これからのロータリー活動に意味を込めて活動していただきたいと思います。特に、本日、40周年を迎えられました千歳ロータリークラブ、そして20周年を迎えられました千歳ローターアクトクラブの皆様方には、このことを心において、今後、ますますのご活躍をご祈念申し上げます。

結びに、本日、お集まりいただきました皆様のご健勝とこれからのご活躍をお祈りするとともに、千歳ロータリークラブと千歳ローターアクトクラブのますますのご発展をお祈りし、私の挨拶といたします。

本日は、おめでとうございます。

節目の年を祝して

千歳市長　山　口　幸太郎　氏

千歳ロータリークラブが創立40周年、千歳ローターアクトクラブが創立20周年という、それぞれ大きな節目の年を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。

千歳ロータリークラブにおかれましては、1968年（昭和43年）にクラブとして発足以来、地域において緑化運動の推進、交通安全の街頭啓発、外国人留学生への支援などの多岐にわたる社会奉仕活動を積極的に展開されており、長年にわたる福田会長をはじめ歴代会長並びに会員皆様の熱意とご努力に対しまして、心から敬意を表します。

また、千歳ローターアクトクラブにつきましても、1988年（昭和63年）の設立以来、会員相互の親睦を深めながら、チャリティーバザーやいずみ学園への訪問などの社会奉仕活動を続けておりこのような両クラブの活動は市が取り組んでおります「市民協働によるまちづくり」にかなうものであり、日ごろからの両クラブのご尽力に対しまして深く敬意を表し、感謝を申し上げます。

さて、本年、市制施行50周年の節目の年を迎えます千歳市は、国立公園支笏湖をはじめとする豊かな自然環境や新千歳空港を核とした優れた交通アクセスなどを背景に発展を続け、人口も約９万３千人を数える道内では数少ない人口増加都市となっています。

近年、地方行政を取り巻く環境は極めて厳しく、市では将来に亘り安定的で持続可能な財政基盤の構築を目指し、財政健全化対策を推進しているところでありますが、このような中にありましても、本市が有する多様な特性・優位性を活かす「子育て・教育」「企業誘致」など６分野で構成する重点施策を展開することにより、まちの活性創造につなげているところであります。

本年７月には、Ｇ８サミットの公式行事である「Ｊ８（ジュニア・エイト）サミット2008千歳支笏湖」が本市を舞台として開催されます。この千載一遇の機会に各国から訪れるお客様を市民総ぐるみで歓迎し、様々な交流を図る中で、ふるさと千歳を世界に発信してまいりたいと考えておりますので、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

終りにあたり、このたびの節目の年を契機として、千歳ロータリークラブ並びに千歳ローターアクトクラブの更なる飛躍と会員皆様のご健勝・ご活躍を祈念申し上げまして、お祝いのことばといたします。

「地域社会のニーズに応えた奉仕活動に敬意」

札幌ロータリークラブ（スポンサークラブ）
会　長　髙　薄　浩　志　氏

ただ今ご紹介にあずかりました札幌ロータリークラブの本年度会長を務めております髙薄でございます。

この度、お招きをいただきましたので、札幌クラブを代表して勝木幹事とともに御祝いに馳せ参じて参りました。

さて、千歳ロータリークラブさんが本日、記念すべき創立40周年を迎えられましたことをまずもってお祝い申し上げますとともに、記念式典がこのように盛大に挙行されますことを心からお喜び申し上げる次第でございます。

千歳クラブさんが1968年（昭和43年）に創立されました折、私ども札幌ロータリークラブがスポンサークラブとしてお手伝いさせていただいたと伺っており、たいへん光栄に存じております。爾来、今日に至るまで国際ロータリーが提唱する「奉仕の理想」の実現のため地域社会のニーズに応え、様々な奉仕活動を実践して来られました。一口に40年と申しましても、この間、目まぐるしく変化する社会情勢の中で、何かとご苦労があったことと思いますが、歴代の会長さんを中心とする会員の皆様が一致団結し、「奉仕の道」を歩んで来られたことにより、今日、この輝かしい歴史と伝統が築かれたのであります。また、過去には地区ガバナーを輩出するなど、2510地区のロータリークラブの発展にも多大な貢献をされました。ここに、改めて深く敬意を表する次第でございます。

世界の120万のロータリアンは、奉仕の理念のもとに、強い絆で結ばれ、世界の人々の幸福と平和な社会の構築のための、大きな力となっています。ロータリー財団は、様々なプログラムを用意し、また、数多くのプロジェクトを長年にわたって実践しております。特に、ポリオ撲滅計画では大きな成果を挙げています。その他、発展途上国に対し、食糧・水保全・医療・教育そして地球温暖化防止の一助となる植林など、多岐にわたって支援しています。これらに費やす多額な資金はロータリアン一人ひとりからの浄財によるものです。現在、人類が地球的規模で抱えている諸問題に国際ロータリーはずっと以前より取り組んできました。この様にロータリーは、一地域に限らず国際社会に対しても奉仕を実践して来ました。私たちロータリアンは、高い倫理的水準を維持し、本年度の国際ロータリーのテーマである「Rotary Shares」のもとにさらに奉仕活動を推進していく責務を担っています。ともに手を携えて進んで行こうではありませんか。

結びになりますが、千歳ロータリークラブさんの創立40周年記念に対し重ねてお祝い申し上げますと共にこの40年の歴史を礎に更なる発展を遂げられますよう、併せて、ここにご参会の皆様の今後ますますのご健勝とご活躍を心からご祈念申し上げまして、私のお祝いのご挨拶とさせて頂きます。本日は、誠におめでとうございました。

「共同提唱こそがアクト活動に活力を」

地区ローターアクト委員会
委員長　五十嵐　桂　一　氏
（千歳ＲＣ）

皆様、こんにちは。ただ今ご紹介いただきました五十嵐です。よろしくお願いします。

2510地区ローターアクト関係者を代表いたしまして、ひと言お祝いを申し上げます。

昭和の最後に誕生いたしました、地区内10番目のクラブが、本日、創立20周年を迎えることとなりました。心よりお祝い申し上げます。

さて、当地区内では、ローターアクト活動が弱体化する一方ですが、その中で、千歳ローターアクトクラブは、この20年間、ほとんど一度も、存亡の危機に立つこともなく、この日を迎えられたことは、まさに驚きに値することであります。今年度末には、歴史あるローターアクトクラブがまた一つ休会することとなりました。

今日は、酒井ガバナーをはじめ、パストガバナー、ガバナーエレクトもお見えになっておられますが、地区のローターアクト委員会といたしましては、この千歳ローターアクトクラブを、地区内の見本といたしまして、複数のロータリークラブが提唱するローターアクトクラブを今後の活動の指針としたいと考えております。数年前から、恵庭ロータリークラブが共同提唱をはじめられたことは、まさにご英断そのものです。

ローターアクト活動とは、いかにアクトが活動したかではなく、いかにロータリーが彼らにチャンスを与えたのかが問われています。そして、次年度からは、新たに千歳セントラルロータリークラブが３番目の提唱クラブとして加わっていただけるということを、次年度ガバナー補佐の羽芝様より、ご連絡をいただいております。千歳ローターアクトクラブのますますの発展を期待するとともに、三つの提唱ロータリークラブに今後のご支援をよろしくお願い申し上げます。

最後に、私個人の話になりますが、千歳ローターアクトクラブOB の一人として、この場でこのように祝辞を述べる機会を得ましたことを、たいへん誇りに思っています。皆様、ありがとうございました。そして、皆様おめでとうございます。

「自然体での交流で活力を」

友好クラブ　神戸南ロータリークラブ
会　長　中　右　靖　雄　氏

ただ今ご紹介をいただきました神戸南ロータリークラブの会長を致しております中右（なかう）と申します。

昨年３月、福田会長様、前年度幹事の高橋都さんに瀧澤さん、羽山さんの４名の方が突然、神戸南ロータリークラブにお越しになりました。一昨年、新たに神戸空港が完成したことで千歳ロータリークラブも新千歳国際空港があるということで、空港と空港が取り持つ隣同士になるので、「友好クラブとして手を結びませんか」とのお話がありました。

神戸南ロータリークラブは、一風変わったクラブでありまして、「ロータリーらしくないロータリー」を目指しておりますので、「堅苦しいことはやめよう」と、皆さんに話をしてきましたところ、突然、「どこかおいしい肉さんあらへんか」と言うことが始まりで、こんな気さくな雰囲気の会長さんが、また４名の方々が来られたものですから、このような雰囲気の方々であれば、友好クラブとして提携してもいいのではないかとの感じを持ったものでした。

昨年４月に、私どもも朝、神戸空港を出て、千歳に参りまして、支笏湖の丸駒温泉旅館でいろいろお話をしたところでした。温泉に入り、裸のお付き合いもさせていただき、このような仲となりました。

６月に前年度の五十嵐会長さんと神戸南の前年度会長の中谷会長との間で友好クラブとして、「肩ひじ張らないで自然体の中で楽しいロータリーをお互いに見いだそう」ということで締結させていただきました。私どもも神戸から千歳に参るにあたりまして、今日はじめて公式の場に出させていただいています。

取りあえず、友好ロータリークラブとして、千歳ロータリークラブの創立40周年記念式典、まことにおめでとうございます。千歳ロータリークラブは40年の「実績と歴史」のある、地域社会に密着した活動をされている素晴らしいクラブであり、神戸南ロータリークラブと「友好クラブ」であることを式典に参加した私達はたいへん「誇り」に感じ、感激しております。また、昨日も記念ゴルフ大会にお招きいただきましたことも併せて御礼申し上げます。今日は、神戸南クラブから14名の仲間が集まっております。

千歳ロータリークラブが、今後、ますます五十年・百年と、また、千年というお話も出ていますが、そこまでご活躍・発展なさいますことをご祈念申し上げまして、御祝いの言葉に代えさせて頂きます。

祝　電

夢！地域とともにある活動に敬意

千歳ロータリークラブは1968年４月に創立以来、40年の節目の年を迎え、本日ここに記念式典が盛大に開催されましたことに心からお祝い申し上げます。

この40年の間、奉仕の理想実現のための千歳の地において、地域にそして世界に奉仕の輪を広げ、特に地球にやさしい環境づくりのために分収造林「ロータリーの森林（もり)」事業は他に類のない活動であり、貴クラブの伝統と実績は高く評価されるものであります。

今後とも、皆様の地域に根差した活動を展開され、また、「千歳プロバスクラブ」が地域の方々との大きな架け橋になることを期待し、千歳ロータリークラブの更なる発展を祈念して、お祝いのことばといたします。

（敬称略・順不同）

内閣官房長官・衆議院議員		町村信孝
札幌信用金庫	理事長	太田　尭
札幌ロータリークラブ	会長	髙薄浩志
札幌大通公園ロータリークラブ	会長	菅原秀二
小樽銭函ロータリークラブ	会長	嶋谷公幸
美唄ロータリークラブ	会長	吉村誠二
妹背牛ロータリークラブ	会長	真鍋　剛
札幌北ロータリークラブ	会長	大西　勲
札幌はまなすロータリークラブ	会長	野村勝隆
函館ロータリークラブ	会長	太宰昌文
函館セントラルロータリークラブ	会長	飯田義雄
千歳ローターアクトクラブＯＧ	第15代会長	黒坂幸子
全日本プロバス協議会	会長	中村　健

メッセージ

千歳ロータリークラブ40周年によせて

1999年度財団奨学生　小　林　　愛　氏

千歳ロータリークラブ創立40周年記念、心よりお祝い申し上げます。

私が９年前に千歳ロータリークラブからフランスへ留学させていただいた際、顧問ロータリアンとしてお世話になりました福田先生が会長をお務めとのことで、是非、出席させていただきたかったですが、残念ながら叶いませんでした。代わりに手紙で近況をお伝えします。

３年間、北海道で教員を勤め、現在は東京に移り、教育関連のシンクタンクで研究員をしています。

仕事の内容は、世界の教育動向のアンテナを張り、日本に紹介したり日本に導入したりするための研究をして社会に発信することです。現在は、大学・教育機関と連携し、世界標準で定義されている「現代を生きる人の求められる能力」を、日本の義務教育段階で育成するための研究をしています。また 「社会人基礎力」の定義について、国際調査を行っています。

世界と日本をつなぐという志はロータリー奨学生としてフランスで学んだころと変わっていません。今後も研鑽を積み、また、ご報告できればと考えています。

「社会奉仕」というロータリー精神は忘れていないつもりの私ですが、昨今、社会問題となっています「晩婚化」や「少子化」については、全く貢献できておりません。仕事に打ち込み過ぎた31歳・独身です。

ロータリーの「職業を通じて社会に奉仕する」という精神も、貫き過ぎると大変なことになることがわかりました。こちらの方もそろそろ頑張っていかねばと思っています。今後ともご指導の程お願い申し上げます・

千歳ロータリークラブが、今後も多くの奨学生を世界に送り出しながら、ますます発展されることをお祈り致しております。本日はまことにおめでとうございます。

分収造林「ロータリーの森林（もり）」（映像紹介）

ここで私達、千歳ロータリークラブが16年間実施してきた「ロータリーの森林（もり）」について映像を交えてご紹介いたします。

この夏、「Ｊ８サミット千歳支笏湖」が開かれる支笏湖に通じる道の途中、国立公園の入口に北海道森林管理局から80年契約で土地をお借りし、一つの森をつくりました。

当時、環境問題は南米アマゾンに代表される森林面積の減少や砂漠化が話題の中心でした。私たちは、「森をつくることは水をつくること」と考え、この事業をスタートさせました。当日（1992年（平成４年）５月17日）は、会員とその家族、ローターアクトクラブのメンバーなどで7,820本のアカエゾ松を植林しました。

【丹治秀一・千歳クラブ分収造林組合長談】

植林するにあたり、どの木にするかを考えました。カラ松は50年で収穫できるから、その方がいいとも思いましたが、その当時、緑化木が非常に必要に迫まられていた時ですから、緑化木としてはアカエゾ松が一番適しており、将来を見越した場合、非常に貴重価値の高い木であると判断して、これを植林木として選んだものです。

アカエゾ松の葉は目立たないような姿で落ちます。春には変わります。それが上でなく裏の葉から落ちていき、あまり目立たないことから、緑化木に一番適していると言われています。今、植林したアカエゾ松が成長し、並んだ姿を見て安堵感がありますね。

京都議定書の採択の一方、環境問題の話題は、「地球温暖化」「CO_2削減」に移りましたが、森林の育成はそのどちらにも有効なことが科学的に証明されています。80年先をみつめ、私たちは毎年この森を育てています。

80年経ったら素晴らしい森になっていると思います。ただ台風などによって倒れさえしなければ大丈夫です。アカエゾ松は50年で十分な太さになり、80年経てば、太さは50㎝から80㎝になり、背丈も25ｍにもなります。アカエゾ松はバイオリンやギターの表板の素材として最適です。切った木は千歳の町に貢献していくと思います。その90％は千歳市で活動しているロータリアンと千歳の住民に還元されることになります。

恐らく誰も見ることのできない未来に向けて、定期的な下草刈りやつる切り、間伐を行い、次の世代にそのバトンを渡します。いつの日かバイオリンやギターに姿を変え、世界中を旅してくれることを夢見ながら……

プロバスクラブ設立宣言

千歳プロバスクラブ設立準備委員会
委員長　山　田　睦　雄

私たちロータリアンは、日頃、地域社会奉仕について、地域の現実的なニーズに合わせた課題を探求し、必要性を感じた段階で、効果的に実践する活動を展開いたしております。

千歳市は、「北海道一若い街」です。つまり住みよい、暮らしよい街でもあります。同時に自衛隊をはじめ各種大企業の進出で、全国各地よりの人材移入も多く、北海道でも稀に見るユニークな町でもあります。この千歳市には、各界各層で活躍された有能な人材が多くお住まいしておられます。

千歳ロータリークラブは、社会奉仕活動の一環として、地域特性を感知し、地域社会にアクションを仕掛けるプログラムとして「プロバスクラブ」の設立について、数年前より準備して参り、この度の創立40周年を機に設立を宣言する運びとなりました。

なお、設立に当たって市内各界から本日ここにおられます６名の方に発起人をお引き受けいただき、６月末に設立を目指して、準備をしていただくことになりました。

ここに発起人をご紹介いたします。

代　表	元千歳基地	司令	朝倉　範夫様
幹　事	千歳平安閣	役員	山田三重子様
	千歳市立図書館	館長	山口　郁夫様
	千歳を知る会	会長	榊原　武雄様
	前北海少年院	院長	加藤　正男様
	元千歳市立泉沢小学校	校長	守田　勝栄様

以上、６名の発起人の皆さんにより、広く会員を募り、設立をして参ります。詳細につきましては、お手元のプログラムに入れております「千歳プロバスクラブ設立趣意書」をご参照いただければ幸いです。千歳市の貴重な財産として末永く、温かく見守っていただきますようお願い申し上げ、設立に当たってのご挨拶といたします。

千歳プロバスクラブ設立発起人会
代　表　朝　倉　範　夫

千歳ロータリークラブ創立40周年及び千歳ローターアクトクラブ創立20周年記念を迎えられ、心からお祝い申し上げます。また、日頃、皆様方の地域社会への奉仕活動に敬意を表します。

さて、貴クラブの創立40周年記念行事として「千歳プロバスクラブ」の設立に当たり、その発起人として我々６名が指名を受けました。大変重任ではあり、緊張しておりますが、皆様方の適正なご指導とご支援によりまして皆様のご期待に添えるような結果を出していきたいと思っておりますので、どうかよろしくご支援ご指導の程お願い申し上げます。

本日はありがとうございました。

記念式典閉会のことば・点鐘

閉会のことば

式典委員長　曙　　恒　平

日曜日のなにかとお忙しいところ、式典にご参加をいただきましてありがとうございました。本日いただきましたお祝いのお言葉を、そして心強いご支援の言葉を励みとして、これからもロータリー運動を進めて行きたいと思います。

それでは、以上をもちまして、千歳ロータリークラブ40周年並びに千歳ローターアクトクラブ創立20周年記念式典を閉会とさせていただきます。

本日はどうもありがとうございました。

閉会点鐘

千歳ローターアクトクラブ
会　長　相　川　真一郎

諸事お知らせ

ＳＡＡ委員長　小笠原　　良

長時間にわたる記念式典にご参加いただきまして、まことにありがとうございます。続いて行う記念祝賀会ですが、この会場において行います。祝賀会の準備がございますので、たいへんお疲れのところご迷惑をおかけいたしますが、ロビーの方で15分程度お待ちいただきますようお願いいたします。

なお、お待ちいただきます間、フリードリンクを準備いたしておりますので、どうぞご利用の程お願いいたします。

祝賀会次第

2008年（平成20年）４月27日（日）
場所　ＡＮＡクラウンプラザホテル千歳

開　会　　16：45

（敬称略）

○開会のことば　副実行委員長　**中　山　和　朗**

○開会のあいさつ　会長エレクト　**末　広　　孝**

○来賓あいさつ　千歳商工会議所　会頭　**廣　重　孝　徳**

○祝　　杯　北海道議会議員　**米　田　忠　彦**

《　祝　　宴　》

○記念ゴルフ大会成績発表　記念ゴルフ大会委員長　**五十嵐　　宏**

○アトラクション　ピアノ　**斉　藤　真佐子**

ビオラ　千歳ローターアクトクラブＯＧ　**後　藤　美和子**

○謝　　辞　クラブ会長　**福　田　武　男**

○万歳三唱　第2510地区第７グループガバナー補佐　**久　野　　等**

○ロータリーソング《手に手 つないで》

○閉会のことば　総務総括委員長　**服　部　隆　志**

終　了　　18：00

祝賀会

合同祝賀会は盛大に開く

神戸南ＲＣも参加し、和気あいあいの中、親睦と友情が広まる

2008年（平成20年）４月27日、千歳ロータリークラブ創立40周年記念及び千歳ローターアクト創立20周年記念式典に引き続き、祝賀会がＡＮＡクラウンプラザホテル千歳で盛大に行われた。

◇式典終了後、休憩をはさみ16時45分に祝賀会が開始され、中山和朗副実行委員長が「会員一同、心を込めて準備いたしました。思い出話に花を咲かせ、大いに歓談を」と開会のことばあり、続いて、末広　孝会長エレクトから「多くの来賓と各クラブ会員をはじめ、遠くは神戸南ＲＣの皆さん、そしてローターアクトの皆さんのお越しをいただき、心から歓迎します。次の10年への新しい第一歩となります。時間の許す限りごゆっくりご歓談いただき、親睦の輪を広げていただきたい」と開会のあいさつがありました。

◇続いて来賓を代表して、廣重孝徳 千歳商工会議所会頭が「認証状伝達以来40年、歴代会長の指導の下で会員相互の絆を深め、広く、強くロータリーの名を高め、大きな目的に向かって前進し、活動していることに敬意を表します」とクラブ活動に高い評価を述べられ、併せて「1970年から38年間続いた優良・永年勤続従業員表彰にあたり、ロータリー会長特別表彰を行っていただきに感謝」と謝意があり、「今後、ロータリー活動を通して千歳市の社会、経済、文化の発展への一層の貢献を果たしたい」とのあいさつがありました。

◇次いで米田忠彦北海道議会議員から「ロータリー活動を通じて千歳市民に潤いと心の拠り所をもたらしながらの活動に敬意と感謝をしています」とのあいさつがあり、併せて、「参会者のご健勝とご多幸を！」と祝杯の音頭をとり、祝宴に入りました。

祝宴に入ると会場には斉藤真佐子さんが弾くピアノと千歳ローターアクトクラブＯＧの後藤美和子さんによるビオラ演奏が流れ、心休まる雰囲気の中で祝宴が進みました。

◇五十嵐 宏記念ゴルフ大会委員長から記念ゴルフ大会の個人成績が発表され、成績が発表されるごとに大きな拍手と祝福の歓声が飛び交い、会場のボルテージが上がり、その中で優勝した千歳セントラルクラブの加藤正志氏による「上手な方々が多い中で優勝ができ、また、高価な景品をいただきありがとうございました」との優勝の弁に大きな拍手が贈られました。

◇祝宴が進む中、突然、５月に入会予定の夏山健治氏が紹介され、壇上で酒井正人地区ガバナーとの握手タイムもありました。酒井ガバナーから「奉仕は人間だけが自らできる行為である。いわゆる人間の証が奉仕である」と入会予定者に激励の言葉を贈るというハプニングもありました。

祝賀会では祝電の披露があり、続いて1999年度財団奨学生の小林 愛さんから寄せられたメッセージが紹介されるなど、ご来賓や遠来の神戸南ＲＣをはじめとする各地のロータリアン、ローターアクト会員それぞれが、和気あいあいの中で友好と親睦の輪を広め、楽しいひと時を過ごしました。

◇福田武男会長から式典及び祝賀会にご出席いただいた皆さんに対して、ポール・ハリスによる1944年の世界大会でのメッセージを引用して不手際な点や失礼な点は「善意」「寛容」の心を持ってお許しを願うと共に、「これからも他人に対して思いやりを持ち、他人の役立つということ、すなわち奉仕に向かって邁進していきたい」との決意表明と謝辞がありました。

次いで、久野 等第2510地区第７グループガバナー補佐が「千歳ロータリークラブ並びに千歳ローターアクトクラブの今後ますますのご発展をご祈念し、万歳三唱をしますが、特に、ローターアクトの皆さんは大きな声を出して下さい」と呼びかけ、万歳三唱をしました。

最後は、出席者全員が手をつないで出席者の大きな輪をつくり、恒例のロータリーソング《手に手 つないで》を斉唱し、締めくくりました。

最後に服部隆志 総務総括委員長が「多くの皆さんのご参加により、無事、終了したことに心から感謝を申し上げます。遠路、ご参加いただきました友好クラブ・神戸南クラブの皆さんには記念式典に花を添えていただいたことに感謝します。」と謝意と閉会のことばを述べ、終了しました。

◇女性入会の門戸が **【こぼれ話】**

ポール・ハリスによるＲＣの創設以来、ＲＩでは女性会員の入会が制限されていたが、1987年（昭和62年）４月、米国最高裁判所が違憲判決を下し、ＲＩが敗訴した。ＲＩ理事会では、1989年規定審議会においてクラブ会員組織に関するＲＩ定款・細則から「男子」という字句を削除する制定案が採諾され、女子会員の入会が可能となった。（千歳ＲＣ会報第929・985号　ロータリー情報　高田昭治パスト会長）

開会のことば

思い出話に花を咲かせて、歓談を

副実行委員長　中　山　和　朗

本日は記念祝賀会にご出席をいただきまして、たいへんありがとうございます。厚く御礼を申し上げます。会員一同心を込めて準備させていただきました。

思い出話に花を咲かせ、どうぞごゆっくりとさらに交流を深めていただきますようお願い申し上げ、開会とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

歓迎のあいさつ

次の10年に向かっての新しい第一歩を

会長エレクト　末　広　　孝

本日は千歳ロータリークラブ創立40周年並びに千歳ローターアクトクラブ創立20周年記念式典にご出席いただき、その上、数々のお祝いの言葉を賜り、誠にありがとうございました。また、私どもの友好クラブであります神戸南ロータリークラブの皆様には、遠路、多数の方のご出席をいただき、ありがとうございました。

千歳ロータリークラブも本年7月より41年目に入ります。今まさに次の10年に向かい第一歩を踏み出すところであります。今後ともご支援ご鞭撻の程よろしくお願いします。

これより懇親会に入ります。時間の許す限りごゆっくりご歓談いただくようお願いいたします。本日は、誠にありがとうございます。

来賓あいさつ

会員相互の絆による地域貢献に敬意

千歳商工会議所
会　頭　廣　重　孝　徳　氏

千歳ロータリークラブ認証40周年を、心からお慶びとお祝いを申し上げます。

貴クラブにおかれましては、1968年の認証状伝達から40年、千歳ロータリークラブ歴代会長様の指導の下に会員相互の絆を深め、広く、強固に千歳ロータリークラブの名を高め、大きな目的に向かって前進されておりますことに謹んで敬意を表する次第であります。

千歳市のそれぞれの分野の指導者としてご活躍されております皆さまが会員として入会され、ロータリークラブの理念であります、「社会奉仕と国際親善」を標榜して、広く事業活動を行っておりますことは、誠に慶賀にたえないところであります。

また、永年にわたり、千歳商工会議所が執りおこなっております「従業員表彰式」におきましても、千歳ロータリークラブ会長様が毎年ご出席くださり、特別表彰として商工会議所会員事業所勤務の社員に対し表彰状と記念品が贈られております。あらためて感謝申し上げる次第であります。

ここに謹んで認証40周年をお祝いするとともに、今後ますますのご活躍を続けられまして、千歳市の社会、経済、文化の発展伸長にご貢献くださいますようお願い申し上げます。

千歳ロータリークラブ様のご繁栄と会員の皆さまのご健勝・ご幸運をご祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。おめでとうございます。

祝　杯

クラブ活動は市民の心の拠り所

北海道議会議員

米　田　忠　彦　氏

ただいまご紹介にあずかりました、北海道議会議員の米田でございます。たいへん僭越でございますが、ご指名を頂戴いたしましたので、祝杯の音頭を取らせて頂きます。

まずもって、本日は、「千歳ロータリークラブ」さんが、めでたく創立40周年を、また「千歳ローターアクトクラブ」さんが、めでたく創立20周年を、それぞれお迎えになられまして、酒井ガバナー様をはじめとして、遠くは「神戸地区」からも、さらに全道各地から多数の仲間の皆様方が参加をされまして、今回の記念すべき日を心から祝福していただく中で、このように盛大に記念式典並びに記念祝賀会が開催されましたことを心よりお慶び申し上げます。

「千歳ロータリークラブ」さんのご活躍振りにつきましては、今更申し上げるまでもなく、いろいろな機会を通じて、市民の皆様の心に潤いを与え、心の拠り所として、常に奉仕の精神で、社会貢献されておられることに対して、心より敬意を表し、感謝を申し上げます。

両クラブの益々のご隆昌・ご発展並びに、ご参加してくださった各地区ロータリークラブさんの益々のご隆昌・ご発展と、本日ご出席を頂きました皆様方のご健勝、ご活躍並びに、ご家族皆様のお幸せを心よりお祈り申し上げまして、祝杯の音頭を取らせて頂きますので、よろしくご唱和の程、お願い申し上げます。

それでは、「千歳ロータリークラブ」さんの創立40周年、そして「千歳ローターアクトクラブ」さんの創立20周年を祝して「乾杯！」。

おめでとうございました。

祝　　宴

記念ゴルフ大会成績発表

記念ゴルフ大会委員長　五十嵐　　宏

個人成績発表（別掲）

アトラクション

ピアノ演奏　　斉　藤　真佐子 様

ビオラ演奏　千歳ローターアクトクラブＯＧ 後　藤　美和子 様

新入会員予定者紹介

新入会員　夏山　健治 氏（ケーエヌ三幸㈱代表取締役社長）

酒井地区ガバナーのことば

本日は、ライオンズの方、ソロプチミストの方、ＪＣの方、そしてローターアクトの方、それに新しくできるプロバスクラブの方もお見えであります。すべての方の共通することでありますが、「奉仕は人間だけが自らできる行為である」と言えます。人間でなければできないことなのです。いわゆる人間の証が奉仕であるとも言えます。その超我の奉仕を約束して、今ここにメンバーになろうとしている方に激励ことばを贈りたいと思います。よろしくお願いいたします。

謝　辞

「善意」と「寛容」の心で。ご支援に感謝

千歳ロータリークラブ
会　長　福　田　武　男

本日は、千歳市長 山口幸太郎様をはじめご来賓の方々、また国際ロータリー第2510地区ガバナー 酒井正人様をはじめ多くのロータリアンの皆様、そしてローターアクトの方々には記念式典・祝賀会にたいへん長時間にわたりまして、最後までご臨席をいただき、まことにありがとうございました。

式典の時の式辞と違いまして原稿がありませんので少々長くなりますが、ご容赦願います。会を閉めるにあたりまして、一言、ロータリーの創立者 ポール・ハリスの言葉をご紹介いたします。

ＲＩが創立されて39周年の1944年の第二次世界大戦真っただ中のことでしたが、その時の世界大会の中でのメッセージだと思います。

『ロータリーとは何でしょうか？
ロータリーとは一体何でしょうか？
多くの国々のロータリアンがこぞって答えます
しかし同じ答えは一つもありません
共通点は一つもないのでしょうか？
あります
一つだけあります
それは大きなオルガンの低い雑音のようなものです
遠くで浜辺に砕ける波の音のようなものです
ロータリーの多種多様な活動の下に変わらぬ基調があります
善意、善意、善意という基調です』

本日の式典及び祝賀会を行うに当たり、会員一同、ご出席いただきました皆さんに心からのお持てなしをしようとか頑張って参りました。しかし、おそらく不手際の点もありましたし、失礼の段も多々あったと思いますが、このポール・ハリスの言葉の「善意」「寛容」の心を持ってお許しをいただければ幸いであります。

我々、千歳ロータリークラブは、これからも「他人に対して思いやりを持つ」、それから「他人の役に立つ」ということ、すなわち「奉仕の理想に向かって邁進していきたい」と思います。これからもご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。

最後になりますが、本日、ご臨席いただきました皆様のご健康とますますのご繁栄をご祈念申し上げてお礼の言葉とさせていただきます。

本日はまことにありがとうございました。

万歳三唱

ますますのご発展を心から祈念して

国際ロータリー第2510地区

第7グループガバナー補佐　久　野　　等　氏

千歳ロータリークラブ創立40周年並びに千歳ローターアクトクラブ創立20周年記念、おめでとうございます。ここではおいしいキリンビールを飲んでおりましたが、恵庭にお越しの節はサッポロビールが一番です。

千歳ロータリークラブと千歳ローターアクトクラブがいやさかに栄えること、また、本日ご出席のご来賓をはじめロータリークラブの会員皆様のご健康とご繁栄をご祈念し、万歳三唱いたしますのでご唱和ください。特にローターアクトクラブは大きい声を出していただきたいと思います。

千歳ロータリークラブ、千歳ローターアクトクラブの今後、ますますのご発展を祈念し、「万歳！」「万歳！」「万歳！」

閉会のことば

多くの友情に支えられ記念行事終了に感謝

総務総括委員長　服　部　隆　志

日頃ご交誼をいただいておりますロータリアンそしてローターアクトの皆さんをはじめ、山口千歳市長さんや地元の関係諸団体の皆様には日曜日にもかかわらず、このように大勢駆けつけていただき、我々の記念行事にご参加していただきました。本当にありがとうございました。お陰をもちまして無事終了できることをこの場をお借りして厚く御礼を申し上げます。加えまして、友好クラブである神戸南ロータリークラブの皆さん、わざわざ北海道まで足をお運びいただき、我々の記念式典に花を添えていただき、感謝申し上げます。このあと、お気をつけてお帰りいただきたいと思います。

最後になりましたが、皆様方のご健康とご健勝をご祈念申し上げ、お礼のご挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

写真で見る祝賀会

米田忠彦北海道議会議員の「乾杯」の発声

酒井パストガバナーら談笑

ピアノ斉藤真佐子さん、ビオラ後藤美和子さん

美味しい料理をいただきます

交流の場・談笑

和気あいあいの雰囲気の中で

新鮮な魚介類をチョイス

美味しそう！いただきます

写真で見る祝賀会

神戸南ＲＣ米谷パストガバナーと皆さん

緊張の面持ちで……

ピースサインの好きな皆さんです

皆さんの笑顔が素晴らしいですね

皆さんが揃ったところで！

ローターアクトＯＢ・ＯＧの皆さん

会員ご夫人も参加、お手伝いも頂きました

ご夫婦で仲良く

写真で見る祝賀会

ローターアクトの皆さん

交換留学生とローターアクトの皆さん

久野　等地区ガバナー補佐の発声で万歳三唱

会場いっぱいに大きな輪が……《手に手つないで》

《手に手つないで》を歌い、友好の輪を

会場いっぱいの大きな輪が……《手に手つないで》

「ありがとうございます」の気持ちでお見送りを

丸山直前ガバナー「ヤアー良かったよ」と

写真で見るゴルフ大会

戦い前、全員集合

「準備ＯＫ」、事務局です。

紅一点！

最終スタートで～す。

スタート前の神戸南ＲＣの皆さん

強豪を倒し優勝した加藤正志氏（千歳セ）に豪華景品を贈る五十嵐宏大会委員長

創立40周年記念新聞広告　千歳民報　2008年（平成20年）4月25日

国際ロータリー第2510地区第7グループ千歳ロータリー会員

北海道ガス株式会社千歳支店
支店長　合月　宏

協業組合カンセイ
代表理事　曙　恒平

医療法人社団桐仁会 浅沼皮膚科医院
院長　浅沼　廣幸

株式会社浅利商店
代表取締役　浅利　美恵子

株式会社白光舎
代表取締役　五十嵐　桂一

有限会社五十嵐理容院
会長　五十嵐　宏

キリンビール株式会社千歳工場
工場長　井上　勝訓

有限会社今村花店
代表取締役　今村　静男

千歳アウトレットモール レラ
総支配人　入江　武人

株式会社西洋軒
代表取締役　岩崎　暉久

千歳医師社
代表　大澤　雅松

タイセイ整骨病院
院長　大西　信也

有限会社清報舎
代表取締役　大沼　千枝子

株式会社 小笠原商店
代表取締役社長　小笠原　良

北海道電力株式会社千歳支社
支社長　尾崎　伊智朗

医療法人社団 尾谷病院
理事長　尾谷　透

株式会社オバラ
代表取締役　小原　徹夫

有限会社番屋（居酒屋）
代表取締役　梶原　勝

新鮮魚貝と炭火焼の店「大地の恵み」
加藤　隆

株式会社装苑
会長　加藤　武仁

有限会社フジ燃商
代表取締役　加藤　輝明

中央運輸株式会社
代表取締役　上井　昭一

有限会社川端
代表取締役　川端　清

有限会社千歳スポーツ
代表取締役　喜多　清皓

株式会社千歳水道設備
代表取締役　木村　照男

株式会社NTTドコモ北海道
蔵井　敦人

株式会社Mariage in Bellco 千歳
取締役総支配人　今野　良紀

株式会社豊輪
代表取締役会長　齊藤　公彦

株式会社彩光
代表取締役　齊藤　博德

株式会社ダイナックス
常務監査役　堺　多一郎

酒井　宏

社団法人 千歳観光連盟
常務理事　榊原　潤

ささき農園
代表　佐々木　昭

九駒温泉株式会社
代表取締役　佐々木金治郎

札幌信用金庫千歳支店
支店長　佐藤　信明

株式会社ジャネット
代表取締役　佐藤　晴一

佐藤・高橋司法書士合同事務所
所長　佐藤　秀雄

ANAクラウンプラザホテル千歳
ホテル支配人　下山　徹哉

株式会社よみうりメディアサービス
代表取締役　末広　孝

北海道テクニカルシステムエンジニア株式会社
ちとせ電器料理販売株式会社
代表取締役　菅原　文雄

北央三菱自動車販売株式会社
代表取締役会長　高橋　繁博

千歳印刷株式会社
代表取締役　高田　昭治

株式会社キャスト
取締役総社員兼本部長　高橋　博

㈱高橋商店（セブンイレブン青葉店・寿店）
代表取締役　高橋　都

株式会社山ふじや
代表取締役社長　瀧澤　順久

千歳市鶴里農業協同組合
代表理事組合長　武石　忠俊

玉山保険事務所
代表取締役　玉山　敬吏

株式会社丹治男工業
代表取締役会長　丹治　秀一

医療法人社団 長沢産婦人科
理事長・院長　長澤　邦雄

日の出歯科医院
院長　中村　堅次

株式会社中村綿球
代表取締役　中村　清太郎

中山建設株式会社
代表取締役　中山　和朗

千歳ニッツウサービス株式会社
代表取締役　沼田　常好

有限会社沼山ファーム
顧問　沼山　佐太郎

マルハチ急行株式会社
顧問　服部　隆志

有限会社羽山石材
代表取締役　羽山　昇蔵

北海道有機廃材株式会社
代表取締役　日向　祥一

ノーススター・ツーリスト/株式会社戸田
専務取締役　平間　和弘

医療法人社団北愛会
理事長　福田　武男

千歳建設株式会社
代表取締役社長　藤川　俊一

フジ商産株式会社
代表取締役　藤本　敏廣

古谷商事株式会社
代表取締役　古谷　眞一

フジ商工株式会社
代表取締役　村上　倫行

株式会社エレガンスあかしや
代表取締役　村田　研一

労働保険事務組合千歳行政事務代行社
会長　村松　克重

学校法人 日本航空学園
監事　本宮　輝久

株式会社バイファ
取締役社長　森本　裕紀

山田木材株式会社
代表取締役会長　山田　睦雄

株式会社田園倶楽部北海道
取締役社長　山波　俊一

（五十音順）

創立40周年

ロータリークラブの職業倫理訓

四つのテスト（思いと言行はこれに照らしてから）

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

地域に世界に「奉仕の輪」

千歳ロータリークラブ

こあいさつ

千歳ロータリークラブ創立40周年記念
実行委員長　中村　堅次

このたび、千歳ロータリークラブは千歳ロータリークラブとなりまして、創立40周年を迎えることができました。会員一同、まことに喜びに堪えません。

前記の沿革にはございますように、このクラブの設立に対しましていろいろ、諸に、ご指導と協力をいただいておりますことに、心から感謝いたします。

すでにご存知のように、ロータリークラブの理念の考え方の中心は奉仕にあります。私たちは、信頼、この奉仕の精神を実践に活き、地域においてできるだけ活動を行っております。このたびの創立40周年記念事業の一端として、千歳地区交通安全協会へ交通安全広報車を、また、今年は特に、ケニアにた子高校子育て総合支援センターへは建設費を、それぞれ、寄贈させていただくことにいたしました。

私たち千歳ロータリークラブは、創立40周年を機に、さらに地域に密着した奉仕活動の実践を目指し、事業を進めていく所存です。皆様の積極的なご参加、ご協力のもとに、今後とも第一線のご理解とご協力ご支援をお願いいたします。

こあいさつ

千歳ロータリークラブ
会長　堀田　武男

千歳ロータリークラブは、昭和40年4月25日に設立されて誕生しました。それから40年目にあたるこの年に、創立40周年の記念日を迎えることができましたことに、誠に、まことに喜びに堪えません。これもひとえに、諸先輩方のたゆまぬ努力と、ご指導、ご協力の賜物であると、ただただ感謝しております。

ロータリークラブは、「奉仕の理念」を掲げ、地域、国内、国際社会の発展のために、ボランティア活動を積極的に展開しております。

ロータリークラブは、「奉仕の理念」を掲げ、地域、国内、国際社会の発展のために、ボランティア活動を積極的に展開しております。

ロータリークラブは、「奉仕の理念」を掲げ、地域、国内、国際社会の発展のために、ボランティア活動を積極的に展開しております。

[illegible]

節目の年を祝して

千歳市長　山口幸太郎

このたび、千歳ロータリークラブが創立40周年、千歳ロータリークラブが設立20周年を迎えられたことを、心より祝い申し上げます。

千歳ロータリークラブにおかれましては、昭和40年の発足以来、地域における社会貢献の重要な担い手の一翼として、地域の人々の幸せを願い、奉仕の精神を実践されるなど、多大なご貢献をされてこられました。

千歳ロータリークラブにおかれましては、昭和40年の発足以来、地域における社会貢献の重要な担い手の一翼として、地域の人々の幸せを願い、奉仕の精神を実践されるなど、多大なご貢献をされてこられました。

千歳ロータリークラブにおかれましては、昭和40年の発足以来、地域における社会貢献の重要な担い手の一翼として、地域の人々の幸せを願い、奉仕の精神を実践されるなど、多大なご貢献をされてこられました。

[illegible]

ロータリークラブの職業倫理訓

千歳ロータリークラブ創立40周年
千歳ロータリーアクトクラブ創立20周年

記念式典・祝賀会プログラム

【記念式典】
とき　2008年（平成20年）4月27日（日）
　　登録開始　14時
　　式　典　15時
ところ　ANAクラウンプラザホテル千歳

1. 開会宣言
2. 国歌斉唱・ロータリーソング（奉仕の理想）
3. 開会のことば
4. 会長挨拶
5. 来賓並びに各協会・クラブ紹介
6. 物故者追悼
7. 来賓挨拶
8. 記念事業披露・目録贈呈
9. 感謝状贈呈（スポンサークラブ・札幌RC・青葉西ロータリアクトクラブ・パストガバナー）
10. 功労者表彰（ロータリーの友賞・ロータリ賞）
11. 歴代パスト会長紹介並びに表彰
12. プロバスクラブ設立趣旨・発起人代表挨拶
13. 閉会のことば
14. 閉会宣言

記念式典で表彰される団体・個人（敬称略）
◇スポンサークラブ　札幌ロータリークラブ
◇パストガバナー　佐藤秀雄（千歳RC）
◇歴代会長
第30代会長（97～98年度）　藤井信弘
第31代会長（98～99年度）　大沼三郎
第32代会長（99～00年度）　中村堅次
第33代会長（00～01年度）　上井昭一
第34代会長（01～02年度）　浅利美恵子
第35代会長（02～03年度）　村松克重
第36代会長（03～04年度）　森本裕紀
第37代会長（04～05年度）　服部隆志
第38代会長（05～06年度）　中山和朗
第39代会長（06～07年度）　五十嵐宏

祝賀会
とき　2008年（平成20年）4月27日（日）
　　開会　16時30分～
ところ　ANAクラウンプラザホテル千歳

◆40周年記念事業

①千歳市子育て総合支援センターに「幼児・学童用絵本及びホ

贈呈年月日の寄贈

2008年4月に開設した千歳市子育て総合支援センターは、千歳市初の地域子育ての拠点となり、同センターを利用する幼児・学童が日常的に「本に触れ、読書の楽しさを身に付けてもらうために幼児・学童用絵本と環境整備のための木製遊具を寄贈

②（社）千歳地区交通安全協会に「交通安全広報車」を寄贈

社団法人千歳地区交通安全協会では、多発する交通事故防止と千歳市民への交通安全啓発活動を行っている。交通安全看板・交通事故防止を図るために「交通安全広報車」を寄贈

③「プロバスクラブ設立」支援

千歳ロータリークラブが創立40周年を機会に、地域社会において官公庁・自衛隊・各企業等の経営者・管理者など一線から退かれ、活動可能な方による組織として「プロバスクラブ」を設立のための支援を行う。プロバス（Probus）とは、専門職（Professional）のProと実業（Business）のBusを取って プロバスという。

ロータリー周年記念事業

◆創立記念事業
「千歳市青少年健全育成宣言都市宣言」寄贈
1968年（昭和43年）9月27日
（千歳RC・RC加盟記録保存）
千歳市が「青少年の健全育成の都市宣言」をうたうための広告塔を建設した。広告塔は、国道36号線に面した千歳市役所に建設した。1969年（昭和44年）12月1日、「千歳市青少年健全育成都市宣言」塔が完成し、千歳市長（代理：事務局長）を始め、千歳市に贈呈した。

◆20周年記念事業
千歳市立図書館に「大ステンドグラス」寄贈
1988年（昭和63年）4月17日
1988年（昭和63年）2月に開設された千歳市立図書館の開館を機に、次代を担う青少年に「夢と希望」の学習・新しい世界を「テーマにした大ステンドグラスを同館のメーンフロアーのドーム天窓一面に制作し、図書館を訪れる市民に、開館によりステンドグラスの贈与に感謝を受け、見る人を楽しでいる。

◆5周年記念事業
「千歳市緑の都市づくり」
「スポーツ振興基金」寄贈
1973年（昭和48年）4月26日
千歳市が1972年（昭和47年）11月に千歳市緑化条例を制定し、「緑に囲まれた都市づくり」のために、アンカレッジ市との姉妹提携を機に「アンカレッジの森」を造成、その資金として10万円を、また、千歳市体育協会に「スポーツ振興基金」として5万円を寄贈した。

◆10周年記念事業
千歳市スポーツセンターに「プロバス像・浴槽」寄贈
1978年（昭和53年）4月29日
千歳市の千歳市スポーツセンターが開設されたことを機に、同センターのシンボルとしてプロバス像（砂岩製）1基、浴槽1個（総合浴槽）を設置し120万円相当を寄贈した。

◆15年記念事業
「青少年の主張コンクール」開催
1983年（昭和58年）4月29日　千歳市民会館
青少年の健全育成を目的として、次代を担う中学生及び高校生の日頃、考えていることについて主張の機会として「青少年主張コンクール」開催。当日、千歳市民会館に多くに市民が参集。千歳市内の中学生、高校生が それぞれ自分の生活態度、信條を持って努力している姿が見られた。

◆25周年記念事業
千歳市に駅舎の標本を寄贈
1993年（平成5年）4月18日
千歳市民の強いシンボルの駅舎である千歳市スポーツセンター周辺を緑豊かな城づくりのために、千歳市駅から南東方向の線路に沿って路盤通り南側に保線用のトンネルをつくる計画として、駅舎を160本、低木を20本を千歳市に寄贈した。
千歳RCでは、毎年、駅前通り沿いに植栽された千歳市の下草刈りを、高齢者等を通じて環境保護を行っている。

◆30周年記念事業
千歳市に環境やーやまびみ号を寄贈
1998年（平成10年）4月29日
千歳市は高齢者の都市のHPで年間降雪が一番多いマチと言われても、高齢化社会に耐えられないそのために、高齢者のデイサービス、入浴サービスなどの施設者福祉対策の一環として寄贈。千歳市では、財団法人千歳市福祉サービス公社が運営する千歳市在宅福祉総合センターはつえ手に配置し、市民の在宅福祉サービスに活躍している。

◆35周年記念事業
「こどもを育むためのシンポジウム」の開催
テーマ「夢・未来 こどもに期待するために」
2003年（平成15年）4月24日
千歳全日空ホテル
官庁の多様化と生活環境の変化などにより、子どもがそして子どもを取り巻く環境に大きな変化がみられ、次代を担う子どもの将来に危機感を持っている。こどもすべてを「子は心やみかの」を市民を中心に考えて、議論する場としてシンポジウムを開催した。

千歳ロータリークラブ歴代会長・幹事及び主な行事

年度	会長	幹事	主な行事
クラブ 1966	吉田 信一	内藤 誠郎	創立前夜祭（ローターアンバッサダー）・創立総会・懇親会(4/25) 国際ロータリー第2510地区加盟(5/26) 国際ロータリー第2510地区加盟(5/26)
2代 1968～1969	吉田 信一	内藤 誠郎	国際ロータリー加盟記念式典(5/23) **創立記念事業として千歳市青少年健全育成記念碑建設**
3代 1969～1970	看護 久雄	浦崎 恒治	千歳市民祭（主催）(6/7)(8) 同歴史講演会、主催者表彰(10/30)、第261回例会の出席(10/30) 市制施行記念式典・記念講演会(8/1)(8)(10/30) 第1回ロータリーデー・ボール・フォーマル開催(10/16) 同歴史講演、千歳市民表彰式(11/3)、第263回例会 千歳市民表彰式に同人参加(11/3)
4代 1970～1971	山崎 勝	谷本 和夫	第1回千歳市清掃祭り(5/3)(7/10) クリスマスプレゼントを寄贈(11/12)(12/10)、千歳市民表彰 千歳市ボランティアセンター発足(8/1)(8)、講演(12/20)(1/15)
5代 1971～1972	千葉 正	毛内 利夫	千歳市ボランティア・センター発足式(2/1)(2/8) 千歳市をオリンピック誘致(10/17～20)(11)、千歳市民表彰(12/10)(2/4) 千歳市民祭(8/2)(8)、インターシティ・ボイスクラブ(12/3)(12/17) アンカレッジ市姉妹提携調印、千歳市民表彰(2/3)(2/17～25) 千歳市民総合病院建設推進、千歳市民表彰(2/3)(2/25) 記事掲載：千歳新聞
6代 1972～1973	佐藤 雄一	田中 義男	千歳市民表彰式(2/10)(2/25) 千歳市民表彰式(2/10)(2/25)、アランジ国際親善(2/21) 第6回国際ユースボランティア・ビバ(3/10)(3/25) G.S.L.ユースボランティア・ビバ(3/10)(3/25)、千歳市民表彰(2/10)(3/25) 千歳市ケニア高校子育て総合支援センター建設(2/21)
7代 1973～1974	吉田 宗徳	加藤 忠男	第1回盆踊り大会(7/28)(8/2) アンカレッジ市とのスポーツ・ボイスクラブ(8/1) G.S.L.ユースボランティア・ビバ(8/1)(8/2)、千歳市民表彰(2/4)(2/11)
8代 1974～1975	小野 正男	立入 孝	千歳市ケニア高校子育て総合支援センター建設(2/21)
9代 1975～1976	内藤 誠郎	中浦 忠男	第1回盆踊り大会開催(7/26)(8/2)(8/3) アンカレッジ市とスポーツ・ボイスクラブ(8/1) 千歳市民表彰(12/6)(12/20)
10代 1976～1977	谷本 和夫	三崎 義雄	千歳市民表彰(12/6)(12/20) 第1回ロータリーデー・ボール・フォーマル開催(12/11) 千歳市民表彰(12/6)(12/20) 第1回盆踊り大会(7/25)(8/2)、千歳市民表彰(12/6)(12/20) ケニア高校子育て総合支援センター建設(12/20) 千歳市民表彰(12/6)(12/20)、講演(12/20)(1/17)
11代 1977～1978	浅利 倫治	村上 正治	記念事業：千歳市国際親善に「ハワイ・ワイピオ・ハイ高校」を訪問 千歳市民表彰(12/6)(12/20) 第2回盆踊り大会(7/31)(8/2) 国際親善使節団、オーストリア・ブルックハウス・ヤッツ来訪(1/14) 国際親善使節団、ケニア・ムランガ高校来訪(2/3)(2/14) G.S.L.ユースボランティア・ビバ(2/4)(2/5～2/6) 千歳市民表彰式(2/4)(2/20)、千歳市民表彰(2/4)(2/20) アンカレッジ市とスポーツクラブ(2/20)(3/5)(3/14)
12代 1978～1979	鹿間 清	高橋 正一	千歳市民表彰式(2/20)(3/5)(3/14) 千歳市民表彰式(2/20)(3/5)(3/14) 第3回盆踊り大会(7/30)(8/2)、千歳市民表彰式(2/20)(3/5)(3/14) アンカレッジ市とスポーツクラブ(2/20)(3/5)(3/14)
13代 1979～1980	藤川 昭三	武石 忠俊	千歳市民表彰式(2/20)(3/5)(3/14) 第4回盆踊り大会(7/28)(8/2)、千歳市民表彰式(2/20)(3/5)(3/14) 第1回ロータリー・ボール・フォーマル開催(12/15) 千歳市民表彰式(2/20)(3/5)(3/14) アンカレッジ市とスポーツクラブ(2/20)(3/5)(3/14)
14代 1980～1981	森本 弘	長澤 賢	第5回盆踊り大会(7/26)(8/2)、千歳市民表彰式(2/20)(3/5)(3/14) 千歳市民表彰式(2/20)(3/5)(3/14) 第2回ロータリー・ボール・フォーマル開催(12/13) アンカレッジ市とスポーツクラブ(2/20)(3/5)(3/14)
15代 1981～1982	村上 正治	森脇 公彦	千歳市民表彰式(2/20)(3/5)(3/14) 千歳市民表彰式(2/20)(3/5)(3/14) 第6回盆踊り大会(7/25)(8/2) 千歳市民表彰式(2/20)(3/5)(3/14) 千歳市民表彰式(2/20)(3/5)(3/14) 第3回ロータリー・ボール・フォーマル開催(12/12) 千歳市民表彰式(2/20)(3/5)(3/14) 千歳市民表彰式(2/20)(3/5)(3/14) ロータリーの友賞(2/20)(3/5)(3/14) 千歳市民表彰式(2/20)(3/5)(3/14) 千歳市民表彰式(2/20)(3/5)(3/14) 千歳市民表彰式(2/20)(3/5)(3/14) 千歳市民表彰式(2/20)(3/5)(3/14)
16代 1982～1983	中浦 忠男	五十嵐 宏	千歳市民表彰式(2/20)(3/5)(3/14) 第7回盆踊り大会(7/24)(8/2)、千歳市民表彰式(2/20)(3/5)(3/14) 第1回ロータリー・ボール・フォーマル開催(12/11) 千歳市民表彰式(2/20)(3/5)(3/14) 千歳市民表彰式(2/20)(3/5)(3/14) 千歳市民表彰式(2/20)(3/5)(3/14) 千歳市民表彰式(2/20)(3/5)(3/14

千歳ロータリークラブ創立40周年・千歳ローターアクトクラブ創立20周年関連新聞記事

千歳民報
2008年(平成20年)4月28日(月曜日)

市内初プロバスクラブ設立へ
40周年式典で宣言

千歳RC

盛大に行われた千歳RCとRACの記念式典

千歳ロータリークラブ(RC、福田武男会長)は二十日、ANAクラウンプラザホテル千歳で創立四十周年記念式典と祝賀会を開いた。千歳RCが設立し支援している千歳ローターアクトクラブ(RAC、相川真一郎会長)設立二十周年記念を兼ね、さらに第一線を退いた高齢者を中心にした千歳初のプロバスクラブ設立宣言など奉仕の輪を広げる節目とした。

会場に、RC、RAC会員と千歳RC設立を支援した札幌RC、友好クラブの神戸南RCなど各地RC会員や来賓らを合わせて二百八十人が出席。式辞で福田、相川両会長は「市民、先輩会員の支援、協力のおかげ」と、感謝を込めた。

プロバスクラブは、六月をめどに設立予定の奉仕団体で、発起人六人を紹介。代表の朝倉竜夫氏が、千歳ならではの会運営を目指し、設立準備を進めるとあいさつした。

来賓の山口千歳市長、酒井正人地区ガバナー、高須浩宏札幌RC会長、中右靖雄神戸南RC会長、五十嵐桂一地区RA委員長が、地域に奉仕の輪を広げていることを評価し、祝辞。分収造林事業を映像紹介し歴代会長を表彰、札幌RC、佐藤秀雄元地区ガバナーに感謝状を贈った。

記念事業の交通安全協会広報車、千歳市子育て総合支援センター図書・書棚寄贈で、山口市長らに目録を手渡した。千歳RACも献血を呼び掛け、手づくり絵本を山口郁夫図書館長に贈った。

祝賀会で広重千歳工会議所会頭が祝辞。米田道議の音頭で乾杯し、ゴルフ大会表彰やアトラクションを楽しんだ。

千歳民報
2008年(平成20年)4月25日(金曜日)

千歳RCが40周年
27日に記念式典 図書や書棚の寄贈も

創立四十年を迎える千歳ロータリークラブ(RC、福田武男会長)は二十七日、ANAクラウンプラザホテル千歳で午後三時から記念式典、午後四時半から祝賀会を開く。会員と来賓、友好クラブを縁結している神戸南RCなどから、合わせて約三百人が出席する。

記念式典で、歴代会長表彰や札幌RC、佐藤秀雄地区ガバナーに感謝状贈呈。記念事業の交通安全協会広報車寄贈、千歳市子育て総合支援センター図書・書棚寄贈を披露し、目録を手渡す。

千歳RCが設立し、活動を支援している千歳ローターアクトクラブ(RAC)の設立二十周年記念式典・祝賀会も合わせて行う。十八―三十歳の若者による奉仕団体で、千歳RACも、記念事業の手作り絵本贈呈などを予定している。

北海道新聞
2008年(平成20年)4月18日(金曜日)

【千歳】千歳ロータリークラブ(福田武男会長)は、同クラブの四十周年を記念し、千歳地区交通安全協会(上井昭一会長)に「交通安全広報車」を寄贈した。

白と黒に塗装された軽自動車で、購入費は約百万円。同協会が十八年間使っていた広報車に代わり、シートベルト着用や安全運転を呼びかける。

車はこのほど納車され、同クラブの中村堅次・四十周年記念事業実行委員長が、酒井義一・同協会事務局長に車検証などを手渡した。新しい広報車はすでに、千歳、恵庭市内を巡回している。(木瀬由美子)

交通安全の呼びかけに
ロータリークラブ 広報車を寄贈

酒井事務局長(手前右)に車検証を渡るロータリークラブの会員たち

千歳民報
2008年(平成20年)4月15日(火曜日)

千歳RC
地区交通安協に広報車寄贈
創立40周年記念で 18年使った車と交代

中村実行委員長が、書類を酒井事務局長(右)に手渡した

千歳ロータリークラブ(福田武男会長)は十四日、創立四十周年記念事業として、千歳地区交通安全協会(上井昭一会長)に、百万円相当の交通安全広報車を寄贈した。

千歳市青葉町の同協会事務所前で行われた贈呈式には、上井会長のほか、クラブの三役、関係委員会幹部らが出席。真新しい広報車(三菱ミニカ、六六〇CC)を前に、中村堅次四十周年記念実行委員長が、同協会の酒井義則事務局長に車検証などを手渡した。

同協会は、十八年前に千歳市内の民間奉仕団体から贈られた軽自動車をパトロールとシートベルト着用、スピードダウンなど交通安全の啓発活動などに活用してきたが、老朽化したことから今回贈られた広報車にバトンタッチする。

同クラブは、一九六八年四月二十六日に二十二人で創立。創立から五年、十年の節目に地域に向けた周年記念事業を重ねてきた。四十周年記念としてのほか、今月開設された千歳市子育て総合支援センターに書棚と図書計三十万円相当の寄贈も予定している。記念式典と祝賀会は、二十七日に予定している。

千歳民報
2008年(平成20年)5月7日(水曜日)

手作り絵本を寄贈
設立20周年の千歳RAC 市立図書館に3冊

3冊の手づくり絵本と相川会長

今年で設立二十周年の千歳ローターアクトクラブ(RAC、相川真一郎会長)は、記念事業として千歳市立図書館に手作りオリジナル絵本を三冊、贈った。

三冊とも会員の創作で、題は「おはよう せんせい」「しあわせのことば」「やさしい森の魔女」いずれも、会員が例会などの時間を利用して一つ一つ張り絵や手書きで作り、樹脂フィルムで覆って仕上げた。図書館は、市民が展示コーナーで見ることができるよう整備をしている。

RACは十八―三十歳の若い世代が、奉仕を通じて交流し、道徳的水準や職業能力を高める団体。千歳RACは千歳ロータリークラブ(RC)が設立準備し、一九八八年五月に承認された。二十周年式典はこのほど、千歳RC四十周年記念と合同で行い、席上で図書館に絵本を寄贈した。

えにわ・ちとせ版
2008年5月1日(木)

千歳ロータリークラブ設立40周年
図書、書架、交通安全広報車を寄贈
プロバスクラブ設立も発表

プロバスクラブの設立を発表する発起人一同

【千歳】千歳ロータリークラブ(福田武男会長)設立40周年と、同ローターアクトクラブ(相川真一郎会長)設立20周年を記念した式典が27日、ANAクラウンプラザホテルで盛大に行われました。

式典には、恵庭、北広島、札幌など近郊のロータリークラブのメンバーをはじめ、友好クラブの神戸南ロータリークラブなど260人近くが出席し、晴れの日を祝いました。

また、周年記念事業として、千歳ロータリークラブが千歳子育て総合支援センターに対して図書と書架の寄贈を、そして千歳交通安全協会に広報車を1台寄贈。千歳ローターアクトクラブからは千歳市図書館に手作りの絵本3冊の寄贈が発表され、各団体に目録を手渡しました。

さらに式典では千歳プロバスクラブ設立が宣言されました。プロバスクラブは定年で第一線を退いた方で、地域社会で活動意欲のある方々で構成する団体で今年6月末に設立総会を予定しています。ロータリークラブでは「第一線を退いた方々の友情の架け橋となり、街のために貢献できる活動になれば」と話しています。(池守)

朝日新聞
日刊スポーツ
えにわ・ちとせ情報
住所:北海道恵庭市島津野西1-26-4
電話:0123(21)9280
FAX:0123(21)9381
Mail:info@asahi-ec.com
URL:http://www.asahi-ec.com

千歳民報
2008年(平成20年)4月23日(水曜日)

27日に献血と絵本寄贈
千歳RACが設立20周年で

千歳ローターアクトクラブ(RAC、相川真一郎会長)は、設立二十周年記念事業として二十七日午前十一時―午後四時、ANAクラウンプラザホテル千歳で市民らに献血への協力を呼び掛ける。

RACは十八―三十歳の若い世代が会員、奉仕活動を通じて交流し、道徳的水準や職業能力を高める団体。千歳では一九八七年から千歳ロータリークラブ(RC)が設立準備を進め、八八年五月に正式承認された。

設立二十周年記念の式典・祝賀会を、千歳RC創立四十周年記念と合同で二十七日午後三時から、同ホテルで開くことから来場者や市民らに献血を呼び掛ける。また、式典の席上、千歳市立図書館に手作り絵本三冊を寄贈する。

今日のニュース

長寿保険料、年金天引き開始
日ロ外相、サミット成功へ協力
千歳市民病院で健康講座
千歳RC、安協に広報車寄贈

13 12 4 2
http://www.tomamin.co.jp/

雄大な大地でゴルフ大会を盛大に開催

神戸南から13名参加、友情と親睦の輪が！

創立40周年記念ゴルフ大会（五十嵐 宏 記念ゴルフ大会委員長）は、2008年４月26日、遠来の神戸南ロータリークラブから中右靖雄会長以下13名をはじめ、近隣クラブから総勢62名が参加して新千歳国際空港からわずか５分と近いシャムロックカントリー倶楽部新千歳空港コースで盛大に開催されました。

この日は薄曇りで、東からの風があり、体感温度がやや低い中、参加者は元気いっぱい、お互いにけん制する姿も見られましたが、和気あいあいの中、日頃の腕を競い合い、大いに友情と親睦を深めていました。

記念ゴルフ大会は、日頃から友情関係で結ばれている神戸南クラブをはじめ近隣クラブの心からの歓迎をとの趣旨で多くの会員から景品等の提供や支援があり、表彰式では豪華な景品の授与に参加者から大きな拍手が沸きました。

◇日　　時　2008年（平成20年）４月26日　シャムロックカントリー倶楽部
　　○集　　合　10：00
　　○スタート　11：30
◇場　　所　シャムロックカントリー倶楽部 新千歳空港コース
　　千歳市柏台1390－３
◇競技方法　①18ホールストロークプレー、ノータッチ、完全ホールアウト
　　ダブルペリア方式で順位を決定（同スコアの場合は年齢、ハンディ順）
　　その他ローカルルールに準じる
　　②OUT、INスタート別に各ショートホールでニアピンを、各ロングホールでドラコン・ドラ短を設定。
◇表　　彰　表彰式、懇親会はクラブハウスで開催
　　◎個　人　賞　優勝、準優勝、１位～10位、飛び賞、ＢＣ賞、ＢＢ賞、特別賞
　　◎ドラコン賞　アウト　２番、９番ホール　イン　10番、15番ホール
　　◎ド ラ 短 賞　ドラコンホール
　　◎ニアピン賞　アウト　３番、７番ホール　イン　12番、17番ホール
　　◎参　加　賞　参加者全員
◇参加（登録）費　3,000円
◇プレー代　　個人負担

千歳ロータリークラブ創立40周年記念ゴルフ大会組合せ表

敬称略：（千歳セ）は、千歳セントラルの略

アウト

氏　名	RC名	Hdcp	氏　名	RC名	Hdcp
福田武男	（千　歳）	6	村田研一	（千　歳）	8
団　秀和	（神戸南）	19	中右靖雄	（神戸南）	22
武石忠俊	（千　歳）	3	木口豊貫	（神戸南）	8
米谷　収	（神戸南）	36	佐藤秀雄	（千　歳）	10
小笠原　良	（千　歳）	6	曙　恒平	（千　歳）	6
加藤輝明	（千　歳）	11	森本裕紀	（千　歳）	25
飯田修次	（神戸南）	14	和田善弘	（神戸南）	15
中村忠嘉	（神戸南）	23	伊田昌弘	（神戸南）	28
村本満男	（恵　庭）	8	中里邦治	（恵　庭）	9
田中利則	（恵　庭）	20	三浦孝治	（恵　庭）	26
加藤正志	（千歳セ）	5	柏田欣也	（千歳セ）	18
高塚信和	（千歳セ）	22	佐藤文雄	（千歳セ）	32
五十嵐桂一	（千　歳）	9	中村堅次	（千　歳）	11
山口史朗	（札幌東）	15	尾崎伊智朗	（千　歳）	26
佐藤晴一	（千　歳）	12	合月　宏	（千　歳）	18
今村靜男	（千　歳）	20	山田睦雄	（千　歳）	25

イン

髙橋　都	（千　歳）	10	福田義信	（神戸南）	11
中谷紀之	（神戸南）	17	五十嵐　宏	（千　歳）	25
豊田　勝	（神戸南）	4	末広　孝	（千　歳）	8
羽山昇蔵	（千　歳）	7	和田　要	（神戸南）	10
中川富雄	（恵　庭）	12	大川健一	（恵　庭）	12
戸島和博	（神戸南）	16	鈴木　毅	（恵　庭）	30
佐々木俊英	（千歳セ）	13	多賀　勲	（千歳セ）	16
土居栄治	（千歳セ）	22	大野　馮	（千歳セ）	22
坂井　治	（千歳セ）	14	井上英幸	（千歳セ）	16
羽芝涼一	（千歳セ）	18	入口博美	（千歳セ）	20
瀬川俊男	（新札幌）	11	梅田鉄夫	（新札幌）	14
蜂谷光雄	（由　仁）	18	高山宏道	（由　仁）	26
加藤寛治	（北広島）	8	瀬川五水	（北広島）	13
大谷恵一	（北広島）	13	池崎正弘	（北広島）	15
平間和弘	（千　歳）	22	日向祥一	（千　歳）	25
長澤邦雄	（千　歳）	28	丹治秀一	（千　歳）	36

千歳ロータリークラブ創立40周年記念ゴルフ大会個人成績表

敬称略：（千歳セ）は千歳セントラルの略

順　位	氏　名	ＲＣ名	Total	Hdcp	Net	表　　彰
優　勝	加藤　正志	（千歳セ）	75	7.2	67.8	優勝　ドラコン(Out2)
						ニアピン(Out7)
準優勝	中村　忠嘉	（神戸南）	92	21.6	70.4	準優勝・ニアピン(Out17)
3	福田　武男	（千　歳）	87	15.6	71.4	１位
4	村田　研一	（千　歳）	87	14.4	72.6	２位
5	瀬川　五水	（北広島）	85	12.0	73.0	３位
6	木口　豊貫	（神戸南）	83	9.6	73.4	４位
7	中里　邦治	（恵　庭）	89	15.6	73.4	５位
8	髙橋　　都	（千　歳）	89	15.6	73.4	６位
9	村本　満男	（恵　庭）	82	8.4	73.6	７位
10	大谷　恵一	（北広島）	88	14.4	73.6	８位 ドラコン(In15)
11	中村　堅次	（千　歳）	90	15.6	74.4	９位
12	和田　善弘	（神戸南）	101	26.4	74.6	10位
13	豊田　　勝	（神戸南）	76	1.2	74.8	11位　ドラコン(In2)
14	大川　健一	（恵　庭）	88	13.2	74.8	ドラコン(In10)
15	末広　　孝	（千　歳）	94	19.2	74.8	
16	加藤　寛治	（北広島）	80	4.8	75.2	
17	曙　　恒平	（千　歳）	85	9.6	75.4	飛び賞 ドラコン(Out9)
						ニアピン(Out12)
18	蜂谷　光雄	（由　仁）	85	9.6	75.4	大会委員長賞
						ニアピン(In7/12)
19	小笠原　良	（千　歳）	85	9.6	75.4	
20	和田　　要	（神戸南）	85	9.6	75.4	
21	羽山　昇蔵	（千　歳）	84	8.4	75.6	
22	戸島　和博	（神戸南）	90	14.4	75.6	飛び賞
23	坂井　　治	（千歳セ）	90	14.4	75.6	ドラコン(In9)
						ニアピン(In17)
24	佐々木俊英	（千歳セ）	90	14.4	75.6	
25	梅田　鉄夫	（新札幌）	89	13.2	75.8	
26	団　　秀和	（神戸南）	93	16.8	76.2	
27	中谷　紀之	（神戸南）	99	22.8	76.2	飛び賞
28	佐藤　秀雄	（千　歳）	86	9.6	76.4	千歳クラブ会長賞
29	武石　忠俊	（千　歳）	86	9.6	76.4	
30	池崎　正弘	（北広島）	98	21.6	76.4	ニアピン(In3)
31	伊田　昌弘	（神戸南）	97	20.4	76.6	

32	多賀　　勲	（千歳セ）	89	12.0	77.0	飛び賞
33	長澤　邦雄	（千　歳）	94	16.8	77.2	
34	山口　史朗	（札幌東）	94	16.8	77.2	
35	森本　裕紀	（千　歳）	99	21.6	77.4	
36	平間　和弘	（千　歳）	99	21.6	77.4	
37	髙山　宏道	（由　仁）	105	27.6	77.4	飛び賞
38	飯田　修次	（神戸南）	92	14.4	77.6	
39	中川　富雄	（恵　庭）	98	20.4	77.6	ドラ短(In9/15)
40	山田　睦雄	（千　歳）	98	20.4	77.6	
41	中右　靖雄	（神戸南）	97	19.2	77.8	ドラ短(Out12)
42	入口　博美	（千歳セ）	96	18.0	78.0	特別賞
43	大野　　馮	（千歳セ）	102	24.0	78.0	
44	佐藤　晴一	（千　歳）	93	14.4	78.6	
45	五十嵐桂一	（千　歳）	92	13.2	78.8	
46	合月　　宏	（千　歳）	91	12.0	79.0	ドラコン(Out10)
47	柏田　欣也	（千　歳）	96	16.8	79.2	飛び賞
48	福田　義信	（神戸南）	89	9.6	79.4	
49	井上　英幸	（千歳セ）	106	26.4	79.6	
50	田中　利則	（恵　庭）	106	26.4	79.6	
51	今村　靜男	（千　歳）	98	18.0	80.0	ドラコン(Out15)
52	加藤　輝明	（千　歳）	89	8.4	80.6	飛び賞
53	三浦　孝治	（恵　庭）	105	24.0	81.0	ドラ短(Out9)
54	高塚　信和	（千歳セ）	104	22.8	81.2	
55	日向　祥一	（千　歳）	110	28.8	81.2	
56	羽芝　涼一	（千歳セ）	103	21.4	81.4	
57	米谷　　収	（神戸南）	108	25.2	82.8	飛び賞 ドラ短(Out2/10)
58	土居　栄治	（千歳セ）	117	33.6	83.4	ドラ短(In2)
59	五十嵐　宏	（千　歳）	108	24.0	84.0	
60	鈴木　　毅	（恵　庭）	116	31.2	84.8	
61	尾崎伊智朗	（千　歳）	110	24.0	86.0	ＢＢ賞　ニアピン(Out3)
62	丹治　秀一	（千　歳）	138	36.0	102.0	ブービーメーカードラ短(In10)

記念ゴルフ大会表彰式

主催者あいさつ

千歳ロータリークラブ

会　長　福　田　武　男

本日、千歳ロータリークラブ創立40周年記念ゴルフ大会にご参加いただきました皆さん、誠にありがとうございます。

本日は風があり、体に刺さるような寒さの中、たいへんな思いをしてのプレーであったと思いますが、皆さんはどうでしたでしょうか。本当は、風もなく好天の日より、強風時の方がシャムロックカントリー倶楽部のいいところです。もっともそのような日には来たくないのが本音ではあります（笑）。

今日のグリーンは遅かったと思います。早い時にはパターしようと思ってグリーンに立つと、ボールが風で動くことがあります。そのような時はペナルティですから……。

本当にご苦労さまでした。

本日は、神戸南ロータリークラブの皆さんをはじめ千歳セントラル、恵庭、北広島、由仁、新札幌、札幌東の各クラブから多くの皆さんにご参加いただき本当にありがとうございました。また、記念ゴルフコンペを企画していただきました記念ゴルフ大会委員会の皆さんもご苦労さまでした。ありがとうございました。プレー後お風呂で冷えた体を癒していただきましたので、「飲んでゆっくりしていただきたい」と申し上げたいところですが、明日がいよいよ本番です。明日の記念式典をお忘れのないように、ご出席いただきますよう、よろしくお願いいたします。本日はたいへんご苦労さまでした。本当にありがとうございました。

各賞表彰

司　会　五十嵐　桂　一

本日はたいへんご苦労さまでした。福田会長からもお話がありましたが、明日が本番です。ＢＢ賞を獲得された方と優勝されたお二人には、祝賀会の中でご挨拶をお願いします。本日は、68名の皆さんのご参加をいただきました。

ブービーメーカー

丹　治　秀　一（千　歳）85歳で参加者最高齢

ＢＢ賞

尾　﨑　伊智朗（千　歳）

アウト58　イン51　ハンデキャップ　24ネット86

飛び賞

55位　米　谷　　収（神戸南）
45位　柏　田　欣　也（千歳セ）
35位　高　山　宏　道（由　仁）
25位　中　谷　紀　之（神戸南）
15位　曙　　恒　平（千　歳）
50位　加　藤　輝　明（千　歳）
40位　入　口　博　美（千歳セ）
30位　多　賀　　勲（千歳セ）
20位　戸　島　和　博（神戸南）

特別賞

入　口　博　美（千歳セ）　40位は、創立40周年記念
蜂　谷　光　雄（由　仁）　16位は、五十嵐宏記念ゴルフ大会委員長の誕生日
佐　藤　秀　雄（千　歳）　26位は、千葉ＲＣ会長の誕生日４月26日

閉会のことば

記念ゴルフ大会委員長
五十嵐　　宏

本日は、大勢の方のご参加をいただき、お陰さまをもちまして千歳ロータリークラブ創立40周年記念ゴルフ大会も無事、終了することができました。本当にありがとうございました。明日が式典・祝賀会の本番であります。本日ご出席の皆さんにはお疲れとは存じますが、会員一同、心から歓迎を申し上げておりますので、ご出席を重ねてお願い申し上げます。以上をもちまして、終了させていただきます。ありがとうございました。

第　二　部

千歳ロータリークラブ誕生の記録

特別代表指名からチャーターナイトまで

～千歳ロータリークラブ・北海道70番目として誕生～

国際ロータリー認証状伝達式　1968年４月26日
チャーターメンバーと会員夫人が一堂に会して

4人の創始者　左からガーターバス・ローア、シルベスター・シール
ハイラム・ショーレー、ポール・ハリス

ポール・ハリス
(1868～1947)

米　山　梅　吉
東京RC初代会長
(1868～1946)

秋　山　康之進
特別代表・札幌RC
(1908～1983)

吉　田　信　一
千歳RC初代会長
(1898～1981)

千歳ロータリークラブ加盟認証状伝達式

チャーターナイトまでの小史

1957年（昭和32年）千歳市へのロータリークラブ設置が話題となる

ＲＩ第350地区（当時、東北・北海道地区）佐藤幸三ガバナーが札幌ＲＣ公式訪問時に小熊倉次郎氏、佐藤貢氏（ともに札幌）、柳沢氏（札幌東）らが「千歳クラブ設立」について提案・協議

1966年（昭和41年）

3月29日　札幌ＲＣ・秋山康之進氏　恵庭町（現恵庭市）・牛田勝之氏（日本金網㈱北海道工場長）と面談。牛田勝之氏、富士ＲＣ会員経験

4月 5日　秋山康之進氏、千歳市において実態調査

7月26日　秋山康之進氏、第４分区５クラブ会長・幹事に協力要請

9月　第４分区６クラブから準備委員１名の推薦を受ける

10月18日　秋山康之進氏が牛田勝之氏と会い、森松定男氏（札幌南）と共に考えを聞く

10月21日　秋山康之進氏が牛田勝之氏と再び会い、情報交換

11月 2日　牛田勝之氏、札幌ＲＣ例会にゲストで出席

1967年（昭和42年）

7月 1日　秋山康之進氏、第350地区パストガバナー・岡田正雄氏（旭川ＲＣ）より「千歳クラブ設立特別代表」の指名を受ける

7月 7日　第350地区ガバナー　小畑信愛氏(函館ＲＣ)が「ロータリー拡大のために新クラブ結成を提言、秋山康之進氏を千歳クラブ結成特別代表に正式指名
ホストクラブ：札幌ロータリークラブ
準備委員　折内義道氏(江別)、勝木郁郎氏(札幌)、多田久志氏(札幌南)、白井秀雄氏(札幌東)、山下　博氏(札幌西)、椿原春雄氏(札幌幌南)　６氏

12月15日　千歳・恵庭地区ロータリークラブ設立第１回懇談会開催。真崎健夫(札幌)地区ガバナー、秋山康之進特別代表及び多田久志氏、白井秀雄氏、山下博氏、椿原春雄氏らの各準備委員出席　(札幌グランドホテル)

1968年（昭和43年）

1月17日　準備委員　山下　博氏（札幌西）、小池氏の指導を受け千歳市で実態調査

1月22日　第２回懇談会開催（札幌グランドホテル）協議、理事会報告　牛田勝之氏出席

2月 7日　準備委員・折内義道氏（江別）、千歳医師グループと会い実態調査

2月12日　特別代表・秋山康之進氏、準備委員・折内義道氏、山下　博氏ら千歳市、千歳商工会議所、千歳ライオンズクラブ、千歳青年会議所を訪問し協力要請

2月19日　第３回懇談会開き情報交換　秋山特別代表報告、準備委員決議報告があり、千歳仮クラブ発起人として吉田信一、岬崎　満、牛田勝之、右近久雄、内藤詩郎、服部康次６氏が内定（札幌グランドホテル）

2月21日　秋山特別代表が千歳市にロータリークラブ設立準備大綱をまとめる

3月 2日　秋山特別代表と折内準備委員が千歳市において調査
3月 9日　秋山特別代表と折内準備委員が千歳市で調査。秋山特別代表が地元発起人６名を指名
3月24日　秋山特別代表が千歳クラブ設置調査結果を国際ロータリーへ提出のため「拡大調査報告書」として作成
4月 5日　秋山特別代表と山下準備委員が千歳で入会予定者を訪問・面談
4月15日　秋山特別代表と折内準備委員が千歳で入会予定者17名を訪問・面談
4月18日　秋山特別代表が千歳で入会予定者と面談
4月19日　第４回懇談会開き、経過報告と今後の方針について協議（札幌グランドホテル）
4月26日　千歳ロータリー仮クラブ創立総会・懇親会をマナベレストランで開く
チャーターメンバー　22名
国際ロータリー加盟認証へ～北海道70番目のクラブ
創立総会で決定事項及び仮クラブ定款・細則原案の一部変更し、可決
秋山特別代表から千歳ロータリー仮クラブ役員指名、決定
会　長：吉田信一、副会長：山崎　満・右近久雄、幹　事：内藤詩郎
副幹事：牛田勝之、会　計：川原田省三
4月　千歳ロータリークラブ設立案内　スポンサークラブ　山藤国八の会長名で第350地区クラブに発送・周知
5月 2日　第１回例会　例会場　西洋軒
会報第１号発行　秋山特別代表が手書きの会報作成
5月 4日　秋山特別代表が「千歳ロータリークラブ今後の進め方」について準備委員と協議、役割分担を指導　ＲＩ加盟正式申請手続きを行う
5月 9日　第２回例会
5月16日　第３回例会　役員・理事決定
5月23日　第４回例会
5月24日　千歳ロータリークラブ設立に伴い記念品贈呈。準備委員会で経過報告
5月30日　第５回例会
6月 6日　第６回例会　秋山特別代表から「例会スケジュール」指導
6月13日　第７回例会
6月20日　第８回例会　国際ロータリー加盟承認日
6月27日　第９回例会
7月 1日　1968～1969年度　初代会長：吉田信一、副会長：右近久雄・山崎　満
幹事：内藤詩郎　会員数　24名（チャーターメンバー22名）
会長テーマ「参加し敢行しよう！」“Participate”
7月 4日　第10回例会　公式会報第１号発行　苫小牧ＲＣ ビジター４名
《卓話》千葉　正会員「民芸木工」 ビジター　小野　貢氏（苫小牧）「パリの思い出」
7月11日　第11回例会　秋山特別代表から国際ロータリー加盟認証（６月20日付）について発表。吉田会長が例会内容を記録し、会報は時折作成と発言

7月18日　第12回例会《卓話》新入会員 羽馬聞正会員「自由と平等」
7月25日　第13回例会　秋山特別代表からＲＩ手続き要覧と認証状が伝達　チャーターナイト計画(案)が示される。《卓話》浅利作造会員「タイガーバーム・ガーデン」
8月 1日　第14回例会　《卓話》服部康次会員「診療雑感」
8月 8日　第15回例会　《卓話》川原田省三会員「浜中チャーターナイトの感想」
8月15日　第16回例会　《卓話》ゲスト　佐佐木貴士児第４分区代理（札幌南）「ロータリーについて」
8月22日　第17回例会　《卓話》秋山康之進ガバナーノミニー（札幌）「リーダーシップ・フォーラム・連合年次大会・国際大会」
8月29日　第18回例会　《リーダーシップ・フォーラム》「ロータリーをよりよく向上させるために」
9月 5日　第19回例会　チャーターナイト準備会議
9月12日　第20回例会　チャーターナイト準備会議　千歳市に記念品贈呈の件
9月19日　第21回例会　チャーターナイト準備説明
9月22日　第22回例会　国際ロータリー加盟認証状伝達式　千歳市民会館と祝賀会を千歳小学校体育館において開催

来賓25名、来訪クラブ：17クラブ124名、チャーターナイト：33名

秋山康之進特別代表（地区ガバナーノミニー）より国際ロータリー加盟認証状が千歳ロータリークラブ初代会長・吉田信一に伝達され、千歳ロータリークラブが正式に誕生した

記念事業　千歳市に「青少年健全育成宣言都市記念塔」を千歳市上長都・国道36号線脇に建立～1969年（昭和44年）12月18日夜間例会に千歳市長（代理　東峰助役）を招き、千歳市に贈呈した）

◇ロータリーの起源　**【こぼれ話】**

1905年（明治38年）２月23日の夜、ポール・ハリス（弁護士）をはじめ、シルベスター・シール（石炭商）、ガスターバス・ローア（鉱山技師）、ハイラム・ショーレー（洋服商）の若い４名の実業人が、シカゴのディアボーン街のユニティビルにあるローアの事務所で会合を開いた。

そこでポールは、「職業を異にする実業人のクラブをつくり、そのクラブを地域の様々な仕事や職業に反映したものにしたい」という構想を語った。

ロータリー運動はこの会合から誕生した。（佐藤秀雄ＰＧ　2008年６月５日「炉辺談話」から）

千歳の地に北海道70番目のロータリークラブ誕生

～秋山康之進特別代表記録から見る～

千歳ＲＣは、1968年（昭和43年）４月26日、札幌ＲＣをスポンサークラブとして千歳市・千歳郡恵庭町（現恵庭市）を単位区域として創立され、ＲＩ本部から加盟認証状を受けた。北海道では70番目のロータリークラブである。

1960年代の日本は経済高度成長期に入り、千歳ＲＣが設立された1968年頃は国民総生産が米国に次いで第２位という時であった。日本が経済的に成長する中で、千歳市内には、既にライオンズクラブが設立されて活動していた。そのため、ロータリークラブの新規組織結成による新会員勧誘は困難を極めた。しかし、第350地区の命題である「ロータリー拡大のために新クラブ結成を」ということで、1966年（昭和41年）からスポンサークラブの札幌ＲＣの秋山康之進氏を中心に第４分区６クラブから選出された準備委員らが２年の長きにわたって地道な調査を行い、1968年４月の設立にこぎ着けた。

千歳ＲＣの誕生を語る上で、当時、札幌ＲＣパスト会長だった秋山康之進氏の３年間にわたる千歳クラブ設立に掛ける情熱と奔走した足跡を記した「秋山記録」の存在が大きいものがある。ここではその「秋山記録」を基に、これまでほとんど知られていなかった千歳ＲＣの誕生前史を紹介する。

○　1950年代、千歳市に「ロータリークラブ設置」の機運

秋山特別代表は、1968年（昭和43年）４月26日、千歳ロータリー仮クラブ創立総会の席上で、「千歳にロータリークラブを設立しようという話が出たのは、十数年前のことであり、本日、ここに希望が叶えられて仮クラブの設立総会を開催する運びとなったことは、感激の極み」とあいさつをしている。５年後の1973年（昭和48年）４月26日、クラブ創立５周年の記念式典において秋山特別代表・地区パストガバナーは、「1957年（昭和32年）、佐藤幸三ガバナーが札幌ＲＣ公式訪問の時、小熊倉次郎氏（札幌ＲＣ）・柳沢氏（札幌東ＲＣ）・佐藤貢氏（札幌ＲＣ）らが千歳クラブ設立について真剣に話し合ったことを記憶している」とあいさつをしている（「千歳ＲＣ創立5周年記念式典しおり」から抜粋）。

1950年代の千歳は、米軍の基地がまだ残存しており、自衛隊の移駐問題や千歳空港の本格的拡張といったこともあって、人口の流入･増加期にあった。ＲＩ第350地区においても、北海道全域で地方都市におけるロータリークラブ設立の動きが活発となり、350地区においては、「千歳」にロータリークラブ設立の機運が高まって来たという。

○　恵庭在住のロータリアン牛田勝之氏と札幌ＲＣの秋山康之進氏との出会い

しかし、その後、千歳におけるロータリークラブ設立の話はすでにライオンズクラブの設立や新たに会員勧誘の問題などで、一旦は薄らいでいたが、1966年（昭和41年）３月29日、静岡県富士市の富士ＲＣに入会経験のあった恵庭市（当時、千歳郡恵庭町）の日本金網株式会社北海道工場長の牛田勝之氏（千歳ＲＣチャーターメンバーの一人）が秋山

康之進氏と面談する機会があり、「千歳市・千歳郡恵庭町」地区へのロータリークラブ設立の機運が再燃した。

当時の秋山康之進氏は札幌ＲＣ会長を終えて、第350地区第４分区代理の任にあったため、千歳クラブ設立のための行動は早かった。牛田勝之氏と面談後の４月５日には自ら千歳市に赴き、実態調査を始めた。その後、数回にわたり牛田勝之氏と面談し、７月には第４分区内５クラブ会長・幹事に協力を要請するとともに、９月には千歳の経済人・有識者と会うなど活動に没頭した。さらに、再び、第４分区内会長に協力を要請し、同分区のクラブから下記の準備委員の推薦を受けた。折内義道氏（江別）・勝木郁郎氏（札幌）・多田久志氏（札幌南）・山下　博氏（札幌西）・白井秀雄氏（札幌東）・椿原春雄氏（札幌幌南）の６名である。

○　秋山康之進氏、千歳ＲＣ設立特別代表に正式指名される

1966～1967年度ＲＩ第350地区ガバナー 岡田正雄氏（旭川ＲＣ）は、札幌ＲＣの秋山康之進氏を千歳クラブ設立の特別代表に指名し、次年度地区ガバナーの小畑信愛氏（函館ＲＣ）が1967年（昭和42年）７月４日に「ロータリー拡大のために新クラブ結成」を提言し、 秋山康之進氏を特別代表として正式に指名した。

秋山康之進特別代表が所属する札幌ＲＣは、1932年12月に北海道初のロータリークラブとして創立され、最も伝統あるクラブの一つである。ちなみに札幌ＲＣのスポンサークラブは、日本初のロータリークラブとして設立された東京クラブであり、千歳クラブは、「東京ＲＣから札幌ＲＣの流れ」を直接受けているとも言えよう。

その年の12月、千歳・恵庭地区にロータリークラブ設立第１回懇談会をスポンサークラブの例会場である札幌グランドホテルで開催された。真崎健夫（札幌）パストガバナー、秋山康之進特別代表、多田久志（札幌南）、白井秀雄（札幌東）、山下 博（札幌西）、椿原春雄（札幌幌南）各準備委員が出席し、今後の取り組みが初めて話し合われた。

○　千歳市はじめ関係機関の支援の波が…

1968年（昭和43年）、松が取れた１月に準備委員の一人である山下　博氏が行動を開始、山下委員と同業である小池文夫氏の指導を受けて千歳市内において実態調査を行った。スポンサークラブである札幌ＲＣ理事会に牛田勝之氏を招き、秋山特別代表及び真崎パストガバナー・準備委員らが出席して第２回懇談会を開いた。これまでの千歳市内における実態調査を踏まえ、『①新たに「千歳クラブ」の結成を成功に導く計画を立てる。②初期のプログラムを計画する。③ロータリー運動のできるよう具体的にクラブが発展する方針について理事会に報告して決議し、新クラブ結成のための具体的活動を協議、理事の理解を得た』と秋山記録には記されている。（秋山資料№１）

２月に入り、準備委員の一人である折内義道氏（江別）は北海道千歳保健所長に在任中であり、氏と昵懇であった千歳市内の医師グループと会い、また、秋山特別代表らは千歳市・千歳商工会議所・千歳ライオンズクラブ会長・千歳青年会議所を訪問して協力を要請した。千歳市をはじめ関係機関の新クラブ結成に惜しみない支援を受ける確約を得た秋山特別代表は、早速、第３回懇談会を開き、準備委員６名と情報交換を行った。秋山特別代表は、『①新クラブ結成について　②地域予定ロータリアン　③仮クラブ発足・予定場所等』について報告し、準備委員から『①仮クラブ定款　②地元千歳の発起人推薦　③最

小限度40の職業分類　④仮クラブ発足場所　⑤発起人内定案』を作成した。発起人として、吉田信一氏・山崎 満氏・牛田勝之氏・右近久雄氏・内藤詩郎氏・服部康次氏の６氏が提案され、決議事項が示された。（秋山資料№.２）

○　秋山特別代表が千歳クラブ設立の準備大綱を提言

秋山特別代表はじめ各準備委員は、千歳市に新クラブ設立のためにロータリー精神に則り、情熱を持って昼夜を問わず奔走していた。

1966年４月からはじめて約２年間で得た調査結果を基に、1968年２月21日に秋山特別代表は「千歳ロータリークラブ設立準備大綱」をまとめた。その大綱には、「1950年代に千歳市にロータリークラブ設立の機運があったが、既にライオンズクラブが発足しており、有力メンバーがライオンズクラブに入会していたため、設立を断念せざるを得なかった」とその理由が記されていた。そしてさらに、十数年を過ぎた今、千歳の実態をつぶさに調査した結果、『国内外のロータリアンの観光や商用による来道が多く、1972年には札幌市を中心にして冬季オリンピックが開催され、千歳空港も国際空港になることが予想されていることから、今や千歳市に早めにロータリークラブを設置する必要性に迫られている』と早期設立と必要性を力説している。（秋山特別代表設置答申案から）

【スポンサークラブ及び準備委員の指定】

スポンサークラブ：札幌ロータリークラブ

特別代表：秋山康之進(札幌)

準備委員：折内義道（江別）・勝木郁郎（札幌）・白井秀雄（札幌東）・椿原春雄（札幌幌南）・多田久志（札幌南）・山下　博（札幌西）の６名

秋山特別代表は、札幌ＲＣ理事会において、「只今、キーマンを獲得中である。各準備委員が千歳に赴き、有力者３～４名と個々に面接をして設立の趣旨を伝え、協力を依頼する。近く、有力者数名が一堂に会し、話し合う計画を進めている。今後のスケジュールとしては、４月中に創立総会を挙行し、年度内に認証を得たい。」と新クラブ発足への自信と力強い意志表明がなされ、参会者から大きな拍手を得たという。

また、その都度、真崎健夫（札幌）、瀧本庄蔵（札幌西）両パストガバナーの指導を受けて、準備委員による意見交換を毎月開催し、情報を持ち寄って推進方法を協議したという。（秋山資料№.３）

○　「拡大調査報告書」に千歳クラブ設置の必要性を強調

1968年（昭和43年）３月に入り、秋山代表及び各準備委員は、年度末の忙しい中、札幌から40kmの道のりを往復することが一苦労であったことは容易に予想され、数次にわたる千歳においての調査行動はまさにクラブ拡大の一念のためであった。秋山特別代表から千歳クラブ設立の必要性について既に提言されており、1966年（昭和41年）４月５日に千歳市にロータリークラブ設立を目的に初めて千歳市に入って調査を開始してから２年にわたる調査結果を調査人の見解（Surveyer`s Viewpoint）として「拡大調査報告」に記載した。

◇拡大調査報告書（秋山特別代表調査結果から）

「千歳市は、戦後、急激に拡大した都市の一つであり、アメリカ軍の駐留と空港の所在地として重要性に立脚して発展したものであります。したがって、現時点での経済基盤は必ずしも深いとは言えませんが、最近に至って道央新産業都市の中央部に位置し、札

幌・苫小牧の他７町村に隣接し、交通の要をなすとともに、工場誘致条例を施行して、産業の誘致･開発を促進しつつあるので、その将来はまことに期待すべきものがあります。一方、自衛隊の駐屯による空の防衛基地でもあり、付近は風光明媚な自然の環境にも恵まれ、観光地としてもまだまだ開発の余地があります。札幌冬季オリンピックを目前に控え、国際空港への昇格も間近でありますので、空港都市として空の玄関口の役割はますます重要度を加え、それに伴う地域社会の発展の可能性は期して待つべきものがあると思います」（秋山資料№４）

秋山特別代表による拡大調査報告書

○　チャーターメンバーの確保に奔走

1968年（昭和43年）４月26日を千歳クラブの設立総会の日と位置づけ、入会候補者の意思確認のために秋山特別代表と山下準備委員が千歳に入り、訪問・面談を行い、22名の入会確約を得た。４月19日、第４回懇談会を札幌グランドホテルにおいて、６名の準備委員の出席の下に開いた。秋山特別代表から、1967年（昭和42年）７月１日～1968年（昭和43年）４月19日までの間の活動経過と今後の取り組みについて報告があり、遅くまで議論が重ねられたという。その結果、秋山特別代表及び６名の準備委員から「統一千歳ロータリークラブ設立総会・その後の進め方」として千歳クラブ設立までのシナリオが示され、千歳ＲＣの創立が現実味を帯びてきた。

１（設立総会は）創立会員は20名以上35名以下の同意が得られ。入会金が支払われた時に開催する。

２　結成準備の完了をＲＩに報告し、加盟手続きを取るため、定款・細則をつくる。

・クラブ名称・区域の限界・役員・理事の選挙・毎週の例会の開催場所と時間・定例理事会の開催日

・入会金及び年会費の額を決める（20ドルの入会金、25ドルの会費以上の規定）

３　役員の選挙では「有能な人」を選ぶ。

４　加盟申込書の記入の際には詳細に書くこと。加盟金100ドルを添えて地区ガバナーに提出する。ガバナーは、推薦書を加えてＲＩ中央事務局に提出する。

５　加盟申込書がＲＩに受理され、審議され、加盟を許されるまでは、「仮ロータリークラブ」である。仮クラブ期間中は新会員を選んではいけない。

６　クラブ創立の時から毎週定期的に例会を開くべきである。
スポンサークラブはもとより、近隣クラブの応援を求めて、仮クラブへ出席し、指導に当たるよう心掛けること。仮クラブの出席はmake upとなる。

７　加盟が承認されると、「会長必携」が送られる。加盟承認はガバナーより通知がある。承認されると幹事にクラブ運営に必要な資料が送られてくる。認証状には、ＲＩ会長・事務総長の署名と公認章の押印があり、ガバナーに送付される。

８　加盟認証状の伝達式は、ロータリークラブの歴史上、最も記念すべきでき事の一つである。しかし、新クラブが十分に運営されるようになるまで行う必要はない。
（秋山資料№６・７）

〇創立総会案内文（秋山資料№８）

〇千歳ロータリークラブ創立総会次第（秋山資料№９）

〇　千歳クラブの幕開け　創立総会は緊張の連続

千歳仮クラブの創立総会及び懇親会を４月26日と決め、秋山特別代表をはじめ各準備委員は息の抜けない毎日であった。会員候補者の入会の意思確認に奔走したが、地区クラブをはじめ千歳市及び恵庭市（当時、恵庭町）内を中心に関係機関団体への開催の案内・会場の設営・創立総会及び懇親会次第などやるべきことは山積しており、千歳クラブチャーターメンバーもともに汗を流した。

1968年（昭和43年）４月26日（金曜日）、18時から千歳市「マナベレストラン」においてチャーターメンバー22名のうち吉田信一氏を筆頭に13名が出席（９名欠席）して、設立総会が開催され、緊張の雰囲気の中で千歳ＲＣがスタートした。

〇国際ロータリー・チャーターメンバー

浅利　作造	千葉　　正	服部　康冶	岩崎　豊次	川原田省三
毛内　利夫	中澤　啓次	宮崎登志夫	森本　吉雄	内藤　詩郎
新沼　武雄	小原　正男	大橋　良夫	押見　哲脩	髙慶繁次郎
谷本　和夫	辻本　昭三	右近　久雄	牛田　勝之	山口　正路
山崎　　満	吉田　信一			以上22名

設立総会は、特別代表の秋山康之進氏が司会・進行役を務め、準備委員の６氏がそれぞれの役割を分担した。開会式はスポンサークラブの札幌ＲＣをはじめ先輩クラブのロータリアンと来賓をお迎えして国歌「君が代」に始まり、次いで不慣れではあるが、ロータリーソングを元気よく斉唱した。その姿は千歳クラブの幕開けにふさわしく、新クラブの意気軒昂さを示した。

総会では、定款で「千歳ロータリークラブ」とし、区域限界を「千歳市・千歳郡恵庭町（現恵庭市）」とした。具体的活動については、細則で例会日を毎週木曜日とし、例会場を「レストラン西洋軒」にするなど仮クラブ定款・細則の一部を変更し、可決・決定した。（秋山資料№10・12）秋山特別代表から次のような役員指名があり、決定した。

会　長：吉田信一、副会長：山崎　満・右近久雄

幹　事：内藤詩郎、副幹事：牛田勝之、会　計：川原田省三

【秋山康之進特別代表あいさつ全文】

千歳ロータリークラブの創立総会の司会を務めさせて頂きますことは、私の終生忘れることのできない喜びでございます。千歳にロータリークラブを設立しようと話が出ましたのは、十数年前のことであります。本日、その希望が叶いまして設立総会を開催する運びとなりましたことは、感激の極みであります。これはひとえに千歳市御当局・千歳商工会議所・千歳青年会議所・千歳ライオンズクラブ、その他関係団体の御支援によるものであり、感謝いたします。また、千歳クラブ設立準備委員として、第350地区第４分区６クラブより、折内・勝木・白井・多田・椿原・山下の諸氏を御指名頂き、この方々が昼夜の別なく、仕事を投げ打って千歳クラブ誕生のため献身的な活動を続けられたご熱意によるものでありまして深く敬意を表します。また、ロータリーに共鳴し、賛同して入会を決意してくださった創立会員の皆様にも厚く御礼申し上げます。立派な方々を定数以上お迎えできた事が創立総会開催の原動力となった訳であります。

ロータリークラブを設立するにはルールがあります。ロータリー会員は品性高潔･事業上令名ある成年男子であること。事務所を千歳ロータリークラブの地域内に持つこと。１業種１名であること。創立会員は20名以上35名以下であること。人口10万以上の都市は50名以内などの規定があります。

したがって、ロータリーに加入して頂ける方は千歳クラブ地域内にまだたくさんおられることは承知していますので、千歳クラブが国際ロータリー（ＲＩ）に加盟承認後に入会して頂くことになります。

ロータリークラブの創始者は、ポール・ハリスという方であり、ＲＣ自体は1905年シカゴで発足しました。1968年２月現在、世界の141ケ国に13,126のＲＣがあり、627,500名の会員がおります。日本には、13地区において825のＲＣがあり、会員数は39,520名。北海道350地区には65のＲＣがあり、3,193名の会員がおります。現在、加盟申請中の４つのＲＣがありますので、私たちの千歳ロータリークラブは第70番目のクラブとなるでしょう。

千歳市にＲＣが誕生いたしましたことは、いろいろな点で意義深いものがあります。近く、千歳空港が国際空港となり、日本の北の玄関口となるでしょう。1972年には冬季オリンピックが札幌市を中心に開催されます。北海道を訪れるロータリアンの数は年々増加しています。こうした点を考えまして、千歳ＲＣが設立して国際ＲＣに加盟することは千歳市の発展にとどまらず、全世界のロータリアンの喜びであると存じます。

ロータリーの家ができ、有能なロータリアンが住むことはまことにおめでたいことです。会員の皆様はロータリーを学び、ロータリーを理解し、ロータリー精神に徹して、ロータリー綱領の具現に挺身されんことを希望いたします。私共、準備委員及び第４分区内６ＲＣは、今後、本年もしくは1年は運営について助言するよう定めておりますので、設立後も例会に出席して協力いたす所存であります。

本日は、まことにおめでとうございます。千歳ＲＣの発展と会員各位の御健勝を祈って、あいさつといたします。　以上（秋山資料№11）

○　仮クラブ第1回例会時に作成されていた秋山氏の手書きの会報

千歳ＲＣの創立総会が開かれた後、第350地区クラブにスポンサークラブ 札幌ＲＣの山藤国八会長名で「千歳ロータリークラブ設立案内」

を発送し、新クラブ誕生の周知・徹底を行った。
（秋山資料No.13）

５月２日、仮クラブ第１回例会がレストラン西洋軒で開かれ、その例会内容について秋山特別代表は、手書きの「会報第１号」を作成していた。それには入会金及び会費の支払い方法や納入先・設立時役員の決定・来訪ロータリアン受け入れ要領・次回の例会日について記されていた。（秋山資料No.14）

秋山特別代表による手書き会報第１号（1968/5/2）

あわせて設立時の役員として

会　長：吉田　信一氏（酒類販売）
副会長：山崎　　満氏（千歳興行株式会社 専務）
副会長：右近　久雄氏（千歳木工株式会社 社長）
幹　事：内藤　詩郎氏（内藤医院 院長）
副幹事：牛田　勝之氏（日本金網株式会社北海道工場 工場長）

の５氏が決定したと記されていた。

千歳ＲＣの公式会報の第１号には、1968～1969年度の第１回例会（通算第10回例会、吉田信一初代会長）が７月４日に開催された際の例会内容が記されている。この千歳クラブ第１号会報について、1991（平成３）年２月28日の例会（通算1139回）で、長嶺　覚会員（信濃そば店主）がチャーターメンバー・チャーターナイト及び会報第１号について会員卓話で紹介している（会報第1121号掲載）。

懐かしき第１号会報

公式会報第１号発行（1968/7/11）

○　国際ロータリーに加盟申請の手続きを

秋山特別代表は、千歳ＲＣの設立総会でのあいさつで「今後、１年は千歳クラブの運営について助言し補完」と明言しており、仮クラブの運営について準備委員６名と協議を重ね、「千歳ロータリークラブの今後の進め方」と「準備委員役割分担」を指導した。

千歳仮クラブの運営を助完するために準備委員に具体的な役割分担をしている。内容をみると、白井委員は「定款・細則を作成して100部を印刷」、山下委員は「ＲＩ加盟申請書の作成」、多田委員は「ロータリーソング集の作成」、秋山特別代表と勝木・折内各委員

は「例会指導・委員会編成・登録・プログラム作成」、椿原委員は「アテンダンスカード作成」と具体的なものであった。その他、千歳クラブの吉田信一会長と、内藤詩郎幹事が会の運営に当たり、岩崎豊次会員は会場係（S・A・A）を担当することになった。（秋山資料№15）

秋山特別代表は白井準備委員と共に、仮クラブの標準クラブ定款の規定に従って、毎週定期的に会合を開くように定めた。次いで、職業分類表や創立会員からなる結成集団名簿などを、国際ロータリーの加盟員としての正式な申込書と150ドルの加盟金を添えて、国際ロータリー中央事務局に送付し、同局で受理後に確認を受け、国際ロータリー理事会に提出した。

1968年５月16日開催の第３回例会において、秋山特別代表及び準備委員各位の指導を受けて、役員・理事の選任を行い、千歳クラブの役員及び委員を決定した。チャーターメンバー22名のうち、13名が役員・理事・委員長に指名され、新生「千歳クラブ」の舵取り役になった。

役　員　会　長・理事：吉田　信一
　　副会長・理事：右近　久雄、理事：山崎　　満
　　幹　事：内藤　詩郎　　副幹事：牛田　勝之
　　会　計：川原田省三　　S·A·A：岩崎　豊次
（Ⅰ）クラブサービス　　監督理事：右近　久雄
　イ　出席委員会委員長：岩崎　豊次
　ロ　職業分類委員会委員長：宮崎登志夫
　ハ　親睦委員会委員長：辻本　昭三
　ニ　プログラム委員会委員長：川原田省三
　ホ　広報委員会委員長：吉田　信一
　ヘ　クラブ会報委員会委員長：牛田　勝之
　ト　雑誌委員会委員長：内藤　詩郎
　チ　ロータリー情報委員会委員長：牛田　勝之
　リ　会員選考委員会委員長：押見　哲脩
　ヌ　音楽委員会委員長：岩崎　豊次
（Ⅱ）職業奉仕委員会　理事：浅利　作造
（Ⅲ）社会奉仕委員会　理事：髙慶繁次郎
（Ⅳ）国際奉仕委員会　理事：千葉　正（秋山資料№16）

○　千歳クラブは創立したが、例会出席は低調

1968年５月23日、第４回例会に出席した秋山特別代表は、千歳クラブが設立したものの自主的運営は難しく、早速、準備委員会を開き、千歳クラブの現状について報告している。

例会に出席して、「本日の例会には14名が出席して、バッチやラベルボタンを襟に付け、元気に例会を行い、千歳クラブも漸く軌道に乗ってきた」「四大奉仕部門、各委員会の委員長が決定」「手続要覧・ロータリー名簿・ロータリー手帳等を渡したので、例会の様相がロータリー化して来ている。」と誕生間もない千歳クラブについて報告した。

問題は会員20名の獲得が必須条件であるが、入会金を払い込んでも決心がつかない

方、入ると約束して一度も顔を出さない方等、チャーターメンバーが中々揃わない現状に苦慮した。吉田会長と内藤幹事から今月一杯待って欲しいとの意向があり、静観していたが、漸く22～23名が確保できたとの報告があり、６月20日までに加盟申請に必要な書類をまとめて国際ロータリー本部に加盟申請手続きをとることにすると明言した。担当の山下準備委員に手続きについて要請がなされ、千歳クラブ加盟認証に一歩進んだ。(秋山資料18)

秋山特別代表や準備委員が例会に出席して指導に専念した。６月６日の第６回例会では「例会スケジュール」について個々具体的な指導があり、役員をはじめ理事や会員に至るまで周知された。(秋山資料№19)

1968年5月24日、秋山特別代表から第４分区会長・幹事宛てに記念品贈呈に関し、千歳ＲＣ設立に対して、創立総会の席上にて千歳クラブ代表に御祝いとして目録を頂戴した。目録には６クラブの名前が連名になっていると報告し、併せて協力要請をした。贈呈品の内容は、①演台：１台（北海木工㈱製作）　②日章旗:１枚　③ロータリー旗：１枚　④鐘：一式（生駒時計店）　⑤時計：１個　⑥会員ボックス：１箱であった。(秋山資料№17)

○　最初のテーマは、「参加し、率先しよう」

千歳クラブは仮クラブではあるが、1968～1969年度の新たな年度を迎えた。吉田信一会長をはじめ、副会長・幹事は設立時の役員全員が続投となってスタートした。

この年度は、日本におけるロータリーとして記念すべき年であった。日本が国際ロータリーに加盟したのは、1920年（大正９年)、同年10月20日に東京クラブが設立総会を行い、翌1921年に国際ロータリーのチャーターで認証され、第二次世界大戦時、一時脱会したものの、東京ＲＣの加盟から47年目を迎え、待望久しかった日本人初の国際ロータリー会長に東ケ崎 潔氏が就任したのである。

吉田会長は、「ＲＩ東ヶ崎会長のテーマ『参加し、率先しよう（Participate)』を、簡潔にして含蓄がある」として島本　融地区ガバナーとともに千歳クラブのテーマにしたのである。新年度に入って早々、前川啓一氏（㈱まえかわ社長）・加藤光三氏（ポイント店主）・上田 勇氏（米軍千歳基地）・羽馬聞正氏（大谷派真光寺住職）・近川宗信氏（㈲近川文房具店社長）・長嶺 覚氏（㈱長嶺商事社長）・鷲見吉正氏（石上美容室経営者）の７名の入会者があり、幸先の良いスタートを切ることができた。

1968年７月４日開催の第10回例会では、例会内容を記録に残した記念すべき公式会報第１号が発行された。吉田会長が司会を務め、苫小牧ＲＣから若林晃三・神保金治・小野貢・清水　繁の４氏をビジターとして迎えた。

現在、千歳ＲＣ事務局には、設立２年後の1970～1971年度以降のすべての会報が保管されており、1991年３月28日の長嶺 覚会員による「会報第１号」の紹介により、千歳ＲＣの歴史の始まりが見ることができる。記事内容は、吉田会長は「本日より新年度になりました。気分一新して、より充実したクラブになるよう努力しましょう」とあいさつされており、新年度早々、羽馬聞正氏（大谷派真光寺住職）を新入会員として迎えている。内藤幹事からは「当クラブが国際ロータリーに加盟申請をしていたところ、６月20日付けで正式に承認された」との朗報が伝えられ、国際ロータリー加盟実現に大きな拍手が起き、これまでの苦労を称えあったという。牛田　勝之会員が誕生日を祝してニコニ

コボックスにポケットマネーを拠出、出席率は、25名中20名出席で80%の出席率であった。引き続き、千葉 正国際奉仕委員会理事から「民芸木工について」の卓話があり、苫小牧ＲＣ 小野　貢会員が「パリの思い出」と題して、パリを旅行した思い出を語り、交流を深めた。

○　国際ロータリーへの加盟、認証される

1968年７月11日開催の第11回例会では、千歳ＲＣの生みの親でもある秋山康之進特別代表が出席され、あいさつの冒頭で「千歳クラブが1968年（昭和43年）６月20日付けで国際ロータリー加盟認証を受けた」と発表された。ＲＩ第350地区第４分区内に「千歳ロータリークラブ」の加盟が認められたことに関して、秋山特別代表のこれまでの労苦に対し参加者から惜しみない拍手が贈られた。加盟認証状には、ＲＩ会長であるルーサー･H･ホッジス、ＲＩ事務総長のジョージ･R･ミーンズ及びＲＩ第350地区ガバナーの小畑信愛３氏の署名があり、中央事務局から千歳クラブに発行された。

吉田会長は、本年度第１回例会（通算第10回）から記録をはじめ、クラブ会報第１号を発行し、今後、時折作成すると発表し、本格的な活動の始動を表明するとともに、秋山特別代表の下で総会を開催して、次年度（1969～1970）の役員選出を諮り、次の通り決定した。

会　長：右近久雄、副会長：山崎　満、幹　事：浅利作造、副幹事：牛田勝之
S･A･A：岩崎豊次、会　計：川原田省三、　ロータリー情報委員会：吉田信一

○　チャーターナイト準備に奔走の日々

1968年７月25日開催の第13回例会において、秋山特別代表はＲＩ代表・第350地区ガバナーノミニーとして出席、「ＲＩ手続き要覧」と「ＲＩ加盟認証状」が吉田会長に伝達された。これは千歳クラブが国際ロータリーに正式登録された証であった。続いて、秋山特別代表から「９月22日の国際ロータリー加盟認証状伝達式」のチャーターナイトのスケジュールが示された。

チャーターナイトは会長が主宰し、祝賀会は副会長が監督と責任をとることとし、クラブサービスが内務的業務を、その他の委員は外務的な仕事を行うなどと、クラブの自主的運用によることが示唆された。初めての式典ではあり、三役・理事ともに途方に暮れることが多く、「百聞は一見にしかず」であるとして同年７月に浜中ＲＣのチャーターナイトに吉田信一・浅利作造・千葉　正・毛内利夫・川原田省三の各会員が札幌から夜行列車で浜中町を訪れた。千歳からの遠来の来訪者には、チャーターナイトを迎えた浜中ＲＣの道下俊一会長をはじめとする会員の皆さんにたいへん感謝された。しかし、「式典自体は非常に仰々しい上に見るもの聞くものが初めてのものが多く、情報としてまとめるのに困難を極めた」と後ほど浅利作造会員は述懐していた。また、それに先立つ同年５月26日に長万部ＲＣからチャーターナイトの案内があり、谷本和夫・右近久雄・内藤詩郎の各会員が出席し、全町挙げて心温まる式典であったことを谷本パスト会長が創立期の思い出として語っている。

◇「チャーターナイト」計画

日　　時：1968年９月22日　日曜日
登　　録：正午より　　登録料　4,500円
認証状伝達式：午後１時からおおむね１時間前後に限定

場　　所：千歳市民会館　司会：秋山康之進特別代表
観　　光：支笏湖と自衛隊の２班に分け、午後２時30分～午後４時50分
祝　賀　会：千歳小学校体育館　午後５時00分～午後７時00分

○　ＲＩテーマ「参加し、率先しよう」を実践

加盟認証状伝達式（チャーターナイト）は1968年９月22日に決定しているが、千歳ＲＣ会員が一丸となって準備を進めている。しかし、はじめての経験であり、ノウハウがなく焦る日々が続いたという。そのために1968年４月26日に開催された「千歳クラブ設立総会」では、秋山特別代表からの「会員は、ロータリーを学び、ロータリーを理解し、ロータリー精神に徹し、ロータリー綱領の具現に挺身されよ」とのあいさつに立ち返り、ロータリアンとして研讃することとなった。

それを受けて例会内容を、秋山特別代表から「リーダーシップ・フォーラム・連合年次大会・国際大会」（8/22）、佐佐木貴士児第４分区代理の「ロータリーについて」（8/15）の卓話を受け、それを基に、千歳ＲＣ初の《リーダーシップ・フォーラム》「ロータリーをよりよく向上するために」を開いたが、ロータリーについての理解を深めるのが精一杯であった。また、加盟認証状伝達式を成功に導くために会員の参加意識が必要として、浜中ＲＣのチャーターナイトを視察した川原田省三会員が「浜中ＲＣチャーターナイトの感想」についての卓話をはじめ、３回にわたり「チャーターナイト準備例会」を行い、ＲＩテーマ「参加し、率先しよう」を実践することを目標に、その周知徹底を図った。

○「国際ロータリー加盟認証状伝達式」が盛況のうちに行われる。

1968年９月22日（第22回例会）には千歳ＲＣの誕生の日ともいえる国際ロータリー加盟認証状伝達式（チャーターナイト）を千歳市民会館で行い、引き続き、祝賀会を千歳小学校体育館で行った。この日は、初秋の快晴に恵まれ、秋山特別代表をはじめ、準備委員各位・千歳ＲＣ会員の顔も晴々しく、会員夫人の協力を得て、正午に登録開始し、13時前には来賓･参加クラブ会員のご来駕を得た。来賓25名・来訪クラブは17クラブからの124名、チャーターナイトメンバーは33名であったが、遠くは、根室ＲＣ・浜中ＲＣからも出席をいただき、感涙にむせぶ気持ちを味わった。

式典は牛田勝之副幹事の司会により定時に始まった。秋山康之進特別代表（地区ガバナーノミニー）による開会点鐘が厳粛の中にも華やいだ響きで式場いっぱいに流れた。出席者一同は国歌斉唱「君が代」に続き、少しは慣れた「ロータリーソング・奉仕の理想」を斉唱した。次いで秋山特別代表の歓迎のあいさつがあり、さらに同氏が来賓およびロータリークラブ紹介を行い、吉田信一千歳ＲＣ初代会長からのチャーターナイトの紹介があった。

その後、小畑信愛パストガバナーより加盟認証状が吉田信一会長に伝達され、ここに晴れて正式に加盟が承認され、世界のロータリーの仲間入りができた。これにより千歳ロータリアン一同に大きな緊張と感激が瞬時に湧き起こり、大きな喜びを共有した。

吉田信一会長から謝辞が述べられ、続いて、ＲＩ代表第350地区パストガバナーの伊藤義郎氏（札幌）・伊部政次郎氏（函館）・ガバナーの島本　融氏・ロータリアン代表第４分区代理の佐佐木貴士児氏（札幌南）・千歳市長の米田忠雄氏・千歳商工会議所会頭の小池

金吾氏・千歳ライオンズ会長の真鍋辰夫氏からご懇篤なる祝辞が述べられた。続いて、第４分区内クラブから千歳クラブ創立に伴って記念品が贈られた。吉田会長からは小畑信愛パストガバナーに記念品が贈呈された。

千歳ＲＣの創立記念事業として、千歳市に「青少年健全育成宣言都市記念塔」を寄贈する旨の目録が内藤詩郎幹事から米田忠男千歳市長に贈呈された。

引き続き、参加者一同でロータリーソング「我等の生業」を斉唱し、瀧本庄蔵パストガバナーの万歳三唱の後、秋山特別代表が打つ点鐘はお祝いの鐘が奏でるように鳴り響き、加盟認証状伝達式は滞りなく終了、一同は正式加盟の歓びと式典をつつがなく終えた満足感を分かち合った。

記念事業：千歳市に「青少年健全育成宣言都市記念塔」を贈呈

建立時の記念塔

現在の記念塔

◇日本人ロータリアン第１号 **【こぼれ話】**

福島喜三次氏（1881年生まれ、佐賀県有田市出身）

福島氏は、東京高商（現在の一ッ橋大学）を卒業後、三井物産に入社して米国・テキサス州ダラスの東洋綿花（三井物産の子会社）社長に就任し、ダラスＲＣに入会した。これが日本人としてのロータリアン第１号の誕生である。

1918年（大正７年）正月、後に東京ＲＣを創立した初代会長の米山梅吉氏（当時、三井銀行の重役）が福島喜三次宅を訪れた際、「ロータリーの何たるかを聞き、大いに心を動かされた」と述懐している。（国際ロータリー第2510地区「地区史」21ページ）

創立時の思い出　～チャーターメンバーの話～

第11代会長　浅　利　作　造

22名で出帆した千歳ロータリー丸であったが、当時、出席者は15～17名であった。ロータリークラブなるものをまったく知らず、困ったことがたくさんあった。一番困ったことは、１時間の時間を持て余したことである。食事をいくらゆっくりしても20～25分くらい。連絡事項は２～３分で終わってしまうため、残りの30分をいかに過ごすかが大問題であった。当クラブに来て卓話をしてくださる方はなかなか見付からず、会員卓話もまたたく間に底を尽いてしまう。そのため、たまたまメーキャップに来られた苫小牧クラブの方々にお願いして、ロータリーのことについて何でもよいから話してくださいと強要(?)したことさえある。そのため苫小牧クラブのメンバーは36分で帰ることができず、戦々恐々、「千歳クラブに行ったら卓話をやらされる」ということで他のクラブにメーキャップに行った方が随分いたと聞いている。

第10代会長　谷　本　和　夫

1968年（昭和43年）４月26日に設立総会が終わって、同年９月22日に加盟認証状伝達式（チャーターナイト）が行われた。当初はこれらロータリー方式が皆目わからず、「百聞は一見にしかず」とばかり、その年の早春、たまたま案内のあった長万部ＲＣの創立総会1968年（昭和43年）２月13日開催及び認証状伝達式（同年５月26日開催）にお邪魔することにした。当時の副会長の右近久雄さんや幹事の内藤詩郎さんなどと一緒であった。式は小学校の屋内体育館で行われ、全町民挙げての心温まる内容であったことを記憶している。また、内藤詩郎さんのご家族もご一緒に行動でき、楽しい雰囲気の一日であったことを思い出した。

第４代会長　千　葉　　正

千歳ＲＣが創立した年の秋、東北・北海道３地区連合年次大会が仙台で開催された。当時、北海道は１地区時代だった。当クラブから山崎　満副会長・内藤詩郎幹事と私の３名が参加したが、たいへん盛会であった。その際、私の小学校時代の親友にばったり出会ったことを思い出した。また、ＲＩ東京国際大会、すなわちロータリーの世界大会が1978年に東京で開催され、当クラブから吉本俊春会員ら12名が参加した。世界中の約100カ国から４万人近い人が参集したことはたいへんな驚きであった。この時、どこの国の人とでも気軽に交流できるロータリークラブの国際性をしみじみと実感した。

第５代会長　新　沼　武　雄

今から18年前、千歳ロータリークラブを創立するということになり、私も入会を勧められた。もとよりロータリーについて何も知らなかったが、何となく上流社会の方々の社交クラブであり、我々庶民にはまったく関わりのないものだという先入観だけはあった。入会を勧めに来られた方の説明では「社会を明るくするための奉仕団体」ということであり、果たしてどこまでついて行けるか大いに不安ではあったが、折角の勧めであり、入会させていただいた。

第１回例会での卓話で、「とにかく、毎週の例会に出席することがロータリアンとしての最低限度の奉仕である」というお話があったので、せめてそれだけは是非責任を果たしたいと心に決めた。本日まで健康に恵まれたこともあり、おかげで出席率100％を続けている。その他の奉仕活動については、改めて振り返ってみても、まことに忸怩（じくじ）たるものがあり、まさに汗顔の至りである。思えば18年の歳月も夢の間に過ぎ、その間、いろいろな事情で退会された方もおられ、知らない間に当クラブの最年長者になってしまった。

以上、1985年（昭和60年）４月24日　通算900回例会の会報第880号より抜粋

創立時の思い出　～20周年を迎えて～

第11代会長　浅　利　作　造

千歳ＲＣも創立20周年を迎えた。設立当時は22名であったのが、今は100名を超えるまでになった。北海道のクラブでは会員が減少する中にあって、これは大変喜ばしい限りであり、これから150名・200名と増え続けてもらいたいものだ。会員の皆さん、200名を目指して会員増強活動をしていこう。クラブが２つになろうが、３つあるいは４つになるかは先の問題である。まずは、200名を目指して頑張ろう。

設立当時は22名だったが、実質は15名くらいであり、後は頼まれ拝まれて名前だけの人が多かった。実は私自身もこの頼まれ組の１人であり、１月間か２月間でいいから籍を置いてくれと言われた方である。

千歳ロータリークラブができた２年後に恵庭ロータリークラブが設立されたが、いずれもライオンズクラブが先にできたところである。このため設立当時は、人集めに苦労した。私もこのようなクラブに興味があったら、早々にライオンズクラブに入会していたと思う。なにせ、週に２～３回集まって、「地域のためにどうのこうのと」という話だったのだが、実は私は全然関心がなかった。当時、北海道拓殖銀行（現北洋銀行）千歳支店長だった川原田省三氏に無理矢理入会させられたものだ。後でわかったことだが、秋山愛生館の秋山康之進氏が千歳ロータリークラブ設立を考え、取引のあった北海道拓殖銀行の頭取を口説き落としたそうである。なにせ千歳ライオンズクラブのメンバーであった川原田

支店長がロータリークラブ設立に奔走したというのも、考えてみれば妙な話ではある。

秋山氏は、元千歳保健所長の折内義道氏を準備委員にして、千歳第一病院の服部康次氏や今は亡き内藤詩郎氏を入会させ、拓銀は得意先を口説いて回っていた。何はともあれ、22名くらいは集めた。高慶繁次郎氏・大橋良夫氏・森本吉雄氏・大禅寺の押見哲脩住職・真光寺の羽馬聞正住職は現在残っているチャーターナイトメンバーである。

設立総会を（1968年）４月26日に開き、同年９月22日に加盟認証状伝達式を迎えた。加盟認証状伝達式というのは、ＲＩから千歳クラブに加盟認証状を交付・伝達する式である。可能な限り名士を集めてロータリークラブを大いにＰＲすることでもあった。いわゆるチャーターナイトである。９月にチャーターナイトを控えていたが、チャーターナイトというコンセプトが皆目わからず、それを知るためにその年の７月に浜中ＲＣのチャーターナイトに千葉 正氏と亡くなられた毛内利夫氏と私の３名で夜行列車で行き、見学して、また、夜行列車に揺られて帰ってきた。

チャーターナイトも無事終わり、当クラブも本格的な活動に入ったが、なかなか人が集まらなかった。当時、例会場であった西洋軒の故岩崎豊治氏にも会員を集めてもらったが、業種が片寄ることは仕方のないことではあった。

初年度は25名で始まった。同年中に15名が入会したが、退会者が12名も出た。その中には当時の幹事であり、私に入会を勧めた内藤詩郎氏が急遽退会されたため、私がその後任幹事を引き受けたのだが、種々の書類・方式・運営などまったくわからず、参ったものであった。(中略)

その頃から「幹事、何でも幹事」と言われるようになったが、私の後任者の谷本和夫氏・毛内利夫氏も大変な忙しさであった。幸いにも私が幹事の時に会員数が38名に増え、さらに市内の・全業種を網羅しようとして、工業団地・空港関係者・ホテル等多業種の方々に入会して貰った。今、思い起こすと、当時は千歳ライオンズクラブの方にずいぶん揶揄されたものだが、創立５周年を迎えた時には55名に増えた。こうなれば大丈夫なもので、その後、どんどん増えたものだ。(後省略)

1987年（昭和62年）４月30日　会報№931号「千歳ＲＣ設立時の思い出」から抜粋

◇第二次大戦中、日本の全ＲＣが一時的にＲＩを脱退　　【こぼれ話】

1920年10月に東京ＲＣが設立し、翌1921年４月にＲＩに加盟承認されたが、第二次世界大戦の波に洗われて、1940年（昭和15年）にＲＩを脱退した。戦後、４年を経た1949年（昭和24年）３月に復帰加盟した。その後、日本のロータリー活動の拡大・発展は目覚ましいものがある。（国際ロータリー第2510地区「地区史」から引用）

第　三　部

10年間の記録

〔1998年～1999年度〕―〔2007年～2008年度〕

年度別シンボルマーク

1998～1999年度

1999～2000年度

2000～2001年度

2001～2002年度

2002～2003年度

国際ロータリー100年

2003～2004年度

2004～2005年度

2005～2006年度

2006～2007年度

2007～2008年度

歴代役員名簿

役名／年度	1998～1999	1999～2000	2000～2001	2001～2002	2002～2003	2003～2004
ガバナー	伊藤　長英	森本　正夫	遠藤　正之	岩城　秀晴	小林　博	佐藤　秀雄
第７分区代理	杉村　孝	鈴木　隆	佐藤　秀雄	村上　利雄	和田　次彦	後藤　篤人

会長	大沼　三郎	中村　堅次	上井　昭一	横田　義弘	村松　克重	佐々木　昭
会長エレクト	中村　堅次	上井　昭一	横田　義弘	村松　克重	佐々木　昭	服部　隆志
副会長	小笠原　良	早坂　義人	福田　武男	佐々木　昭	服部　隆志	川下京三郎
幹事	末広　孝	中山　和朗	菅原　文雄	古谷　眞一	福田　武男	大西　信也
副幹事	坂井　是樹	佐々木金治郎	古谷　眞一	福田　武男	大西　信也	藤本　敏廣
会計	服部　隆志	横田　義弘				
会計監査	伊藤　八郎	末広　孝	髙慶　繁博	菅原　文雄	古谷　眞一	福田　武男
	山口幸太郎	山口幸太郎	山口幸太郎	山口幸太郎	髙慶　繁博	髙慶　繁博

クラブ奉仕委員会委員長	早坂　義人	中村清太郎	福田　武男	佐々木　昭	服部　隆志	川下京三郎
職業奉仕委員会委員長	鬼頭　淑芳	喜多　清皓	城戸　通直	曙　恒平	村田　研一	玉山　敬吏
社会奉仕委員会委員長	平間　和弘	伊藤　八郎	丹波　正宏	村田　研一	藤崎　正敏	古谷　眞一
国際奉仕委員会委員長	福田　武男	古谷　眞一	曙　恒平	大西　信也	山田三重子	菅原　文雄
ＳＡＡ委員長	丹波　正宏	菅原　文雄	岩崎　暉久	小笠原　良	浅利　作造	曙　恒平
新世代委員会委員長	坂井　是樹	佐々木金治郎	川下京三郎	服部　隆志	酒井　宏	喜多　清皓
ローターアクト委員会委員長	木村　勝也	村田　研一	大西　信也	柿崎　隆行	喜多　清皓	五十嵐桂一
ロータリー財団委員会委員長	中山　和朗	山田三重子	加藤　直	丹波　正宏	大村　孝男	五十嵐　宏
米山奨学会委員長	金山　暁	曙　恒平	金山　暁	中山　和朗	藤本　敏廣	今村　靜男

親睦活動委員会委員長	曙　恒平	藤本　敏廣	村田　研一	渡部　淑郎	小笠原　良	岩崎　暉久
プログラム委員会委員長	横田　義弘	佐々木　昭	末広　孝	金山　暁	西　誠	村田　研一
出席委員会委員長	菅原　文雄	小澤　康人	長岡　勝衛	夏山　好一	本宮　輝久	西　誠
資料管理委員会委員長	岩崎　暉久	二本柳　豊	佐々木　昭	五十嵐　宏		
クラブ会報委員会委員長	大橋　政信	岩崎　暉久	服部　隆志	藤谷　信弘	五十嵐　宏	本宮　輝久
雑誌委員会委員長	田代　忠治	二本柳　豊				
広報委員会委員長						
ＩＣ委員会委員長				加藤　直	谷地田　武	谷地田　武
職業分類委員会委員長	川下京三郎	村松　克重	小笠原　良	武石　忠俊	中山　和朗	山田　睦雄
会員増強委員会委員長						
会員選考委員会委員長	渡部　淑郎					
ロータリー情報委員会委員長	藤谷　信弘	大沼　三郎	藤谷　信弘	中村　堅次	上井　昭一	横田　義弘
環境保全委員会委員長	髙慶　繁博	中本　陽三	中本　陽三	中本　陽三	丹治　秀一	丹治　秀一

定款細則特別委員会委員長				藤谷　信弘	横田　義弘	藤谷　信弘

地区財団学友委員	福田　武男	福田　武男	福田　武男	福田　武男		
地区ローターアクト委員	山田　睦雄	山田　睦雄	金山　暁	金山　暁		五十嵐桂一
地区ＧＳＥ委員			中山　和朗			
地区副幹事					武石　忠俊	武石　忠俊
地区財務委員会					福田　武男	福田　武男
地区広報委員会					木村　照男	菅原　文雄
地区補助金委員会					服部　隆志	服部　隆志
地区財団増進委員会					大村　孝男	大村　孝男
地区職業奉仕委員会						玉山　敬吏
新世代委員会						中山　和朗
子ども奉仕委員会						酒井　宏
オン・ツー大阪委員会						村上　正治

創立30周年特別委員会委員長	村上　光輝					
創立35周年特別委員会委員長				山田　睦雄	山田　睦雄	
留学生カウンセラー						
地区環境保全委員	榊原　武雄					
地区広報委員	三ツ井徳保					

役名／年度	2004～2005	2005～2006	2006～2007	2007～2008
ガバナー	遠藤　秀雄	塚原　房樹	丸山　淳士	酒井　正人
第7グループガバナー補佐	大谷　忠一	望月　良典	木村　照男	久野　　等

会　　長	服部　隆志	中山　和朗	五十嵐　宏	福田　武男
会　長　エレクト	中山　和朗	五十嵐　宏	福田　武男	末広　　孝
副　会　長	佐々木金治郎	山田三重子	酒井　　宏	佐々木　昭
幹　　事	藤本　敏廣	本宮　輝久	高橋　　都	村田　研一
会　計（副幹事）	大村　孝男	高橋　　都	村田　研一	齊藤　博徳
会　計　監　査	大西　信也	藤本　敏廣	本宮　輝久	高橋　　都
	髙慶　繁博	佐々木　昭	中村　堅次	髙田　昭治

クラブ奉仕委員会委員長	佐々木金治郎	山田三重子	酒井　　宏	佐々木　昭
職業奉仕委員会委員長	玉山　敬吏	岩崎　暉久	末広　　孝	大西　信也
社会奉仕委員会委員長	上井　昭一	村田　研一	髙梨　宏樹	服部　隆志
国際奉仕委員会委員長	木村　照男	中村　堅次	佐々木金治郎	五十嵐桂一
ＳＡＡ委員長	菅原　文雄	川端　　清	玉山　敬吏	曙　　恒平
新世代委員会委員長	岩崎　暉久	今村　靜男	大西　信也	山波　俊一
ローターアクト委員会委員長	五十嵐桂一	藤本　敏廣		
ロータリー財団委員会委員長	日向　洋一	曙　　恒平	藤本　敏廣	上井　昭一
米山奨学会委員長	末広　　孝	酒井　　宏	夏山　好一	村松　克重

親睦活動委員会委員長	川端　　清	五十嵐桂一	曙　　恒平	玉山　敬吏
プログラム委員会委員長	本宮　輝久	大西　信也	吉谷　眞一	瀧澤　順久
出席・資料管理委員会委員長	溝田　幸和	藤田　　仁	長澤　邦雄	村上　倫行
クラブ会報・広報・雑誌委員会委員長	五十嵐　宏	齊藤　博徳	安住　　浩	品田　　聡
ＩＣ委員会委員長	古川　勝久	五十嵐桂一	品田　　聡	
会員増強・職業分類委員会委員長	中村　堅次	木村　照男	上井　昭一	小笠原　良
ロータリー情報委員会委員長	村松　克重	佐々木　昭	服部　隆志	中山　和朗
環境保全委員会委員長	丹治　秀一	丹治　秀一	平岡　和弘	今村　靜男
健康委員会委員長				長澤　邦雄
定款細則委員会委員長	浅利　作造	長澤　邦雄	山田　啓雄	大澤　雅松

会員増強委員会	佐藤　秀雄		木村　照男	
オン・ツー・シカゴ副委員長	佐藤　秀雄			
オン・ツー・コペンハーゲン委員長		佐藤　秀雄		
ガバナー諮問委員会		佐藤　秀雄	佐藤　秀雄	佐藤　秀雄
ガバナー指名委員会		佐藤　秀雄	佐藤　秀雄	佐藤　秀雄
業績賞選考委員会	佐藤　秀雄	佐藤　秀雄	佐藤　秀雄	
拡大委員会		佐藤　秀雄	佐藤　秀雄	佐藤　秀雄
ローターアクト委員会	五十嵐桂一	五十嵐桂一	五十嵐桂一	五十嵐桂一
新世代委員会			五十嵐桂一	五十嵐桂一
危機管理委員会			五十嵐桂一	五十嵐桂一
情報・ＩＣ委員会	五十嵐桂一	五十嵐桂一	安住　　浩	
ロータリー財団委員会	大村　孝男	大村　孝男		
子ども奉仕委員会	酒井　　宏			
広報委員会	菅原　文雄			
補助金委員会	服部　隆志	服部　隆志	服部　隆志	服部　隆志
財務委員会	福田　武男			
国際奉仕委員会			浅利美恵子	浅利美恵子
青少年交換委員会				森本　裕紀

創立40周年委員会委員長			佐々木　昭	中村　堅次

歴代会長・幹事

代	就任年度	会長	幹事
認証時	1968	吉田信一	内藤詩郎
初代	1968～1969	吉田信一	内藤詩郎
2代	1969～1970	右近久雄	浅利作造
3代	1970～1971	山崎満	谷本和夫
4代	1971～1972	千葉正	毛内利夫
5代	1972～1973	新沼武雄	倉内清
6代	1973～1974	北岡体一	田中義男
7代	1974～1975	近川宗信	加藤光三
8代	1975～1976	小原正男	立入亨
9代	1976～1977	内藤詩郎	中浦忠男
10代	1977～1978	谷本和夫	三崎富重
11代	1978～1979	浅利作造	村上正治
12代	1979～1980	倉内清	遠藤正一
13代	1980～1981	藤川昭三	武石忠俊
14代	1981～1982	斎藤弘	長峰覚
15代	1982～1983	村上正治	齊藤公彦
16代	1983～1984	中浦忠男	五十嵐実
17代	1984～1985	丹治秀一	沼山佐太郎
18代	1985～1986	高田昭治	浦部聖雄
19代	1986～1987	齊藤公彦	佐藤秀雄
20代	1987～1988	武石忠俊	山田睦雄
21代	1988～1989	田中達昭	八杉一博
22代	1989～1990	村上光輝	長澤邦雄
23代	1990～1991	佐藤秀雄	高慶繁博
24代	1991～1992	山田睦雄	木村照男
25代	1992～1993	高慶繁博	上井昭一
26代	1993～1994	沼山佐太郎	井上正雄
27代	1994～1995	長澤邦雄	伊藤八郎
28代	1995～1996	須藤文夫	早坂義人
29代	1996～1997	木村照男	横田義弘
30代	1997～1998	藤谷信弘	金山暁
31代	1998～1999	大沼三郎	末広孝
32代	1999～2000	中村堅次	中山和朗
33代	2000～2001	上井昭一	菅原文雄
34代	2001～2002	横田義弘	古谷眞一
35代	2002～2003	村松克重	福田武男
36代	2003～2004	佐々木昭	大西信也
37代	2004～2005	服部隆志	藤本敏廣
38代	2005～2006	中山和朗	本宮輝久
39代	2006～2007	五十嵐宏	高橋都
40代	2007～2008	福田武男	村田研一
エレクト			
41代	2008～2009	末広孝	齊藤博徳

クラブ運営方針

1998～1999年度（平成10～11年）

ロータリーの夢を追い続けよう
FOLLOW YOUR ROTARY DREAM

ＲＩ会長	ジェームスＬ．レイシー（米国）
地区ガバナー	伊藤　長英（苫小牧北ＲＣ）
分区代理	杉村　　孝（白老ＲＣ）
千歳クラブ	会　長　大沼　三郎
	副会長　小笠原　良
	幹　事　末広　　孝

『地域社会の関心事と子供達』

ジェームス Ｌ.レイシー今年度ＲＩ会長は、テーマとして「ロータリーの夢を追い続けよう」と掲げました。同会長は、四大奉仕部門を重点に、各クラブ活動のプログラムに行動理念として取り入れることを訴えています。

ＲＩ会長のテーマを受け、今年度地区伊藤長英ガバナーは「地域社会の関心事と子供達」を重点目標に掲げ、地区運営方針とされました。

私は、地区運営目標を念頭に置きながら、今年度、このクラブ運営目標に向かって、副会長、幹事、理事、委員長、会員皆さんのご協力をお願いし、メンバー同志の良き友情と思いやりのある心で奉仕活動に取り組みたいと思います。

昨年度は、千歳ロータリークラブ創立30周年を迎えましたが、今年度も次なる35周年、40周年に向かってクラブの進むべき道をメンバーの皆様と共に考えてみたいと思います。

【対外的には】

地域社会において、子供も高齢者も健康で希望を持って生活できるような有益なプロジェクトに参加し、地域社会のニーズを見つけ、地域の人々と非行、暴力など現代社会の直面する問題に取り組みたいと思っています。

また、職場での職業倫理に関する対話の機会をつくり、メンバーの現実的で優れた専門的知識を青少年に分かち与え、より良い進路指導ができればと思います。

【クラブ運営の目標としては】

- ロータリー財団への寄付額目標達成の協力推進
- 米山奨学会の募金活動支援
- 会員の増強･退会者の防止
- 例会の出席率の向上
- 親睦活動として会員相互の交流と友情の推進
- 地域社会の環境問題としてクリーンアップ事業への積極的参加

以上の項目を柱にして、各委員会の事業計画とも連携し、会員全員が友として悦びを分かちあえる一年になるよう努力し、運営目標とします。

1999～2000年度（平成11～12年）

ロータリー2000：活動は
―堅実、信望、持続

ＲＩ会長	カルロ･ラビッツア（イタリア）
地区ガバナー	森本　正夫（札幌西北ＲＣ）
分区代理	鈴木　　隆（苫小牧北ＲＣ）

千歳クラブ　会　長　中村　堅次
副会長　早坂　義人
幹　事　中山　和朗

今年度ＲＩ会長 カルロ・ラビッツアは、「ロータリー2000の活動は、堅実・信望・持続」というテーマを掲げました。

今までのテーマとちょっと感じが変わり、分かりづらいのですが、これは21世紀のこれからの100年に向けて、ロータリーの理想を引き継ぐためには、私達の活動は、堅実・信望・持続の基準を持って始めるということです。

○テーマ第１～堅実　原理原点に返り、堅実に引き継ごう。
○テーマ第２～信望　職場、家庭を含め、地域社会で信用を高めよう。
○テーマ第３～持続　複数年度のまたがるプログラムも多い。従って新しいプログラムを導入することなく、従前のプログラムを尊重していこう。

第2510地区の重点目標

1　ロータリーの原点に返り、信望を得ながら会員増強・退会防止に尽力
2　ロータリー財団・米山奨学会への支援
3　世界社会奉仕（ＷＣＳ）・ＧＳＥ・新世代プログラムの更なる発展

千歳ロータリークラブ運営目標

ＲＩ会長のテーマに基づき、第2510地区の重点目標を念頭におき、基本的には、今年度は新規事業を行わず、これまで続けてきた事業を見直し、洗い直して次の通り2000年につなげたい。

1　今一度、ロータリーの原点に返り、奉仕の理想を思い起こす。
2　必ず例会に出席し、同時にプログラムに協力する。
3　会員増強。退会防止に努める。
4　ロータリー財団・米山奨学会への支援を拡大する。
5　ＧＳＥ・新世代プログラムへの協力をする。

2000～2001年度（平成12～13年）

意識を喚起し―　進んで行動を
CREATE AWARENESS
—TAKE ACTION

ＲＩ会長　フランクＪ．デブリン（メキシコ）
地区ガバナー　遠藤　正之（札幌幌南ＲＣ）
分区代理　佐藤　秀雄（千歳ＲＣ）
千歳クラブ　会　長　上井　昭一
副会長　福田　武男
幹　事　菅原　文雄

『豊かな心で　地域に奉仕』

今年度ＲＩ会長 フランク Ｊ．デブリン氏は、「意識を喚起し、進んで行動を」をテーマに掲げました。デブリン会長は、「何より大切なことは積極的に行動する」ことです。変化することを恐れてはいけません。みんなの意識を喚起し積極的に行動しましょう。行動理念が今後のロータリー活動を地域に展開していく上でいかに大切か」と訴えています。これに応え、遠藤正之地区ガバナーは、デブリン会長のテーマに基づき、４つの活動目標を掲げました。

第一に「会員増強と退会防止」です。目標達成を会員相互に協力を、第二に「ロータリー財団と米山奨学会に協力」を、第三に「21世紀に向けた会長賞プログラムに参加」、第四に「情報化を高めインターネットと広報の活用」など、地域の目標達成に向けて呼びかけております。

私は、2000～2001年度の節目に大役を仰せつかり、責任の大きさを痛感しているところであります。このことを踏まえ「豊かな心で、地域の奉仕」をモットーに、クラブ運営を全力で推進して参りたいと思います。会員相互と理事、役員、皆様に一層のご理解とご協力を賜りながら、6項目を活動目標に掲げ、努力して参る所存でございます。

① 会員増強目標を３名とし、退会会員の防止を推進
② ロータリー財団寄付目標の6,000ドル達成に支援協力
③ ローターアクトへの支援、参加意識を高め増強への協力
④ プログラム理事会は、常に連携を密にし、会の運営に協力
⑤ 地域社会と融和交流、交通安全運動の推進と参加・協力
⑥ 本年度は、ＩＭ実行委員会の増設インターシィ・ミーティングへの全員参加・協力です。

基本的には、千歳クラブの先輩が長きに亘って築かれてきた歴史と伝統を尊重し、会の運営を実施して参りたいと思います。

本年度のＩＭ開催地は、千歳クラブがホストであります。我がクラブから名誉ある地区ガバナー補佐に佐藤秀雄氏が任命されました。佐藤氏のリーダーによりインターシティ・ミーティングが開催されます。千歳クラブの皆様には、総力を結集されて格調の高いフォーラムを果たしたいと念願しています。

2001～2002年度（平成13～14年）

人類が私たちの仕事
MANKIND IS OUR BUSINESS

ＲＩ会長　リチャードＤ・キング（米国）
地区ガバナー　岩城　秀晴（札幌南ＲＣ）
第７Ｇガバナー補佐　村上　利雄（恵庭ＲＣ）
千歳クラブ　会　長　横田　義弘
副会長　佐々木　昭
幹　事　古谷　眞一

『ロータリーの心の育成と繁栄に尽くそう』

2001～2002年度ＲＩ会長 リチャードＤ・キング氏は、今年のテーマに「『人類は私たちの仕事』です」と掲げています。このテーマは、ビクトリア朝時代の作家チャールズ・ディッケンズの人気物語「クリスマス・キャロル」から引用したと言われます。

彼は、「ロータリアンたるものは誰でも人道的な働きをせずに生涯を送ったことを後悔しながら人生を終わることがないようにしましょう。ロータリーの道を貫き、他人に奉仕し、成長と繁栄に力を尽くすことによってこそ、全てのロータリアンは『人類が私たちの仕事』という、この力強い制約を公言して果たすことができる」と訴えています。

また、岩城秀晴地区ガバナーは、この大きなテーマによってその可能性と期待を探って追及するべく、地区運営の重点目標とクラブ運営の重点目標を掲げています。

私は、今年度の会長テーマとして「ロータリーの心の育成と繁栄に尽くそう」という表題を選びました。社会環境の悪化する中、厳しい状況の時こそ原点に返り、会員同士が互いに心豊かさや温かさを感じることができ、クラブ活性化のための方策を探るべきと考え、次年度予定者会議（三役会・理事会）を開き、協議を重ねてきました。歴史あるクラブの更なる発展を願い、次の目標達成に努力したいと思います。会

員各位のご支援・ご協力をお願いいたします。

1　活動の基本である楽しく・魅力ある例会を目指すために、例会の場が自己の善意の高揚と友愛の輪を広げることのできる魅力あるプログラムの計画を実行したい。

2　ＩＴ情報化の推進として、インターネットの普及に伴いロータリーも避けて通れない時代になった。クラブ・地区・ＲＩなど情報化を図り、クラブのホームページを作成して事業の紹介・記録・管理に努めたい。

3　クラブ財政の改善のために、会員100名体制時においての事業内容の見直しを図り35周年に備えたい。

4　地域社会へのＰＲと改善として、対外的にも認証されている事業「分収造林」「写生会」の活性化と将来の指針を図りたい。

5　会員増強と退会の防止として、厳しい社会環境ですが会員皆さんの協力を得ながら、会員増強（目標・純増５名の達成）に努め、クラブ活性化を図りたい。

2002～2003年度（平成14～15年）

「慈愛の種を播きましょう」

Sow the Seeds of Love

何処に播くのか？
どうすればもっとも効果的か？

ＲＩ会長　ビチャイ・ラタクル（タイ）
地区ガバナー　小林　博（札幌北ＲＣ）
第７Ｇガバナー補佐　和田　次彦（千歳セントラルＲＣ）
ガバナーエレクト　佐藤　秀雄（千　歳）
千歳クラブ　会　長　村松　克重
副会長　服部　隆志
幹　事　福田　武男

『地域のためになるロータリー』

はじめに横田直前会長年度では、事務局の改革・ＩＴ化、そして第７グループはじめてのガバナー輩出など多彩な１年間でありましたが、難なくそれらを乗り越えられ、また千歳ロータリークラブの輝かしい１ページをつくっていただいたことを心から感謝し、お礼を申し上げます。そして、また、本年度のために、服部副会長・福田幹事、理事、委員長の皆さん、そしてロータリー事務局の伊藤美紀さん、何ケ月も前から準備していただき、誠にご苦労さまでした。心から感謝いたします。

さて、2002～2003年度ＲＩ会長 ビチャイ・ラタクル氏は「慈愛の種を播きましょう」と今年度のテーマを掲げました。21世紀になり全世界が不況に陥り、会員数も減少の折、もう一度、ロータリーの原点に返り、「慈愛の種を播きましょう」と全ロータリアンに対して理解と協力を促しております。また、今年度の第2510地区ガバナー 小林 博氏は、ＲＩ会長テーマと同じテーマで、１年間、進めていくとのことであります。

私は、今年度のテーマに「地域のためになるロータリー」を選びました。会員減少の折、まず退会防止に力を入れたいと思っています。例会を楽しく、親睦を更に深めていくために、雛壇をなくし特別席を作らずに行っていきたいと思っています。また、ガバナー方針でもありますが、通常例会では「ノー・スモーキング」を励行し、ガバナー月信の全会員購読にも協力していきたいと思っています。

今年度の重点目標といたしまして、次の６点を掲げました。

1　魅力あるプログラムのもとで、毎例会を楽しくする。

2　地域の方々にロータリーを理解してい

ただけるようＰＲをするとともに、夏祭り盆踊り大会参加する。

3　青少年育成のために「小学生写生大会」を継続する。

4　クラブ創立35周年事業を成功させる。

5　佐藤ガバナーエレクト年度への協力をする。

6　ローターアクトクラブを育成する。甚だ、浅学非才ではありますが、これから１年間努力して参りたいと思いますので、皆様方のご協力、そしてご指導をよろしくお願いします。

2003～2004年度（平成15～16年）

「手　を　貸　そ　う」

LEND A HAND

Ｒ Ｉ 会 長　　ジョナサン B.マジィアベ（ナイジェリア）
地区ガバナー　　佐藤　秀雄（千歳ＲＣ）
第７Ｇガバナー補佐　　後藤　篤人
（由仁ＲＣ）
千歳クラブ　　会　長　佐々木　昭
副会長　川下京三郎
幹　事　大西　信也

『よきパートナーになろう』
「できるところから始めよう」
「気づいたら、まず、やってみよう」

千歳クラブは36年前の1968年４月26日、札幌ロータリークラブをスポンサーとして、22名の先輩達により設立され、現在に至っております。その間、当時のチャーターメンバーはもとより、多くの先輩諸兄がたゆまぬ努力と溢れんばかりの情熱を持って、この伝統ある千歳ロータリークラブを支えてくださいました。ここに憧憬の念を込め、感謝と敬意を表する次第であります。また、この会を温かく見守ってくださいました地域社会の原点である「千歳市民」の皆さんのご好意にも深く感謝申し上げます。

私達は千歳ＲＣが創立して36年にしてはじめて国際ロータリー第2510地区のリーダーとして「佐藤秀雄ガバナー」が選出されることとなり、すでに万端整い、船出をしておりますが、私たちの悲願でありました地区ガバナー誕生に関しても組織を上げてバックアップする所存です。会員皆様方の絶大なるご支援をよろしくお願いいたします。

村松前年度会長は「地域のためになるロータリー」と題して１年間活躍をされました。ロータリアンは、思いやりと助け合いの精神で、地域に密着した奉仕活動を推進し、特に35周年の「子ども・夢・未来」を掲げて実施した記念フォーラムに象徴される素晴らしい発信を我々に与えてくださいました。ぜひ、36年目、37年目と続けていきたいものと願っております。

私は前職時代に農業協同組合運動にかかわっていましたので、よく、二宮尊徳翁の教え「報徳訓」を見聞きし、口にしておりました。要約しますと、次の４点に集約できます。

1　自己の存在を明らかに

私達は、祖先からこの日本という国を預かった。だから平和で安定した国として、将来を発展させていくことが、現代に生きる私達の祖先に対する義務であり、子孫に対しての責任である。

2　自己を取り巻く文化の存続を

私達は祖先から有形無形の文化・教育・道徳など精神面と、物質面・経済面において、莫大な財産を受け継いできた。この遺産を私達の勤勉と努力で、前進され子孫に継承していかなければならない。

3　勤労による生命の存続

私達の健康を守る最低条件は、衣食住の充足である。田畑・山林を育み、いかなる職業を通じてもその使命に応じて努力すれば、必ず「無から有」を生じ、生きることの尊さが無限に創造される。

4　誤りのない経済活動・感謝の生活

私達は、欲望があり生活を豊かにしたいと考えるのはごく自然である。しかし、その実現には、常に勤労（職業奉仕）により収入を得、分度を定めて消費し、推譲の精神を持って奉仕活動をする。

と言っています。どうもこのことは、時代・年代は違えどもロータリーの精神に通ずるところ大ではないかと思い、ここに記させていただきました。

ＲＩ会長 ジョナサン Ｂ.マジィアベ氏の今年度のテーマを「手を貸そう」と題し、保健保護・貧困緩和・家族への心遣い・教育推進の４項目をあげ、地区に「家族委員会」「子ども委員会」を設置すると言われましたが、一世紀を超えようとしているロータリー運動もまた、新しい時代に入るものと痛感するものです。

私は、この節目にあたって、今年度のテーマを「よきパートナーになろう」とし、「できるところから始めよう」「気づいたら、まず、やってみよう」を合言葉に、次の事項を重点活動方針とします。

【本年度の重点活動方針】

1　佐藤ガバナー年度への全面協力

2　「次回また出たくなる」例会づくり

プログラム・ＳＡＡ・親睦委員会間の事前調整

3　自らのロータリー観の醸成（自分にとってロータリーとは？）

一口で「ロータリークラブとは○○○……」と言えるように。

4　委員会活動の充実（会員からのアイディアの提供・交流・研鑽が図れる最高の場を委員会活動に）

至って非才ではありますが、全力で頑張りますので、皆様の絶大なるご支援・ご協力を切にお願いする次第です。

2004～2005年度（平成16～17年）

「ロータリーを祝おう」
CELEBRATE ROTARY

ＲＩ会長　グレンE.エステス・シニア（米国）
地区ガバナー　遠藤　秀雄（登別ＲＣ）
第７Ｇガバナー補佐　大谷　恵一（北広島ＲＣ）
千歳クラブ　会　長　服部　隆志
副会長　佐々木金冶郎
幹　事　藤本　敏廣

『地域社会との共生』

前年度は当クラブから待望の地区リーダー 佐藤秀雄ガバナー誕生に、パスト会長を中心にホストクラブとして会員皆様方の一致協力により無事終えることができました。本当にありがとうございます。

特に、地区大会等には、ガバナーとしての指導力を発揮され、他クラブからも大変高い評価をいただきました。これも実行委員会・三役・理事をはじめとする皆様方の絶大なるご協力であり、本当に敬意を表したいと思います。佐藤ガバナーからは、ロータリーの根源であるお話等を聞かせていただき、私たちもよく理解することができました

さて、私の年度でありますが、今、我が国の経済はデフレが進行し、依然として厳しい状況を脱していません。伝統ある本ク

ラブの会長を仰せつかり、その責任の重大さを痛感し、この１年間を皆様方のご協力をいただきながら、最良の年にしたいと考えております。

今年度のＲＩ会長 グレンＥ．エステス氏は「ロータリーを祝おう」（100年の歩み)をテーマに掲げました。我々には、過去の成功の自己満足ではなく、現在の困難への新たな危機感を持って、ロータリーを祝おうと呼びかけております。また、遠藤秀雄地区ガバナーは、ＲＩ会長のテーマを提唱するとともに、2004～2005年度の「地区目標」と「ガバナー要望事項」を掲げました。私は今年度の会長テーマに「地域社会との共生」を唱えていきたいと思います。

地域社会に尽くすことは当然ながら互いにその存在を認め合って共に生きる。そして物事は他人のせいにしない、自分一人ひとりが元気になること。また、今の社会環境は、悪化の一途をたどっております。

この時こそ佐々木直前会長のテーマありました「よきパートナーになろう」と、この言葉こそが最も重要であると思いますので、引き続き提唱していきたいと考えております。ご支援とご協力をお願いいたします。

1　クラブの活性化

(1)　停滞している組織に刺激を与え、その働き反応を活発にする。

(2)　今日の例会のあり方でよいかどうかを再検討する。

(3)　クラブ財政の改善をする。

2　青少年活動に機会と試練（力量）を与える。幸福で建設的な市民になるように力を貸す。(若い人に無関心でいられる余裕など地域社会にはない)

3　会員増強は目標をもって推進・退会防止に努める。

次に、経営学者が言う「時代の先取り」について、会員の皆様に参考にしていただきたいことを追記します。

《3つの「命」》

1　運　　命：自分の努力で切り開く

(1)　進んで自己を全うするか、それとも自己を見失うか。

(2)　何を支えとして生きていくかについての選択

2　宿　　命：前世から定まっている運命で「生まれつき・育ち方」

その環境から逃げようとしても逃れることのできない決定的な「星」の巡り合わせ（生まれつき）

3　天　　命：役割を果たし、与えられた天命を自分が果たせるかどうか？（天の意思に逆らわない）恵まれた人に感謝する気持ち変えようとしても変えることのできない身に備わった運命

《3つの「断」》

1　判　　断：善悪などを考え定める。

前後の事情を総合して、物事の是非曲直や選択肢の選定を最終的に取り決める。

2　決　　断：きっぱり物事を決める。

なすべき行為、取るべき態度などを迷わずに決める。

3　断　　行：困難なことがあっても、よく話し合って進める。多少反対があっても、はじめの方針通り行う。

2005～2006年度（平成17～18年）

超我の奉仕

SERVICE ABOVE SELF

ＲＩ会長　　カール・ヴィルヘルム・ステンハマー（スウェーデン）

地区ガバナー　　塚原　房樹（札幌東ＲＣ）

第７Ｇガバナー補佐　　望月　良典
（長沼ＲＣ）
千歳クラブ　　会　長　中山　和朗
副会長　山田三重子
幹　事　本宮　輝久

『好意と友情を深めよう』

ロータリーが創設されて百年！「親睦と奉仕」の下に集う120万人の人々が世界中に存在するという意識は極めて重要なことであります。

我がロータリークラブも敬愛する多くの先輩が理想のロータリークラブを創るべく、永年に亘って築いてこられた壮大な絵にほんの少しでも彩りを添えることができるよう努力する所存です。

今年のテーマ「好意と友情を深めよう」を基に、明るく・楽しい・魅力ある例会つくりをもってより親睦を深め、クラブの活性化を図ることがより良いクラブ運営に活力を生むものとご理解いただき、会員各位の一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

1　ロータリー意識の高揚を図る。
・ロータリーの原点を知る。
・ロータリーの歴史を知る。
2　地域社会との連携感を深める。
・ロータリークラブの存在意識を高め、クラブの活動内容を広く伝える。
・地区補助金を活用して地域に有意義な貢献をする。
3　財政の活性化を図る。
・組織の簡素化を図る。
・会員数に合った財政の見直しを図る。
4　会員増強と退会防止に努める。
・目標を設定する。
・退会の分析・究明により対応策を図る。

2006～2007年度（平成18～19年）

「率先しよう」
LEAD THE WAY

ＲＩ会長　　ウィリアム Ｂ．ボイド
（ニュージーランド）
地区ガバナー　　丸山　淳士（札幌真駒内ＲＣ）
第７Ｇガバナー補佐　　木村　照男
（千歳ＲＣ）
千歳クラブ　　会　長　五十嵐　宏
副会長　酒井　宏
幹　事　髙橋　都

『心の奉仕、職業の奉仕』

千歳ロータリークラブが創立されて39年。今、何を考えるべきかが問われる時期かと思います。そこで今年度は、「心の奉仕、職業の奉仕」を、年間のテーマとしたいと思います。これは、今改めてロータリーの原点に返り、ロータリー精神である「奉仕」をもとに、市民や周囲の人より尊敬されるロータリアンでありたいという思いです。

そのためには、職場・地域あるいは諸団体等、あらゆるところで自ら率先して動き、「心の奉仕」をすることであると考えます。もちろん「心からの感謝」の念も大切であります。

この一年、明るく・楽しく・魅力ある例会づくりに努め、親睦を深め、クラブの活性化を図りながらクラブ運営に努めたいと思いますので、会員皆様の一層のご支援ご協力をお願いいたします。

1　ロータリーの原点に返ろう。
(1)　ロータリーの会員としての自覚を持とう。
(2)　ロータリーの会員として責任を全うしよう。

(3) ロータリーの会員として期待に応えよう。

2　明るく楽しい魅力ある例会づくり

(1) 会員の発表の場を多く持つ。

(2) 情報の場を多く持つ例会づくりをする。

3　各委員会の活性化を図る。

(1) 40周年準備委員会への取り組みを図る。

2007～2008年度（平成19～20年）

ロータリーは分かちあいの心
ROTARY SHARES

ＲＩ会長　ウィルフリッドＪ．ウィルキンソン（カナダ）
地区ガバナー　酒井　正人（函館五稜郭ＲＣ）
第７Ｇガバナー補佐　久野　等（恵庭ＲＣ）
千歳クラブ　会　長　福田　武男
副会長　佐々木　昭
幹　事　村田　研一

『温故知新』
― ロータリーの原点を探る ―

今年度のウィルフリッドＪ．ウィルキンソンＲＩ会長は「Rotary Shares」、「ロータリーは分かちあいの心」を2007～2008年度の国際ロータリーのテーマとして掲げました。

彼は、ロータリーの究極の神髄は「愛」であり、その発露が「親切心」であるといっています。その愛をクラブ奉仕で、職業奉仕で、また社会奉仕や国際奉仕で皆さんが発揮すべきであると呼びかけています。また前年度よりの水保全、保健及び飢餓救済、識字率向上はもちろん、ロータリー家族というＲＩの強調事項も継続していくとのことであります。

また、ＲＩ2510地区の酒井 正人ガバナーの地区目標は、文言は違いますが要するにその内容は、１「会員増強に励む」２「ロータリー財団に協力する」３「奉仕に励む」と非常に単純明快であります。

今年度の国際ロータリーのテーマや地区目標とはあまり関連はありませんが、私は、今年度の千歳ロータリークラブの会長テーマとして、論語からの引用で「温故知新」としました。すなわち、“故きを温ねて新しきを知れば、以って師たるべし“というテーマを掲げ、サブタイトルとして《ロータリーの原点を探る》としたのです。

これは“歴史に学び日々研さんを積むこと”であり、古き知恵が自分自身のものとなり、現代の様々な問題を解決していけるようになるという意味です。“人さまを指導するリーダーたるものは、このように自分を磨く事により、新のリーダーとなってゆく”と、孔子が師となる条件として、先人の思想や学問を研究するよう述べた言葉であります。

日本の会員数も2007年３月、ついに10万人を割り、会員減少の勢いはとどまる所を知りません。ロータリーも100年を経過して屋台骨が相当に揺らいできております。我々は、今一度、ロータリー100年の歴史のスタート時点にさかのぼり、ロータリーは何を目標にスタートしたか、また、その後どのような経緯を辿り、現在があるかを研究し、そしてその成果を現在、そして未来のロータリーに生かさなければならないのではないでしょうか。

会員皆さんが素晴らしいロータリアンであり、かつそれぞれの地域や職域の素晴らしいリーダーであり続けるために、今、まさに「温故知新」なのです。

【重点目標】

1　先ず親睦の歯車を回そう。例会は心はオアシス。

2　寛容の心を大切に会員卓話例会で自己研鑽。

3　100年の歴史に学ぶ、職業奉仕はロータリーの金看板か？

4　フィンランドとの交換留学生を通じて、両国間の理解と親睦を推進。

5　思い出に残るクラブ創立40周年記念とＲＡＣ20周年記念を。

【具体的な活動目標】

1　生活のオアシスと感じるような、親睦と寛容をベースとした安らぎと思いやりのある例会開催を目指す。

2　会員卓話を柱にした「みんなが主役」になり、かつ新入会員・久し振り会員・高齢者会員に優しいクラブでありたい。

3　寛容の精神、ロータリー情報に重きをおいていたなど、我がクラブの古きよき伝統を思い起こし、未来に伝えること。

4　ロータリー財団と米山奨学会はみんな自ら進んで協力。金額の多寡は問わないが、財団についてクラブとして一人100ドルを達成すること。

5　会員増強はクラブの命、地域における職業の横断面を調査し、今年度は増だけでなく、各々がロータリーを勉強し、勉強にも力を入れること。

6　10年間を超えている継続事業であった“小学生の写生大会”を成功させるとともに改めて見直し、今後の新たな社会奉仕事業の必要性を検討する。

7　フィンランドとの交換留学生を通じて会員の国際交流を深めるとともに、両国間の理解と親睦を推進すること。

8　分林造林も17年を迎えようとしているが、今後の63年後の未来のために、今までの資料を全て整理して今後に引き継ぐ方策を考えること。

9　ロータリー100年の歴史を真摯に学ぶことにより、現在と未来のロータリーを見つめ直すこと。特に職業奉仕については、みんなで理解を深めること。

10　思い出に残る有意義な千歳クラブ40周年記念とローターアクト20周年記念を、地域の皆さんとともに祝うこと。

◇“やぁー”ではなく“ヒァー（Here）”

【こぼれ話】

地区大会や例会などで名前を呼ばれたときは、日本語では“ハイ”ですが、英語では“Yes”ではなく“Here（ヒァー）”である。“Here”は、ここにいるという意味もあり、“Here”か“ハイ”と返事をすることが正しい。（会報第1109号 1990年11月29日浅利作造ＰＣのロータリー情報・「ロータリーを学ぶ」（2007年10月 福田武男著））

例会の記録

1998～1999年度（平成10～11年大沼年度）

7月 2日…第1498回例会
年度活動計画発表　大沼三郎会長・小笠原　良副会長・末広　孝幹事　三役

7月 9日…第1499回例会
年度活動計画発表各委員会　クラブ臨時総会　三役

7月16日…第1500回例会
夜間合同例会 千歳全日空ホテル ＲＡＣ合同（親睦活動）

7月23日…第1501回例会
ゲスト卓話「ごみ処理問題」千歳市・市民環境部長　開発一美氏（ロータリー情報）

7月30日…第1502回例会
フォーラム「創立30周年記念総括フォーラム」（30周年委員会）

8月 6日…第1503回例会
ゲスト卓話「航空機の運航」北海道エアシステム常務取締役 村中淳一氏（職業）

8月13日　休　会（お盆休会）

8月20日…第1504回
会員卓話「ロータリーについて」渡部淑郎会員（会員選考）

8月27日…第1505回例会
７分区６クラブ合同例会（由仁ＲＣ）
50名登録

9月 3日…第1506回例会
ゲスト卓話「小中学校における非行状況」千歳市教育委員会生徒指導室長　大江晃己氏（青少年）

9月12日…第1507回例会（9/10振替）
職場訪問移動例会　北海道電力㈱泊発電所　38名参加（職業奉仕）

9月17日…第1508回例会
夜間例会（会員職場）西洋軒（親睦活動）

9月24日…第1509回例会
会員卓話「馬主の楽しみ」浅沼廣幸会員、「高齢化社会」加藤　直会員（プログラム）

10月 1日…第1510回例会
ゲスト卓話　「尊敬するミヤンマーの先生」米山奨学生・北海道大学生物資源生産学修士課程 タン・ゼン氏（米山奨学会）

10月 8日…第1511回例会
ゲスト卓話「水のはなし」千歳市水道局公営企業管理者 佐々木勝利氏（職業奉仕）

10月15日…第1512回例会
地区ガバナー公式訪問　伊藤長英氏（苫小牧北ＲＣ）基調講演「ロータリーの夢」（会長・幹事）

10月22日…第1513回例会
ゲスト卓話「安全保障問題全般」航空自衛隊第２航空団司令兼千歳基地司令 永岩俊道氏（クラブ会報）

10月29日…第1514回例会
ゲスト卓話「介護保険制度」千歳市・保健福祉部介護保険準備課長　石井　茂氏（社会奉仕）

11月 5日…第1515回例会
会員卓話「ロータリー財団に理解を」中山和朗会員（ロータリー財団）

11月12日…第1516回例会
ゲスト卓話「北京の風景」北海道大学医学部皮膚科学講座客員研究員　于　彬（ユ・ヒン）さん（国際奉仕）

11月19日…第1517回例会
夜間移動例会（会員職場）キリンビール

㈱千歳工場（親睦活動）
11月26日…第1518回例会
ゲスト卓話「日本の防衛」陸上自衛隊第７師団長　岩猿　進氏（プログラム）
12月　3日…第1519回例会
会員卓話「道路事業について」広重裕康新入会員（幹事）
12月10日…第1520回例会
ゲスト卓話「千歳市の図書館活動」千歳市立図書館長　岩本政士氏（クラブ資料）
12月17日…第1521回例会
夜間例会　’98クリスマス家族会（社会奉仕・親睦活動）
12月24日…第1522回例会
年次総会（36分例会）
12月31日　　休　会（年末休会）
1月　7日…第1523回例会
新年交礼会（会員職場）千歳平安閣（親睦活動）
1月14日…第1524回例会
ゲスト卓話「千歳の市勢概要」千歳市・企画部企画課長　駒澤文雄氏（ロータリー情報）
1月21日…第1525回例会
ゲスト卓話「石狩川流域圏のまちづくり」北海道総合研究所長　浅田英棋氏（クラブ広報）
1月28日…第1526回例会
ゲスト卓話「厳しさに生き抜く経営と人づくり」ダイナックス・リクルーティング顧問　高橋信之氏（会計）
2月　4日…第1527回例会
ゲスト卓話「交換留学生帰国報告」若森由紀さん（国際奉仕）
2月11日　　休　会（祝日休会）
2月18日…第1528回例会
夜間例会（会員職場）丸駒温泉旅館（親睦活動）
2月25日…第1529回例会
ゲスト卓話「密輸雑感」札幌税関支署千歳出張所長　添田勝氏（プログラム）
3月　4日…第1530回例会
フォーラム　テーマ「ローターアクトについて」（ローターアクト）
3月11日…第1531回例会
ゲスト卓話「ローターアクトの現状・若い人にチャンスを！」地区ローターアクト委員長　井内球雄氏（留萌ＲＣ）（青少年）
3月18日…第1532回例会
夜間例会（会員職場）西洋軒（親睦活動）
3月25日…第1533回例会
会員卓話「千歳ＲＣ分収造林森林組合の生い立ちと展望について」丹治秀一会員（社会奉仕）
4月　1日…第1534回例会
会員卓話「会社と私」田中英夫会員（広報雑誌）
4月　8日…第1535回例会
ゲスト卓話「21世紀の航空と求められる人物像」日本航空学園日本航空専門学校校長　石井俊一氏（出席）
4月15日…第1536回例会
夜間例会（会員職場）ホテル日航千歳（親睦活動）
4月22日…第1537回例会
臨時総会（三役）
ゲスト卓話「政治放談」北海道新聞社千歳支局長　島影　均氏（ＳＡＡ）
4月29日　　休　会（祝日休会）
5月　9日…第1538回例会（5/6振替）
早朝例会　分収造林「ロータリーの森林

（もり）」下草刈り活動50名参加（環境保全）
5月13日…第1539回例会
フォーラム「ロータリー財団について」（ロータリー財団）
5月22日…第1540回例会（5/20振替）
地区年次大会　苫小牧市（苫小牧北ＲＣ）56名登録
5月27日…第1541回例会
フォーラム「会員増強と退会防止」（ロータリー情報）
6月 3日…第1542回例会
年度活動報告　会長、副会長、幹事
6月13日…第1543回例会（6/10振替）
年次活動報告　各委員会（幹事）
6月20日…第1544回例会（6/17振替）
７分区ＩＭ（インターシティーミーティング）　白老ＲＣ　23名登録
6月24日…第1545回例会
夜間例会「さよなら例会」（ＲＡＣ合同）千歳全日空ホテル（親睦活動）

1999～2000年度（平成11～12年中村年度）

7月 1日…第1546回例会
年度計画発表　会長・副会長・幹事、各委員長報告（三役）
7月 8日…第1547回例会
年度計画発表　各委員長報告（会長・幹事）
7月15日…第1549回例会
夜間例会（会員職場）西洋軒（親睦活動）
7月22日…第1550回例会
ゲスト卓話「新しい市立総合病院の概要」千歳市立総合病院事務局長 本宮宣幸氏（ロータリー情報）
7月29日…第1551回例会
パークゴルフ例会　フジパークゴルフ場32名参加（親睦活動）
8月 5日…第1552回例会
ゲスト卓話「最近の失業情勢と雇用対策」札幌東職業安定所千歳出張所長　安田誓冶氏（職業分類）
8月12日…第1553回例会
ゲスト卓話「人生は流れゆく雲のように」㈲長都フロンティア 代表取締役 木滑康雄氏（クラブ奉仕）
8月19日…第1554回例会
ゲスト卓話「苦難を乗り越えた起業家」㈱コティ取締役社長 水澤佳壽子氏（職業奉仕）
8月26日…第1555回例会
第７分区６クラブ合同例会（千歳ＲＣ）千歳全日空ホテル
9月 2日…第1556回例会
休　会（千歳神社大祭休会）
9月 9日…第1557回例会
ゲスト卓話「少年非行の現状と今日的問題」千歳警察署生活安全課長　坪谷英人氏（新世代）
9月16日…第1558回例会
夜間例会（会員職場）キリンビール㈱千歳工場（プログラム）
9月23日…第1559回例会
休　会（祝日休会秋分の日）
9月30日…第1560回例会
ガバナー公式訪問　森本正夫氏（札幌西北ＲＣ）　ガバナー講評「ニコニコボックスとロータリー活動」（会長・幹事）
10月 7日…第1561回例会
ゲスト卓話「Good-by English Complex」㈱新日本ファミリークラブ・コミュターシステム事業部大阪支店長　川合章夫氏

（クラブ会報）
10月14日…第1562回例会
会員卓話「皮膚科の現状」浅沼廣幸会員（米山奨学会）
10月21日…第1563回例会
夜間例会（会員職場）支笏湖観光ホテル（親睦活動）
10月28日…第1564回例会
会員卓話「健康管理について」尾谷　透会員（社会奉仕）
11月　4日…第1565回例会
フォーラム「ロータリー財団について」（ロータリー財団）
11月11日…第1566回例会
ゲスト卓話「ＧＳＥについて」武藤　順地区ＧＳＥ委員（札幌西ＲＣ）（国際奉仕）
11月18日…第1567回例会
夜間例会（会員職場）千歳平安閣（親睦活動）
11月25日…第1568回例会
会員卓話「郵政事業と国際ボランティア貯金」岡本政昭会員（プログラム）
12月　2日…第1569回例会
会員卓話「アルブレック（血液成分）誕生と研究開発から医薬品生産事業へ」大村孝男会員（クラブ会報）
12月　9日…第1570回例会
年次総会（会長）
12月16日…第1571回例会
夜間例会　’99クリスマス家族会　千歳全日空ホテル（社会奉仕・親睦活動）
12月23日…第1572回例会
休　会（祝日）
12月30日…第1573回例会
休　会（年末休会）
1月　6日…第1574回例会
休　会（新年休会）
1月13日…第1575回例会
夜間例会～新年交礼会（ＲＡＣ合同）ホテル日航千歳（親睦活動）
1月20日…第1576回例会
会員卓話「生命保険・証券診断のお勧め」三ッ扇　健会員（クラブ会報）
1月27日…第1577回例会
会員卓話「さくらそうの歴史と鑑賞法」茂田井　宏会員（会計）
2月　6日…第1578回例会（2/3振替）
第16回Ｉ・Ｍ（インターシティ・ミーティング）（苫小牧北ＲＣ）基調講演「人の心に花一輪」落語家　桂　小金冶師匠
2月10日…第1579回例会
会員卓話「ガバナー補佐制度」佐藤秀雄第７分区ガバナー補佐（プログラム）
2月17日…第1580回例会
会員卓話　世界理解月間「世界を旅して」高慶繁博会員・村上光輝会員（ロータリー情報）
2月24日…第1581回例会
ゲスト卓話「自衛隊員と社会人との環境の差」朝倉範夫氏　㈱ビア・ワーク・ちとせ　監査役（会員増強）
3月　2日…第1582回例会
会員卓話「ローターアクトを語る」村田研一会員（ローターアクト）
3月　9日…第1583回例会
ゲスト卓話「展示の裏話」千歳サケのふるさと館主任学芸員 遊佐清明氏（新世代）
3月16日…第1584回例会
夜間例会（会員職場）西洋軒（親睦活動）
3月23日…第1585回例会
ゲスト卓話「千歳科学技術大学設立にま

つわるお話」千歳科学技術大学教授 工学博士　三戸慶一氏（出席）
3月30日… 第1586回例会
健康増進・スポーツ例会　千歳市武道館（社会奉仕）
4月 6日… 第1587回例会
会員卓話「千歳市の最近の農業動向」佐々木　昭会員（プログラム）
4月13日… 第1588回例会
会員卓話「私の趣味」金山　曉会員、「私と旅行」夏山好一会員（ＳＡＡ）
4月20日… 第1589回例会
会員卓話「紙で走るＡＴ車の秘密」酒井宏会員（プログラム）
4月25日… 第1590回例会（4/27振替）
夜間移動例会～ＧＳＥメンバー歓迎会（ロータリー財団・国際奉仕）
5月 4日… 第1590回例会
休　会（ＧＷ休会）
5月11日… 第1591回例会
早朝例会
5月16日… 第1592回例会
２クラブ合同夜間例会　千歳ＲＣ・千歳セントラルＲＣ　ホテル日航千歳
5月20日… 第1593回例会（5/18振替）
地区年次大会　北海道厚生年金会館　35名登録
5月25日… 第1594回例会
早朝例会　千歳スポーツセンターさくら並木草刈り（環境保全）
6月 3日… 第1595回例会（6/1振替）
移動例会　恵庭ＲＣ創立30周年記念式典　恵庭市民会館　40名登録
6月 8日… 第1596回例会
移動例会（会員職場）～パークゴルフ例会　フジパークゴルフ場（職業奉仕）
6月15日… 第1597回例会
年度活動報告　幹事
6月22日… 第1598回例会
年度活動報告　幹事
6月29日… 第1599回例会
夜間例会「さよなら例会」（ＲＡＣ合同）千歳全日空ホテル（親睦活動）

2000～2001年度（平成12～13年上井年度）

7月 6日… **第1600回例会**
年度クラブ運営と活動方針を発表　上井昭一会長
7月13日… 第1601回例会
年度活動計画発表　各委員長報告
7月20日… 第1602例会
休　会（祝日休日）
7月27日… 第1603回例会
夜間例会　千歳ＲＡＣ合同・新入会員歓迎会　千歳全日空ホテル（親睦活動）
8月 3日… 第1604回例会
会員卓話「会員の身分と会員増強」福田武男会員（クラブ奉仕）
8月10日… 第1605回例会
早朝移動例会　「ロータリーの森林（もり）」下草刈り奉仕33名参加
8月17日… 第1606回例会
フォーラム「会員増強と退会防止」
会員卓話「会員の身分と会員増強」福田武男会員（クラブ奉仕）３回実施（会員増強）
8月24日… 第1607回例会
第７分区６クラブ合同例会 北広島プリンスホテル（北広島ＲＣ） 30名参加
8月31日… 第1608回例会
ゲスト卓話「国際親善奨学生として」小

林 愛さん　北大文学部３年（国際奉仕）
9月 7日…第1609回例会
ゲスト卓話　「少年の非行の現状」千歳警察署　副署長　井下正晴氏（新世代）
早朝清掃奉仕　千歳ＲＡＣ合同千歳神社祭後の早朝清掃参加（9/4）（ローターアクト）
9月14日…第1610回例会
ゲスト卓話「石炭輸入の現状」苫東コールセンター代表取締役社長　遠藤　健氏（ローターアクト）
9月21日…第1611回例会
ガバナー公式訪問・夜間例会　ガバナー遠藤正之氏（札幌幌南ＲＣ）
9月28日…第1612回例会
会員卓話「世界社会奉仕（ＷＣＳ）」第７分区ガバナー補佐　佐藤秀雄会員
10月 5日…第1613回例会
ゲスト卓話「北東アジア情勢」北千歳駐屯司令・第１特科団長　塚田信一氏（クラブ奉仕）
10月12日…第1614回例会
移動例会（会員職場）学校法人日本航空専門学校（職業奉仕）
会員卓話「日本航空専門学校概況」本宮輝久会員
10月19日…第1615回例会
夜間例会（会員職場）　西洋軒（親睦活動）
10月26日…第1616回例会
会員卓話「山での遭難体験」金山　曉会員
11月 2日…第1617回例会
ゲスト卓話「ロータリー奨学生としてフランス留学」北海道大学文学部３年　小林　愛さん（ロータリー財団）
11月 9日…第1618回例会
ゲスト卓話「情報～ナイルのほとりで考えたこと」陸上自衛隊 千歳・第一電子隊長　盛一丈嗣氏（国際奉仕）
11月19日…第1619回例会（11/16振替）
夜間例会「千歳セントラルＲＣ創立10周年記念式典」ホテル日航千歳　全員登録
11月23日…第1620回例会
休　会（祝日休会）
11月30日…第1621回例会
会員卓話「ＮＴＴを取り巻く最近の動向山上和則会員（クラブ資料）
12月 7日…第1622回例会
ゲスト卓話「介護保険について」千歳市・保健福祉部介護保険課長　石井　茂氏
12月14日…第1623回例会
会員卓話「電気料金の引き下げと電力小売りの一部自由化」長岡勝衛会員（出席）
12月21日…第1624回例会
夜間例会　’00クリスマス家族会　千歳全日空ホテル（社会奉仕・親睦活動）
12月28日…第1625回例会
年次総会（36分例会）
1月 4日…第1626回例会
休　会（正月休会）
1月11日…第1627回例会
夜間例会・新年交礼会　ホテル日航千歳（親睦活動）
1月18日…第1628回例会
会員卓話「ロータリー理解月間」藤谷信弘会員（ロータリー情報）
1月25日…第1629回例会
会員卓話「お金のあれこれ」釜野義博会員（会計）
2月 1日…第1630回例会
ゲスト卓話「陸上自衛隊の国際平和協力業務」陸上自衛隊第七師団長 陸将 森勉氏（国際奉仕）

2月 8日…第1631回例会
会員卓話「歴史教科書問題」山口幸太郎会員（米山記念）
2月15日…第1632回例会
夜間例会（会員職場）丸駒温泉旅館（親睦活動）
2月22日…第1633回例会
Ｉ・Ｍ（インターシティ・ミーティング）フォーラム　実行委員会から開催経緯など報告
3月 3日…第1634回例会（3/1日振替）
第17回Ｉ・Ｍ（インターシティ・ミーティング）ＩＭリーダー 佐藤 秀雄　第７分区ガバナー補佐　第７分区６クラブ参加
基調講演「21世紀を迎えたロータリー」地区パストガバナー　竹山涼一氏
3月 8日…第1635回例会
会員卓話「千歳ローターアクトの現状」大西信也会員（ローターアクト）
3月15日…第1636回例会
夜間例会（会員職場）（ＲＡＣ合同）千歳平安閣（親睦活動）
3月22日…第1637回例会
ゲスト卓話「サケが作った飛行場」さけ・ます資源管理センター千歳支所長　松島豊氏（社会奉仕）
3月29日…第1638回例会
休　会（年度末休会）
4月 5日…第1639回例会
会員卓話「家電リサイクル法について」服部隆志会員（広報雑誌）
4月12日…第1640回例会
ゲスト卓話「あなたも挑戦！ホストファミリー」千歳市・企画部人づくり推進課長　大沼友一郎氏
4月19日…第1641回例会
夜間例会（会員職場）千歳セントラルＲＣ合同　キリンビール㈱千歳工場・キリンビアレストラン・ハウベ（親睦活動）
4月26日…第1642回例会
ゲスト卓話「千歳市中心市街地活性化基本計画」千歳市・産業振興部次長 長谷川盛一氏（新世代）
5月 3日…第1643回例会
休　会（祝日休会）
5月10日…第1644回例会
早朝移動例会　千歳市スポーツセンターさくら並木下草刈り42名参加（環境保全）
5月17日…第1645回例会
ＲＩ会長代理 Noraseth Pathmanand（ノラスィー パスマナンド）（タイ国）
ご夫妻千歳ＲＣ例会ウエルカム・ランチ出席
会員卓話「クラブ例会」　藤谷信弘会員（ロータリー情報）
5月20日…第1646回例会（5/24振替）
地区年次大会　北海道厚生年金会館（札幌幌南ＲＣ）43名登録　基調講演「輝けロータリー新世紀」ＲＩ第2770地区パストガバナー田中作冶氏
5月31日…第1647回例会
会員卓話「会員増強」小笠原　良会員（会員増強）
6月 7日…第1648回例会
早朝移動例会　分収造林「ロータリーの森林（もり）」下草刈り・蔓切り作業32名参加
6月14日…第1649回例会
年次報告　10委員長報告
6月21日…第1650回例会

臨時総会・年次報告　会長・副会長・幹事ほか９委員長報告
6月28日…第1651回例会
夜間例会「さよなら例会」（ＲＡＣ合同）千歳全日空ホテル

2001～2002年度（平成13～14年横田年度）

7月 5日…第1652回例会
年度計画発表　横田会長・副会長・幹事、10委員長報告
7月12日…第1653回例会
年度計画発表　５委員長報告
7月19日…第1654回例会
夜間例会　千歳全日空ホテル（親睦活動）
7月26日…第1655回例会
ガバナー補佐訪問　村上敏雄（恵庭ＲＣ）
8月 2日…第1656回例会
早朝例会　分収造林「ロータリーの森林（もり）」下草刈り蔓切り作業（環境保全）
8月 9日…第1657回例会
フォーラム「会員増強」（会員増強）臨時総会（会長　定款細則）
8月16日…第1658回例会
休　会（お盆休会）
8月23日…第1659回例会
夜間例会（会員職場）　キリンビール㈱千歳工場・キリンビアレストラン・ハウベ（親睦活動）
8月30日…第1660回例会
ゲスト卓話「中国と日本の文化の違い」㈲東豊企画　王　強氏（会員選考）
9月 6日…第1661回例会
夜間例会（会員職場）　西洋軒（親睦活動）
ゲスト卓話「千歳の風土」㈶千年青少年教育財団 理事長 榊原武雄（新世代）
9月13日…第1662回例会
講師卓話「ローターアクトの現状」地区ローターアクト委員長 中塚　力氏（岩見沢ＲＣ）千歳平安閣（ローターアクト）
9月18日…第1663回例会（9/20振替）
２クラブ合同例会 千歳ＲＣ・千歳セントラルＲＣ　ホテル日航千歳
9月27日…第1664回例会
ゲスト卓話「知られざるアメリカのＧＳＥ事情」札幌東ＲＣ　星野恭亮氏（米山奨学会）
10月 4日…第1665回例会
ガバナー公式訪問　岩城秀晴氏（札幌南ＲＣ）（会長・幹事）
10月11日…第1666回例会
会員卓話　①「交通事故と保険」玉山敬吏会員　②「私と仕事～待ちの商売」今村靜雄会員
10月18日…第1667回例会
会員卓話「禁煙デー」尾谷　透会員
ゲスト卓話「千歳市の救助活動体制の現状」千歳市消防本部警防課長　消防司令黒崎信行氏（職業奉仕）
10月28日…第1668回例会（10/25振替）
地区年次大会　札幌パークホテル（札幌南ＲＣ）記念講演「企業の社会貢献と頑張れ、北海道」講師　東日本旅客鉄道株式会社 代表取締役会長　松田昌士氏
11月 1日…第1669回例会
休　会（振替休会）
11月 8日…第1670回例会
会員卓話（地区年次大会参加報告）①「地区大会を顧みて」酒井　宏会員（新世代）②「真の国際交流とは－学友会の果たす役割」福田武男会員（地区米山奨学会理事）③地区大会並行プログラムに

参加して　服部隆志会員
会員卓話 「移動通信業務の今後の動向」
西　誠会員
ゲスト卓話「財団学友会活動を」ロータリー学友 小林　愛さん
11月15日… 第1671回例会
ゲスト卓話「私の国際交流・誰にでもできる国際交流」児童英会話講師・ボランティア通訳　山下みどり氏（国際奉仕）
11月22日… 第1672回例会
夜間例会（会員職場）西洋軒（親睦活動）
11月29日… 第1673回例会
ゲスト卓話「オフィス・アルカディア事業概要」㈱千歳国際ビジネス交流センター専務取締役 山口郁夫氏（クラブ資料）
12月　6日…第1674回例会
会員卓話 「ワン切りメールにご注意を」
酒井　宏会員（新世代）
12月13日…第1675回例会
ゲスト卓話「千歳・恵庭地区の交通事情」
千歳警察署交通課長 宇野氏（出席）
12月20日… 第1676回例会
夜間例会　’01クリスマス家族会（ＳＡＡ・社会奉仕・親睦活動）
12月27日… 第1677回例会
年次総会（36分例会）（三役）
1月　3日… 第1678回例会
休　会（法定祝日休日）
1月10日… 第1679回例会
新年交礼会　千歳全日空ホテル（親睦活動）
1月17日… 第1680回例会
会員卓話「北海道の予算について」山口幸太郎会員（ロータリー情報）
1月24日… 第1681回例会
ゲスト卓話 「社会福祉について」千歳市社会福祉協議会長 矢島 渡氏（社会奉仕）
1月31日… 第1682回例会
ゲスト卓話「雑学のすすめ」第７グループガバナー補佐　村上利雄氏（恵庭ＲＣ）（ロータリー情報）
2月　7日… 第1683回例会
会員卓話「㈱バイファ紹介（ビデオ上映）」
大村孝男会員（国際奉仕）
2月14日… 第1684回例会
会員卓話「ペイオフについて」高嶋伸二会員（クラブ会報）
2月21日… 第1685回例会
夜間例会（会員職場）千歳平安閣・チャペル（ノース・エンジェル教会）（親睦活動）
2月28日… 第1686回例会
休　会（ＩＭ振替）
3月　2日… 第1687回例会（3/7例会振替）第18回第７グループＩ・Ｍ（インターシティ・ミーティング）（恵庭ＲＣ）
恵庭キャッスルホテル　全員登録　講演「今、ロータリーを考える」第2510地区文献資料室長　塚原房樹氏（札幌ＲＣ）
3月　7日… 休　会（振替（3/2）休会）
3月14日… 第1688回例会
ゲスト卓話「財団学友会の現状と展望」
ロータリー学友　小林　愛さん（新世代）
3月21日… （例会回数なし）
休　会（法定祝日休会）
3月28日… 第1689回例会
ゲスト卓話「千歳市民に期待するもの～観光振興の観点から」北海道観光連盟専務理事 塩谷敏雄氏（出席）
4月　4日… 第1690回例会
ゲスト卓話「広報ちとせができるまで」
千歳市・企画部広報広聴課係長　太田和広氏（クラブ会報）

4月11日…第1691回例会
会員卓話「エキノコックスについて」大西信也会員（ＳＡＡ）
4月18日…第1692回例会
夜間例会（会員職場）　丸駒温泉旅館（親睦活動）
4月25日…第1693回例会
ゲスト卓話「ファミリー・フレンドリー企業とは？」　㈶21世紀職業財団北海道事務所長 森　良一氏（新世代）
5月　2日…第1694回例会
休　会（法定休日休会）
5月　9日…第1695回例会
早朝例会　千歳スポーツセンターさくら並木（千歳ＲＣ創立25周年記念樹）下草刈り枝はらい作業　48名参加（環境保全）
5月16日…第1696回例会
ゲスト例会「環境アセスメント」環境庁自然環境局西北海道地区自然保護事務所公園保護科長 中山隆治氏（プログラム）
5月25日…第1697回例会（5/23振替）
早朝例会（お花見例会）分収造林「ロータリーの森林（もり）」の下草刈り・蔓切り作業　31名参加（環境保全）
5月30日…第1698回例会
会員卓話「私と千歳」川端　清会員「海外旅行の出来事」藤田　豊会員（ロータリー情報）
6月　6日…第1699回例会
早朝清掃例会　千歳全日空ホテル・ＪＲ千歳駅周辺　清掃活動
6月13日…**第1700回例会**
禁煙例会・年次報告　会長、副会長、各委員長報告
6月20日…第1701回例会
年次報告　幹事、各委員長報告
6月25日…第1703回例会（6/27振替）
夜間例会「さよなら夜間例会」（ＲＡＣ合同）千歳全日空ホテル（親睦活動）

2002～2003年度（平成14～15年村松年度）

7月　4日…第1704回例会
年次報告　2001～2002年度収支決算報告 古谷眞一前年度幹事
7月11日…第1705回例会
夜間例会（会員職場）キリンビール㈱千歳工場　キリンビアレストラン ハウベ（親睦活動）
7月18日…第1706回例会
ゲスト卓話「地区ガバナー補佐として」ガバナー補佐 和田次彦氏（千歳セントラルＲＣ）
年次報告　各委員会（会長・幹事）
7月25日…第1707回例会
地区ガバナーエレクト所信表明　佐藤秀雄氏（千歳ＲＣ）
年次報告　各委員会（会長・幹事）
8月　1日…第1708回例会
年次報告　各委員長報告（会長・幹事）
8月　8日…第1709回例会
休　会（お孫さんのための夏休み休会）
8月17日…第1710回例会（8/15振替）
夜間例会～千歳市民納涼盆踊り大会参加（社会奉仕）
8月22日…第1711回例会
会員卓話「食品企業の品質保証」古川勝久会員（親睦活動）
8月29日…第1712回例会
ゲスト卓話「非行少年の現状と少年を取り巻く環境」千歳警察署生活安全課長

阿部拓生氏（新世代）
9月　4日…第1713回例会（10/31振替）
早朝清掃例会　千歳神社大祭後の清掃奉仕（千歳ＲＡＣ主催）（社会奉仕）
ＷＣＳ活動～スリランカへの医療用ベッド支援
9月　5日…第1714回例会
フォーラム「35周年記念事業の展開のために」（35周年特別実行委員会）
9月12日…第1715回例会
ガバナー公式訪問　小林　博（札幌北ＲＣ）（会長・幹事）
千歳・千歳セントラルＲＣ２クラブ合同
9月19日…第1716回例会
夜間例会～宿泊（職場訪問）丸駒温泉旅館（親睦活動）
9月26日…第1717回例会
休　会（振替休会）
10月　3日…第1718回例会
ゲスト卓話「中国教育の現状と私の留学生活」王 云（オウ ウン）氏 北星大学大学院修士課程経済学専攻（米山奨学会）
10月10日…第1719回例会
職場訪問例会　㈱バイファ　遺伝子組換え「アルブミン」製造見学（職業奉仕）
10月17日…第1720回例会
夜間例会　ＧＳＥ歓迎　千歳セントラルＲＣ合同　レストランインター（国際奉仕）
10月24日…第1721回例会
フォーラム「会員増強と退会防止」（会員増強・職業分類）
10月31日…第1713回例会
休　会（振替（9/4）休会）
11月　7日…第1722回例会
ゲスト卓話「財団プログラム・研究グループ交換（ＧＳＥ）に参加して」財団学友会　会長 岡　宏幸氏（札幌大通ＲＣ）（ロータリー財団）
11月17日…第1723回例会（11/14振替）
地区年次大会　北海道厚生年金会館（札幌北ＲＣ）　56名登録　記念講演「小さな命からの伝言～少子高齢化社会への提言」アグネス・チャンさん
11月21日…第1724回例会
会員卓話「いちいの植栽と分収造林事業」丹治秀一会員（ロータリー情報）
11月28日…第1725回例会
職場訪問例会　キッコーマン㈱千歳工場（職業奉仕）
12月　5日…第1726回例会
ゲスト卓話「師団長としての部隊統率」第７師団長 今村　功氏（職業奉仕）
12月12日…第1727回例会
ゲスト卓話「地域に根差した大学づくりと産学官連携」千歳科学技術大学 学長 雀部博之氏（ＩＣ）
12月19日…第1728回例会
夜間例会　’02クリスマス家族会（親睦・社会奉仕・職業奉仕・出席・プログラム）
12月26日…第1729回例会
年次総会（36分例会）（会長・幹事）
1月　2日…第1730回例会
休　会（法定休日）
1月　9日…第1731回例会
夜間例会・新年交礼会　千歳平安閣（親睦活動）
1月16日…第1732回例会
ガバナーエレクト卓話「地区チーム研修セミナー・ＰＥＴＳ・地区協議会での伝達事項」佐藤秀雄ガバナーエレクト
1月23日…第1733回例会
会員卓話「移動通信の動向～モバイルフ

ロンティアへ」西　誠氏（プログラム）
1月30日…第1734回例会
会員卓話「座禅～自然・人間・最高」新入会員 秋元達也会員（出席）
2月　6日…第1735回例会
ガバナーエレクト卓話「アナハイム帰朝報告」佐藤秀雄ガバナーエレクト
2月13日…第1736回例会
会員卓話 テーマ『「夢・未来」こどもに期待するものはなにか』 山田睦雄委員長 酒井　宏副委員長（35周年特別記念）
2月20日…第1737回例会
夜間例会（会員職場）西洋軒（親睦活動）
2月27日…第1738回例会
会員卓話　地区幹事報告「状況報告」木村照男次期代表幹事
3月　8日…第1739回例会（3/6振替）
第19回ＩＭ（インターシティ・ミーティング ホテル日航千歳（千歳セントラルＲＣ）　75名登録 講演「まちに豊かさと美しさ・やすらぎをデザインする」ＮＰＯ法人北海道・花ネットワーク理事　三島敬子氏　ニセコ21世紀まちづくり実行委員会事務局長 牧野純二氏
3月13日…第1740回例会
ローターアクトフォーラム「ＲＡＣ会員増強・千歳ＲＡＣ現状報告」喜多清皓委員長「千歳ＲＡＣ設立経過」末広　孝会員「ローターアクト活動との関わり」五十嵐桂一副委員長（ローターアクト）
3月20日…第1741回例会
会員卓話「ロータリー財団の現状」大村孝男会員（ロータリー財団）
3月27日…第1742回例会
休　会（年度末休会）
4月　3日…第1743回例会
ゲスト卓話「地域ＡＳＰを活用したコミュニティーネットワークの可能性」千歳科学技術大学光科学部助教授 小松川　浩氏（クラブ会報）
4月10日…第1744回例会
早朝清掃例会　千歳全日空ホテル・ＪＲ千歳駅周辺清掃活動　42名参加
4月17日…第1745回例会
会員卓話　地区幹事会報告　地区幹事会代表幹事　武石忠俊氏
4月24日…第1746回例会
クラブ創立35周年記念例会　《こどもを育むためのシンポジウム》開催　テーマ『夢・未来 子どもに期待するものは』
基調講演：「大人の行動と役割」山本克郎氏（35周年特別実行委員会）
5月　1日…第1747回例会
休　会（法定休日休会）
5月10日…第1748回例会（5/8振替）
早朝例会　千歳スポーツセンターさくら並木下草刈り活動（環境保全）
5月15日…第1749回例会
臨時総会「和歌山南ＲＣとの姉妹クラブ提携」佐藤ガバナーエレクト提案
会員卓話「スリランカに自転車を寄贈するプロジェクト」福田武男幹事
5月22日…第1750回例会
会員卓話「分収造林～ロータリーの森林（もり）の現状」丹治秀一会員・平間和弘会員（環境保全）
5月29日…第1751回例会
早朝例会　分収造林「ロータリーの森林（もり）」下草刈り蔓切り作業（環境保全）
6月　5日…第1752回例会
年次報告　村松克重会長　各委員長報告

6月12日…第1753回例会
ゲスト卓話「ロータリーの友・我が街・我が地区」地区ロータリーの友委員長 佐藤　公氏　札幌北RC（ロータリー情報）
年次報告　副会長、各委員会報告
6月19日…第1754回例会
年次報告　会長・幹事、各委員長報告
佐藤ガバナーエレクト所信表明
6月26日…第1755回例会
夜間例会「さよなら例会」千歳RAC合同　千歳全日空ホテル

2003～2004年度（平成15～16年佐々木年度）

7月　3日…第1756回例会
ガバナー卓話「地区ガバナーに就任して」佐藤秀雄ガバナー
年次活動報告　クラブ運営と活動方針発表　佐々木 昭会長、副会長、幹事
7月10日…第1757回例会
年次計画発表　各委員長報告
7月17日…第1758回例会
年次計画発表　各委員会
7月24日…第1759回例会
夜間例会（会員職場）キリンビア・レストラン・ハウベ（職業奉仕）
7月31日…第1760回例会
会員卓話「市長出前講座～みんなで夢実現」千歳市長　山口幸太郎氏（名誉会員）
8月　7日…第1761回例会
会員職場例会　新千歳モーターランド（職業奉仕）
8月14日…第1762回例会
休　会（夏期休暇休会）
8月20日…第1763回例会（8/21振替）
夜間例会　千歳市民納涼盆踊り大会参加（社会奉仕）
8月28日…第1764回例会
ゲスト卓話「介護保険制度」㈳千歳福祉会特別老人ホーム「やまとの里」開設準備室長 河村慶昭氏（会員増強）
9月　4日…第1765回例会
早朝清掃例会　千歳RAC主催　千歳神社大祭後の清掃活動（社会奉仕）
9月11日…第1766例会
クラブ協議会：地区大会各委員会活動計画発表（特別委員会）
9月18日…第1767回例会
夜間例会（会員職場）丸駒温泉旅館（親睦活動）
9月25日…第1768回例会
休　会（中間期末繁忙休会）
10月　2日…第1769回例会
ゲスト卓話「米山奨学生になった印象」米山奨学生　北海道大学医学部循環器内科　博士課程 賈　　楠氏（米山奨学会）
10月　9日…第1770回例会
フォーラム「地区大会実行委員会・委員会分科会」（地区大会実行委員会）
10月14日…第1771回例会（10/16振替）
ガバナー公式訪問合同例会 佐藤秀雄ガバナー（千歳RC）（千歳セントラルRC合同）ホテル日航千歳（会長・幹事）
10月24～25日…第1772回例会（10/23振替）
★地区年次大会
本会議（1日目）　記念フォーラム「地球の未来のために今、私達が出来る事は？」～環境保全について各クラブの事例を映像で放映基調講演　北海道大学　助教授　井上勝一氏　劉　向東（中国）チンタ マニ ゴータム（ネパール）ジラサ

ック ギムファン（タイ）
千歳市民文化センター
本会議（２日目）記念講演　「ブッシュ政権の新しい世界戦略とアメリカ経済の見通し」米・ハドソン研究所主席研究員 日高義樹氏
懇親会　千歳全日空ホテル
10月30日…第1773回例会
ガバナー卓話「地区大会を終えて」地区ガバナー　佐藤秀雄（千歳ＲＣ）（プログラム）
11月　6日…第1774回例会
フォーラム「地区大会を終えて」佐々木昭会長　浅利作造実行委員長ほか各委員長発表（会長・幹事）
11月13日…第1775回例会
会員卓話「ロータリー財団」地区財団委員長　大村孝男会員（ロータリー財団）
11月20日…第1776回例会
夜間例会「地区大会反省会」千歳セントラルＲＣ合同 千歳平安閣（親睦活動）
11月27日…第1777回例会
ゲスト卓話「トレビアの泉～ビール編」キリンビール㈱千歳工場 副工場長　能城愛一氏（出席・資料管理）
12月　4日…第1778回例会
会員卓話「ビールと生活習慣病」溝田幸和会員（親睦活動）
12月11日…第1779回例会
移動例会　北海道電力㈱苫東厚真発電所
ゲスト卓話「施設の概要」北海道電力㈱苫東厚真発電所　東出俊明氏（ＩＣ）
12月18日…第1780回例会
夜間例会　’03クリスマス家族会 千歳全日空ホテル（社会奉仕・親睦活動）
12月25日…第1781回例会
年次総会例会（36分例会）（会長・幹事）
1月　1日…第1782回例会
休　会（法定休日休会）
1月　8日…第1783回例会
夜間例会・新年交礼会（ＲＡＣ合同）千歳平安閣
1月15日…第1784回例会
ゲスト卓話「市民生活が危ない。犯罪が変わってきている」千歳警察署 刑事・生活安全担当次長　田中啓史氏（ＳＡＡ）
1月22日…第1785回例会
ゲスト卓話「新しい情報の流れ」地区ＩＣ委員長　山田信夫氏（苫小牧北ＲＣ）（ロータリー情報）
1月29日…第1786回例会
ゲスト卓話「イラク派遣」陸上自衛隊北千歳駐屯地司令　山崎文夫氏（職業奉仕）
2月　5日…第1787回例会
会員職場訪問例会　㈱田園倶楽部北海道（職業奉仕）
2月12日…第1788回例会
会員卓話「頭髪について」浅沼廣幸会員（社会奉仕）
2月19日…第1789回例会
夜間例会（会員職場）西洋軒（親睦活動）
2月26日…第1790回例会
会員卓話「駐在員の本音？」村上倫行新入会員（環境保全）
3月　4日…第1791回例会
ゲスト卓話「ロータリー奨学生として留学して」㈱バイファ　外塚亜寿美氏（国際奉仕）
ガバナー報告「スリランカ視察報告」佐藤秀雄ガバナー
3月11日…第1792回例会
会員卓話「タイ研修報告」五十嵐桂一会

員 ＲＡＣ 齋藤 心、金森ゆかり会員（ローターアクト）
3月18日… 第1793回例会
会員卓話「金融よもやま話」小林靖弘会員（出席・資料管理）
3月25日… 第1794回例会
休　会（年度末繁忙休会）
4月　1日… 第1795回例会
ゲスト卓話「小学生写生大会よもやま話」千歳市小学校非常勤講師　藤木邦啓氏（新世代）
4月　8日… 第1796回例会
早朝清掃例会　千歳全日空ホテル及びＪＲ千歳駅周辺清掃（社会奉仕）
4月15日… 第1797回例会
会員職場例会 特養老ホーム やまとの里
ゲスト卓話「やまとの里開設準備室」開設準備室長　市川信太郎氏（職業奉仕）
4月22日… 第1798回例会
フォーラム「自分にとってロータリーとは？」「ロータリーの原点に戻ろう」佐藤秀雄ガバナー、佐々木　昭会長（ロータリー情報）
5月　6日… 第1799回例会
休　会（ＧＷ休会）
5月13日… **第1800回例会**
早朝例会　千歳スポーツセンターさくら並木下草刈り作業（環境保全）
5月20日… 第1801回例会
会員卓話　「ロータリーの森林（もり）」環境保全活動ビデオ紹介　丹治秀一・平間和弘両会員　支援　千歳セントラルＲＣ　坂井　治会員（環境保全）
5月27日… 第1802回例会
早朝例会　分収造林「ロータリーの森林（もり）」下草刈り・蔓はらい（環境保全）
6月　4日… 第1803回例会（6/3振替）
第７グループ６クラブ合同例会　千歳・恵庭両ＲＣが千歳ローターアクト２クラブ共同提唱調印式　佐々木　昭千歳ＲＣ会長と清水　明 恵庭ＲＣ会長が署名
千歳全日空ホテル（ローターアクト）
6月10日… 第1804回例会
年次報告　各委員長報告（会長・幹事）
6月17日… 第1805回例会
年次報告　「1年を振り返る」木村地区代表　佐々木会長　大西幹事
6月24日… 第1806回例会
夜間例会「さよなら例会」（ＲＡＣ合同）千歳全日空ホテル（親睦活動）

2004～2005年度（平成16～17年服部年度）

7月　1日…第1807回例会
年度計画発表　服部会長クラブ運営と活動方針発表、副会長、幹事就任　挨拶
各委員長発表（会長・幹事）
7月　8日… 第1808回例会
年度計画発表　各委員長発表（会長・幹事）
7月15日… 第1809回例会
休　会（繁忙休会）
7月22日… 第1810回例会
夜間例会（会員職場）キリンビール㈱千歳工場 キリンビアレストラン・ハウベ（職業奉仕）
7月29日… 第1811回例会
会員卓話「エネルギーの現状と環境対策」阿部幹司氏（クラブ会報）
ガバナー補佐来訪　大谷恵一（北広島ＲＣ）
8月　5日… 第1812回例会
会員職場例会　キリンビール㈱千歳工場

ゲスト卓話「施設概要」千歳工場総務部長兼広報部長　武藤久男氏（職業奉仕）

8月12日…第1813回例会

ゲスト卓話「千歳市の現況と今後の展望」千歳市長　山口幸太郎氏（名誉会員）（会員増強）

8月20日…第1814回例会（8/19振替）

夜間例会（会員職場）西洋軒　第30回千歳市民納涼盆踊り大会参加（社会奉仕）

8月26日…第1815回例会

ゲスト卓話「ベトナムでの獣医養成活動」ガイア動物病院院長　南　繁氏（ＳＡＡ）

会員卓話「武士道」中村堅次会員

9月　4日…第1816回例会（9/2振替）

早朝清掃例会　ＲＡＣ主催　千歳神社大祭後清掃（社会奉仕）

9月　9日…第1817回例会

ゲスト卓話「笑いと健康について」千歳老人クラブ活動推進委員　高橋園子氏（新世代）

9月16日…第1818回例会

夜間例会（会員職場）　丸駒温泉旅館（親睦活動）

9月23日…第1819回例会

休　会（祝日休会）

9月30日…第1820回例会

ゲスト卓話「なぜ千歳に飛行場があるのか」千歳市選挙管理委員会 事務局長 守屋憲冶氏（職業奉仕）

10月　5日…第1821回例会（10/7振替）

ガバナー公式訪問 遠藤秀雄（登別ＲＣ）千歳セントラルＲＣ合同　ホテル日航千歳（会長・幹事）

10月14日…第1822回例会

移動例会　航空自衛隊第2航空団

ゲスト卓話「我が国の独立と平和」航空自衛隊第２航空団　北向三佐（職業奉仕）

10月17日…第1823回例会（10/21振替）

地区年次大会　日本工学院専門学校（登別ＲＣ）記念講演「多くの人たちとの出会いの中で」女優　松島トモ子氏

10月28日…第1824回例会

ゲスト卓話「米山奨学生制度の素晴らしさ」米山奨学生　北海道文教大学大学院連　　敏氏（米山奨学会）

11月　4日…第1825回例会

会員卓話「日本の農業事情」日向祥一会員　北海道有機農材㈱代表取締役（ロータリー財団）

11月11日…第1826回例会

会員卓話「地域とともに」藤田　仁会員（社会奉仕）

11月18日…第1827回例会

会員職場例会　サントリー㈱千歳工場（職業奉仕）

11月25日…第1828回例会

会員卓話「議会からの報告」本宮輝久会員 日本航空学園監事（プログラム）

12月　2日…第1829回例会

ゲスト卓話「ソーラーエネルギーの意義とダイナックスの取組み」㈱ダイナックス新事業開発室長　石山　太氏（出席）

12月　9日…第1830回例会

ゲスト卓話「サケは海からの贈り物」北海道東海大学工学部海洋環境学科 教授 帰山雅秀氏（副会長）

12月16日…第1831回例会

夜間例会　’04クリスマス家族会　千歳全日空ホテル（社会奉仕・親睦活動）

12月23日…第1832回例会

休　会（祝日休会）

12月27日… 第1833回例会（12/30振替）
年次総会（36分例会）（会長・幹事）
1月　6日… 第1834回
移動例会・新年交礼会　千歳平安閣
1月13日… 第1835回例会
ゲスト卓話「千歳市の歴史概況」千歳市史編纂主幹 大谷俊蔵氏（ロータリー情報）
1月20日… 第1836回例会
会員卓話「近年の会員数の動向」木村照男会員「駒里の状況報告」武石忠俊会員「最近の旅行事情」藤田　豊会員
1月27日… 第1837回例会
会員卓話「携帯電話の現状と最近の話題」安住 浩 新入会員（出席）
2月　3日… 第1838回例会
休　会（中間繁忙休会）
2月10日… 第1839回例会
会員卓話「ロータリー一番の果報者」加藤武仁会員（国際奉仕）
2月17日… 第1840回例会
夜間例会（会員職場）番屋（職業奉仕）
2月23日… 第1841回例会（2/24振替）
ＲＩ100周年地区第７グループ６クラブ合同例会（北広島ＲＣ）札幌北広島プリンスホテル
3月　3日… 第1842回例会
フォーラム　テーマ「クラブ活性化」
会員卓話「言葉を学ぶ面白さ」古川勝久会員（ＩＣ）
3月10日… 第1843回例会
ＲＡＣ卓話「海外研修報告」川下会長、斎藤幹事「ＲＡＣ地区大会」谷口里美幹事補佐（ローターアクト）
3月17日… 第1844回例会
ゲスト卓話「交通事故防止対策」千歳警察署交通課係長佐藤幸一氏（社会奉仕）
3月24日… 第1845回例会
夜間例会　恵庭ＲＣ創立35周年記念大会参加（恵庭市民会館）
3月31日… 第1846回例会
休　会（年度末繁忙休会）
4月　7日… 第1847回例会
第１回クラブフォーラム「クラブ活性化」
4月14日… 第1848回例会
早朝清掃例会　千歳全日空ホテル～ＪＲ千歳駅周辺（社会奉仕）
4月21日… 第1849回例会
夜間例会（会員職場）西洋軒（親睦活動）
4月28日… 第1850回例会
第２回クラブフォーラム「ロータリークラブの根源はなにか」
5月　5日… 第1851回例会
休　会（祝日休会）
5月12日… 第1852回例会
早朝例会　千歳スポーツセンターさくら並木下草刈り作業（環境保全）
5月19日… 第1853回例会
早朝例会　分収造林「ロータリーの森林（もり）」下草刈り・蔓はらい（環境保全）
5月28日… 第1854回例会（5/26振替）
ローターアクト地区大会　千歳エアポートホテルアネックス
6月　2日… 第1855回例会
年次報告　各委員長報告
6月　9日… 第1856回例会
年次報告　会長、幹事、各委員長報告
6月16日… 第1857回例会
休　会（中間繁忙休会）
6月23日… 第1858回例会
ゲスト卓話「韓国雑感」航空自衛隊第２航空団司令兼千歳基地司令　空将補　中島邦祐氏（親睦活動）

6月30日…第1859回例会
夜間例会「さよなら例会」（RAC合同）（親睦活動）

2005～2006年度（平成17～18年中山年度）

7月　7日…第1860回例会
年次計画報告　中山和朗会長、副会長、幹事、10委員会発表（会長・幹事）
7月14日…第1861回例会
年次計画発表　10委員会発表（会長・幹事）
7月21日…第1862回例会
夜間例会（会員職場）キリンビール㈱千歳工場・ビアレストラン・ハウベ（親睦活動）
7月28日…第1863回例会
会員卓話「七十歳の青春を終わって」加藤武仁会員　「フルーツトマトの話」山波俊一会員（クラブ会報）
8月　4日…第1864回例会
会員職場例会　㈱ダイナックス
ゲスト卓話「独創性で世界を駆けるダイナックス」㈱ダイナックス代表取締役社長 足立憲三氏（職業奉仕）
8月11日…第1865回例会
休　会（夏期休会）
8月20日…第1866回例会（8/18振替）
夜間例会　千歳市民納涼盆踊り会場（親睦活動）
8月25日…第1867回例会
ゲスト卓話「日本民族は発明民族（おや！まぁ！へぇ！）」知的財産権インストラクター 大寺　勉氏（プログラム）
9月　1日…第1868回例会
フォーラム「会員増強フォーラム」（会員増強）
早朝清掃活動　千歳RAC合同 千歳神社大祭後清掃奉仕（9/4）（社会奉仕）
9月　8日…第1869回例会
朝食例会　太極拳（台風の影響で中止）（クラブ奉仕）
9月15日…第1870回例会
夜間例会（会員職場）丸駒温泉旅館（職業奉仕・親睦活動）
9月22日…第1871回例会
ゲスト卓話「高齢化と心身に健康」北海道千歳リハビリテーション学院 教授 福田　修氏（副会長）
9月29日…第1872回例会
ガバナー公式訪問例会 塚原房樹氏（札幌東RC）ガバナー講話「ロータリーとは」（会長・幹事）
10月　2日…第1873回例会（10/6振替）
２クラブ合同例会 千歳セントラルRC創立15周年記念式典 記念講演「勢い使い尽くすべからず」藤川享胤氏　ホテル日航千歳（親睦活動）
10月13日…第1874回例会
会員職場例会　北海道千歳リハビリテーション学院　会員卓話「質の高いセラピストを目指す」山本克郎会員（職業奉仕）
10月16日…第1875回例会（10/20振替）
地区年次大会　札幌コンベンションセンター（札幌東RC）記念講演 養老孟司氏
10月27日…第1876回例会
ゲスト卓話「みんなで夢実現～千歳市のまちづくり」千歳市長　山口幸太郎氏（千歳RC名誉会員）　臨時総会（会長・幹事）
11月　3日…第1877回例会
休　会（祝日休会）

11月10日…第1878回例会
ゲスト卓話「地連千歳支部の案内」札幌地方連絡部千歳支部副支部長 大澤裕氏
「保険業界の現状と今後の展望」共栄火災海上保険㈱北海道支店　副支店長　西本壮一氏（ロータリー財団）
11月13日（例会外）
第７グループ第20回ＩＭ（インターシティ・ミーティング）（長沼ＲＣ）　記念講演「情けは人のためならず」地区ガバナーエレクト　丸山淳士氏（札幌南ＲＣ）（11/13）
11月17日…第1879回例会
夜間例会（会員職場）　西洋軒（親睦活動）
11月24日…第1880回例会
企業訪問例会　セイコーエプソン㈱千歳事業所　ゲスト卓話　セイコーエプソン㈱人事・総務本部総務部北海道エリア担当 課長 武　充夫氏（職業奉仕）
12月　1日…第1881回例会
ゲスト卓話「韓国の生活習慣」㈱山三ふじや経営企画室長 金虎台氏（親睦活動）
12月　8日…第1882回例会
会員卓話「地区補助金について」服部隆志直前会長（地区補助金委員会）
12月15日…第1883回例会
夜間例会　’05クリスマス家族会（ＲＡＣ合同）（社会奉仕）
12月22日…第1884回例会
フォーラム「会員増強」（会員増強）
12月29日…第1885回例会
年次総会（36分例会）（会長・幹事）
1月　5日…第1886回例会
休　会（冬期休会）
1月12日…第1887回例会
新年交礼会・和服例会（ＲＡＣ合同）千歳平安閣（親睦活動）
1月19日…第1888回例会
ゲスト卓話「近年のイラク情勢」陸上自衛隊第7師団司令部幕僚長　１等陸佐向坊　誠氏（社会奉仕）
1月26日…第1889回例会
会員卓話「地球温暖化と環境保全に関して」丹治秀一会員（環境保全）
2月　2日…第1890回例会
会員卓話「満足から感動へ」藤芳一郎会員（職業奉仕）
2月　9日…第1891回例会
ゲスト卓話「日本での体験」米山奨学生㈱ダイナックス　工学博士　ン・ケアン・エン氏（米山奨学会）
2月16日…第1892回例会
夜間例会 フジボウル　会員卓話「ボーリングについて」村上倫行会員（職業仕）
2月23日…第1893回例会
ゲスト卓話「メイク・ア・ウィッシュ・オブ・ジャパンの活動」メイク・ア・ウイッシュ・オブ・ジャパン札幌支部コーディネター　杉山逸子氏（プログラム）
3月　2日…第1894回例会
会員卓話「ローターアクト海外研修報告」ＲＡＣ池田会長　長野副会長（ローターアクト）
3月　9日…第1895回例会
会員卓話「私と剣道」今村靜男会員（新世代）
3月16日…第1896回例会
夜間例会　千歳全日空ホテル（親睦活動）
3月23日…第1897回例会
休　会（春期休会）
3月30日…第1898回例会
フォーラム「プロバスクラブについて」

福田武男会長ノミニー　佐々木　昭パスト会長（会長）
4月　6日…第1899回例会
ゲスト卓話「宮内庁の裏話」北海道新聞社千歳支局長斉藤伸一氏（会長エレクト）
会員卓話「そばの話」武石忠俊会員
4月13日…**第1900回例会**
早朝清掃例会　ＪＲ千歳駅前～北栄２丁目中央通（社会奉仕）
4月20日…第1901回例会
夜間例会　千歳全日空ホテル（親睦活動）
4月27日…第1902回例会
フォーラム「アンケート結果」（会長）
5月　4日…第1903回例会
休　会（祝日休会）
5月11日…第1904回例会
早朝例会　千歳スポーツセンターさくら並木下草刈り作業（環境保全）
5月18日…第1905回例会
夜間例会（会員職場）番屋（親睦活動）
5月25日…第1906回例会
ゲスト卓話「コミュニティーＦＭの現状とこれから」ＦＭおたる総合プロデューサー　渡部大介氏（副幹事）
6月　1日…第1907回例会
早朝例会　分収造林「ロータリーの森林（もり）」下草刈り・蔓切り作業（環境保全）
6月　8日…第1908回例会
休　会（年度末休会）
6月15日…第1909回例会
年次報告　会長、四大奉仕各委員会報告
臨時総会（会長・幹事）
6月22日…第1910回例会
年次報告　幹事など11委員会報告（会長・幹事）
6月29日…第1911回例会
夜間例会「さよなら例会」（ＲＡＣ合同）千歳全日空ホテル（親睦活動）

2006～2007年度（平成18～19年五十嵐年度）

7月　6日…第1912回例会
例会場で会員相互の握手タイム導入～「四つのテスト」唱和後
年度計画発表（会長・幹事）
7月13日…第1913回
年度計画発表（会長・幹事）
7月20日…第1914回例会
夜間例会（会員職場）（ＲＡＣ合同）キリンビアレストラン・ハウベ　キリンビール㈱千歳工場　ゲスト卓話　同社総務・広報部長　普川博之氏　キリン「お茶チューハイ」のご愛飲を！（親睦活動）
7月27日…第1915回例会
会員卓話「会員増強について」上井昭一、岩崎暉久、佐々木 昭各委員（会員増強）
8月　3日…第1916回例会
会員職場例会　社会福祉法人千歳福祉特別養護老人ホーム「やまとの里」
ゲスト卓話「施設概要」同施設　市川事務局長（社会奉仕）
8月10日…第1917回例会
ゲスト卓話「知っておきたい地震の知識と地震保険」三井住友海上火災㈱千歳支社 支店長代理　伊藤欣尚氏（ＳＡＡ）
会員卓話「ロータリーを学ぶ」やさしいロータリー学講座開始　講師 福田武男会長エレクト（会長）
8月17日…第1918回例会
休　会（夏期休会）
8月20日…第1919回例会（8/24振替）
夜間例会　千歳市民納涼盆踊り大会会場

（社会奉仕・親睦活動）
8月31日… 第1920回例会
会員卓話　「ロータリーの基礎的知識について」佐藤秀雄地区パストガバナー（ロータリー情報）
9月　7日… 第1921回例会
早朝例会「太極拳」　千歳全日空ホテル（クラブ奉仕）
メークアップ例会　早朝清掃奉仕活動
千歳神社大祭後の神社境内清掃（9/4）
9月14日… 第1922回例会
ガバナー公式訪問 ガバナー　丸山淳士氏（札幌真駒内ＲＣ）基調講演「地区活動の現況とクラブ活性化」（会長・幹事）
9月21日… 第1923回例会
夜間例会（会員職場）丸駒温泉旅館（職業奉仕）
9月28日… 第1924回例会
ゲスト卓話　「『シーニックバイウェイ北海道』で外国人ドライブ観光客を増やす！」㈳北海道開発技術センター 理事 原　文宏氏（国際奉仕）
10月　5日… 第1925回例会
第７グループ６クラブ合同例会　千歳全日空ホテル（千歳ＲＣ）（ＳＡＡ・親睦活動）
10月12日… 第1926回例会
ゲスト卓話「ロータリー財団寄付について」地区財団委員長　遠藤正之氏（札幌幌南ＲＣ）（ロータリー財団）
10月14日… 第1927回例会（10/19振替）
地区年次総会　札幌市民会館（札幌真駒内ＲＣ）　記念講演「夢をもたらす氷の世界」北海道大学低温科学研究所教授 本堂武夫氏
10月26日… 第1928回例会
会員職場例会 駒そば亭　会員卓話　千歳市駒里農業協同組合「駒そば亭」代表 武石忠俊会員（職業奉仕）
11月　2日… 第1929回例会
フォーラム　テーマ「ロータリー活動を通じて『感動した』『（入会して）よかった』『悩んだ』ことは？」
第１日目（11/2）テーマ「『人生』『出会い』『友情』『親睦』『ロータリー精神』について考える」臨時総会（三役）
11月　9日… 第1930回例会
フォーラム　第２日目（11/9）テーマ「四大奉仕活動の『職業』『社会』『国際』『新世代』活動を通じて感じていること。そして、いま何を望むか」（三役）
11月16日… 第1931回例会
夜間例会（会員職場）西洋軒（職業奉仕）
11月23日… 第1932回例会
休　会（祝日休会）
11月30日… 第1933回例会
夜間例会　千歳全日空ホテル（親睦活動）
会員卓話「男性型脱毛症」浅沼廣幸会員
12月　7日… 第1934回例会
会員卓話「戦争体験と我が人生」加藤武仁会員（出席・資料）
12月14日… 第1935回例会
夜間例会　’06クリスマスの夕べ（ＲＡＣ合同）（社会奉仕・親睦活動）
12月21日… 第1936回例会
ゲスト卓話「地域治安と職業奉仕『警察署長と語る』」千歳警察署長　高島光雄氏（クラブ奉仕・副会長）
12月28日… 第1937回例会
年次総会（36分例会）（会長）
1月　4日… 第1938回例会
休　会（正月休会）

1月11日…第1939回例会
夜間例会・新年交礼会（ＲＡＣ合同）千歳平安閣（親睦活動）
1月18日…第1940回例会
ゲスト卓話「千歳市のまちづくり」千歳市長 山口幸太郎氏（会員増強）
1月25日…第1941回例会
会員職場例会　㈱田園倶楽部北海道
会員卓話「東洋一のガラス温室とトマト栽培」山波俊一会員（職業奉仕）
2月　1日…第1942回例会
ゲスト卓話「映画と私、そして千歳」㈲袴事務所 写真家 袴　一善氏（国際奉仕）
2月　8日…第1943回例会
ゲスト卓話「神戸空港開港１周年を経て」㈶神戸国際観光コンベンション協会観光振興課長　久安隆弘氏（クラブ会報）
2月15日…第1944回例会
夜間例会（会員職場）千歳レストランインター（職業奉仕・親睦活動）
2月22日…第1945回例会
休　会（春期休会）
3月　1日…第1946回例会
フォーラム「40周年記念事業」（実行委員会）
3月　8日…第1947回例会
フォーラム「40周年記念事業」（実行委員会）
3月15日…第1948回例会
夜間例会（会員職場）フジボウル（ＲＡＣ合同）（親睦活動）
3月22日…第1949回例会
休　会（冬期休会）
3月29日…第1950回例会
フォーラム「会員名簿の記載事項と個人情報法」（会長）
会員卓話「個人情報について」大澤雅松会員（三役）
4月　5日…第1951回例会
フォーラム「年間奉仕活動～地域ニーズに応える活動とは何か」（クラブ奉仕）
4月12日…第1952回例会
清掃例会　アウトレッドモール・レラ周辺道路　駒そば亭（懇談）（社会奉仕）
4月19日…第1953回例会
夜間例会　千歳全日空ホテル（親睦活動）
4月26日…第1954回例会
会員卓話「ＣＬＰ（クラブ・リーダーシップ・プラン）の試行」福田武男会長エレクト
5月　3日…第1955回例会
休　会（祝日休会）
5月10日…第1956回例会
早朝例会　千歳スポーツセンターさくら並木 下草刈り作業及び植栽施設見学（環境保全）
5月17日…第1957回例会
夜間例会（会員職場）番屋（親睦活動）
5月24日…第1958回例会
会員卓話　海外研修報告　五十嵐桂一会員　八鳥幹事補佐（ＲＡＣ）（新世代・ローターアクト）
5月31日…第1959回例会
夜間例会　千歳全日空ホテル（ロータリー情報）
会員卓話「原油高騰が追い風に」服部隆志パスト会長「居酒屋メニューと生活習慣病」中山和朗直前会長「ロータリーとは」佐藤秀雄パストガバナー
6月　7日…第1960回例会
早朝例会　分収造林「ロータリーの森林（もり）」下草刈り・蔓切り作業（環境

保全）
6月14日…第1961回例会
年次報告（三役）
6月21日…第1962回例会
年次報告 会長総括、幹事（三役）
6月28日…第1963回
夜間例会「さよなら例会」（ＲＡＣ合同）
千歳全日空ホテル（親睦活動）
初の「撞木の儀」を行い、撞木を五十嵐宏会長から福田次年度会長に引き継ぐ

2007～2008年度（平成19～20年福田年度）

7月　5日…第1964回例会
年次計画報告（三役）
7月12日…第1965回例会
年度計画発表（三役）
7月19日…第1966回例会
夜間例会（会員職場）（ＲＡＣ合同）キリンビアレストラン・ハウベ（親睦活動）
7月26日…第1967回例会
夜間例会（会員職場）西洋軒（定款細則）
年度計画発表（会長）
8月　2日…第1968回例会
移動例会（会員職場）　羽山石材見学（職業奉仕）
8月　9日…第1969回例会
年度計画発表　クラブ奉仕委員長とパスト会長卓話（クラブ奉仕）
8月16日…第1970回例会
休　会（夏期休会）
8月20日…第1971回例会（8/23振替）
盆踊り夜間例会　千歳市民納涼盆踊り大会（ＲＡＣ合同）（新世代・アクト）
8月30日…第1972回例会
年度計画報告　40周年実行委員会
交換留学生・アカキ・クーメル君来千挨拶（国際奉仕）
9月　6日…第1973回例会
早朝清掃例会　ＪＲ千歳駅～北栄・千歳全日空ホテル中央通清掃作業（社会奉仕）
早朝清掃作業　千歳ＲＡＣ主催　千歳神社大祭後の清掃作業（9/4）
9月13日…第1974回例会
フォーラム「会員増強と定款・細則」
基調講演 佐藤秀雄パストガバナー
クラブ協議会（三役）
9月20日…第1975回例会
夜間例会（会員職場）　丸駒温泉旅館（親睦活動）
9月25日…第1976回例会（9/27振替）
ガバナー公式訪問　酒井正人ガバナー（函館五稜郭ＲＣ）（千歳セントラルＲＣ合同）ホテル日航千歳 基調講演「会員増強と職業奉仕」地区ガバナー　酒井正人氏（三役）
10月　4日…第1977回例会
ゲスト卓話「職業奉仕月間」地区職業奉仕委員長 島津宏興氏（札幌南ＲＣ）
会員卓話「職業奉仕はいかにして生まれたか」福田武男会長（職業奉仕）
10月11日…第1978回例会
ゲスト卓話「日本に来て18年・日本文化と諸外国との違い」通訳・高校英語講師川村ジャネット氏（ブラジル出身　7ケ国を話す国際人）
会員卓話「㈳千歳観光連盟の話」榊原　潤会員（国際奉仕）
10月20日…第1979回例会（10/18振替）
地区年次大会　函館市民会館（函館五稜郭ＲＣ）　25名登録

10月25日…第1980回例会
ゲスト卓話「ロータリーの米山奨学事業」地区米山奨学会委員長　大石春雄氏（札幌はまなすＲＣ）「日本に来て感じたこと」米山奨学生 キム ボミン氏 北海道大学農学部留学（米山奨学会）
11月　1日…第1981回例会
休　会（秋期休会）
11月　8日…第1982回例会
臨時総会「次々年度会長選出方法について」会員卓話「ロータリー財団について」佐藤秀雄パストガバナー（会長）
11月15日…第1983回例会
夜間例会～インターナショナル・ナイト ＡＮＡクラウンプラザホテル千歳（親睦活動）
11月22日…第1984回例会
会員卓話「ＮＴＴドコモ北海道千歳営業所の企業ＰＲと最近の話題」蔵井敦人会員「会社紹介」藤川俊一会員（ロータリー情報）
11月29日…第1985回例会
ゲスト卓話「指定管理者について」千歳立図書館 副館長 金　虎台氏「図書館サービスについて」千歳立図書館 奉仕係長　服部千春氏（プログラム）
12月６日…第1986回例会
フォーラム「40周年記念事業フォーラム」（40周年特別実行委員会）
12月13日…第1987回例会
会員卓話「メタボリックシンドロームと対策」尾谷　透会員（健康）
12月20日…第1988回例会
夜間例会　’07クリスマス家族会（ＲＡＣ合同）（親睦活動）
12月27日…第1989回例会
年次総会（36分例会）（会長）
1月　3日…第1990回例会
休　会（正月休会）
1月10日…第1991回例会
移動例会・新年交礼会（ＲＡＣ合同）千歳平安閣（親睦活動）
1月17日…第1992回例会
ゲスト卓話「皆で夢実現・千歳市のまちづくり」千歳市長　山口幸太郎氏（千歳ＲＣ名誉会員）（ロータリー情報）
1月24日…第1993回例会
ゲスト卓話「航空自衛隊の国際活動から地域貢献まで～洞爺湖サミットへの貢献」第２航空団司令兼千歳基地司令　福江広明氏（三役）
1月31日…第1994回例会
会員卓話「なるほど、ダイナックス」堺多一郎会員（職業奉仕）
2月　7日…第1995回例会
移動例会（会員職場）　駒そば亭
ゲスト卓話「北のソバリエの一言・そば談義」そば研究家　渡辺克己氏（健康）
2月14日…第1996回例会
会員卓話「医薬品トリビアと千歳発新薬」森本裕紀会員（ＳＡＡ）
2月21日…第1997回例会
夜間例会（会員職場）番屋（親睦活動）
2月28日…第1998回例会
会員卓話「キリンビールにおける海外事業の取組み」高梨宏樹会員
交換留学生：マンスリーレポート発表
アカキ・クーメル君（国際奉仕）
3月　6日…第1999回例会
フォーラム「ローターアクトについて」五十嵐桂一会員（新世代ローターアクト）
3月13日…**第2000回例会**

夜間例会（会員職場）　千歳ＲＣ2000回例会（ＲＡＣ合同）レストランインター（新世代ローターアクト）

3月20日… 第2001回例会
休　会（祝日休会）

3月27日… 第2002回例会
夜間例会（会員職場）　ボウリング例会ＲＡＣ合同（プログラム）

4月　3日… 第2003回例会
会員職場例会　千歳市立図書館＆レストランインター
ゲスト卓話「千歳市立図書館の運営」副館長 金　虎台氏、事業課長 服部千春氏（職業奉仕）

4月10日… 第2004回例会
会員卓話『「メディア・リテラシー」と「デジタル・ダバイド」』大澤雅松会員（ロータリー情報）
会員卓話「私の履歴書・加藤隆の脱サラストーリー」加藤　隆会員（職業奉仕）
交換留学生マンスリーレポート発表
アカキ・クーメリ君（国際奉仕）

4月17日… 第2005回例会
フォーラム「40周年記念事業直前フォーラム」（40周年実行委員会）

4月27日… 第2006回例会（4/24振替）
千歳ＲＣ創立40周年・千歳ＲＡＣ創立20周年記念式典・祝賀会　ＡＮＡクラウンプラザホテル千歳　290名出席

5月　1日… 第2007回例会
休　会（GW休会）

5月　8日… 第2008回例会
早朝例会　千歳市スポーツセンターさくら並木下草刈り作業（環境保全）

5月14日… 第2009回例会（5/15振替）
第７グループ６クラブ合同例会（恵庭ＲＣ）キャッスル恵庭　44名登録

5月22日… 第2010回例会
夜間例会（会員職場）大地の恵み（親睦活動）

5月29日… 第2011回例会
クラブ協議会　次年度ガバナー補佐 羽芝涼一氏（千歳セントラルＲＣ）「次年度活動方針」（会長エレクト）

6月　5日… 第2012回例会
年次報告（三役）

6月12日… 第2013回例会
早朝例会　分収造林「ロータリーの森林（もり）」下枝切り作業（環境保全）

6月19日… 第2014回例会
年次報告　(三役)
交換留学生・マンスリーレポート報告
アカキ・クーメリ君（国際奉仕）

6月26日… 第2015回例会
夜間例会「さよなら例会」（ＲＡＣ合同）ＡＮＡクラウンプラザホテル千歳（親睦活動）

※例会記録は、会報を基に作製・編集しました。

歴代会長の思い出

「経済の低迷と意識変化の中で」

第31代会長　大　沼　三　郎

私は、朋友各位の推挙により1998～1999年度千歳ＲＣ第31代会長に就任しました。私は、ロータリアンとなり18年、初めての経験でしたが、全幅の信頼を持っておりました小笠原 良副会長、末広 広幹事をはじめ各理事・委員長各位のご協力を得て、１年間全力投球したことを私の人生の中で最大の出来事として記憶しています。

ジェームス・レイシーＲＩ会長は「ロータリーの夢を追い続けよう」と掲げ、伊藤長英ガバナーは、「地域社会の関心事と子供達」を地区運営目標に掲げられました。私は、「地域社会において子供も高齢者も健康で希望を持って生活できるような有益なプロジェクトに参加し、地域ニーズを見つけ、地域の人々と非行や暴力など現代社会の直面する問題に取り組む」など、対外的に「夢のある地域社会つくり」に取り組みました。

前年度は千歳ＲＣ創立30周年を迎え、次の40周年に向かってクラブ自体が成熟期に入る初年度でもありました。しかし、経済の長期低迷により不況は我々が過去に経験したことのない大きな障害となり、また、価値観の変化などがロータリー活動にも少なからず変化を与えた一年であったと記憶しています。

クラブ運営においては、ロータリー財団への協力・会員相互の交流、そして親睦と友情を深めることを信条として、二度にわたり臨時総会を開き、入会金及び年会費の改正に伴う千歳ＲＣ細則の改正を行いました。

しかし、厳しい社会環境の中にあって、クラブ活性化の要である会員増強の目標をクリアできず、会員が減少したことは大きな反省点でありました。その中で、長くロータリアンとして千歳ＲＣで活躍された島田実氏および後藤重治氏が志半ばでご逝去されたことはまことに残念でした。

活動の中では、継続事業の第３回小学生写生大会・第14回千歳ＲＣ杯争奪ゲートボール大会や優良及び永年従業員千歳ＲＣ会長表彰をはじめ、オーストラリアからのジェイコブ・ウイルソン君の受け入れ・千歳高校の若森由紀さんの派遣・短期留学生として福田裕香さんのスイスへの派遣・「千歳ロータリーの森林（もり）」の管理と“緑の森林を美しく”の大型看板を設置しての自然環境保全啓発活動、ポリオ・プラス基金要請へのロータリー財団への寄付目標を大幅にクリアしての700ドルの寄贈などという諸活動などが記憶に残っています。これらは、役員・理事・各委員長の千歳ＲＣに寄せる思いが大きかった結果であり、会長として心から感謝を申し上げます。

最後ですが、私は、2004（平成16）年６月末、一身上の理由から退会させていただきました。今回、千歳ＲＣの長い歴史の節目である40周年を迎えることを祝し、ますますの発展を祈念いたします。

1998～1999年度　31代 大沼三郎年度の主な行事　会員数92名

・例会1500回（98/7/16）
・小林　愛さん（北海道大学文学部３年）ロータリー財団奨学生合格（フランスへ文化研修）（98/7/29）
・第14回千歳ＲＣ会長杯争奪ゲートボール大会開催　14チーム　100名参加　花園チーム　優勝（98/8/20）
・千歳ＲＡＣ 第24回千歳市民納涼盆踊り大会で出店（98/8/22）
・千歳ＲＡＣ 千歳神社大祭後の清掃奉仕活動（９回目）（98/9/4）
・職場訪問移動例会　北海道電力・泊発電所視察　38名参加（98/9/12）
・「第３回小学生写生大会」千歳サケのふるさと館　130名参加（98/9/20）
・秋の交通安全運動「薄暮時街頭活動」21名参加（98/9/21）
・中国被災地への義捐金（98/10/1）
・米山梅吉翁墓参・米山奨学記念館ツアー、東京・上野ＲＣ訪問　交換留学生ジェイコブ君含め８名参加（98/10/17～19）
・千歳ＲＡＣ 千歳神社祭り出店益金３万円を千歳市立図書館に寄付（98/10/22）
・千歳市から善行賞を受賞　表彰状・副賞（壺）（創立30周年記念事業「福祉車」寄贈に対して）（98/11/3）
・平成10年度優良従業員及び永年勤続従業員千歳ＲＣ会長賞表彰（27回目）（98/11/23）
・'98クリスマス・チャリティー家族会開催　170名参加　千歳市社会福祉協議会に10万円寄託（98/12/17）
・交換留学生　若森由紀さんオーストラリアから帰国（出国98/3/28　帰国99/1/7）
・交換留学生　ジェイコブ・ウイルソン君オーストラリアに帰国（入国98/11/17　帰国99/1/14）
・分収造林「ロータリーの森林（もり）」環境保全活動について「ロータリーの友」２月号に掲載（99/2/18）
・分収造林「ロータリーの森林（もり）」の下草刈り作業（８回）ＲＡＣ含め50名参加（99/5/9）
・全国春の交通安全運動「街頭啓発ＳＳ運動」26名参加（99/5/17）
・世界年次大会参加　シンガポール　村上光輝夫妻、高慶繁博、佐藤秀雄ら４名参（99/6/13～16）
・ＲＡＣ地区協議会開催・ホスト：千歳ＲＡＣ（千歳全日空ホテル）（99/6/19）
・第７分区Ｉ・Ｍ（インターシティ・ミーティング）ホスト：白老ＲＣ　23名参加（99/6/20）

「国際交流の一年間」

第32代会長　中　村　堅　次

私は当時、社団法人千歳歯科医師会長の職にあり、ロータリーの会長との兼務はかなりきついものがありました。特に挨拶が得意な方でなく、会長になり立ての頃は、毎週の会長挨拶を考えると気が重く感じられたものでした。月日が経つにつれ、少々慣れてはきましたが、いつも残り回数を数えていました。

私の年度は特に目新しい事業もなく、特色のない年度でありましたが、副会長の早坂義人氏や幹事の中山和朗氏や各委員長の協力で円滑に運営ができたことを喜びました。

テーマは、「ロータリー2000」、活動は「堅実・信望・持続」という簡潔なものでありましたが、一貫性・信頼性・持続性に富んだ活動をしようと補足説明も分かり易い表現で効果を期待しました。地区重点目標も例年とあまり変わらず、会員増強・ロータリー財団・米山支持・ＷＣＳ・新世代プログラムの更なる発展があり、変わったのは“更なる”という言葉だけかなという気がしました。

千歳ＲＣも地区の重点目標を念頭に置いて活動をしました。予算も年々減少してきた時期であり、新規事業は行わず、これまで続けてきた事業の見直しを図りました。誕生日の生花の贈呈中止や会報の隔週発行化等を試みましたが、評判が悪く、元に戻すことになりました。長年続けてきた北海少年院の慰問車話もマンネリ化し、所期の目的は達したものと考え、この年度で終えることにしました。会員の中には数回行った方もおり、思い出に残る事業に終止符を打ったのは、少々さびしい気がしたものでした。

私の年度のメイン事業は、ＧＳＥの受け入れでした。一週間という長期滞在であり、担当の財団や国際の両委員会の努力とホストファミリーの協力により、無事終了できたことは喜びでありました。前年度まで続いていた交換留学生の受け入れとは異なり、大人の受け入れは難しいものがありましたが、別の楽しみもありました。皆さんは優秀なメンバーであり、中でもジャマイカ出身のメンバーは優秀なエンジニアであり、ギターを弾きながら歌うテコンドー好きな素晴らしい人であったのが記憶に残っています。ホストファミリーの中山・横田・佐藤（秀）・小笠原・尾谷・古谷・中村（堅）の各会員およびご家族には心温まるおもてなしをいただき、改めて心から感謝いたします。ただ残念なことは、創立期よりメンバーでありました近川宗信会員が逝去されたことでした。

最後に、クラブへの提言として、多くの先輩にロータリアンの英知と努力で築いてきた千歳ＲＣの40年の歴史に鑑み、ロータリーの考え方や活動を地域社会に知らしめる広報活動を積極的に行うべきと思います。同時にロータリアン一人ひとりが人格を高めるべく、切磋琢磨することが最高の広報になることを認識すべきであると思います。

1999～2000年度　32代 中村堅次年度の主な行事　会員数81名

・短期交換留学生 カール・バルディンガー君（スイス）受入れ（99/7/15）
・短期交換留学生 福田裕香さん（福田武男会員のお嬢さん）スイスに派遣（99/8/10）
・短期交換留学生 カール・バルディンガー君（スイス）帰国（99/8/12）
・第15回千歳ＲＣ会長杯争奪ゲートボール大会開催　300名参加（99/8/18）
・第７分区６クラブ合同例会　ホストクラブ 千歳ＲＣ　千歳全日空ホテルで開催（99/8/26）
・千歳ＲＡＣ 千歳神社大祭後の清掃奉仕活動（10回目）（99/9/4）
・短期交換留学生 福田裕香さん　派遣先のスイスから帰国（99/9/12）
・ロータリー財団留学生 小林 愛さん（北海道大学文学部）フランス短期留学（99/9/19）
・「第４回小学生写生大会」千歳サケのふるさと館　131名参加（99/9/19）
・秋の交通安全運動「薄暮時の街頭啓発活動」30名参加（99/9/21）
・ガバナー公式訪問・クラブ協議会　森本正夫Ｇ（札幌西北ＲＣ）（99/9/30）
・千歳開庁120年・アンカレッジ市との姉妹都市30周年記念式典でアンカレッジＲＣとバナー交換（99/10/3）
・台湾大地震被災地への義捐金　76,000円寄付（99/10/28）
・米山梅吉翁・米山記念奨学館ツアー　８名参加（99/11/2～4）
・世界社会奉仕（ＷＣＳ）活動・タイ、ラオスの恵まれない子供に義捐金75,000円を支援（99/11/11）
・平成11年度優良従業員及び永年勤続従業員千歳ＲＣ会長賞表彰（28回目）（99/11/23）
・炉辺談話（ファイヤーサイド・ミーティング）開催　13名参加（99/11/29）
・2510地区組織変更　第７分区を２分割　千歳・千歳セントラル・恵庭・北広島・長沼・由仁は第７分区　苫小牧・白老地区のＲＣは第12分区に　地区から変更通知（99/12/1）
・佐藤秀雄ＰＣを第7分区代理に推薦承認（99/12/9）
・'99クリスマス・チャリティ家族会開催　161名参加　益金10万円を千歳市社会福祉協議会に寄託（99/12/16）
・佐藤秀雄第７分区補佐に任命（00/1/25）
・第16回Ｉ・Ｍ（インターシティ・ミーティング）参加　ホスト：苫小牧北ＲＣ（00/2/6）
・春の全国交通安全運動「街頭啓発活動」に参加（00/4/6）
・有珠山噴火被災地への義捐金　75,000円寄付（00/4/20）
・ＧＳＥアメリカ・アリゾナ州メンバー６名来千、交歓会開催（00/4/25）
・千歳ＲＣ・千歳セントラルＲＣとの合同夜間例会（00/5/16）
・地区年次大会 北海道厚生年金会館　ホスト：札幌ＲＣ　35名登録（00/5/20）
・千歳スポーツセンター桜並木（創立25周年記念植樹）下草刈り奉仕（６回）（00/5/25）
・北海少年院訪問卓話　大西信也会員（00/6/25）　※1982年（昭和57年）12月23日から続いた訪問講話最終回

「友情に感謝」

第33代会長　上　井　昭　一

私は、1981（昭和56）年３月、第20代会長の武石忠俊氏の推薦で入会し、今年で27年目を迎えました。時の流れの速さにはただ驚いています。当時、私は社業の代表として協会の役員などの日々業務に追われており、ロータリー活動には程遠く、ただ諸先輩の命に従い、話を聞くばかりでした。そのため、印象としてロータリーは大変に厳格なものと感じたものでした。ロータリー談義にあるように「ロータリーにはＮＯの言葉はない」と教育されましたが、それも今となれば懐かしい思い出となり、よき先輩の脊中が印象に残っているところです。

創立20周年記念年度は武石会長が主宰されました。私はＳＡＡ委員長を仰せつかり、初仕事をさせていただき、よい思い出となりました。第25代の高慶会長の年度では、幹事の大役を仰せつかり、クラブ25周年記念事業としてスポーツセンター前に「さくらの木の植樹」を行いました。函館で開催された「地区大会」（4/22～23）には千歳ＲＣ会員の友情に支えられ、多くの会員の参加をいただきました。また、オーストラリア・メルボルンで開催（5/22～29）されたＲＩ世界年次大会には、千歳ＲＣから高慶ご夫妻・谷本ご夫妻・村上光輝ご夫妻・福田ご夫妻に斉藤公彦パスト会長と私が参加しました。世界大会のスケールの大きさには驚き、見るもの・聞くことすべてがロータリアンとして大変よい思い出になり、また、大きな感動を受けて参りました。

私は、ＳＡＡ・出席委員会の委員長、そしてクラブ幹事を命ぜられた後、第33代会長の重責を仰せつかりました。直前になり、副会長と幹事の就任予定者のご都合がどうしてもつかなくなり、困り果ててしまいました。しかし、皆様の温かいご支援とご協力により、新たに素晴らしい副会長と幹事をご推薦いただき、早速、クラブ運営の準備に取り掛かることができ、順調に進めることができました。このことはひとえに福田武男副会長・菅原文雄幹事の絶大なるご協力によるものであり、改めて感謝申し上げます。

一連のクラブ運営を鑑みますと、親睦を図るための諸活動・ＩＭ100％登録・ロータリー財団への寄付や米山記念奨学会への寄付の目標通りの達成・近隣クラブ周年記念行事への100％登録・会員増強・ローターアクト会員増強など、多くの目標を達成することができました。

ＲＩ会長であるフランク・Ｊ・デブリンが掲げた「意識を喚起し－進んで行動を」をテーマの下、我が千歳ＲＣが所期の活動目標達成することができましたことは、ひとえに、理事・委員長・会員皆様の絶大なるご支援とご協力にあったことを深く感謝申し上げますとともに、千歳ＲＣがますます充実し、発展されることをお祈りいたします。

2000～2001年度　33代 上井昭一年度の主な行事　会員数75名

・佐藤秀雄パスト会長　第７グループ補佐に就任(00/7/1)
・地区組織変更　第７グループ二分割　千歳・第７グループに (00/7/1)
・例会1600回 (00/7/6)
・分収造林「ロータリーの森林（もり)」の下草刈り奉仕（９回）(00/8/10)　千歳民報掲載
・ＲＡＣ　第26回千歳市民盆踊り会場で出店 (00/8/18)
・第16回千歳ＲＣ会長杯争奪ゲートボール大会開催　14チーム90名参加 (00/8/18)
　※ゲートボール人口減少、大会支援中止
・組織変更後初の第７分区６クラブ合同例会開催　ホスト：北広島ＲＣ 30名登録 (00/8/24)
・プータン王国・シュラブッシェ大学資金支援　42,315円 (00/8/24)
・ロータリー財団文化研修・フランス派遣　小林 愛さん（北海道大学文学部３年）帰国 (00/8/31)
・ＲＡＣ 千歳神社大祭後の早朝清掃奉仕（11回）(00/9/4)
・「第５回小学生写生会」千歳サケのふるさと館　143名参加 (00/9/17) 千歳民報掲載
・ガバナー公式訪問・クラブ協議会　遠藤正之氏（札幌幌南ＲＣ）(00/9/21)
・秋の交通安全運動「街頭啓発活動」21名参加 (00/9/21)
・米山記念奨学会特別寄付目標200%達成 (00/9/28)
・千歳セントラルＲＣ創立10周年記念式典スポンサークラブとして感謝状受ける。(00/11/19)
・鳥取県西部地震被災地義捐金　50,000円寄付 (00/11/19)
・平成12年度優良従業員及び永年勤続従業員千歳ＲＣ会長賞表彰（第29回）(00/11/23)
・世界社会奉仕（ＷＣＳ)活動・タイ・ノンカイ地区小学校に応急手当用医療セット義捐金75,000円寄付 (00/12/14)
・'00クリスマス・チャリティ家族会収益10万円を千歳市社会福祉協議会に寄託 (00/12/21)
・インド西部大地震被災地緊急援助義捐金　51,000円寄付 (01/2/22)
・第17回Ｉ・Ｍ（インターシティ・ミーティング）第７分区６クラブ実施　リーダー：佐藤秀雄ガバナー補佐　ホスト：千歳ＲＣ (01/3/3)
・世界社会奉仕（ＷＣＳ）ＲＡＣ・タイの子供達に文房具類を寄付支援 (01/3/15)
・春の全国交通安全運動「人の波街頭啓発活動」23名参加 (01/4/6)
・千歳市スポーツセンター桜並木下草刈り奉仕（７回）43名参加 (01/5/12)
・ＲＩ会長代理 ノラスィー・パスマナンド氏、千歳ＲＣウエルカム・ランチに出席 (01/5/17)
・アジアの恵まれない子供達に支援　書き損じはがきなど回収活動 (01/5/17)
・地区年次大会　北海道厚生年金会館　ホスト：札幌幌南ＲＣ　43名登録 (01/5/20)
・炉辺談話（ファイヤーサイド・ミーティング）開催　新入会員7名含む13名参加 (01/5/31)
・分収造林「ロータリーの森林（もり)」下草刈り奉仕（10回）(01/6/7)
・世界年次大会　米国・サンアントニオアラモード　村上光輝、福田武男両会員出席 (01/6/24～27)

「四十周年に寄せて」

第34代会長　横　田　義　弘

2001～2002年度の会長を務めさせていただきました。1年間、無事に大役を全うできましたのも会員皆さんのご協力と古谷幹事の素晴らしいクラブ運営がなされたお陰と深く感謝しております。

当時を振り返りますと、新世紀を迎えた日本は小泉内閣が政権を握り、国民に大改革を訴え、また、皇太子のお子様「敬宮愛子さま」が誕生され、暗い話題が多かった世の中を明るくしてくれました。環境問題では、日本各地で異常気象のニュースが報道され始めました。古谷幹事と「一年間、ともかくロータリーを楽しもう！」を合言葉に、二人で走り回ったことが思い出されます。そして事務所にパソコンを初めて導入し、情報管理・事務の効率化を図りました。

また、当クラブは第７グループのリーダー的存在でしたが、第７グループの会長・幹事会で第2510地区ガバナーノミニーへの要請があり、クラブに持ちかえって会員の皆さんに審議していただいた年度でもありました。

あれから７年の歳月が流れ、世界規模でいろいろな問題がますます厳しさを増しています。２月に北朝鮮で米国のニューヨークフィルがコンサートを開催するなどアメリカも力だけでは解決できず、方向転換を迫られています。人の幸せには欠かすことのできない「心のビタミン」である娯楽・文化が必要であります。

昨年、私は金沢・神戸・千葉・東京・札幌の美術館を巡り、好きな絵画を鑑賞する機会を得ました。神戸にある「小磯良平美術館」に行った時のことです。小磯良平氏は人物画では有名な画家ですが、その作品の前で小学生40名ほどが２グループに分かれて座って鑑賞していました。その際、一人ずつが感想を述べた後、同館の学芸員が「作者がどういう意図をもって描いたか」について、その絵の裏に秘められた魂の部分を解説していました。この美術館では子供たちに対しての芸術教育が定期的に行われているようです。私は、幼年期にこのような人間形成教育を受けることは本当に素晴らしいことと感じました。

千歳ロータリークラブも青少年問題に関心を持ち、多くの事業に取り組んでいます。今後とも次代を担う青少年が思いやりのある人間性豊かな成長ができるように努力し、ますますの発展をしていただきたいと思います。

2001～2002年度　34代 横田義弘年度の主な行事　会員数75名

・分収造林「ロータリーの森林（もり）」下草刈り・蔓切り奉仕（01/8/2）
・ＲＡＣ 千歳神社大祭後の早朝清掃奉仕活動（12回）　13名参加（01/9/4）
・「第６回小学生写生大会」開催　千歳サケのふるさと館　152名参加（01/9/15）
※千歳民報・北海道新聞に掲載
・秋の交通安全運動「薄暮時の街頭啓発活動」26名参加（01/9/21）
・ガバナー公式訪問・クラブ協議会　岩城秀晴氏（札幌南ＲＣ）（01/10/4）
・９・11米国同時多発テロ被災地への義捐金　41,000円を地区に送金（01/10/18）
・地区年次大会　札幌パークホテル　ホスト：札幌南ＲＣ36名登録
（01/10/28）
・サハリン州・ジェーニャ君（12歳）がガス爆発事故で被災・治療費21,000円支援
（01/11/8）
・平成13年度優良従業員及び永年勤続従業員千歳ＲＣ会長賞表彰（第30回）
（01/11/23）
・地区から03～04年度ガバナーを千歳ＲＣから推薦の要請（01/12/13）
・'01クリスマス・チャリティ家族会開催　益金10万円を千歳市社会福祉協議会に寄託
（01/12/20）※千歳民報掲載
・事務局事務合理化のためにパソコン導入・稼働（02/1/3）
・佐藤秀雄パスト会長　地区ガバナーエレクトに正式決定（02/1/31）
・第18回Ｉ・Ｍ（インターシティ・ミーティング）全員登録　ホスト：恵庭ＲＣ（02/3/2）
・ガバナー月信３月号に「佐藤秀雄ガバナー・ノミニー決定」と宣言記事　千歳ＲＣ初のガバナー輩出（02/4/4）
・春の全国交通安全運動「セーフティラリー街頭啓発」28名参加（02/4/5）
・千歳スポーツセンター桜並木下草刈り奉仕活動（８回）48名参加（02/5/9）
・世界社会奉仕（ＷＣＳ）書き損じはがき256枚、未使用テレカ等寄付（02/5/16）
・分収造林「ロータリーの森林（もり）」の下草刈り・蔓切り奉仕（11回）31名参加
（02/5/25）
・ＪＲ千歳駅前周辺清掃奉仕活動　43名参加（02/6/6）
・ローターアクト地区協議会開催 ホスト千歳ＲＡＣ（千歳市民文化センター）
（02/6/15）
・例会1700回（02/6/13）
・世界年次大会　スペイン・バルセロナ（02/6/23～26）

「多彩な一年」

第35代会長　村　松　克　重

私が千歳ＲＣに入会しましたのが1980年（昭和55年）の10月であり、日本ではバブル景気の始まりという社会情勢の時でした。それから22年を経て、千歳ＲＣの会長という重責を担うこととなり、大きな不安を抱きながらお引き受けをしました。幸いにも、服部隆志副会長･福田武男幹事をはじめ理事･各委員長のご支援をいただくことができ、千歳ＲＣの2002～2003年度のクラブ運営をさせていただきました。

21世紀に入り、全世界的に不況に陥り、会員数が激減するという実態に鑑み、もう一度ロータリーの原点に返ろうと、ヒチャイ・ラクタルＲＩ会長及び小林 博地区ガバナーはともに「慈愛の種を播きましょう」を目標に掲げ、全ロータリアンに理解と協力を呼び掛けておられました。

私は、年度テーマを「地域のためになるロータリー」として、会員の減少の折、退会防止に力を入れ、「雛壇の特別席の廃止」「通常例会時の禁煙の導入」など例会を楽しく親睦を深めることを目標にしました。

当クラブの佐藤秀雄パスト会長が2003～2004年度地区ガバナーとして指名を受け、就任されました。早速、ガバナー事務所開きに始まり、2003～2004年度には会長エレクト研修セミナーを3/15・16の両日千歳全日空ホテルで開催し、支援をしました。

具体的な活動として、千歳市民納涼盆踊り大会用法被を購入しての参加（8/17）･世界社会奉仕（ＷＣＳ）活動としてスリランカに医療用ベット90台を贈る活動支援･スリランカに自転車を贈る運動支援として不用自転車の回収作業開始（6/16）を始めました。さらに、創立35周年記念事業として市民参加の「こどもを育むためのシンポジウム～テーマ《夢・未来 子どもに期待するものは》」を開催（4/24）しましたが、有識者による基調講演とパネリストによる意見交換などがあり、参加者から好評を博すなど多彩な一年でした。また、分収造林事業「千歳ロータリーの森林（もり）」活動が地区年次大会で紹介され、高い評価を受けたことも当クラブとしてうれしい出来事であり、継続事業である「第７回小学生写生大会」に過去最高の146名の参加を得るなど、市民交流が深まったものと認識しています。

当クラブも40周年を迎えた今、長引く経済の低迷はロータリー活動に大きな影響を与えており、会員の減少に歯止めをかけることは必須条件と思います。ロータリー活動の原点に立ち返り、いかにして会員増強を図るかを皆さんと共に考えていきたいと思います。

私は市民との触れ合いを重点にしており、就任時に提唱したテーマ「地域のためになるロータリー」が十分に発揮されたものと思っています。このことは、ロータリアンのご協力はもとより、服部隆志副会長･福田武男幹事の活躍によるものであり、理事･各委員長のご支援の賜物と思っています。ここに改めて、感謝を申し上げます。

2002～2003年度　35代 村松克重年度の主な行事　会員数68名

・千歳市民納涼盆踊り大会に参加　会員・家族など66名参加　千歳ＲＣ法被購入（02/8/17）
・ＲＡＣ千歳神社大祭後の清掃奉仕活動（13回）（02/9/4）
・世界社会奉仕（ＷＣＳ）活動：スリランカに医療用ベッドを贈る活動 千歳セントラルＲＣ共同　旧千歳市民病院ベット90台　ＲＩ3220地区コロンボＲＣに贈る。（02/9/4）千歳民報に掲載
・佐藤秀雄地区ガバナーエレクト事務所開き（02/9/6）
・由仁ＲＣ創立10周年記念式典　20名登録（02/9/8）
・ガバナー公式訪問・クラブ協議会　小林 博氏（札幌北ＲＣ）（02/9/12）
・「第７回小学生写生大会」千歳サケのふるさと館　144名参加（02/9/14）千歳民報に掲載
・秋の交通安全運動「薄暮時の街頭啓発活動」28名参加（02/9/20）
・フィリピン第3830地区ＧＳＥ研究グループ６名来訪・会員企業等視察・夜間移動例会・ホストファミリー受入れ（02/10/17）
・地区年次大会　北海道厚生年金会館　ホスト：札幌北ＲＣ　56名登録　※分収造林事業、高く評価される。（02/11/17）
・平成14年度優良従業員及び永年勤続従業員千歳ＲＣ会長賞表彰（31回）（02/11/23）
・'02クリスマス・チャリティ家族会　益金10万円を千歳市社会福祉協議会に寄託　歳末助け合い募金運動や特別養護老人施設「やまとの里」に各５万円寄付（02/12/19）
・米山梅吉翁墓参ツアー　村松会長ら８名参加　寄付３万円（03/1/18～20）
・第19回Ｉ・Ｍ（インターシティ・ミーティング）ホスト：千歳セントラルＲＣ　ホテル日航　75名登録（03/3/8）
・03～04年度会長エレクト研修セミナー（ＰＥＴＳ）開催　ホスト：千歳ＲＣ　千歳ＲＣの初開催　千歳全日空ホテル（03/3/15～16）
・地区協議会開催　ホスト：千歳セントラルＲＣ　千歳市民文化センター・千歳全日空ホテル（03/3/15～16）
・創立35周年記念「こどもを育むためのシンポジウム」開催（創立35周年記念特別委員会）千歳全日空ホテル（03/4/24 ）
・千歳スポーツセンター桜並木下草刈り奉仕活動（９回）40名参加（03/5/10）
・春の全国交通安全運動「街頭啓発活動」28名参加（03/5/15）
・炉辺談話（ファイヤーサイド・ミーティング）開催　18名参加　千歳全日空ホテル（03/5/16）
・分収造林「ロータリーの森林（もり）」下草刈り・蔓切り作業奉仕活動（12回）42名参加（03/5/29）千歳民報掲載
・「スリランカに中古自転車を贈る運動」千歳ＲＣで展開（03/6/12）

「千歳方式の地区大会」は圧巻

第36代会長　佐々木　　昭

歴史と伝統のある千歳ロータリークラブにあって、創設以来、一番幸せな会長だったと思います。数ある先輩パスト会長の中で、佐藤秀雄地区ガバナーを輩出し、しかも「ローカル千歳」の良さを十分に出し切って地区大会を成功させたロータリーパワーをいただいた会長として生涯忘れることができない一年を経験させていただきました。

私は、「良きパートナーになろう」を合言葉に、川下副会長・大西幹事の良きアドバイスをいただき、クラブ運営に当たって参りました。

もちろん、前半は、浅利実行委員長率いる「地区大会実行委員会」との二足のわらじを履いていたわけでありますが、「市民納涼盆踊り大会」への参加・「小学生写生大会」などの諸行事もすべて各委員会の協力のもと、継続させていただきました。これはひとえに会員皆様のご協力の賜と深く感謝申し上げます。

さて、忘れることのできない地区大会の一コマを回想したいと思います。慎ましくも厳粛に進められた佐藤秀雄ガバナーの晴舞台を、千歳セントラルロータリークラブの皆さんとともに、約二年間、綿密な実行計画を立案され、しかも、参加登録料を一万円という破格の予算の中で、これまでの地区大会にはなかった「会場で鮪を解体し、その場で刺身を賞味していただき、地元ビール企業のキャンペーンガールの協力も得る」という異色の演出は、誰一人として中座する人がいなかった見事な企画であり、運営でした。その執行に当たった実行委員会には感嘆の意を表せざるを得ないのであります。

後日開かれたフォーラムでは、浅利実行委員長が栗沢ロータリークラブ吉野会長からの礼状を紹介されました。その中には「地区大会に参加させていただき、たいへん感銘を受けました。皆さんの奉仕の精神に敬意を表します。手作りの大会は「ロータリーの精神の理想」を引きたて、大きな輪になって前進することを確信しています」との賛辞があり、これはまさしくこれからのロータリーの原点だと痛感した次第であります。

千歳ロータリークラブの一員として、これほどの感動を与えてくださった会員諸兄に感謝し、当時の回顧録といたします。

2003～2004年度　36代 佐々木昭年度主な行事　会員数72名

・佐藤秀雄パスト会長 03～04年度地区ガバナー就任　千歳ＲＣ初（03/7/1）
・千歳市長 山口幸太郎氏を名誉会員に選出　理事会決定（03/7/10）
・地区大会実行委員会本格始動
・千歳市民納涼盆踊り大会　83名参加　ＲＡＣ出店（03/8/20）
・「第８回小学生写生大会」千歳サケのふるさと館　115名参加　アンケート実施　回答者の93%は「参加希望」継続事業に期待（03/8/30）
・早朝清掃例会　ＲＡＣ 千歳神社大祭後清掃奉仕活動（14回）47名参加（03/9/4）
・秋の交通安全運動「街頭啓発活動」31名参加（03/9/22）
・スリランカに自転車を贈る事業で第2510地区内から自転車751台、オルガン32台集まる（03/9/20）
・「スリランカに自転車を贈る事業」の自転車など苫小牧港から第1次船便出港（03/10/10）　千歳民報に掲載
・ガバナー公式訪問・クラブ協議会　千歳セントラルＲＣ合同　佐藤秀雄ガバナー（千歳ＲＣ）ホテル日航（03/10/14）
・千歳ＲＣ初、地区年次大会を千歳市民文化センター・千歳全日空ホテルで（03/10/24～25）
・「スリランカに中古自転車を贈る運動」最終自転車853台 オルガン32台を船便（２回）で輸送。千歳セントラルＲＣ共同（03/11/13）
・平成15年度優良従業員及び永年勤続従業員千歳ＲＣ会長賞表彰（32回）（03/11/22）
・'03クリスマス・チャリティー家族会　益金10万円を千歳市社会福祉協議会に寄託。寄付先として特別養護老人ホーム「やまとの里」を指定（03/12/18）
・佐藤秀雄地区ガバナー スリランカ訪問、医療用ベット寄贈先視察（04/1/24～29）
・千歳ＲＡＣタイ・バンコクに海外研修　齋藤心、金森ゆかり（04/1/31～2/4）
・ローターアクト共同提唱について　千歳・千歳セントラル・恵庭三クラブで合同会議（04/2/28）
・米山記念奨学会特別寄付金累計 4,123,994円。「功労クラブ」として表彰通知（04/3/11）
・春の全国交通安全運動「街頭啓発活動」28名参加（04/4/6）
・炉辺談話（ファイヤーサイド・ミーティング）13名参加　千歳全日空ホテル（04/4/22）
・第1800回例会。千歳スポーツセンター桜並木（創立25周年記念植樹）下草刈り奉仕活動（10回）（04/5/13）
・大阪国際大会　佐藤秀雄ガバナー夫妻ほか11名参加（04/5/23～25）
・分収造林「ロータリーの森林（もり）」下草刈り・蔓切り奉仕活動（13回）（04/5/27）
・千歳・恵庭両ＲＣが千歳（佐々木昭会長）・恵庭（清水明会長）両ＲＡＣ共同提唱調印式（04/6/4）
・千歳ＲＡＣ 03～04年度地区最優秀クラブ賞受賞（04/6/26）

「豊かな自然とよりよい環境を」

第37代会長　服　部　隆　志

私が千歳市民になったのはリサイクル法施行に伴い、資源のリサイクル事業を営む㈱マテックの千歳進出時の1989年（平成元年）のことでした。1991（平成３）年４月、千歳ＲＣの山田睦雄氏と川下京三郎氏が来社され、ロータリークラブでリサイクルの法律について卓話をしていただきたいとのご依頼を受けたのがお付き合いの始まりであり、翌年４月、山田睦雄会長・木村照男幹事の年度にお誘いを受け、入会いたしました。

会員になった年の５月17日、千歳市蘭越にある恵庭営林署事業区を借り受け、「ロータリーの森林（もり）」の名称で80年計画の分収造林づくりを始めました。クラブ会員をはじめ、会員夫人・ローターアクトクラブメンバー・一般市民がボランティアで参加し、恵庭営林署職員から赤エゾ松7,820本の植樹の指導を受けて実施しました。当時は、「ロータリークラブはいったい何をやるところなのか？」と驚きましたが、時間の経過と皆さんからの教えにより理解できるようになりました。

2004～2005年度の会長をお引き受けして、副会長に佐々木金冶郎氏・幹事に藤本敏廣氏という体制で年度の事業を執行しました。ロータリークラブでは、毎年７月１日から翌年６月30日を１年度として活動しており、クラブの例会日には毎週木曜日を設定しておりますが、私の年度では、初日の７月１日も最終日の翌年６月30日もたまたま、木曜日に当たっており、例会は年間フル活動ということになりました。

国際ロータリー100周年記念事業として、千歳ロータリークラブでは交通安全への啓発活動に協力・支援するために、社団法人千歳地区交通安全協会に15万円を投じ、12月９日の例会終了後、会員多数の参加をいただき、千歳・春日公園に看板を設置しました。さらに、12月13日には千歳地区交通安全協会において目録贈呈式を行い、新聞や市広報で広くＰＲをしました。

また、ロータリーの歴史的節目の100周年記念事業として、２月23日に第７グループ合同例会を開催しました。第７グループの大谷ガバナー補佐のご好意により、北広島ロータリークラブがホストクラブとなり、100周年の輝かしい歴史をお祝いいたしました。

千歳ロータリークラブの年度活動にあたりましては、理事・委員長をはじめ、会員各位にはたいへんご協力をいただき、本当にありがとうございます。しかし、12月末に川下京三郎さんが退会され、一抹の寂しさを感じています。

2004～2005年度　37代 服部隆志年度主な行事　会員数65名

・交通死亡事故多発非常事態緊急作戦「人の波街頭啓発活動」参加（04/7/1）
・札幌矯正管区局長から感謝状受彰　法務省紫明女子学院院長　大河内 徹氏から伝達（04/8/12）
・第30回千歳市民納涼盆踊り大会参加　会員総勢70名参加　ＲＡＣ 盆踊り会場で出店（04/8/20）
・新潟・福井地震被災地への義捐金　36,000円寄付（04/8/26）
・ＲＡＣ 千歳神社大祭後の清掃奉仕活動（15回）　35名参加（04/9/4）
・ロータリー財団寄付　千歳ＲＣ地区トップ　@＄195.50　寄付総額　＄14,220（04/9/9）
・北広島ＲＣ創立25周年記念式典　19名登録　札幌北広島プリンスホテル（04/9/9）
・「第９回小学生写生大会」千歳サケのふるさと館　97名参加（04/9/11）
・秋の交通安全運動「薄暮時の街頭啓発活動」34名参加（04/9/21）
・ガバナー公式訪問・クラブ協議会　遠藤秀雄氏（登別ＲＣ）（04/10/5）
・地区年次大会　日本工学学院専門学校　ホスト：登別ＲＣ　41名登録（04/10/17）
・地区年次大会でロータリー財団表彰「優秀クラブ」「優秀寄付クラブ」、米山記念奨学会表彰「米山功労クラブ」受賞（04/10/17）
　・地区子ども奉仕委員会活動ブース展示　地区委員の酒井 宏委員企画（04/10/17）
・環境保全委員会　「私たちは水を作れない」のステッカーを作製・配布（04/10/28）
・新潟県中越地震被災地への義捐金　54,000円を寄付（04/11/11）
・平成16年度優良従業員及び永年勤続従業員千歳ＲＣ会長賞表彰（33回）（04/11/23）
・ＲＡＣメーキャップナイト開催　13名登録（04/11/25）
・ＲＩ100周年記念事業：千歳地区交通安全協会に「交通安全大型看板」寄贈。千歳市春日公園に設置（04/12/9）
・'04クリスマス・チャリティ家族会 益金15万円をＲＩ100周年記念事業：千歳地区交通安全協会に「大型交通安全啓発看板」を寄贈、建設費用に充当（04/12/16）
・ＲＡＣオーストラリア・ケアンズに海外研修 川下和光、齋藤 心ら参加（05/1/22～26）
・㈳北海道交通安全推進委員会より交通安全活動功労により感謝状受賞（05/2/8）
・ＲＩ100周年記念第７グループ６クラブ合同例会　ホスト：北広島ＲＣ　35名登録（05/2/23）
・スマトラ沖地震被災地への義捐金　35,000円寄付（05/2/23）
・夜間移動例会　恵庭ＲＣ創立35周年記念式典　35名登録（05/3/24）
・春の全国交通安全運動「セーフティコール208街頭啓発活動」31名参加（05/4/6）
・早朝清掃例会　ＪＲ千歳駅周辺　35名参加（05/4/14）
・炉辺談話（ファイヤーサイド・ミーティング）開催　11名参加　番屋（05/4/20）
・千歳スポーツセンター桜並木（25周年記念植樹）下草刈り奉仕活動（11回）（05/5/12）
・分収造林「ロータリーの森林（もり）」下草刈り・蔓切り奉仕活動（14回）30名参加（05/5/19）
・ＲＡＣ地区大会開催　ホスト：千歳ＲＡＣ 千歳エアポートホテルアネックス（05/5/28）
・ＲＩ世界年次大会　シカゴ出席（05/6/17～23）

「回　　想」

第38代会長　中　山　和　朗

千歳ＲＣ創立40周年を迎えるに当たり、輝かしい伝統と実績を重ねてこられた多くの先輩諸兄に深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

私は、第38代会長として「好意と友情を深めよう」をテーマにクラブ活性化に努め、一年という限られた中で、多士済々・多種多様な価値観を持つ人たちが集う組織を運営し、難しさとともに、やりがいも感じる体験をさせていただきました。その間皆さんの温かいご支援とご協力をいただき、大変有意義な一年であったと、心からお礼を申し上げます。特に、服部前会長の貴重なご提案とクラブ奉仕委員長でもある山田三重子副会長のご尽力により、会員アンケートや数度のフォーラムでクラブの課題を浮き彫りにすることができ、一定の成果があったと思っています。さらに次年度の五十嵐会長のご理解により、具体的方針にまとめていただきました。多くの会員の熱心な取り組みに、心から感謝いたします。

地区の補助金制度を活用しようと議論百出する中から、「千歳サーモンパーク道の駅」にハスカップの樹を寄贈したのも忘れることができません。小雨の中、佐々木昭会員の農園から大勢の会員のご協力で移植し（会報1824号）、立派な「ハスカップ樹花壇」が完成しました。これは「ロータリーの友」に掲載されました。毎年７月頃に実をつけ、「道の駅」を訪れるお子さんや観光客にも楽しんでいただければ最高です。

ピンチもありました。幹事予定者が突然の人事異動により退会された時には、まさに「人生、一寸先は闇」の感を受けましたが、すぐ50年近くの知己である本宮輝久会員が脳裏に浮かびました。ご本人は入会してまだ日が浅いことや市議会のことなどで苦慮されておりましたが、最終的には受けていただきました。会務全般はもとより対外的なこと、特に、厳しい財政の先行きを考えて工夫を凝らされ、クラブ健全化に腐心されました。頭脳明晰・深慮遠謀・責任感と指導力に富む最適の人物が身近にいる幸せに感謝する思いでした。厚くお礼申し上げます。

ライオンだった父の思いとは別に、敬愛する先輩はじめ親友が大勢いる千歳ＲＣに入会して15年が経ちました。ご多分に漏れずクラブも景気の波に翻弄され、2名の親友も退会し、会員減少と財政緊縮の運営を強いられています。千歳ＲＣの素晴らしさをもっともっと地域社会に広め、ぜひ入会したいという人が溢れるような隆盛を心から念ずるものです。

2005～2006年度　38代 中山和朗年度の主な行事　会員数61名

・千歳ＲＣ初 女性副会長誕生　山田三重子氏（05/7/1）
・分収造林「ロータリーの森林（もり）」の大型看板建替え（05/7/3）
・会報：コラム「ロータリアンの独り言」再開（05/7/28）
・炉辺談話（ファイヤーサイド・ミーティング）開催　10名参加　千歳平安閣（05/8/10）
・第31回千歳市民納涼盆踊り大会参加　ＲＡＣ盆踊り会場で出店（05/8/20）
・千歳神社大祭後の清掃奉仕（16回）28名参加（05/9/4）
・秋の交通安全運動「薄暮時の街頭啓発活動」　24名参加（05/9/22）
・㈳北海道交通安全協会より交通安全活動貢献で感謝状受ける（05/9/22）
・ガバナー公式訪問・クラブ協議会　塚原房樹氏（札幌東ＲＣ）（05/9/29）
・「第10回小学生写生大会」雨天の為、千歳サケのふるさと館内で実施　100名参加（05/10/1）
・千歳セントラルＲＣ創立15周年記念式典　ホテル日航千歳（05/10/2）
・米・メキシコ湾岸ハリケーン被災地への義捐金　50,000円寄付（05/10/13）
・地区年次大会　ホスト　札幌東ＲＣ　札幌コンベンションセンター　37名登録（05/10/16）
・第７グループ第20回Ｉ・Ｍ（インターシティ・ミーティング）ホスト：長沼ＲＣ　長沼町総合福祉センター　34名登録（05/11/13）
・平成17年度優良従業員及び永年勤続従業員千歳ＲＣ会長賞表彰（34回）（05/11/23）
・'05クリスマス家族会　会員・家族・ＲＡＣら135名参加（05/12/15）
・炉辺談話（ファイヤーサイド・ミーティング）開催　10名参加　西洋軒（05/12/20）
・創立40周年記念実行準備委員会設置決定（06/1/26）
・「クラブ運営及び意識調査」アンケート実施（06/2/23）
・ＲＡＣタイ・バンコクに海外研修　池田 聡会長　長野 墨副会長　（05/1/21～25）
・例会1900回　早朝清掃例会　ＪＲ千歳駅前～北栄２丁目中央通（06/4/13）
・千歳サケのふるさと館・道の駅「サーモンパーク」に「ハスカップ花壇」造成・植樹（06/4/20）（経費769,650円）
・千歳スポーツセンター桜並木下草刈り奉仕活動（12回）41名参加（06/5/11）
・分収造林「ロータリーの森林（もり）」下草刈り・蔓切り奉仕活動（15回）41名参加（05/6/1）
・世界年次大会　デンマーク・コペンハーゲン　佐藤秀雄ＰＧら３名参加（06/6/10～16）
・コラム「ロータリアンの独り言」最優秀コラムに佐々木金治郎会員（06/6/29）

「心　の　奉　仕」

第39代会長　五十嵐　　宏

私が千歳ロータリークラブに入会したのが1980年９月であり、すでに27年が経過しました。当時は、今より会員が多く、委員会などでは「語る場」が多くあり、先輩会員と「ロータリーの奉仕の精神」についていろいろな角度から話し合ったものです。「奉仕の精神」があってロータリーに入会したからには、「奉仕」をするものと思っていた会員が多かったと思います。ところが今は昔と違って不景気とはいえ、「心」に奉仕の精神が欠けているような気がします。

私は、2006～2007年度の会長に推挙され、会長方針を「心の奉仕・職業の奉仕」をテーマにしました。いくら不景気とはいえ、ロータリアンとしてクラブにいる以上、心を大きく持ち、地域や社会、企業や家庭に奉仕する「心」があってほしいと願い、この１年間ずっと自分自身に問い掛けてきました。やはり、自分から職場や企業・家庭において信頼される人間であって、いつも感謝や思いやりを持ち、自分から先頭に立って動くことが大切だと思います。

今は、自分勝手な人間が多く、親子関係も破壊されている時代です。まずロータリアンは、自分の企業・職場や家庭を大切にすべきだと考えています。しかし、金銭や物では奉仕できない時もありますので、自分のできることから入るのも一つの手かと思います。そして自覚と責任を持ち、期待されるロータリアンであるべきと思っています。

在任中、「神戸南ロータリークラブとの友好クラブ締結」が一番、心に残る思い出です。千歳観光連盟会長の瀧澤順久会員のご協力があったことはまことに幸運でした。「なぜ、神戸なの？」というご意見もありましたが、同じ国際空港を持つロータリークラブがロータリー精神に基づき、両クラブ間の親睦と相互理解を図ることを目的に末永く交流ができることが両クラブにとっても喜ばしいことと思います。

神戸市は人口130万人で千歳市は９万３千人と大きな開きがありますが、あまり固いことを考えることなく「国際空港」・「観光」というキーワードに、お互いが「交流の場」を持ち、往来ができるようになることを期待したものです。

友好クラブ締結のために神戸の地を訪問し、親睦ゴルフコンペを行ったとき、同じ組でプレーした神戸南の米谷 収パストガバナーのホールインワンの快挙があり、たいへん驚き、これも何かの縁と思います。

その他、「例会時の握手タイム」の導入・福田武男会長エレクトの「ロータリーを学ぶ」や「さよなら例会」での「撞木の儀」などがあり、高橋 都幹事・酒井 宏副会長と３名が息のあったことが、一番うれしく心に残った１年であったと思います。

2006～2007年度　39代 五十嵐宏年度の主な行事　会員数68名

・地区ガバナー補佐に木村照男ＰＣが就任（06/7/1）
・例会場での握手タイム導入（06/7/6）
・特別養護老人ホーム「やまとの里」で千歳・北栄小スクールバンド慰問演奏（06/8/3）
・「ロータリーを学ぶ」やさしいロータリー学講座開始 講師 福田会員（06/8/10）
・第32回千歳市民納涼盆踊り大会会場　ＲＡＣ出店支援　48名参加（06/8/20）
・「第11回小学生写生大会」　千歳サケのふるさと館　135名参加（06/8/27）
・ＲＡＣ：千歳神社大祭後の清掃奉仕活動（17回）25名参加（06/9/4）
・炉辺談話（ファイヤーサイド・ミーティング）26名参加　千歳全日空ホテル（06/9/8）
・ガバナー公式訪問・クラブ協議会　丸山淳士氏（札幌真駒内ＲＣ）（06/9/14）
・秋の交通安全運動「セーフティーコール208」　23名参加　（06/9/21）
・第７グループ６クラブ合同例会　ホスト：千歳ＲＣ 54名登録　千歳全日空ホテル（06/10/5）
・地区年次大会 札幌市民会館 ホスト：札幌真駒内ＲＣ　22名登録 地区表彰:米山記念奨学表彰寄付金１千万円達成（06/10/14）
・「会報とホームページに関するアンケート」実施報告（06/10/26）
・クラブ・フォーラム第1回（06/11/2）第2回（06/11/9）連続実施
・平成18年度優良従業員及び永年勤続従業員千歳ＲＣ会長賞表彰（35回）（06/11/23）
・神戸南ＲＣとの友好クラブ締結のための事前表敬訪問　髙橋幹事、福田、瀧澤、羽山各会員神戸へ（06/12/11～13）
・'06クリスマスの夕べ（06/12/14）
※収益金は、40周年特別会計に繰り入れのために寄付を中止
・佐呂間町竜巻被災地への義捐金　71,000円を寄付（06/12/21）
・ＲＡＣ：ベトナム・ホーチミンに海外研修　長野副会長、八島幹事補佐ら（07/1/17～20）
・神戸南ＲＣ・友好クラブ締結について理事会承認の通知（07/2/1）
・40周年記念事業実行委員会委員指名（07/2/1）
・長期交換留学生 高畠すみれさん（千歳高校１年）派遣先・フィンランド決定（07/2/15）
・長期交換留学生受入決定 フィンランドAkaki Kuumeri君（17歳）８月から１年間（07/3/1）
・友好クラブ締結・事前打ち合わせで神戸南ＲＣから４名来千・支笏湖会談（07/4/28）
・早朝例会　千歳スポーツセンター桜並木下草刈り（13回）。千歳ＲＣ植樹施設等見学（13回）（07/5/10）
・分収造林「ロータリーの森林（もり）」の下草刈り・蔓切り奉仕活動（16回）38名参加（07/6/7）※千歳民報掲載
・神戸南ＲＣとの友好クラブ締結調印式　五十嵐会長・佐藤ＰＧら11名参加 神戸ポートピアホテル（07/6/11）　※千歳民報掲載
・世界年次大会　米・ソルトレイクシティ佐藤ＰＧ、福田会長エレクト出席（07/6/17～21）
・さよなら例会で「撞木の儀」を初めて実施（07/6/28）

記念すべき年度！“ことに当たって一致団結”

～「プロバスクラブ設立」実現に感謝～

第40代会長　福　田　武　男

千歳ロータリークラブ創立40周年という記念すべき年度に、第40代会長を仰せつかったことは身に余る光栄であり、大過なく一年間を終えることができたことは無上の喜びであります。この一年間は我が生涯の大きな思い出となることでしょう。皆様のこれまでのご協力に対し心から感謝申し上げます。会長職を辞する際には、“あっという間の一年でした”という言葉をよく耳にしますが、私には大変長くも感じられました。

振り返ってみますと、フィンランドと久し振りに青少年交換を行ったことが、まず第一に挙げられます。我が家もアカキ君の第一ホストを引き受けました。第二は函館で開催された地区大会出席のため会員30名と共にバスをチャーターしての函館行でした。私の誕生日と重なったこともあり、つい散財してしまいましたが、大変に盛り上がった楽しい旅でした。また、村松米山委員長と共に８名が参加した米山ツアーでは梅吉翁の墓参りと米山記念館の見学もできました。

そして、本年度のメインイベントは４月27日開催の我がクラブの創立40周年記念式典と記念祝賀会でした。これは皆様の“ことに当たって一致団結する”精神により成功裏に終えることができました。最後は私の今年度の大きな目標であった“プロバスクラブの設立”であり、皆様のご理解とご協力のお陰でようやく実現することができました。

千歳ロータリークラブの運営に当たっては、今年度は会長テーマを“温故知新”とし、ロータリー100年の歴史を紐解き、“みんなでロータリークラブを考える年度”を目指しました。職業奉仕に重点に置いたため、捉え方によっては大変難解で、頭が疲れる年度であったかも知れません。しかし、クラブは『倶楽部』とも書かれるように、“倶に楽しむ集まり”でなければなりません。難しいことばかりでは疲れてしまいますし、楽しくありません。ロータリークラブの基本はやはり親睦であり、“親睦に始まって親睦に終る”のです。しかし、その過程では、時には一生懸命に学ぶ年度も必要だと思っております。我々はロータリアンであり、例会では楽しい中にも自己研鑽していることを時には思い出さなければなりません。

最後になりましたが、村田幹事・佐々木副会長をはじめ、理事・委員長・会員の皆様には一年間のご協力に対して心から御礼を申し上げ、報告とさせていただきます。

ありがとうございました。

2007～2008年度　40代 福田武男年度主な行事　会員数64名

・新潟県中越沖地震復興支援街頭募金　ポスフール千歳店前で千歳セントラルＲＣ共同実施　118,000円の募金　千歳市社会福祉協議会に寄託（07/7/19）　※千歳民報掲載
・長期交換留学生 高畠すみれさん壮行会　会員ポケットクリーニングで支援（07/7/26）
・長期交換留学生 高畠すみれさん フィンランドに新千歳空港から出発（07/8/5）
・第33回千歳市民納涼盆踊り大会　55名参加　RAC　ビアガーデン出店（07/8/21）
・長期交換留学生 アカキ・クーメリ君 フィンランドから新千歳空港に到着（07/8/20）
・「第12回小学生写生大会」　千歳サケのふるさと館　11校80名参加
・新潟県中越沖地震復興支援見舞金 会員募金54,000円、福田会長・北楡会ゴルフ大会105,000円 計159,000円を地区送金（07/8/30）
・ＲＡＣ千歳神社大祭後の清掃奉仕（18回）41名参加（07/9/4）
・炉辺談話（ファイヤーサイド・ミーティング）開催　11名参加　千歳全日空ホテル（07/9/6）
・秋の交通安全運動「セーフティーコール作戦」16名参加（07/9/20）
・ガバナー公式訪問・クラブ協議会　酒井正人氏（函館五稜郭ＲＣ）千歳セントラル合同ホテル日航千歳（07/9/25）
・交換留学生アカキ君が韓国に修学旅行（22～26）ポケットクリーニング支援（07/10/11）
・地区年次大会　函館市民会館　ホスト：函館五稜郭ＲＣ　会員30名　ＲＡＣ・交換留学生各１名　32名登録　地区年次大会で「米山功労クラブ賞」受賞（07/10/20）
・インターナショナル・ナイト例会 交換留学生、通訳、英語教師、大学留学生など海外出身者を招き、意見交換（07/11/15）
・平成19年度優良従業員及び永年勤続従業員千歳ＲＣ会長賞表彰（36回）（07/11/23）
・米山梅吉翁墓参ツアーに村松委員長ら８名参加。訪問寄付20,000円（07/11/25）
・'07クリスマス家族会ＲＡＣ合同　129名参加（07/12/20）
・2000回例会　ＲＡＣと合同で2000回例会を祝う（08/3/13）
・春の全国交通安全運動「セーフティーコール・黄色い旗の波運動」14名参加（08/4/6）
・プロバスクラブ発起人会開催　発起人６名など11名出席　ＡＮＡホテル（08/4/7）
・40周年記念事業：㈳千歳地区交通安全協会に「交通安全広報車」１台を寄贈　中村実行委員長ら９名参加し贈呈式を行う。（08/4/14）
・千歳ＲＣ創立40周年記念新聞全面広告：千歳民報見開き2ページ広告（08/4/25）
・千歳ＲＣ創立40周年記念ゴルフ大会　シャムロックＣＣ　68名参加　加藤寛治氏（千歳セントラルＲＣ）優勝（08/4/26）
・神戸南ＲＣ・千歳ＲＣ交流会　海鮮市場　43名（神戸南ＲＣ 13名）参加（08/4/26）
・千歳ＲＣ創立40周年記念・千歳ＲＡＣ創立20周年記念式典・祝賀会開催 290名出席（08/4/27）
・「千歳プロバスクラブ」設立。会員27名出席で創立総会・祝賀会を千歳平安閣で開催北海道３番目（08/6/24）

千歳ロータリークラブ初のガバナー誕生

～ノミニーから４年間の苦闘～

国際ロータリー第2510地区

パストガバナー　佐　藤　秀　雄

第１　エレクト指名から誕生、そしてその活動

○それは、千歳クラブのガバナー誘致から

想いおこせば私のガバナー年度は2003－04年度であるから、早いものでノミニー時代から数えて7年が過ぎ去ろうとしている。しかし、私の生涯で極めて鮮明に記憶に刻まれている。2001－02年度のクラブ会長であった横田義弘氏と幹事の古谷眞一氏が、熱心に千歳クラブに地区ガバナー誘致運動を展開して誕生したものである。

2001年12月、クラブ理事会はガバナー候補者の指名委員会を立ち上げ、委員には、浅利作造氏（故人）、村上正治氏（退会）、丹治秀一氏の3人がそれぞれ指名され、委員長には浅利氏が決まり、クラブ例会において協議して推薦し、地区に報告した。

2002年１月31日、地区からガバナー指名委員長の石垣博美パストガバナー（札幌西ＲＣ）と岩城正晴ガバナー（札幌南ＲＣ）が来千され、時の会長・幹事の立会いのもとに誓約し、ガバナーノミニーの誕生となったものである。

その前段として、指名委員会は誰を推薦すべきかについて、いろんな先輩に当たったが承諾を得られず、迷った挙句、私に白羽の矢が当たったのであった。某パストガバ

ナーは職場を閉鎖して専念したというが、零細企業の最先端を行く私の事務所にとって、ガバナー年度の前後を含めての３年間は死活問題である。そこに現れたのが人生の友であり、先輩であると同時にクラブ会長・幹事を共にした高慶繁博氏であった。高慶氏は、「娘が試験に合格した。実務はよくわからないが働くことは出来るぞ」と言ってくれた。早速、父親と共に札幌のロイヤルホテルで娘さんにお会いし懇願したが、なかなか色よい返事はいただけなかった。ご本人は札幌での開業を望んでいたから、言葉巧みに言を左右する。業を煮やした父親は、「誰がここまで金を出し、お前を育てたのだー」と一喝、これで決まり。そこで何とか事務所の経営が可能となり、浅利指名委員会委員長に受諾の報告をし、ガバナーノミニーの誕生となったのである。時に2002年３月のことであった。

○地区諮問委員会の段階から難航

2002年５月には、地区の諮問委員会が開催され、最初の顔合わせとなった。ここでは、小林 博ガバナーエレクト（札幌北ＲＣ）が「地区会員名簿」発行を強力におし進めており、発行する、しないにつき、喧々諤々の論議が続いていた。地区の諮問委員会というところは、「エレクトが国際協議会で討議され、発表された事項を現ガバナー及び元ガバナーに報告するところではなかったのか」である。この論議を聞けば、助言どころか承認をもらわなければ、自分の計画は一歩も進まない。そんな悩みを胸に帰途についた日々であった。

○事務所を開き、地区幹事を選任して体制固め

早速クラブに帰り、７月から始まるエレクト年度に備えて、地区事務局の組織・体制を作るべく地区幹事の選任に取り組んだ。第７グループからガバナーを輩出したということで、当クラブから代表幹事には武石忠俊・木村照男の両氏を、幹事には中村堅次・上井昭一・高慶繁博・福田武男の各氏を、千歳セントラルＲＣから坂井治・土居栄治・井上秀幸の３氏を、恵庭ＲＣからは大川健三氏を、次年度代表幹事として登別ＲＣから伊奈昭夫氏をそれぞれ選任させていただいた。エレクト事務所を千歳市清水町４丁目シェルヴィルビル（旧谷本ビル）の２階をお借りして、いよいよ事業が開始された。

ここで選択に迷ったのは事務員を公募で新たに採用すべきか、それとも何代かのガバナーに仕えて来て、事務に精通している佐藤睦子氏にお願いすべきかであった。前任の小林ガバナーは「公募すれば20～30人はすぐ集まり、その中から選べばよい。斬新な体制で仕事が出来るからそうすべきだ」という。あれこれ考えているうちに、代表幹事の木村・幹事の上井両氏が、岩城ガバナーの事務員をしていた佐藤睦子氏を訪ね、依頼して来たと言う。結果的には事務がスムーズに行き、些細なトラブルがあったにも拘らず大過なく任務が終了したことは、私の喜びでもあった。

いよいよエレクト年度に入り、地区事務所開設のための準備が実務の段階に入ってきた。備品をリースして事務所の体裁を整えてくれた木村代表幹事に感謝申し上げる。

2002年９月６日、事務所開所祝いを行い、小林博ガバナーはじめ、パストガバナー・第７グループの会長・幹事並びにクラブ会員がお祝いに駆けつけ、組織としての活動が始まった。

○連続したガバナー教育

11月には東京・品川の新高輪プリンスホテルで開催されるエレクト研修セミナーや財団セミナー並びにロータリー研究会など４日間の研修に参加した。これに並行してガバナー補佐人事並びに地区委員長の人選に取り組んだ。一部の委員長の人選にはガバナー年度に入ってもごたごたが続き、ほろ苦い思い出となっている。

12月には地区の諮問委員会が開催され、2003年２月４日から11日間の日程でロスアンゼルス近郊のアナハイムで始まる国際協議会に向けて、私ども夫婦のために盛大に壮行会をしてくれた。ガバナー・パストガバナーの一人ひとりから注意やら励ましやらの言葉をいただき、食事も喉に通らなかったのを覚えている。

佐藤ガバナー夫妻

2003年２月４日、全国34地区の34名のガバナーエレクトとその配偶者は成田に集まり、不安と期待とを一身に集めてアナハイムへと向かった。アナハイムのホテルに到着すると、「入りて学び、出でて奉仕せよ」との大きな垂れ幕が目に入った。入口のドアを開けると、日本のＲＩ理事、そして研修リーダー達が一列に並んで握手で迎えてくれた。

国際協議会の研修は、凡人の頭を完全にロータリーに洗脳させる魔術師の協議会かもしれない。世界529地区からエレクト達が夫妻で参画し、且つ、ＲＩ会長以下役員、各国の研修リーダー等総勢２千名近くが相集い、午前の部は３千人が入る大講堂でＲＩ会長、ジョナサンB.マジィアベ会長エレクト、財団管理委員長等の話に耳を傾け、午後の部は日本人研修リーダーによる集中講義が18時まで続いた。これが１週間も続くと凡人の頭もロータリー一色の世界にならざるを得ない。

２月上旬なのに南カルフォルニアは暖かく、空は青く澄んでいた。ホテルから公道を挟んだ反対側一帯がイチゴ畑になっていて、そこで日系２世がイチゴを栽培しており、昼休みの時間を利用してイチゴ買いに出かけたものだ。日本のイチゴの倍ぐらいの大きさで外観は凄く美味そうに見えるが、どこかの国の女性と同じで大味である。

帰国して、直ちに２月末の地区委員長研修セミナー、３月に行なわれるクラブ会長研修セミナー、続いて４月地区協議会の準備に奔走した。佐藤睦子事務局員は資料づくりに毎夜11時の最終便となった。この頑張りにはさすがに頭が下がる思いをさせられた。地区における上記三つの重要な会議は全て当市の千歳全日空ホテルで開催、特に地区協議会は2003年４月18日、15時から約600名近くの会員が参加し、２日間にわたり研修を受けた。ホストクラブを千歳セントラルＲＣにお願いしたおかげで成功裏に終了でき、ホッとしたものである。

第２　ガバナー活動の一年

○いよいよ始まったガバナー年度

2003年７月１日、いよいよ私のガバナー年度が到来した。東京都港区プリンスホテルで開かれたガバナー就任式に参加した。そこにはＲＩ理事・元理事・パストガバナー約600名が参加しており、我々34名は演壇の前列に並び、一人ひとり北海道東部地区（第2500地区）から順次沖縄まで一歩前に出て挨拶をした。

７月５日から始まる公式訪問に備えた。第１日目は地区の最南端の函館ＲＣから開始した。私は前年度の小林ガバナーにならい、地域を同じくする２～３クラブを時間を異にして集中的に実施した。南から北へと一部ホテル住まいをしながらの訪問は極度に体力の消耗を伴うものである。近郊のクラブには地区幹事が交代で車を出して私を支えてくれた。

○各クラブが抱える問題に痛感！

公式訪問時に多くのクラブが訴えたのは、町の人口減少に伴う会員の減少である。市町村の合併により公共機関が一箇所に集中し、公共機関が撤退した街は第一に商店街が寂れ、崩壊していく。この街で商売をしていたロータリアン達は生計が成り立たないため比較的人口の多い街に移動していく。そうなるとそこにはロータリアンの姿はなくなる。

会員減少の一因としてロータリーに魅力がなくなったという人もいる。確かに世界は多様化し、グローバル化に拍車がかかる。しかし、ロータリーの真髄は不変である。探求すればするほどその魅力に取り付かれ、奉仕の世界が開けてくるのではなかろうか。

地区では、ガバナー年度当初から地区大会が終了するまで、毎週月曜日、16時から地区事務所において会議を開いた。そこでは地区方針の再確認・公式訪問の日程・地区幹事随行の選択・地区に持ち込まれる各クラブからの苦情・意見・質問・諮問委員会の報告・地区大会の組織・運営並びに記念講演の依頼等について、毎回、活発な意見が繰り広げられた。全て木村代表幹事が議長を務め、会議が混乱することもなくスムーズに進行したことは議長の手腕に資するところ大であったことを報告し、感謝申し上げる次第である。

「ＲＩ人頭分担金を支払ってこないクラブがあります」と事務局員から報告を受けたことがある。クラブ幹事にその理由を尋ねると、「私のクラブはＲＩの世話にもなっていないし、恩恵も受けていないから支払うな」と会長が言うので支払うことができないとのこと。早速、クラブ会長に電話を試みたが通じず、ガバナー補佐・元ＲＩ理事やらに協力願い、数ヶ月経って解決を見たのを覚えている。やはり、その年度のリーダーをお受けするときは、手続要覧全部を１～２度読むことは常識というものだろう。

第３　地区大会

○千歳ＲＣの汗と知恵の結晶で

地区大会の目的は、朋友との交流・感銘深い講演と地区内クラブやＲＩ全般に関する問題の討議によって、ロータリー綱領の推進にあるとされる。

地区最大の行事である「地区大会」を2003年10月23・24・25日の三日間にわたり、シャムロックＣＣ・千歳市民文化センター並びに千歳全日空ホテルを会場に開催した。

大会実行委員長に浅利作造氏を、副に村上正治・丹治秀一の両氏を、大会幹事に古谷眞一を、副に佐々木金治郎の両氏をそれぞれ任命させていただき、千歳ＲＣ・千歳セントラルＲＣがホストクラブとして、数十回の会議を重ね成功させたものである。地区大会が終了して翌年、実行委員長の浅利氏がお亡くなりになった。体調が思わしくないのにも拘らず、それを押して会議に出席されていたものと思われる。惜しい人材を失ったものである。心からご冥福をお祈りする。

○地方から発信の「地区大会・千歳方式」

10月23日（木）にはシャムロックカントリークラブにおいて記念ゴルフ大会を、本会議第1日目の24日（金）には千歳市民文化センターにおいて15時から会長・幹事会をそれぞれ開催した。続いての記念フォーラムでは「地球の未来のために今、私たちが出来ることは？」と題して、北海道大学の井上助教授並びに北海道大学に留学しているアジアの国々から３名の留学生にパネリストとして提言を頂き、その後、井上助教授から約１時間余にわたるスライドを交えながら地球温暖化による異常気象について講演していただいた。市民を巻き込んだ500余名が入った会場では感動による万来の拍手が沸き起こった。続いてＲＩ会長代理晩餐会と続いて20時15分、第１日目は終了した。

10月25日（土）、本会議２日目は、千歳市民文化センターの大ホール。８時30分登録開始と９時の点鐘後にいつものセレモニーが続き、11時から日高義樹氏による「ブッシュ政権の新しい世界戦略とアメリカ経済の見通し」と題しての記念講演があり、当日参加の約1,200余名（大会登録者数1,873名）の会員を魅了した。

さて、会場を千歳全日空ホテルに移し、12時30分から記念懇親会を開始、ホテルの２階全部を開放して行われた。豊富で美味しい食物に会員の興奮度は最高潮に達した。特に巨大な鮪を一体まるごと会場に持ち込み、その場で解体してシェフが刺身にしてくれるショーは絶大なる好評を得た。実行委員会が考案してくれた手法ではあるが、これから先にも、後にもこのような懇親会は現れないであろう。

第４　感謝・反省と提言

2004年９月末日、お借りしていた事務所を返納し、がらんとした部屋に一人佇み、一年有余の執務に感謝し、我が事務所に帰ってみると、あたかも浦島太郎であるような心境に陥った。事務員が作った書類の点検もままならぬ状況が続く中、悪戦苦闘しながらの再勉強と奉仕活動とに没頭していたのだが、その間、日本経済はバブルの後遺症に

よってまさに不況のどん底にあり、改革という御旗の下に次々と新しい法律もでき、時代は大きく変遷していたのである。

顧みれば、多くの人たちの支援のおかげでガバナーを務めることができた。地区大会には、千歳・千歳セントラル両クラブ会員が総出で大会を支えてくれ、素晴らしい大会にしてくれた。もちろん、会長研修セミナーや地区協議会等でもそうである。特に地区幹事の皆様には、多忙のなか毎週の会議に、そして公式訪問に同行をいただき、心から感謝申し上げたい。そしてガバナー補佐並びに地区委員長等からも大いなる支援と示唆を与えていただいた。

しかし、このような華やかな面ばかりではない。いろいろな壁にぶつかり苦悩し、眠れぬ日々を過ごすこともたびたびであった。人間ギリギリまで追い詰められると不思議な底力が湧き出るものである。「たかがロータリー、されどロータリー」というものか。私はロータリー意識の高揚を掲げて活動をしてきたつもりであったが、成果は出なかった。少し角度を変えて実施すべきであったと今になって反省している。

クラブのリーダーに申し上げたいことは、「与えられた一年を熱い思いをもって行動すること」だと思う。ロータリーは一年限りの任期である。限られた期間中に精一杯汗を流していただきたいと思う。傍観していても時の経過によってすべては終了する。生涯に一度与えられたクラブリーダー職である。会員増強に励むのか、意識の高揚に力を入れるのか、はたまた組織の改革を目指すのかは、リーダー自身が熟慮し行動すべきものである。行動することにより効果は後からついてくるものだ。最初から効果ばかりを気にしてアクションをとらなければ結果など起こりようがないではないか。会員はリーダーが示した目標に必ずついてきてくれる。それは一年という限られた期間でもあると思われるが、そればかりではない。人は皆、世のため人のために奉仕をしたいという気持ちと、自己の欲望との狭間にいる。おもしろくもない目標を掲げるとそっぽを向く会員もいないではない。しかし、その会員も心の奥底ではロータリーの真髄の一環であることを悟っている。知らず知らずに感化を受けているのである。その目標が倫理に反しない限り、全精力を傾けて推進すべきものと考えている。自分がリーダーになったら、「これもやる」「あれもやりたい」と結構な計画を立てる人もいるが、限りある一年である。成果をあせることなく一事に集中することが肝要である。自分で達成できなかった事柄については、次年度リーダーに申し送ればよい。

その目標は、理にかなった目標であれば、次年度リーダーは必ずや取り上げてくれるはずだ。取り上げなくともその次のリーダーが採用してくれる。ロータリーは一世紀を経て今も健在である。輝くロータリーであらんことを祈る。その源泉はクラブリーダーにあり。

地区大会 in 千歳
～全会員総力の「千歳方式」で称賛受ける。～

2003～2004年度国際ロータリー第2510地区年次大会は、千歳ＲＣと千歳セントラルＲＣがホストクラブとなり、2003年（平成15年）10月23日から25日の３日間、澄み切った秋空の下、千歳市において開催した。千歳ＲＣにとって創立36年目にして初めて担当する地区大会であり、初めて地区ガバナーを輩出しての開催でもあり、多くの不安を抱きつつも「地方クラブ」の底力を示す絶好の機会と考えてがんばった。

千歳市は国際空港を擁し、年間乗降客は日本一の一千万人を数え、支笏・洞爺国立公園や風光明媚な土地も多く、札幌や苫小牧にも近いという地理的条件に恵まれた地であり、1,800名を超えるロータリアンの登録を得て千歳ＲＣとしては創立以来初の大イベントとなった。

●重厚な布陣で準備

地区大会開催のホストクラブになることは地区ガバナーを推薦した時から想定されていたが、地区大会に向けて本格的な活動開始は決して早いものではなかった。2003年７月１日に佐藤秀雄地区ガバナー年度に入った10日後の第1757回通常例会において、浅利作造（故人）地区大会実行委員長から、以下に示す役員と実行委員長が発表され、各分科会も開示され、千歳と千歳セントラルの両ＲＣが一体となって取り組むこととなった。

【役　員】

ガバナー：佐藤秀雄、地区幹事：坂井 治（千歳セントラル）、ホストＲＣ会長：佐々木昭・大野 馮（千歳セントラル）、大会実行委員長：浅利作造、副委員長：村上正治・丹治秀一、幹事：佐々木金治郎、副幹事：古谷眞一・曙 恒平・村田研一、会計：谷地田武、ＳＡＡ：横田義弘

【実行委員長】

総務：佐々木金治郎、会場：古谷眞一、親睦：村田研一、ＳＡＡ：藤谷信弘、登録：曙恒平、広報/記録：本宮輝久、救護：長澤邦雄、ゴルフ：大屋建一（千歳セントラル）、囲碁：藤田信一（苫小牧北）、司会進行：横田義弘

●遅々として進まない準備作業

役員・委員長の指定後、７月16日に第１回実行委員会が行われ、全会員がいずれかの分科会に所属することに決まった。７月中に「地区内クラブへの案内状の作成・発送」「来賓・招待者への案内状発送」「大会プログラムの資料収集と編集」が始まった。実行委員会をはじめ分科会毎に会合を重ねたが、準備作業は遅々として進まず、特に本会議の基本スケジュールは未定のままだった。この非常事態を解決するために、総務委員会の服部隆志副委員長・大西信也（クラブ幹事）と西 誠の三氏がスケジュール設定のため寝食を忘れて取り組んだ。その結果、後に「西メモ」と称されるようになったタイムスケジュールが出来上がり、それ以降はこの「西メモ」に沿って準備が進められた。

●華やいだ雰囲気での大会開催

浅利作造実行委員長は「二千名登録を目指したい」として会員登録に心血を注いだ。その結果、千八百名の登録を得、千歳の地に無事開会の鐘を鳴らすことができた。

第１日目は会場全体が花で彩られた千歳市民文化センターに、ＲＩ会長 ジョナサンＢ.マジィアベ氏の代理としての川尻政輝氏（東京世田谷ＲＣ）を迎え「会長・幹事会」を行った。午後には本会議を、続いて「記念フォーラム」を行い、「地球の未来のために、今、私たちができる事は？」と題して北海道大学助教授 井上勝一氏の基調講演が行われた。講演には千歳ＲＣが環境保全活動として行った「ロータリーの森林（もり）」が取り上げられ、映像で紹介された。

引き続き、ＲＩ会長代理の川尻ご夫妻歓迎晩餐会が千歳全日空ホテルにおいて行われた。アトラクションとしてのThe North Quartetによるクラリネット四重奏の調べが会場の雰囲気を盛り上げ、出席者の交流に華を添えた。

●圧巻、「まぐろ解体」に長蛇の列

２日目の10月25日（土）、千歳市民文化センターでは午前８時半から登録が開始され、９時点鐘で本会議が始まった。北海道知事の高橋はるみ氏や千歳市長の山口幸太郎氏（千歳ＲＣ名誉会員）らの祝辞を頂いた後、米・ハドソン研究所首席研究員の日高義樹氏により「ブッシュ政権の新しい世界戦略とアメリカ経済の見通し」の記念講演が行われた。

記念懇親会は千歳全日空ホテルに会場を移して行われた。地区大会出席者の最も注目する場面である。「食」を通じてのロータリアン同士の意見交換の場でもあり、主催者が最も気を使う場面だった。地区大会の登録料が高いとの批判の中、佐藤秀雄ガバナーは開会挨拶の中で「登録料は最低限度に抑えた」と言明し、出席者の注目の的となった。

懇親会の企画は古谷眞一・曙 恒平・村田研一の三副幹事が中心となり、「少ない予算で満足のいくおもてなし」をテーマに、「食べ物不足」という批判の事前封じ込めとともに、イメージの良い食材の提供として出席者目前での「まぐろの解体」で刺身を思う存分食して頂くサプライズを行った。これに対しては会場内に驚嘆の声が溢れ、長蛇の列ができた。また、キリンビールからの５名のキャンペーンガールがサーバーを背負ってのサービス振りには盛大な拍手が起こるなど千歳ＲＣの真骨頂を見せる場面もあった。

並行行事である「記念ゴルフ大会」は、10月23日（木）千歳セントラルＲＣのホスト（委員長 大屋建一氏）の下、シャムロックカントリー倶楽部において76名が参加して開催された。早朝からの激しい雨に一時は開催も危ぶまれたが、午前中には晴れ上がり、青空の下で楽しい大会が行われ、友好の輪は大きく広がった。早朝スタートに配慮してウェルカムサンドイッチを準備したことが非常に好評だった。芦別ＲＣ 渡辺寿一氏が見事優勝し、千歳ＲＣの五十嵐桂一会員が４位、木村照男地区代表幹事は５位であった。

10月５日（日）には苫小牧北ＲＣのホスト（委員長 藤田信一氏）の下、地区囲碁大会が開催され、15クラブ40名の精鋭が参加し熱戦が繰り広げられ、Ａクラスでは村上 淳氏（恵庭ＲＣ）が、Ｂクラスでは内田 豊氏（札幌幌南ＲＣ）が、それぞれ優勝した。

●地方開催の快挙にエール

大きな不安を抱きながらホストクラブとして会員が団結・協力一致で行った地区大会に多くのエールを頂いたが、その一部を紹介したい。

「前略、近年稀に見る心に沁みる温かく素晴らしい大会でした。千八百人の会員を迎えて準備も当日の運営も皆さん大変だったと思いますが、内容も充実しており、大きな狂いもなく、少々のハプニングも臨機応変にユーモラスに処置された佐藤ガバナーのお人柄とセンスが表れていました。千歳ＲＣも千歳セントラルＲＣも大したものだと感心しております。佐藤ガバナーと皆さんに感謝の気持ちを込めて一筆しました。」（小樽ＲＣ見延庄三郎氏）。

「謹啓 （中略）地区大会の御盛会を心よりお祝い申し上げます。また、参加させて頂き大変感動いたしました。実行委員長をはじめ会員皆さんの奉仕精神に敬意を表します。手づくり大会はＲＣの奉仕の理想を大きな輪として前進します。ロータリアンとして自信と誇りを深めた大会に感謝します。どうぞこれからも一層のご指導をお願い申し上げます。大変ありがとうございます。合掌」（栗沢ＲＣ吉野顕隆氏）

●地区大会を終えて座談会

大いなる情熱をもって当たっただけに、地区大会終了後には燃え尽き症候群状態に陥った感もある11月の通常例会において反省の座談会が開催され、意見交換が行われました。

◇佐藤秀雄（地区ガバナー）

ガバナーとしての一大行事である地区大会が千歳・千歳セントラル両ＲＣの皆さんの総力で成功裡に終えることができ感謝します。役員を中心に各委員会が知恵を絞り「千歳らしさ」を出しての演出をするなど盛り上げて頂きました。特に記念祝賀会の「まぐろの解体」やキャンペーンガール登場などアイディアいっぱいの演出は功を奏しました。会場を多くの花で飾ってくださった今村静男会員の評価は非常に高く、多くのパストガバナーから彼を紹介してほしいとの依頼を受けた程です。本会議２日目のわずか５分の映像ですが、坂井 治地区幹事（千歳セントラル）と五十嵐桂一会員の作品は好評でした。記念祝賀会では、富原パストガバナーの挨拶の「素晴らしい大会に感激。ホストの皆さんの汗と情熱の結集にあった」との言葉に熱いものを感じました。褒めたことのない人たちから千歳での地区大会に賛辞を頂けたことは本当にうれしく、千歳クラブの底力を示したものと思っています。会員それぞれの職業を通じて大会に参画して頂いたことや個々の会員の感性発揮などが成功の大きな要因です。

◇佐々木　昭（会　長）

千歳で初めてガバナーを輩出し、地区大会を主管しました。川尻政輝ＲＩ会長代理から「会員の年齢や経験においてＲＣに対する意識の違いがあることを認識し、これから百年後もＲＣが存続するために例会の内容や奉仕活動のあり方を話し合い、若い会員も魅力あるＲＣ運営に心掛けるように」との言葉があり、今後のクラブ運営にとって大いに参考になりました。

◇木村照男（地区代表幹事）

大西信也幹事が「地区大会が終わりホッとした」と言っていましたが、私も本音は同じです。地区大会終了後、千歳全日空ホテルの11階で直会があり、川尻ＲＩ会長代理から「今回の大会は素晴らしかった」と言われた時には足の力が抜けガクンと折れそうな感じになったことを覚えています。これは皆さんが地区大会に情熱と責任を持って真摯に取り組んだということであり、千歳ＲＣへの賛辞であると思います。その場にいた一人としてこの言葉を誇りにしたい。

◇浅利作造（実行委員長）

地区大会の計画から実行に至るまで会員が一丸となって取り組み、大盛会に終えることができました。親睦会も手際よく、千歳全日空ホテルの秋元総支配人をはじめ従業員の皆さんに感謝します。千歳開催に対してお褒めの言葉が頂けたのは手際よさより会員の心がこもっていたからこそだと思います。

◇服部隆志（総務委員会副委員長）

一番難しかったのはプログラム制作と予算執行であり、これにはほんとうに頭を痛めました。大会の翌日、岩見沢東ＲＣから事務局に「千歳・千歳セントラル両ＲＣの並々ならぬご苦労に感謝します」との電話があったと聞き、感激しました。今回の成功は会員皆さんの記憶に残る大きな思い出になったと思います。ＲＣ歴は十数年ですが、佐藤秀雄ガバナーを輩出することでいろいろなことを経験でき、私たちの大きな糧になりました。

◇曙　恒平（副幹事・ゴルフ委員会副委員長）

記念ゴルフ大会では千歳セントラルの大野会長さんや大屋委員長に助けて頂きました。千歳らしさを出そうと、早朝の参加者に対しては「ウエルカムサンドイッチ」を用意したところ大好評でした。千歳ＲＣは昔から対外的にはまとまるところであり、地区大会の成功により千歳ＲＣと千歳セントラルＲＣの友情もさらに深まったことと思っています。

◇村田研一（副幹事・親睦委員会委員長）

ＲＩ会長代理ご夫妻歓迎晩餐会と記念懇親会の担当でした。全日空ホテルでは秋山総支配人のご配慮で美味しい料理を手際よく出して頂きました。お酒は「越の寒梅」や「久保田の万寿」を、ビールはキリンビールのラベルを「千歳川」にこだわり、５名のキャンペーンガールのサービスや「まぐろ解体による刺身」も懇親の席を大きく盛り上げたと思います。

◇秋元達也（ＲＣ会員・千歳全日空ホテル総支配人）

正式な晩餐会をはじめ千名を超える立食など貴重な経験をさせて頂きました。調理長との調整をはじめ事前準備に十分時間を掛け、ミーティングも繰り返し行い、料理は「ない」と言わないようにと念を入れました。ホテルマンにとっても得難い経験・勉強であり、まさに金額に換算できない貴重な財産を与えて頂いたことに感謝しています。

◇今村靜男（会場委員会委員）

会場設営では花を担当しました。村田副幹事から「派手に目立つように」との指示を受け、その場の雰囲気に花を活かすことを配慮して会場設営をしました。皆さんから大変喜んで頂き、地区ガバナーをはじめ多くの方からもお褒めの言葉を頂き、感激しています。花屋としてはぶっつけ本番でしたが、それだけに「良かった」という言葉にうれしく思いました。

◇横田義弘（ＳＡＡ、司会進行委員長）

大会２日目の本会議の司会進行を担当、少し進行の遅れもありましたが総体的に問題はなかったと思います。百名近い人に登壇頂きましたが、裏方の総務担当の服部隆志さんや進行担当の酒井宏さんの緻密な計算と準備で滞ることはありませんでした。また、吉谷貞一副幹事にも登壇者席の確保に苦労して頂きました。皆さんのご支援に心から感謝します。

●最後に

2003年11月20日、千歳平安閣で千歳セントラルＲＣとの夜間移動例会において「地区大会反省会」が行われた。浅利作造地区大会実行委員長から「初めての地区大会であり、開催までにはいろいろなトラブルもあったが、大会では多くの会長・幹事からお誉めの言葉を頂いた」と手放しの喜びであった。地区大会開催年度会長の佐々木昭会長からも「好評のうちに地区大会を終え、万感胸に迫るものを感じた。我が人生最高の記念すべき出来事。千歳・千歳セントラル両ＲＣの皆さんに一生懸命盛り上げて頂き、感謝」と挨拶があった。佐藤秀雄ガバナーからも「99.99%の成功。素晴らしい経験をさせてもらった」と謝辞があった。

●追記

実行委員長として先頭に立ち手腕を発揮された浅利作造氏が2004年10月２日に不帰の人となられた。チャーターメンバーとして千歳ＲＣの礎を築かれ、37年の長きにわたってご指導を頂いた。千歳ＲＣを語る巨星を失ったことに深い悲しみを感じている。

（酒井）

分収造林「ロータリーの森林（もり）」

80年後の夢に向かって

～緑化を通じた環境保全活動～

国際ロータリー・千歳クラブ　分収造林組合
組合長　丹　治　秀　一

1992年（平成４年）５月17日、国際緑化年「みどりの日」が制定されたのを記念して、千歳ロータリークラブは「ロータリーの森林（もり）」を造成しました。これは分収造林づくりを通じて、次代に緑の大切さを訴えるとともに、国土緑化と環境保全の大切さを引き継いでいこうというものであり、80年後の完成に向けた環境保全活動として、次の世代により良い環境を引き継いで行くことを目的とした事業活動です。千歳ロータリークラブ創立40周年の節目を迎えるにあたり、分収造林組合の組合長としてその設立の意義や経緯、今後の展望について述べさせていただきたいと思います。

【分収造林の概要】

名　　称　　国際ロータリー千歳クラブ「ロータリーの森林（もり）」
場　　所　　恵庭営林署所管　千歳市蘭越　恵庭事業区372林班 い小班
事業契約　　1991年10月　北海道営林局長　原　喜一氏と千歳クラブ分収造林組合長　丹治　秀一会員で契約を締結
契約期間　　1991年から2070年までの80年間
面　　積　　2.83ha
樹種および本数　　赤エゾ松　7,820本

○樹齢300年の「いちいの木」の植栽

「ロータリーの森林」を造ることになった最初のきっかけは、1985年に千歳市民文化センターの前に“いちいの木”を植栽したことでした。この年は“国際森林年”であると

ともに、私がクラブの会長を仰せつかっていた年でもあります。前年の1984年に立派な千歳市民文化センターが完成しましたので、それを記念するとともに、千歳市の文化の発展と青少年の健全育成を願って“いちいの木”を寄贈したのです。

威風堂々のいちいの木（千歳市民文化センター前）

５月30日の早朝例会に会員の他85名あまりの方々が参加して、高さ13m・直径62cmもある樹齢350余年の“いちいの大木”を植栽しました。普通、木はまっすぐ上に伸びるものですが、寄贈した木は来館する人をお迎えするかのように斜めに伸びた珍しい形であり、“人を迎える”と言われる縁起の良い形のものでした。この木は私が気に入って自分の山で育てていたものですが、おめでたいことですし、「千歳市民文化センターのシンボルとして市民の皆さんに見守られるのなら」と思い切って寄贈いたしました。「関が原の戦い」を過ぎた頃に誕生した木が北海道の厳しい自然の中で育ち、今こうして千歳の地で市民文化センターのシンボルになっていると思うと感慨深いものがあります。

○森林づくりの始まり

1990～1991年度の国際ロータリー会長であるパウロ V.C.コスタ氏は「ロータリーを高めよ。思いを尽くし、熱意を尽くす」をテーマとして掲げましたが、同時に世界的に自然が荒廃していくことに気付かれ、環境委員会を発足させました。この、ＲＩ会長のニーズにこたえるべく、当時の佐藤秀雄会長と高慶繁博幹事から環境保全委員長であった私に協力の要請がありました。

当時、恵庭営林署長より依頼のあった「緑のオーナー制度・分収育林」への参加を会員の皆さんに呼び掛けたところ、千歳ＲＣから３名の「緑のオーナー」が誕生しました。また、同時に「分収造林」を勧める意見も出されましたので、当時の佐藤秀雄会長に相談し、営林署に伺って詳しいお話をお聞きしました。

その後、例会で「分収造林の契約」について協議した結果、満場一致で「分収造林契約」の実行を採択していただきました。これにより、翌年の1991年から80年先の夢に向かって「千歳ロータリークラブ森林づくり」がスタートしたのでした。

それから苗木を植える場所の選定や国有林借用契約などの手続きを進めましたが、契約に臨んで地元の森林組合員に一人ひとりが加入しないと分収造林の権利を得ることができないことが分かりました。そこで私が組合長となり、「国際ロータリー2510地区千歳ロータリークラブ分収造林組合」が発足することになりました。その後、いろいろな打ち合わせや手続きを経て、1991年10月23日に北海道営林局 原 喜一郎局長と国際ロータリー千歳クラブ分収造林組合の組合長の間で『分収造林契約書』を締結し、正式に千歳ふ化場の上流部の千歳川第4発電所付近の千歳市蘭越・恵庭事業区372林班い小班の2.83haが千歳ロータリークラブ分収造林となりました。これらの手続きの最中に佐藤秀雄会長年度から山田睦雄会長年度に変わりましたので、山田睦雄会長・木村照男幹事年度に契約を行いました。

○クラブ会員・家族など150名余が参加して植栽

契約を締結した1991年11月に地ごしらえを行い、翌1992年５月17日に植栽を実施しました。当日はロータリーの会員とそのご家族・ローターアクトクラブの皆さん・恵庭営林署長をはじめ十数名の署員の方・ボランティアの方々など150名余の参加をいただき、青空の下で、千歳森林組合から斡旋していただいたアカエゾ松の苗木7,300本を植栽しました。しかし、当初予定していたより植栽場所が余りましたので、後日環境委員会で520本を追加植栽しました。追加した分の苗は恵庭営林署の署長さんの配慮で苗畑から立派な苗を出していただき、今ではすばらしい木に成長しています。

また、当日は出席義務例会とし、欠席者は5,000円をニコニコボックスに寄付するという話があったようです。私は決してそのようなことは言っていませんでしたが、それだけ皆さんが真剣に取り組んでくれたということなのだと思います。

1989年に取り組み始め、植栽してロータリーの森林ができあがるまで３年が経過しました。この間、理事会及び各委員会と会員の皆様の情熱に支えられて、なんとかロータリーの森林を造ることができました。また、この年の浅利分区代理と山田会長年度の船出に華を添えることができたとも思っています。改めて当時の各委員会及び会員の皆様方のご協力に感謝申し上げます。

○各種の賞を受賞

大変名誉なことに、当クラブのさまざまな環境保全に関する活動が評価され、1993年３月に「緑の環境づくり優良実践者」として北海道知事感謝状を受けることができました。また、同年2510地区年次大会での地域浄化・環境保全・分収林などの森林づくりが評価され、「優秀クラブ賞」を獲得しました。さらに、1995年には分収林事業「ロータリーの森林」が北海道知事賞を獲得し、「みどりの環境づくり実践活動優良事例集」に掲載されました。

このようにさまざまな賞をいただけたのも、「千歳ロータリークラブの会員が環境保全や緑の大切さを理解してさまざまな取り組みを行っていること」を評価していただいたためであると思います。

○全国植樹祭への出席

2008年（平成19年）６月24日には天皇皇后両陛下をお迎えし、北海道で46年ぶりに開催された第58回全国植樹祭に出席することができました。苫小牧市字静川の会場には全国から１万人が集まり、２万本の苗木の記念植樹を行いました。

当日、私は地域に貢献しているロータリークラブの一員として招待され、苫小牧の市民会館から各小学校代表の子供たちと一緒にバスで会場へ行き、アオダモの苗木を植えました。記念式典では陛下がお言葉を述べられるとともに、天皇皇后両陛下によるお手植え・お手播きがなされ、それを直接拝見することができました。天皇陛下は「植物を通じて北海道の皆さんにも元気になっていただきたい。前天皇も支笏湖で木を植えられていて、親子二代にわたって北海道を愛せることはこの上ない喜びあり、子供たちも木を植えることで、緑の大切さを理解できたことは頼もしいことです。」というような話をされたと記憶しています。このような栄誉に恵まれたのも、環境問題に関心を持ち、緑を守るためにロータリアンの皆様とともに地道な活動を続けてきたおかげだと感謝しております。

○環境保全について思うこと

地球規模での環境保護への取り組みに関しては、CO_2削減のために取り決めた京都議定書に米国が同意しないなど、必ずしも各国の足並みは揃っていません。

酸素をつくるためには森林をつくることが重要ですし、森林を造ることで動植物に最も必要な良質の水もできます。大雨が降っても、雪融け水が流れても千歳川の水がきれいなのは、森の木の根が地表を保護してくれているからです。もし、森林がなければ、中国の山岳地帯のように泥水で大変な被害を出すことになるでしょう。日本は先人の方々がきちんと植林してくださったおかげで、どこへ行っても禿山はありません。私は緑が豊かで水がきれいで空気のおいしいこの千歳に住めることに感謝したいと思います。

15年ほど前に、製紙会社の視察旅行でオーストラリアに行きました。オーストラリアの南にあるタスマニア島では、大量のチップを船で出荷していましたが、その生産工場は大規模で、山林は見る間に丸裸になっていきました。ユーカリの木は生長が早いので15年程でチップの原料として使えると言っていましたが、一度丸坊主にした山林を復活させるのには長い時間が必要です。ラワン材も不足してきましたし、木材資源をもっと大切にしないと温暖化対策を実現できないと思います。

日本人は外国指向が強く、国産の木材をあまり使いません。このため手入れの行き届かないヒノキやスギなどの人工林が増えています。植える・育てる・収穫するというサイクルを上手に利用することで、CO_2をたっぷり吸収する元気な森をつくることができます。先人は地元の木材を使って家を建てましたが、最近は外材に人気があるようです。暮らしに国産材の製品をどんどん取り入れて森を育てる「木づかい」というエコ活動があります。木を使うことからすべてが始まります。3.9 GREEN STYLE（サンキュー グリーンスタイル）は京都議定書で定められた日本の森林による“1,300万炭素トンのCO_2吸収”の目標達成のためのこれからのライフスタイルの提案です。1,300万炭素トンは、日本が約束した二酸化炭素平均排出量６％削減の２/３に相当します。みんなで地球温暖化防止に取り組みましょう。

北海道営林局の部長さんが当クラブの分収造林を視察された際、手入れがよく行き届いているのを見て褒めてくださいました。これも会員の皆さん一人ひとりが情熱を傾けて育てていただいたためであり、心から感謝いたします。先の台風18号の際、1923年（大正12年）に植栽したトド松が倒れましたが、20%の木が直径60㎝を超えていました。80年でこれだけ育つということです。私たちのクラブで行っていることが地球温暖化の防止に役立ち、後世のためになっているのは素晴らしいことだと思います。

○一人ひとりが森林への思いを

今や環境問題は世界的な課題です。私はさまざまな活動を通じて、植林をすることの大切さや緑の重要性を子供たちに伝えていきたいと思います。更に、よい環境をつくるために汗を流すことは大変に意義のあることだと思います。私たちが植林した分収造林の下草刈りや間伐などを通してロータリアンの皆さんに、またご家族やお子さんたちにも、緑の大切さを認識していただければ大変素晴らしいことだと思います。分収造林の手入れに親子で訪れ、休む時や食事をした後に空き缶やビニール袋などを散らかさないように教えることにより、それらが木の育つ環境をいかに阻害しているかを直接伝えることができます。昔はビニールなどを使っておらず、紙のように時の経過とともに土に還るものを使っ

ていました。しかし、現在は便利さだけを追求して正しい処理をしないものですから、環境に悪い影響を与えています。私には難しいことや特別なことはできませんので、将来の環境を考えて木を植えて手入れをしているだけです。ただ、このように皆さん一人ひとりが真剣に環境のことを考え、自分のできることをやっていただければ素晴らしいと思います。地域社会に住む一人ひとりの人が、環境に優しい心で接することが重要なのではないでしょうか。

○森林づくりのロマンは果てしなく

今年2008年に千歳ロータリークラブの創立40周年を迎えるわけですが、同じ年に洞爺湖サミットも開催されます。このサミットの主要課題は地球温暖化対策であるのも何かの縁かもしれません。「ロータリーの森林」づくりも環境保全活動の一つとして地球温暖化対策に少しでもお役に立つことを願って発足しました。分収造林も植栽をしてから16年が経ちましたが、組合員の皆様のご努力のおかげで立派に育っています。毎年、早朝例会で木の手入れをしていただいていますが、今後は日曜日に半日ほどを掛けて、下枝を切り取るなどのもう少し丹念な手入れが必要になります。是非、これからもご理解とご協力をお願いしたいと思います。

また、これからは40年目・55年目・70年目の間伐が必要であり、83年目には皆伐する予定になっていますが、この地区は水源涵養保安林ですので、皆伐を行わず700本ほどの木を残してもよいことになっています。

現在、植えられているのは赤エゾ松です。この木が長い年月を経て立派な木に成長し、その木を使ってバイオリンやピアノなどの楽器をつくれたらなんと素適なことでしょう。きっと素晴らしい音色を聞かせてくれることでしょう。

森林を育てるということは非常に息の長い事業です。当クラブの分収造林も伐採する時期まで、まだ70年近くもあります。私もできる限りのことはしますが、いつまでもできるわけではありません。今後も引き続き千歳ロータリークラブの会員が環境保全に高い関心を持ち、ロータリーの森林の木を大切に育てていただけるようお願いするとともに、未来を担う子供たちにもその重要性を伝えていっていただきたいと思います。62年後には今の子供たちが環境に関心を持ち、立派な『ロータリーの森林（もり）』を育ててくれていることを願って私のお話を終わらせていただきます。

丹治秀一組合長の格言

環境を破壊するのは簡単だが
維持保全するためには息の長い活動が必要
自然を守り育もう！

神戸南ロータリークラブと友好クラブ締結

～国際空港と観光が縁で締結を！～

千歳ロータリークラブは、1968年に札幌ロータリークラブをスポンサークラブとして設立され、2008年４月26日に創立40周年を迎えた。それを記念する事業の一環として、「国際空港・観光など千歳と似た地域環境にある他のＲＣとの親善を図る」ことを目的に、39代会長・五十嵐 宏年度に「40周年記念友好クラブ提携」を実施したいとの提案があった。

このことから社団法人千歳観光連盟会長で当クラブの瀧澤順久会員及び専務理事・榊原潤会員と協議の結果、神戸空港開港前にＪＡＬ本社の仲介で神戸市より社団法人千歳観光連盟に「神戸空港開港ＰＲ」協力要請があった。

○2006年２月16日に国際空港・神戸空港が開港し、神戸～千歳の直行便が就航する

○両都市の共通点は「国際空港・観光」である

この２点を尊重して、神戸市内にあるロータリークラブの提携先を模索した。

その後、瀧澤・榊原両会員が数次にわたり神戸市（産業振興局）と協議した結果、神戸空港に隣接するポートアイランド・神戸ポートピアホテルに例会場を持つ国際ロータリー第2680地区神戸南ロータリークラブを提携先として提案し、交渉に入った。

○締結までの千歳ロータリークラブの動き

2005年秋	ＪＡＬ本社仲介で神戸市産業振興局より、「神戸空港開港ＰＲ」について社団法人千歳観光連盟に協力要請
2006年 2月16日	神戸空港が開港し、観光都市・神戸～千歳間の直行便が就航
2006年 4月	社団法人千歳観光連盟会長・瀧澤順久氏、同専務理事・榊原　潤

氏と神戸市観光協会関係者と協議

2006年 6月　神戸経済団体が㈱ダイナックスを工場視察の際、千歳ＲＣが神戸市内ＲＣと友好クラブを結ぶ意向について提案

2006年 7月　神戸西ＲＣから協議の用意がある話があり

2006年 8月 3日　神戸南ＲＣから友好クラブ締結に関し話し合いたいとの要望あり

2006年12月11～13日　友好クラブ締結準備のため高橋　都幹事・瀧澤順久（㈳千歳観光連盟会長）ら８名が神戸南ＲＣ表敬訪問し、「神戸会談」（第１回）を実施

2007年 2月 8日　神戸空港開港１年・神戸ＰＲでスマイル神戸・若田奈緒子様、神戸市観光振興課長・久安隆弘氏ら、千歳ＲＣ通常例会でゲスト卓話

2007年 4月28日　友好クラブ締結準備のため、神戸南ＲＣ・中谷紀之会長、福田義信幹事ら４名来千、支笏湖畔・丸駒温泉旅館において「支笏湖会談」（第２回）を実施

2007年 6月11日　神戸南ＲＣとの友好クラブ締結式挙行

2008年 4月26日　千歳ＲＣ創立40周年記念ゴルフ大会（千歳市・シャムロックＣＣ）に神戸南ＲＣ会員13名参加、中村忠嘉会員準優勝
千歳市内「海鮮市場」において、神戸南ＲＣ米田収ＰＧはじめ13名、千歳ＲＣ佐藤秀雄ＰＧはじめ30名の出席で交流会開催

2008年 4月27日　神戸南ＲＣ会員14名、千歳ＲＣ創立40周年記念式典に出席

○事前交渉

・「第１回神戸会談」（2006年12月11～13日）

友好クラブ締結を前提として、千歳ＲＣ・高橋 都幹事、福田武男次年度会長（40代会長）をはじめ、友好クラブ締結の橋渡し役であった瀧澤順久（㈳千歳観光連盟会長・千歳商工会議所副会頭）ら８名がＲＩ第2680地区神戸南ＲＣ例会（神戸ポートピアホテル）に出席し、第１回事前会議（「第１回神戸会談」）を行った。同会議では、①友好クラブ締結に関して意見交換　②今後のスケジュールについて話し合いを行った。

・「第２回支笏湖会談」（2007年４月28日）

４月、友好クラブ締結のための事前会議「第２回支笏湖会談」を佐々木金治郎会員の経営する支笏湖畔の丸駒温泉旅館において行った。

支笏湖・丸駒温泉旅館で

神戸南ＲＣクラブからは、中谷紀之会長・福田義信幹事・中右靖雄次年度会長・団 秀和次年度幹事の４名が、千歳ＲＣからは五十嵐 宏会長・高橋 都幹事・福田武男次年度会長・村田次年度幹事・瀧澤順久会員ら11名が出席し、友好クラブ締結に伴う　①同意書の内容の検討　②活動内容　③相互交流の内容等について協議を行った。

○友好クラブ締結調印

友好クラブ締結に伴う調印式には、千歳ＲＣからは佐藤秀雄パストガバナー・五十嵐宏会長ら11名が出席、神戸南ＲＣからは中谷 紀之会長をはじめ、会員60名が見守る中、両クラブ会長が「友好クラブ締結同意書」にサインして、ロータリー精神と奉仕の理想を達成するために、友好関係を結んだ。今後、両ＲＣでは相互交流・親睦と活動内容の報告・意見交換などを通して親睦を深めていくことを約した。

1　日　時　　2007年６月11日（月）　18：00～
2　場　所　　神戸ポートピア　ホテル　例会場
3　千歳ＲＣ出席者（敬称略）

パストガバナー	佐藤　秀雄	地区ガバナー補佐	木村　照男
会　　長	五十嵐　宏	副　会　長	酒井　　宏
幹　　事	髙橋　　都	次年度会長	福田　武男
次年度副会長	佐々木　昭	次年度幹事	村田　研一
直前会長（パスト会長）	中山　和朗	親睦委員長	曙　　恒平
親睦委員会副委員長	瀧澤　順久		以上　11名

4　来訪者紹介　　髙橋　　都　幹事
5　式次第
(1)　会長挨拶
①　神戸南ＲＣ会長　中谷　紀之（なかたに　のりゆき）氏
②　千歳ＲＣ会長　　五十嵐　宏（いがらし　ひろし）氏
(2)　調印式
調印は、立会人・介添人など置き、出席者が見守る厳粛な中で双方の会長が署名を行い、締結同意書を披露・交換して、末永い交流を祈念し、それに対して出席者から大きな拍手が贈られた。

立会人	神戸南ＲＣパストガバナー	米　谷　　収　氏
	次年度会長	中　右　靖　雄　氏
	千歳ＲＣパストガバナー	佐　藤　秀　雄　氏
	次年度会長	福　田　武　男　氏
介添人	神戸南ＲＣ幹事	福　田　義　信　氏
	千歳ＲＣ幹事	髙　橋　　都　氏

(3)　あいさつ

神戸南ＲＣパストガバナー	米　谷　　収　氏
千歳ＲＣパストガバナー	佐　藤　秀　雄　氏

(4)　友好クラブ締結同意書
友好クラブ締結同意書の内容は、以下のとおりである。

友好クラブ締結同意書

ＲＩ第2680地区 神戸南ロータリークラブと第2510地区 千歳ロータリークラブは、ロータリー精神と奉仕の理想を達成するため、下記の事柄をもって友好関係を結ぶこととする。

十 歳ロータリークラブ
神戸南ロータリークラブ

友好クラブ締結同意書

RI第2510地区 十歳ロータリークラブと第2680地区 神戸南ロータリークラブは、ロータリーの精神と奉仕の理想を達成するため、下記の事柄をもって友好関係を結ぶこととする。

1 両クラブは、ロータリーの精神に基づき、相互に交流、親睦を図るものとする。

2 両クラブは、相互の活動内容の報告、一年毎の相互訪問等、意見交換と親睦を深める機会を持つものとする。

3 両クラブは、本同意書につき双方に意義のない場合は、自動的に継続するものとする。

2007年6月11日

十 歳ロータリークラブ　　神戸南ロータリークラブ
会長 五十嵐 宏　　会長 中谷紀之

1　両クラブは、ロータリー精神に基づき、相互に交流、親睦を図るものとする。

2　両クラブは、相互の活動内容の報告、１年毎の訪問活動等、意見交換と親睦を深める機会を持つものとする。

3　両クラブは、本同意書につき双方に意義のない場合は、自動的に継続をするものとする。

2007年６月11日

神戸南ロータリークラブ
会長　中　谷　紀　之
千歳ロータリークラブ
会長　五十嵐　　宏

○　懇　　談

締結同意書にサイン後、出席者は懇談に入った。

６　あいさつ

両クラブ会長及び両地区パストガバナーのあいさつ内容は以下の通りである。なお、紙面の関係で要旨のみを記す。

○第１回交流会の開催～神戸南ＲＣと友好と親睦を深める。

千歳ＲＣは神戸南ＲＣ（会長・中右靖雄氏）とは「国際空港・観光」という共通点を持つことから、創立40周年記念事業の一環として、2007年６月11日友好クラブ締結調印を行った。

友好クラブ締結後、「相互交流」として千歳ＲＣ創立40周年記念式典にご出席を賜り、式典に華を添えていただき、「相互交流」が初めて実現した。

神戸南ＲＣから中右靖雄会長ら14名が2008年４月25日に来道、26日には13名が記念ゴルフ大会に参加、その夜に千歳市内で神戸ＲＣ会員13名と千歳ＲＣ30名が交流会に出席、翌27日午前はゴルフ組と観光組に分かれての会員交流、午後は記念式典参加となった。

◆「創立40周年記念ゴルフ大会」に13名参加、中村忠嘉氏準優勝

記念ゴルフ大会（大会長 五十嵐 宏）には68名が登録し、神戸南ＲＣからは米谷収パストガバナーをはじめ13名の参加があった。国際空港から５分と近いシャムロックカントリークラブで行われ、少々の風のある肌寒い日であったが、参加者は舌戦とプ

レーに熱中し、友情と親睦の輪が広まった。腕自慢が多い中、神戸南ＲＣの中村忠嘉会員が準優勝し、神戸南ＲＣの意気軒昂を示した。

◆「神戸南・千歳交流会」の開催

記念ゴルフ大会終了後、会場を市内の「海鮮市場」に移し、総勢43名が参加して「神戸南・千歳交流会」が開催された。福田武男会長から「第１回交流会を開くことができ、感激しています。未来永劫に良い関係でお付き合いを願います」との歓迎のあいさつがあり、中右靖雄会長からは「記念式典をはじめ、記念ゴルフ大会・交流会にお招きをいただき感謝します。また、交流会での歓待に感激しています。ゴルフ大会では中村忠嘉が準優勝をさせていただきました。千歳と神戸南がますます近くなったと思います。今後もこの雰囲気を続けていきたいと思います」との挨拶があった。続いて両クラブ幹事によるユーモアたっぷりの会員紹介後、北海道近海の魚貝類を中心としたおいしい料理と名酒を酌み交わしながら親睦を深めた。

◆小雨の中のゴルフ対決！

創立40周年記念式典当日の午前中、神戸南ＲＣ６名、千歳ＲＣ10名が小雨の北海道クラシックＣＣにおいて「ゴルフ対決」が行われた。神戸南ＲＣの方々は、ＪＲ札幌駅６時38分発の新千歳行き快速始発に乗り、ＪＲ南千歳駅を経由してゴルフ場に到着、休む間もなく７時30分にスタートした。北海道クラシックＣＣはＪ.ニクラウス設計のコースである。平坦ではあるがコースが狭く、池が多く、プレーヤー泣かせの難コースと言われている。対決結果は、実力派の神戸南ＲＣが勝ったとの情報であった。神戸南ＲＣの皆さん、たいへんお疲れ様。またのお越しをお待ちしている。

千歳民報　2007年(平成19年)6月15日(金曜日)14)

千歳民報

「神戸南」と友好調印

千歳ロータリークラブ

空路の縁で結ぶきずな

初の締結　相互訪問実施へ

昨年二月に空路で結ばれた千歳と神戸のロータリークラブ（RC）がこのほど、友好クラブの調印をした。千歳RC（五十嵐宗会長）と神戸南RC（中谷紀久会長）で、調印式は神戸市内のホテルで行われた。五十嵐会長は支笏湖などのPRを込めてあいさつ。空港都市の先輩である千歳と、国際観光の先進地である神戸との交流の輪が広がった。

調印式に、千歳からクラブ役員十二人が、神戸南から六十人以上が出席した。両クラブとも、ガバナー（地区統括者）経験者、次年度会長を立会人、幹事を介添人とし、会長が友好締結同意書にサインした。

千歳RCは来年四月で創立四十周年、神戸南も再来年で二十五年だが、一年ごとの相互訪問、意見交換などを行う。

調印を終え、笑顔で締結同意書を披露する五十嵐会長（右）と中谷会長

友好クラブの話は、昨年の神戸の港開港による観光交流など、千歳観光連盟会長である浦沢順久千歳RC会員らの往来を通じ、浮上。神戸に十以上あるRCから、会員七十人で千歳と同規模、例会場のポートピアホテルが来港の目の前という神戸南との締結が具体化した。クラブ創立からの節目が目前でもあり、友好締結を事業に位置付け、事前の相互訪問などの準備を進めていた。

【新聞記事】

2007年６月15日付　千歳民報で「千歳ＲＣが直行便を縁に神戸南ＲＣと友好クラブ」と神戸南ＲＣとの友好クラブ締結の模様が報道された。

「友好クラブ締結同意書」調印式あいさつ

○歓迎のことば

神戸南ロータリークラブ　会長　**中谷　紀之**　氏

本日、千歳ＲＣとの友好クラブの締結式を執り行うこととなり、千歳ＲＣの皆さん方には遠路はるばる神戸までお越しいただき、厚く御礼申し上げます。

一昨年の神戸空港開港を契機として、千歳ＲＣから友好クラブ締結の申し出があり、これを受ける形で本日を迎えました。千歳国際空港と神戸国際空港とは直行便で2時間弱の距離です。私共のＲＣは神戸空港に一番近いというメリットがあり、また両市とも観光資源に恵まれており、相互交流には都合のよい場所であると思っています。異なる地区のＲＣと親睦活動をすることはいろいろと刺激を受けたり参考となったりするメリットがあります。来年４月に千歳ＲＣが創立40周年を迎える際には当ＲＣから、再来年に当ＲＣが25周年を迎える際には千歳ＲＣからと相互交流を行うことにより親睦を図りたいと思っています。また、クラブの活動を会報や週報などで相互に報告したり一年毎の相互訪問を行ったりして意見交換と親睦を深める機会を持ち、末永い交流を行いたいと思っています。よろしくお願いいたします。

○謝　　辞

千歳ロータリークラブ　会長　**五十嵐　宏**

懸案でありました神戸南ＲＣとの友好クラブ締結を行う運びとなり、心からお礼を申し上げます。今回、千歳ＲＣからは全部で11名が参りました。両クラブは国際空港を持つ観光都市にあるという共通点があることから、ＲＣ精神に基づき、交流と親睦を通じて相互理解を図ることを目的に友好クラブ締結に到りました。末永いお付き合いができるようによろしくお願いいたします。

千歳ＲＣの会員は68名です。千歳市の人口は92,700人と神戸にはとても及びませんが、千歳市には、世界一・日本一そして北海道一が一件ずつあります。まず、新千歳国際空港の東京・新千歳間の搭乗者数は年間1,800万人と世界一を誇っています。千歳は自衛隊の街でもあり、陸･空自衛隊員数は約11,000名と日本一です。「平均年齢が39.4歳と一番若い街である」という点が北海道一です。

環境的には支笏･洞爺国立公園があり、四季の移ろいが心を和ませる自然の多いところです。５月までは芝桜がこれからはラベンダーの季節です。札幌では昨日まで「よさこいソーラン祭り」が行われ、全国から200万人の人が集まりました。しかし、経済的には厳しい情勢にあります。千歳ＲＣは来年４月に40周年を迎えます。その際にはご案内を差し上げますので、ご家族の皆さんとご一緒に来道され、皆さんには広いゴルフ場で、ご家

族には観光でエンジョイしていただければ幸いです。

友好クラブ締結にあたりご高配を賜りましたことに感謝を申し上げ、あいさつと致します。

○あいさつ

千歳ロータリークラブ　パストガバナー　佐藤　秀雄

心から御礼申し上げたいと存じます。

このたび「空港の街」同士のＲＣが友好クラブとして締結をすることになりましたが、神戸南ＲＣ中谷会長様はじめ多くの方にご尽力いただき、感謝いたします。

私共の地区はＲ１2510地区であり、札幌・小樽・函館などの大都市が入っています。1996年には72クラブで4,300名が加盟していましたが、現在は73クラブ・3,000名と会員数が大幅に減っています。千歳ＲＣも最多時には124名の会員を擁していましたが、現在は68名と半分程度です。

2510地区での分析結果では、大都市圏での減少が顕著であり、高齢や病気などでリタイヤするケースも多く、さらに若い世代の入会が少ないのが現実です。しかし、小都市や町村のＲＣでは増強はできないにしても減少はしないという意外な状況もあります。私がガバナー時代に2510地区の72クラブ全部を訪問したことがありますが、複数のＲＣと友好クラブを締結しているＲＣもありました。この度、貴ＲＣと「空港」をキーワードに友好クラブ締結をしましたが、「義務」ではなく、気軽に相互訪問できるといいと思っています。千歳ＲＣの40周年式典は来年４月26日です。奥様とご一緒に旅行に来ていただき、クラブを訪問していただければありがたいことであります。

あいさつの機会を与えてくださり、ありがとうございました。

神戸南ロータリークラブ　顧問　パストガバナー　米谷　　収　氏

ただ今ご紹介をいただきました米谷（こめたに）と申します。

私が立会人となって一番心配したのは、本当に友好クラブとして締結したのか、ゴルフクラブと間違えていないかということでした。しかし、千歳ＲＣの五十嵐 宏会長のサインが確かにあり、ホッとしております。

神戸南ＲＣは、神戸ＲＣが60歳の時の設立であり、まだガキッ子でありますことを十分ご承知おきください。私がガバナーの際には皆さんはよくやってくれました。当ＲＣにはどこのＲＣにも負けない団結心があります。常に若い血が入ってきています。一時、100名だったものがだいぶん減少しましたが、その後巻き返して現在74名になっています。純増5名というのは地区74クラブでトップです。そして中谷会長の「誠」をテーマにして着実に進んでいるということを報告しておきます。私自身、できる限りお手伝いをして参りたいと思っております。今日は、おめでとうございます。

「千歳プロバスクラブ」設立

～北海道では札幌・旭川に次ぐ３番目の誕生～

○はじめに

プロバスクラブとはロータリークラブ（ＲＣ）が社会奉仕活動の一環として提唱し推奨している組織の一つであり、1960年代にイギリスで誕生した。第一線をリタイヤ或いはセミリタイヤした自立している男女が対象会員であり、彼ら自身が組織する「自主・自律」のクラブである。すなわち、第一線を退いた人で地域社会において活動する能力のある人々が同じような生活環境にいて同じような趣味を持つ会員同士が交流の場を通じて親交を深め、共感や価値ある活動を行い、意義ある生活を推進し、第二の人生を有意義に過ごすための一助とするものである。このような趣旨で設立されたプロバスクラブはすでに世界に広がり、その数は数千にも達している。

○今、なぜプロバスクラブなのか？

長年にわたり仕事をし定年を迎えた後、充実した第二の人生を歩むのは誰もが望む道であろう。しかし、第一線を退いた時に心から打ち解けて話のできる友がいないことに改めて気付く人も決して少なくはない。ＲＣの創立者のひとりであるポール・ハリスは「親友がいなくなったらこの世は闇だ。貧乏にも病気にも負けず、また、世の中のどのような変動にも耐えることができても、友だちがいなければ生きる甲斐もない」という言葉をもって親友の重要性を強調している。

福田武男会長は機会あるごとに「千歳はたいへん恵まれたまちであるため、団塊の世代には現役を退くと、千歳の地を終の住処にする方が多い。人間歳を重ねると一番寂しいのは友人がいないことである。第一線を退いた後、新しい友人と知り合い、親睦を深め、生

きがいを見出し、より快適な人生を過すための集う場所としてプロバスクラブが用意されている。新たな友だちができ、親睦を深めつつ千歳市の夢やロマンを語る集いの場ができれば、千歳はさらに住みよいまちになると考える」とプロバスクラブの設立の意義を力説している。

○「プロバスクラブ設立」の動き

日本では、1988年１月に兵庫県のRI第2680地区上郡ＲＣの提唱により上郡プロバスクラブ（清流会）が創設された。この年は千歳ＲＣが創立20周年を迎えた年であり、さらに千歳ＲＡＣが誕生した年でもある。その後、全国に拡大してクラブ数も100を超えている。北海道では札幌東ＲＣ提唱の「はまなす会」および大阪プロバスクラブが提唱した旭川クラブの２つのプロバスクラブがある。

◆　2004年１月29日開催の第1786回例会において、佐々木 昭会長から「プロバスクラブの設立に関して千歳ＲＣが今後検討すべき課題ではないか」との発言があった。それ以前にも福田武男会長や武石忠俊パスト会長による同様の提言もあった。

◆　2005年12月29日開催の第1885回36分例会において、福田武男会員による2007～2008年度役員候補・会長エレクト挨拶の中で「会長年度に千歳ＲＣ創立40周年記念を迎える。その40周年記念事業の一つとして『プロバスクラブ設立』を考えている。今年度及び次年度執行部とともに協議したい」との発言があった。さらに佐々木昭パスト会長からは地域社会奉仕活動の一環としてのプロバスクラブ設立についての提言があり、設立へ向けての意欲が示された。

◆　2006年３月16日開催の第1896例会において、本宮輝久幹事から「創立40周年記念事業準備委員会が記念事業の一環としてプロバスクラブの設立を計画しているとの発表があった。

◆　2006年３月30日開催の第1898回例会時に、フォーラム「プロバスクラブ」が開催された。福田武男会長エレクトと佐々木昭パスト会長がパネリストとして登壇し、プロバスクラブ設立提唱に伴う経緯と概要を説明し、参加者と意見交換を行った。その結果、「今後、さらに検討する」ことを確認した。

◆　2006年７月、国内に93あるプロバスクラブを対象にしたアンケートを実施し、67クラブから回答を得た。回答率は72％だった。

○設立への動きが加速

千歳ＲＣ創立20周年記念事業として、千歳ＲＣが千歳ＲＡＣの提唱を行った経緯もあり、創立40周年記念事業の一環として「千歳プロバスクラブ」の設立を目標として千歳ＲＣ内で協議を重ねたが、これには賛否両論があり、全会一致というわけではなかった。

なお、「プロバスクラブ設立」についてはこれまで40周年記念事業準備委員会において検討していたが、2007年１月25日になって40周年記念実行委員会（実行委員長 中村堅次パスト会長）に移行した。しかし、「40周年記念として、社会奉仕の一環として千歳市内の有能な人材を幅広く求め、活動の場を提供するためにも「プロバスクラブ設立」を提唱することは意義深い」としながらも、時期尚早との意見もあり、設立にわずかな望みを持ちながら慎重に取り組むことになった。

福田武男年度に入った2007年12月13日の第1987例会において、福田会長は「ＲＣは地域の現実的な差し迫った問題や必要性に対応する活動を積極的に推進することの重要性を認識している。ＲＣが地域社会へアクションを仕掛けるプログラムとして「プロバスクラブ」と「ＲＣ地域社会共同体」の二つがある。そのためにも千歳ＲＣ創立40周年記念を機に「プロバスクラブ」を設立したいと考えており、現在、佐々木昭副会長と山田睦雄パスト会長が中心となって動き出している」と明言し、設立への動きが一気に加速した。

○発起人会が結成、具体的活動へ

設立への動きが加速する中、「設立日を40周年記念式典日に合わせるのではなく、機が十分に熟するまで時間を掛けるが、福田年度内には発足させる」との方針で取り組むことになった。しかし、対外的なＰＲ効果を考慮して公の場である記念式典の場において「設立宣言」を行うこととし、設立準備委員長に山田睦雄パスト会長を当て、福田会長・佐々木（昭）副会長・村田幹事が補佐することで了承を得た。早速、発起人会を立ち上げ、数回の発起人会を開催して、４月27日の40周年記念式典での「設立宣言」へ向け本格的な活動を行った。

40周年設立記念式典を目前にした４月17日の第2005例会時には「40周年記念フォーラム」が開かれ、佐々木（昭）副会長から「プロバスクラブ設立」についての概要説明があり、地域社会における社会奉仕活動の一環として千歳ＲＣを提唱クラブとして「設立宣言」を行うこととした。

それに先立つ４月７日、プロバスクラブ入会予定者を招いて第1回準備委員会を開き、発起人会を立ち上げ、以下に示す６名の発起人を選出した。

代表：朝倉範夫氏（元航空自衛隊第２航空団司令）幹事：山田三重子氏（千歳平安閣専務取締役）委員：山口郁夫氏（前千歳市立図書館長）守田勝栄氏（元千歳市立泉沢小学校長）加藤正男氏（前北海少年院院長）榊原武雄氏（千歳を知る会会長）

○創立40周年式典で「プロバスクラブ設立宣言」を

2008年４月27日、創立40周年記念式典において、福田武男会長から「これは記念事業の一つではないが、創立40周年を記念してプロバスクラブの設立準備をしている」ことが披露され、山田睦雄設立準備委員長からは下記の千歳プロバスクラブ設立宣言書が読み上げられた。続いて発起人6名が紹介され、祝福の拍手を受けた。

【千歳プロバスクラブ設立宣言書】

私たちロータリアンは、日頃、地域社会奉仕について、地域の現実的なニーズに合わせた課題を探求し、必要性を感じた段階で、効果的に実践する活動を展開している。千歳は「北海道一若いまち」であり、住みよく暮らしよいまちでもある。同時に自衛隊をはじめ各種大企業の進出により全国各地からの人材移入も多く、北海道でも稀に見るユニークなまちでもある。この千歳市には各界各層で活躍された有能な人材が多く住んでおられる。千歳ＲＣは社会奉仕活動の一環として、地域特性を感知し、地域社会にアクションを仕掛けるプログラムとして「プロバスクラブ」の設立について数年前より準備しており、この度の創立40周年を機に設立を宣言する運びとなった。なお、設立に当たって市内各界か

ら本日ここにおられる６名の方に発起人をお引き受けいただき、６月末の設立を目指し、準備をしていただくことになった。（中略）千歳市の貴重な財産として末永く、温かく見守っていただくようお願い申し上げ、設立に当たってのご挨拶とする。

○設立発起人会の朝倉代表の挨拶

引き続き、千歳プロバスクラブ設立発起人会の朝倉範夫代表から下記の挨拶があった。「千歳ＲＣの創立40周年記念行事としての「千歳プロバスクラブ」の設立に当たり、その発起人として我々６名が指名を受けた。たいへんな重責ではあり緊張しているが、皆様方の適正なご指導とご支援によりご期待に沿えるような結果を出していきたいと思っており、ご支援ご指導の程よろしくお願いする。」

○27名の新会員を得て設立総会開催～北海道３番目のクラブ誕生

2008年６月24日、千歳平安閣において、27名の新会員が出席して千歳プロバスクラブ設立総会が行われた。総会では、設立準備会の朝倉範夫代表の挨拶から始まり、議長選出後発足の経緯・規約（案）・事業計画（案）・事業予算（案）・役員（案）が順次審議され、全議案が賛成多数で承認された。

役　員：会　長　朝倉　範夫 氏（元航空自衛隊第２航空団司令兼千歳基地司令）
副会長　榊原　武雄 氏（千歳を知る会会長）
山田三重子 氏（千歳平安閣専務取締役）
幹事長　山口　郁夫 氏（前千歳市立図書館長）
副幹事　守田　勝栄 氏（元千歳市立泉沢小学校長）
幹　事　加藤　正男 氏（前北海少年院院長）
近藤　愛子 氏（千歳印刷㈱専務取締役）
斎藤　武司 氏（前市議会議員）
会　計　田中　陽子 氏（看護師）
監　査　伊藤　博邦 氏（前千歳市教育委員長）
中村　治郎 氏（元陸上自衛隊幹部）

朝倉会長は「新たなクラブとして、会員相互の交流と親睦を図り、地域社会つくりに参加しよう」との決意が述べられ、続いて、生みの親でもある福田武男千歳ＲＣ会長が来賓を代表して「素晴らしい千歳を住処とする人々が友として交流を図り、人生の友が集う場として発展して欲しい」との祝辞があった。その後祝賀会が行われ、今後の活躍を誓い合った。

「プロバスの由来」
・ＰＲＯfessional…専門職業人・知的技術者
・ＢＵＳiness-man(woman)…実業家・経営者・管理者
それぞれの頭文字を採って《ＰＲＯＢＵＳ》とした。
ちなみにラテン語のprobityには「誠実」の意味があり、probiasには忠誠・誠実・信頼の意味がある。会員はお互いにProbian（プロビアン）と呼び合っている。

優良従業員・永年勤続従業員ロータリー会長表彰

千歳ロータリークラブは、1970年（昭和45年）11月８日、千歳商工会議所が創立10周年を迎えるにあたり、千歳市内商工業界で勤勉・誠実で他の模範として企業等の発展に努めている従業員を顕彰するために始まったものである。

千歳ロータリークラブ会長賞として「優良従業員」及び「永年勤続従業員」を表彰するものであり、2007年11月実施で37回を数えている。

優良従業員表彰

担当　職業奉仕委員会

年　月	会　長	委員長	被表彰者	事業所名
1998.11	大沼三郎	鬼頭淑芳	該当者なし	
1999.11	中村堅次	喜多清皓	多賀千春	千歳土建㈱
2000.11	上井昭一	城戸通直	島田明美	千歳印刷㈱
2001.11	横田義弘	曙　恒平	武田朋子	㈱千歳市民薬局
2002.11	村松克重	村田研一	宮田祐司	㈱ダイナックス
2003.11	佐々木　昭	玉山敬吏	外山澄恵	㈱ダイナックス
2004.11	服部隆志	玉山敬吏	松浦牧子	千歳印刷㈱
2005.11	中山和朗	岩崎暉久	大山美由希	㈱ダイナックス
2006.11	五十嵐　宏	末広　孝	山口康子	㈱ダイナックス
2007.11	福田武男	大西信也	伊藤隆志	㈱ダイナックス

永年勤続従業員表彰

担当　職業奉仕委員会

年　月	会　長	委員長	被表彰者	事業所名
1998.11	大沼三郎	鬼頭淑芳	前川博子	千歳印刷㈱
			山田光一	山三ビル管理㈱
			梅森幸二	千歳土建㈱
			渡辺晴夫	山田木材㈱
			橋本由雄	近藤電設工業㈱
			柳館マツ	㈲駒里エッグファーム
1999.11	中村堅次	喜多清皓	住友克吉	北央三菱自動車販売㈱
			梅川敏行	協業組合 カンセイ
			作田末義	茎津綜業㈱
			髙橋　捷	㈱村上組
			三村正直	中山建設㈱
2000.11	上井昭一	城戸道直	鎌田弘文	北央三菱自動車販売㈱
			和賀恵子	㈲佐藤新聞店
			平田辰行	千歳土建㈱
			多田孝也	千歳交通㈱
			北本理作	千歳交通㈱

2001.11	横田義弘	曙　恒平	山口孝司	協業組合 カンセイ
			五十嵐慎一	千歳交通㈱
			相川茂一	北央三菱自動車販売㈱
			髙田広美	古谷商事㈱
			加藤　充	千歳交通㈱
2002.11	村松克重	村田研一	田中浩一	北央三菱自動車販売㈱
			池田昌治	協業組合 カンセイ
			島宮幹治	古谷商事㈱
			及川ノリエ	㈱ハイレーファーム
			畠山克則	医療法人伊勢病院
2003.11	佐々木　昭	玉山敬吏	小泉活代	㈱山三ふじや
			熊谷　勉	千歳印刷㈱
			吉野利彦	古谷商事㈱
			橋本昌幸	古谷商事㈱
			堀井　節	㈲五十嵐理容院
2004.11	服部隆志	玉山敬吏	藤田昌博	北央三菱自動車販売㈱
			宮川喜代美	㈱山三ふじや
			田中　均	北央三菱自動車販売㈱
			菅原英男	千歳交通㈱
			林　輝政	千歳商工会議所
2005.11	中山和朗	岩崎暉久	手子健一	山三ビル管理㈱
			山口信一	千歳印刷㈱
			長澤一春	千歳交通㈱
			廣坂廣治	千歳交通㈱
			湯澤市子	千歳交通㈱
2006.11	五十嵐　宏	末広　孝	永原陽子	千歳交通㈱
			守屋孝之	㈱山三ふじや
			山内髙志	千歳交通㈱
			斉藤ゆきえ	千歳印刷㈱
			遠藤次夫	千歳交通㈱
2007.11	福田　武男	大西信也	三瀬　勇	千歳印刷㈱
			伏木道夫	㈱スギハラ
			石井　透	北央三菱自動車販売㈱
			菅原紳一	㈱山三ふじや
			中村隆一	千歳交通㈱

職場訪問

担当　職業奉仕委員会

年月日	委員長	訪問先	施設内容	会員名
1998. 9.12	鬼頭淑芳	北海道電力㈱泊発電所	原子力発電所	長岡勝衛
2000.10.12	城戸通直	日本航空専門学校	専修学校	本宮輝久
2001.11.29	曙　恒平	千歳オフィスアルカディア	オフィス施設	
2002.10.10	村田研一	㈱バイファ	医薬品製造	大村孝男
2002.11.28	村田研一	キッコーマン㈱千歳工場	醸造施設	阿部　悟
2003. 8. 7	玉山敬吏	親千歳モーターランド	モーター施設	曙　恒平
2003.12.11	玉山敬吏	北海道電力㈱苫東厚真発電所	火力発電所	谷地田　武
2004. 2. 5	玉山敬吏	㈱田園倶楽部北海道	トマト栽培販売	岩佐俊幸
2004. 4.15	玉山敬吏	社会福祉法人千歳福祉特別養護老人ホーム「やまとの里」	特別養護老人施設	山田睦雄
2004. 8. 5	玉山敬吏	キリンビール㈱千歳工場	発泡酒精飲料ビール製造	溝田幸和
2004.10.14	玉山敬吏	航空自衛隊第２航空団	航空防衛施設	
2004.11.18	玉山敬吏	サントリー㈱千歳工場	蒸留酒精飲料	古川勝久
2005. 8. 4	岩崎暉久	㈱ダイナックス	自動車部品製造・販売	酒井　宏
2005.10.13	岩崎暉久	北海道リハビリテーション学院	専修学校	山本克郎
2005.11.24	岩崎暉久	セイコーエプソン㈱千歳事業所	精密機器製造	
2006. 8. 3	末広　孝	社会福祉法人千歳福祉特別養護老人ホーム「やまとの里」	特別養護老人施設	山田睦雄
2006.10.26	末広　孝	千歳市駒里農業協同組合「駒そば亭」	地域活性化事業施設	武石忠俊
2007. 1.25	末広　孝	㈱田園倶楽部北海道	トマト栽培販売	山波俊一
2007. 8. 2	大西信也	㈲羽山石材	石材加工販売	羽山昇蔵
2008. 4. 3	瀧澤順久	千歳市立図書館＆レストランインター	図書館＆ゴルフ施設	瀧澤順久

会員職場例会会場　担当　親睦活動委員会・職業奉仕委員会・木曜会

施　設　名	業　種	利用用途	会員名
ANAクラウンプラザホテル千歳	ホテル	例会場・夜間例会	下山徹哉
㈱西洋軒	レストラン	夜間等移動例会	岩崎暉久
丸駒温泉㈱支笏湖丸駒温泉旅館	温泉旅館	夜間等移動例会	佐々木金治郎
㈱マリアージュインベルコ千歳平安閣	総合結婚式場	夜間等移動例会	今野良紀
㈲番屋	飲食店	夜間等移動例会	梶原勝
㈱豊輪	飲食店	夜間等移動例会	齊藤公彦
㈱キリンビール千歳工場レストラン・ハウベ	レストラン	夜間等移動例会	井上訓勝
駒そば亭	飲食業	夜間等移動例会	武石忠俊
レストランインター	レストラン	夜間等移動例会・ローターアクト例会場	瀧澤順久
㈲ RYU`S CORPORATION「大地の恵み」	飲食店	夜間等移動例会	加藤隆
フジボウル	ボウリング場	夜間等移動例会	村上倫行
フジパークゴルフ	パークゴルフ	パークゴルフ・移動例会	藤本敏廣
シャムロックカントリークラブ	ゴルフ場	木曜会	武石忠俊
ちとせインターゴルフクラブ	ゴルフ場	木曜会	瀧澤順久

創立当時の例会場
「レストラン西洋軒」

1968年4月26日設立総会において例会場を「レストラン西洋軒」と決定した。

しかし会員の増加、車利用会員増加などで駐車場確保が困難となり、1997年6月19日「西洋軒さよなら例会」を最後に例会場を千歳全日空ホテルにロータリー事務局とともに移転した。

例会場であった「レストラン西洋軒」

ロータリー財団

担当　ロータリー財団委員会

区分 年度別	クラブ表彰	ポール・ハリス・フェロー	マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
1998～1999年度		大沼三郎 末広孝	
1999～2000年度		川下京三郎 榊原武雄 中山和朗 早坂義人 山田三重子	中村堅次
2000～2001年度		加藤直 古谷眞一 菅原文雄 横田義弘 中村清太郎	上井昭一
2001～2002年度		小原徹夫 齊藤公彦 平間和弘	
2002～2003年度		浅沼廣幸 藤崎正敏 藤本敏廣	佐藤秀雄 福田武男
2003～2004年度		佐々木昭 村上倫行	佐藤秀雄 (2) 佐藤秀雄 (メジャードナー)
2004～2005年度	優秀クラブ 地区1位 寄付額優秀 地区3位	五十嵐宏	佐々木金治郎 髙慶繁博
2005～2006年度		曙恒平 大西信也 梶原勝 日向祥一 村田研一	村松克重 (2) 岩崎暉久 小笠原良 武石忠俊 長澤邦雄 中山和朗 羽山昇蔵 喜多清皓 山田睦雄

2007～2008年度		夏　山　好　一	上井　昭一　(2) 喜多　清皓　(2) 木村　照男　(2) 丹治　秀一　(2) 沼山佐太郎　(2) 福田　武男　(5)

※MPHF&PHF称号者数（2007/12/1現在）

・メジャードナー　1名
・マルチプル・ポール・ハリス・フェロー（MPHF）　23名
・ポール・ハリス・フェロー（PHF）　43名

米山記念奨学会

担当　米山記念奨学委員会

年　度	クラブ受賞	個人受賞
1998～1999年度		福田武男（米山功労者１回目）
1999～2000年度	米山功労クラブ（３回目）	福田武男（米山功労者２回目）
2000～2001年度		福田武男（米山功労者３回目）
2001～2002年度		福田武男（米山功労者５回目）
2002～2003年度		福田武男（米山功労者６回目）
2003～2004年度	米山功労クラブ（４回目）	福田武男（米山功労者７回目）
2004～2005年度		佐藤秀雄（米山功労者１回目） 福田武男（米山功労者８回目）
2005～2006年度		藤本敏廣（米山功労者１回目） 中山和朗（米山功労者１回目） 福田武男（米山功労者11回目） ※メジャードナー
2006～2007年度	米山功労クラブ（５回目）	
2007～2008年度		髙橋　都（米山功労者１回目） 曙　恒平（米山功労者２回目） 森本裕紀（米山功労者３回目） 福田武男（米山功労者12回目）

※2004年 9月　佐藤秀雄直前ガバナー　米山記念奨学会評議員表彰　感謝状受賞
※2005年10月14日　地区大会で米山奨学寄付金1,000万円到達表彰受賞

写真で見る10年

◇北電・泊発電所「とまりん館」職場訪問（1998/9/10）

◇交換留学生ジェイコブ君（豪）（1999/1/7）・
若森由紀さん（1999/2/7）例会で挨拶

◇ロータリー財団奨学生 小林 愛さん（左）
例会で帰国挨拶（2000/9/21）

◇日本航空専門学校（千歳）で移動例会・
職場訪問開催（2000/10/12）

◇20世紀最後のクリスマス家族会にサンタが出現
（2000/12/21）

◇第７分区第17回インターシティ・ミーティングを
開催（ホスト：千歳ＲＣ）（2001/3/3）

◇千歳スポーツセンター前桜並木の下草刈り
活動（継続事業）（2001/5/12）

◇「交通安全街頭啓発活動」に参加（交通安全運動
毎期継続参加）（2002/4/5）

写真で見る10年

◇早朝清掃奉仕活動を実施（ＪＲ千歳駅周辺から中央通）（継続事業）（2002/6/6）

◇千歳市民納涼盆踊り大会の参加を復活し、会員・家族・企業からも参加（2002/8/17）

◇スリランカに医療用ベット90台（旧千歳市民病院）を寄贈（2002/9/4）

◇佐藤秀雄ガバナーエレクト、事務所開きを行い、活動始動（2002/9/6）

◇GSEフィリピン第3830地区メンバー来千、歓迎交流会開催（2002/10/17）

◇千歳RC初の「会長エレクト研修セミナー」を開催（2003/3/15）

◇創立35年記念「こどもを育むためのシンポジウム」を開催（2003/4/24）

◇千歳RC初のガバナー佐藤秀雄氏の公式訪問を（千歳セントラルRC合同）（2003/10/14）

写真で見る10年

◇RI第2510地区大会開催に千歳RC会員一丸で取り組む（2003/10/24～25）

◇地区大会で交換留学生らが川尻RI会長代理を囲んで記念撮影（2003/10/25）

◇「スリランカに中古自転車を贈る運動」で地区内から自転車853台、オルガン32台を寄贈（2003/11/13船便輸送）

◇クリスマス家族会で益金を歳末助け合い募金として寄付（継続事業）（2003/12/18）

◇世界一のガラス温室トマト栽培の田園倶楽部北海道を訪問（2004/2/5）

◇「世界大会in大阪」で北海道ナイトを開催、佐藤秀雄ガバナーの挨拶（2004/6/4）

◇千歳・恵庭両RCがRACの共同提唱し、6クラブ合同例会で調印式を挙行（2004/6/4）

◇長年の矯正施設支援活動に対して札幌矯正管区長から感謝状を受ける（2004/8/12）

写真で見る10年

◇青空の下、航空自衛隊２空団を訪問、ファントム機・救難隊などを見学（2004/10/14）

◇千歳ＲＣ会員が地区大会会場で地区子供奉仕委員会ブースを担当（2004/10/17）

◇千歳市民納涼盆踊り大会に参加した方々、全員集合（2004/8/20）

◇環境保全のため「わたしたちは水をつくれない」のステッカー作製（2004/10/28）

◇スリランカに贈った中古自転車をスリランカＲＣが贈呈式を（2004/12/6）

◇分収造林「ロータリーの森林（もり）」の大形看板を建替え（2005/7/3）

◇小学生写生大会が雨で千歳サケのふるさと館内で初めて実施（2005/10/1）

◇「小学生写生大会」入選者表彰式で受賞者全員集合（2005/11/13）

写真で見る10年

◇優良・永年勤続従業員への千歳ロータリークラブ会長賞表彰（継続事業）（2005/11/13）

◇千歳道の駅に不老長寿の木「ハスカップの樹」を植樹（2006/4/20）

◇RI100周年事業として「交通安全大型看板」を設置し、千歳地区交通安全協会に寄贈（2004/12/10）

◇千歳市立北栄小学校スクールバンドが「やまとの里」を慰問演奏（2006/8/3）

◇「小学生写生大会」も11回を迎え、継続実施の要望が多い。（2006/8/26）

◇千歳RCがホストで第7グループ六クラブ合同例会」を盛大に開催（2006/10/17）

◇例会初、千歳RCが植樹した地の巡回と育成状況視察（2007/5/10）

◇国際空港が縁で神戸南RCと千歳RCが友好クラブ締結調印式を挙行（2007/6/11）

写真で見る10年

◇新潟県中越沖地震被災地への義捐金街頭募金活動実施（千歳セントラルＲＣ合同）（2007/7/19）

◇フィンランド交換留学生高畠すみれさんを派遣（2007/8/5）。アカキ・クーメリ君を受け入れる（2007/8/21）。

◇インターナショナル・ナイトを通じて国際的豊かな交流が開かれた。（2007/11/15）

◇和装での出席が多い新年交礼会も華やかな雰囲気で開催（ＲＡＣ合同）（2008/1/10）

◇千歳ＲＣ「2000回例会」を迎え、ＲＡＣと合同例会で祝う。（2008/3/13）

◇千歳ＲＣ創立40周年・千歳ＲＡＣ創立20周年記念式典及び祝賀会を開催（2008/4/27）

◇分収造林「ロータリーの森林（もり）」の下枝切り作業を初めて実施（2008/6/12）

◇千歳ＲＣが提唱クラブとして「千歳プロバスクラブ」が北海道３番目として誕生した。（2008/6/24）

第　四　部

千歳ローターアクトクラブの誕生と20年

車いす実体験
（ＲＡＣ地区大会）

市民盆踊り大会会場
での出店

小学生写生大会支援

千歳ＲＣ「2000回例会」を
祝う

千歳神社秋季例大祭後の清掃奉仕

写真で見るローターアクトクラブの活動

◆千歳ＲＡＣがホストクラブとして地区協議会を会員一丸となっての取り組み（千歳全日空ホテル　1999/6/19）

◆千歳神社秋季例大祭後の早朝清掃奉仕活動の実施（千歳ＲＣ合同・継続事業　2002/9/4）

◆クリスマス家族会でサンタクロースに大変身（千歳ＲＣ合同　2003/12/18）

◆オーストラリア・ケアンズでの海外研修報告を（2005/3/10）

◆ＲＡＣ地区大会のホストとして障害者の立場で実践体験を（千歳エアポートホテル・アネックス　2005/5/28）

◆クラブ活性化のために千歳・恵庭両ＲＣが共同提唱の調印（６クラブ合同例会において実施　2004/6/4）

◆会員相互の交流のため千歳ＲＣと合同によるボウリング大会を実施（フジボウル　2007/3/15　継続事業）

◆「おんこ祭」出店参加。恵庭ＲＣの協力を得て実施（2007/7/1　継続事業）

千歳ローターアクトクラブの誕生と20年

～北海道では15番目のクラブ。３クラブ提携による活動へ～

千歳ローターアクトクラブ設立証明書伝達式で挨拶をする伊藤嘉浩会長

千歳ローターアクトクラブは1988年６月11日に北海道15番目のクラブとして誕生した。提唱クラブは千歳ロータリークラブであり、1988年５月12日にＲＩより設立証明書が交付された後、６月11日にチャーターメンバー21名が参加して「千歳ローターアクトクラブ設立証明書伝達式」が行われた。

伊藤ＲＡ初代会長が武石千歳ＲＣ会長と握手

すでにご存知のように、1960年代に入ってから“ロータリーは青少年の能力を開発する力を十分に発揮していないのではないか？”という疑問が多くの世界のロータリアンから寄せられるようになった。これに対処するため、「個々の青年男女の能力開発に当たって役に立つ知識や技能を高め、それぞれの地域社会における物質的あるいは社会的ニーズと取り組み、親睦と奉仕活動を通じて全世界の人々の間によりよい信頼関係を推進する機会を提供する」という目的でローターアクトクラブが1968年に設立された。

この1968年は奇しくも提唱クラブである私たちの千歳ロータリークラブが発足した年である。千歳ロータリークラブでは創立20周年を記念して、高慶繁博社会奉仕委員会委員長と末広 孝吉少年委員会委員長を中心として千歳ローターアクトクラブ設立の道筋を作った。

○千歳ローターアクトクラブ誕生までの軌跡

（以下、ロータリークラブ、ローターアクトクラブを、それぞれＲＣ、ＲＡＣと略記）

1976年6月　千歳ＲＣ・チャーターメンバー浅利作造が第４回ＲＩ第351地区ＲＡＣ年次大会で結成の必要性を強調

1987年8月　250地区ＲＡ委員長・井倉氏、美幌ＲＡＣ会長・向野（ひがの）氏、ＲＡ地区代表・深田氏の指導を受ける

9月 3日　青少年フォーラム「ローターアクトクラブ提唱について」開催（末広　孝委員長）ゲスト：ＲＡＣ地区代表　常盤美恵子氏（札幌大学ＲＡＣ）

10月25日　坂本　忠地区ガバナー（札幌）が地区大会で「千歳ＲＣが提唱し、千歳ＲＡＣが産声を上げつつあり、健全な誕生を」と紹介

11月12日　坂本 忠地区ガバナー（札幌）公式訪問時に「武石年度内に誕生を」と末広青少年委員長が確約

1988年2月25日　千歳ＲＣ例会で、①３月初めにＲＡＣ設立についての委員会を開催 ②18～28歳までの方の推薦を要請

3月31日　入会予定者10名確保。「目標20名確保」と会員に再度要請
来道中のＲＩ会長　チャールズ・Ｃ・ケラー氏が千歳空港から帰国時、武石忠俊20代会長らが見送り、その際、同行した坂本地区ガバナー（札幌）が「千歳ＲＡＣが年内に誕生」と紹介

4月 6日　地区ＲＡＣ委員長　宮沢　正（札幌北）とＲＡ地区代表　常盤美恵子氏が来訪され、ＲＡＣ結成準備を指導　入会予定者13名

4月 7日　武石忠俊会長が「千歳ＲＣ創立20周年記念式典でＲＡＣ誕生を紹介する」と発表　末広　孝青少年委員長が「現在、入会予定者14名発足時までには20名にしたい」と協力要請

4月17日　千歳ＲＣ創立20周年記念式典で「地区ＲＡＣ委員長　宮沢　忠氏の指導により、千歳ＲＡＣのキーメンバーを紹介するに至った」と発表

4月28日　ＲＡＣ入会予定者15名が参加して第１回会議を開催。

5月12日　ＲＡＣ設立準備会入会予定者16名が参加して第２回会議を開催

【役員予定者】会長：伊藤嘉浩　副会長：白木美和子　幹事：五十嵐桂一
会計：中島明美　理事：髙慶美和・渋谷　剛・髙田夕子

【会員】三浦友恵・河野裕喜・藤松浩司・山田　茂・種川まゆみ・松村義実・比原美和子・長谷川雅子・寺田隆徳　以上16名

5月13日　地区ガバナー　坂本　忠氏（札幌）がＲＩに千歳ＲＡＣ申請のために渡米し、直接、書面提出
5月12日付で千歳ＲＡＣ証明書発行、正式承認

5月18日　千歳ＲＡＣ設立に伴い、地区ＲＡ委員長　宮沢　正氏（札幌北）より30万円の寄贈受け。地区から17万円相当の備品等の支援受ける

5月19日　千歳ＲＣ例会において齊藤公彦ＰＣより「ＲＡＣ誕生と惜しみない

協力を」「ＲＡＣの火を消さないように」との協力要請あり

5月21日　新旧理事会でＲＡＣ結成の経緯について報告　6月11日、証明書伝達式挙行予定

5月22日　第16回ＲＡ協議会開催　入会予定者７名とＲＣ会員５名が参加

5月25日　ＲＩより千歳ＲＡＣ設立証明書（1988年５月12日付）を郵送受理

5月26日　武石会長から国際ロータリー日本支局奉仕室・伊藤義久室長からの千歳ＲＡＣ結成のお祝い文書受理の報告あり　6月11日、千歳ＲＡＣ設立証明書伝達式式典及び祝賀会開催

チャーターメンバー：21名、提唱クラブ：千歳ＲＣ、北海道15番目誕生、千歳ＲＣ創立20周年記念事業の一環として設立

○チャーターメンバー（五十音順）

青木ひとみ・五十嵐桂一・伊藤嘉浩・河野裕喜・木村聡史・渋谷　剛・白木美和子・杉村龍生・高田夕子・髙慶美和・髙畠 裕・種川まゆみ・寺田隆徳・中島明美（恵庭）・長谷川雅子・比原美和子・藤松浩司・松村義実・三浦友恵（苫小牧）・山田　茂・渡辺八智代　以上21名（カッコ書き以外は千歳）

チャーターメンバーの皆さん

○千歳ＲＡＣ20年の動き

1988年４月に千歳ＲＣが創立20周年を迎えるにあたり、記念事業の一環として千歳ＲＡＣ創立を提唱した。

ＲＡＣ提唱の目的は、ＲＣの目標である『奉仕の理想』を地域の若い世代に広め、ＲＣとの接触を通じて彼らに“ロータリー運動”の理解を深め、奉仕活動を通じて、地域社会のリーダーとなろうとする青少年を育成するものである。以下に千歳ＲＡＣの20年の軌跡を追ってみたい。

◇千歳ＲＣ創立９年目にすでにＲＡＣ設立の動きが

1976年６月、第４回ＲＩ351地区ＲＡ年次大会に開催され、当時、青少年担当委員長であった浅利作造ＰＣ（チャーターメンバー）が「時代を担う若い世代とともに奉仕活動を通じて地域社会のリーダーを育てるためにも、ＲＡＣを是非設立したい」と強調されたことがあるが、実現には至らなかった。実際に千歳ＲＡＣが創立されたのは、浅利ＰＣが地区ＲＡ地区大会で発言されてから12年後であった。

◇清掃活動を通じて社会貢献を～創立以来の継続活動

千歳ＲＡＣは、創立初年度の1988年８月11日に、早朝例会として青葉公園・千歳市立図書館周辺の清掃奉仕活動を初めて開催した。ビジターとして千歳ＲＣ会員33名が参加し、総数47名だった。

1990年からは毎年、千歳神社秋季例大祭の終了翌日の９月４日を「早朝清掃例会」とし、千歳と千歳セントラルの両ＲＣの支援を得て、同神社の境内を中心に青葉公園・千歳市立図書館までの区域を清掃活動している。これは継続事業であり、本年度は18回、通算すると20回の早朝清掃例会を実施した。

その他、地域貢献の奉仕活動として、支笏湖モーラップ・キャンプ場や支笏湖周辺におけるゴミ収集活動を継続的に行っている。

◇海外研修を通じて見聞を広める。

若い世代のローターアクターが海外のＲＣ及びＲＡＣとの交流を通じて国際性を高めることを目的に、千歳ＲＣでは1988年12月29日、総会において「ＲＡＣ会員の海外研修資金援助として、ＲＡＣ会員一人当たり５万円・３名まで支援」の予算化が決議された。それとは別に地区から５万円の補助がある。

1998年３月５日には千歳ＲＣからの支援として、「ＲＡＣ助成金30万円、海外研修費10万円」との増額案を予算化したが、千歳ＲＡＣ創立10周年記念式典を控え、この海外研修参加支援は一時凍結することにした。また、2000年10月21～22日の開催の地区ＲＡＣ年次大会において「地区ＲＡ主催の海外研修は取りやめとし、国内研修とする」と示達されたこともあって、「実施時期は３月、関東方面２泊３日、地区補助３万円」と大幅縮小となり、海外研修の道が閉ざされたこともあったが、その翌年度にはこれは再開された。

1989年5月21～24日　研修先：韓国・ソウル　伊藤嘉浩会長、五十嵐桂一幹事、髙田夕子ら５名が第１回世界ＲＡ公開検討会に参加

1990年1月11～15日　研修先：沖縄

1991年1月12～16日　研修先：香港・マカオ　河野裕喜会長･木村聡史会員が参加
1992年1月15～19日　研修先：台湾・台北　白戸樹嘉会長・中島明美・白木美和子ら４名参加
1993年1月26～29日　研修先：オーストラリア・ケアンズ　山内美和会員が参加
1995年3月9～14日　研修先：オーストラリア・ケアンズ　小川聖子・笠原千秋会員の２名参加
1999年2月　研修先：韓国・ソウル　喜多康裕会員が参加
2003年2月　研修先：アメリカ・グァム島　黒坂幸子会長が参加
2004年1月31～2月4日　研修先：タイ・バンコク　齋藤　心幹事・金森ゆかり会員の２名が参加
2005年1月22～26日　研修先：オーストラリア・ケアンズ　川下和光会長・齋藤　心会員の２名が参加
2006年1月21～25日　研修先：タイ・バンコク　池田　聡会長・長野　塁会員の２名が参加
2007年1月17～20日　研修先：ベトナム・ホーチミン　八鳥真士会員が参加
2008年は、参加者数不足で中止

◇設立２年目で地区協議会のホスト役

千歳ＲＡＣは、創立２年目で地区ＲＡＣ協議会開催の要請により、未経験のため大きな不安を抱きながらも、五十嵐桂一２代会長（現千歳ＲＣ会員）を中心に、来賓５名、ローターアクター81名、ロータリアン126名の登録を受けて開催した。

地区役員や先輩ＲＡＣの方々に事後に話を伺ったところ、大会運営を担当した五十嵐桂一会長は「すべて初めてのことで無我夢中であった」と述懐していた。

1990年6月17日　第18回ＲＡ地区協議会開催、千歳市民文化センター、212名出席。
1991年11月30日～12月1日　ＲＡＣ地区年次大会、ホテル日航千歳、テーマ：「にぎやかな未来」、270名出席
1993年10月23～24日　ＲＡＣ「Ａゾーンセミナー」開催、スプリング・ファーム
1999年6月19日　第27回ＲＡ地区協議会開催、千歳全日空ホテル
2002年6月15日　第30回ＲＡ地区協議会開催、千歳市民文化センター
2003年10月24～25日　ＲＡＣ地区年次大会開催、千歳市民文化センター・千歳全日空ホテル
2005年5月28～29日　第32回地区協議会開催、千歳エアポートホテル

◇市民参加行事に出店を出しての活動資金獲得と義捐金寄付

「北海道スカイ＆ビアフェスタちとせ」、千歳市民納涼盆踊り大会、千歳神社大祭、サッポロビール北海道工場「おんこ祭り」などで、ビールや焼き鳥などの出店を出して、活動資金確保のために活動を展開している。千歳ＲＣをはじめ、千歳セントラルＲＣ・恵庭ＲＣ会員の協力を得て、チケットを販売し資金確保を行っている。また、収益の一部を社会福祉事業や被災地への義捐金として寄付し、社会貢献をしている。

1989年7月　第44回国民体育大会（はまなす国体）会場にごみ箱３個の寄贈
8月　千歳夏祭り出店益金の３万円を千歳市社会福祉協議会に寄託

10月　　赤い羽根共同募金チャリティゴルフ大会を開催し、募金43,800円を交通遺児に寄贈
1993年8月　　北海道南西沖地震被災地に義捐金寄付
1998年10月　　千歳神社大祭で出店益金３万円を千歳市立図書館に寄付

◇千歳ＲＣ活動への支援とボランティア活動

千歳ＲＡＣは、提唱クラブである千歳ＲＣの活動への支援と各種例会を共同で開催している。千歳ＲＣでは資金的支援をはじめ、会員増強のために積極的勧誘活動を行うなど、物心両面から支援関係と構築して共存共栄を維持し、ＲＡＣの火を消さないようにしてきた。

1992年５月17日には、千歳ＲＣが力を入れて取り組んでいる環境保全事業である分収造林「ロータリーの森林（もり）」へのアカエゾ松7,820本植樹に対して、12名が参加した。さらに、1993年４月29日には、創立25周年記念事業として、千歳市スポーツセンター前桜並木植樹作業にも参加し、また、1996年９月14日には「第１回小学生写生大会」（1996年９月初回）の開催を支援するなど、毎年催される奉仕活動への支援を行っている。

全国的な規模で開催される千歳～支笏湖間の「日航マラソン大会」をはじめ、障害者施設「千歳いずみ学園」の文化祭においても、ボランティアとして、支援活動を行っている。その他、社会奉仕活動として、2001年にはタイの子ども達に学用品を贈る活動であるＷＣＳ事業への参加や「車いす体験」を通じて障害者支援活動にも取り組み、高い評価を受けている。

◇ＲＡＣ活性化のためにＲＣ共同提唱

千歳ＲＡＣが創立された４年後の1992年４月には、恵庭ＲＣが提唱クラブとなり、北海道の16番目のＲＡＣとして恵庭ＲＡＣが設立された。しかしながら、その後、会員の減少により、残念ながら同ＲＡＣは活動停止を余儀なくされている。

2003年10月、柳　孝一・地区ＲＡ委員会委員長が全国的に活動停止ＲＡＣの増加とＲＡＣ会員減少の現状を鑑みて、地区年次大会（佐藤秀雄ガバナー、ホスト：千歳ＲＣ）において「ＲＡＣ再生」のためにと銘打って、「帯広市内５ＲＣがＲＡＣの共同提唱をして活性化を図っている」との活動事例が報告された。このことに触発され、千歳ＲＣの佐々木　昭会長（36代）と大西信也幹事が、地区ＲＡ委員会の柳　孝一委員長と「千歳・千歳セントラル・恵庭三ＲＣ共同提唱案」について事前協議し、要請書を送付した。三ＲＣにおいて数次にわたり協議を重ねた結果、最終的に千歳・恵庭の二ＲＣによる共同提唱となり、2004年６月４日、第７グループ６ＲＣ合同例会の席上、「千歳ＲＡＣ二ＲＣ共同提唱覚書調印式」を行い、佐々木　昭・千歳ＲＣ会長と清水　明・恵庭ＲＣ会長の両名が調印し、覚書を取り交わした。

◇事務的手続きのミスで千歳ＲＡＣが消滅の危機が

福田武男会長（40代）が、国際ロータリー日本支局奉仕室にＲＡＣの件で電話紹介をしたところ、「千歳ＲＡＣは2007年10月24日付けで終結」との思いもよらない返事があり、驚かされた。ＲＩ日本支局によれば、その理由は「千歳ＲＡＣかの会長・連絡先の情報の提供がなかったため」とのことだった。しかし、現実には、千歳ＲＡＣは2510地区内のＲＡＣとして目覚ましい活動を展開しており、とくに、2003～2004年度には地

区最優秀クラブ賞を受賞するなど、20年の長きにわたって活動を続けてきた。ＲＩ日本支局から千歳ＲＡＣへの文書送達は、従来、千歳ＲＣ例会場・事務局のあった西洋軒宛てであったが、1998年６月25日に例会場及び事務局を千歳仝日空ホテル（千歳市北栄２丁目２－１）に移転した。そのため、ＲＩ日本支局から千歳ＲＡＣへの文書が移転先への郵便物転送期間終了後に転送されなくなり、それ以降、ＲＩ日本支局では「千歳ＲＡＣは休会」と判断したものと思われる。非常に不可解な出来事ではあったが、「終結後１年以内であれば、再加盟のための加盟金を支払う必要はない」との指導により、2008年10月までに「ローターアクトクラブ組織一覧表」を提出することで消滅の危機から逃れることができた。

○千歳・恵庭両クラブ共同提唱

○最優秀クラブ賞

◇日本初のロータリークラブは「東京ＲＣ」　　**【こぼれ話】**

日本で最初のロータリークラブは、1920年（大正９年）10月20日に創立された東京ＲＣである。初代会長は米山梅吉氏であり、日本人初のロータリアンである福島喜三次氏が幹事となり、24名のチャーターメンバーにより設立総会が開催された。翌年４月１日に世界の855番目としてＲＩに加盟し、承認された。

1932年（昭和７年）12月３日に札幌ＲＣが東京ＲＣをスポンサークラブとして設立され、その札幌ＲＣをスポンサークラブとして1968年（昭和43年）４月26日に千歳ＲＣが創立されおり、当クラブは日本最初のＲＣである東京ＲＣの流れを受けているといえる。

○千歳ＲＡＣ小史

1976年

6月30日　浅利作造チャーターメンバーが第４回ＲＩ第351地区ＲＡＣ年次大会で結成の必要性を発表

1987年

9月　3日　青少年フォーラム「ローターアクトクラブ提唱について」開催。設立のために始動

1988年

2月25日　ＲＡＣ設立のための委員会開催
4月17日　千歳ＲＣ創立20周年記念式典で「千歳ＲＡＣキーメンバー」を発表
4月23日　ＲＡＣ入会予定者15名による第１回会議開催
5月12日　ＲＡＣ入会予定者16名による第２回会議開催　役員予定者決定
5月13日　坂本　忠（札幌ＲＣ）地区ガバナーがＲＩに千歳ＲＡＣ申請のために渡米
5月22日　ＲＡＣ地区協議会に入会予定者７名がオープン参加
5月25日　設立証明書を郵送受理（５月12日付）
6月11日　千歳ＲＡＣ設立証明書伝達式式典及び祝賀会開催　提唱クラブ：千歳ＲＣ
7月14日　第１回ＲＡＣ例会開催
8月11日　ＲＡＣ初の早朝清掃例会（青葉公園・千歳市立図書館周辺）
8月25日　第１回ボウリング大会開催
12月25日　千歳ＲＣの総会で「ＲＡ海外研修資金一人５万円、３名まで援助」を議決

1989年

1月19日　千歳ＲＣと初の新年交礼会合同例会開催（毎年実施）
5月21～24日　第１回世界ＲＡ公開討論会（韓国・ソウル）に伊藤嘉浩会長ら５名参加。海外研修初参加
8月17日　「千歳市民納涼盆踊り会場でビール販売」参加（毎年実施）
9月10日　「ローターアクトの日」に支笏湖モーラップ・キャンプ場清掃奉仕
11月11～12日　ＲＡＣ年次大会（留萌市）10名参加（毎年参加）
12月21日　クリスマス家族会合同例会（毎年実施）

1990年

1月11～15日　海外研修（沖縄）参加
6月17日　第18回ＲＡ地区協議会開催 千歳市民文化センター ホスト千歳ＲＡＣ
8月　2日　千歳ＲＣ例会でビールチケット販売の協力要請（毎年実施）
9月　4日　千歳神社大祭終了後の早朝清掃奉仕活動。千歳・千歳セントラルＲＣ支援

1991年

1月12～16日　海外研修（香港・マカオ）参加
11月2～4日　第４回地区青少年指導者育成セミナー（ライラ）（札幌・滝野青少年の家）参加
11月30日～12月1日　ＲＡＣ地区年次大会開催　ホテル日航千歳

1992年

1月15～19日　海外研修（台湾・台北）参加

2月29日　ＩＭに参加、ビンゴゲームを実施。収益を千歳ＲＡＣ創立５周年記念式典費用に充当
4月19日　恵庭ＲＡＣ認証伝達式参加
5月17日　千歳ＲＣ環境保全事業：「分収造林・ロータリーの森林（もり）」植樹に初参加
９月 12 ～ 15 日　第５回地区青少年指導者育成セミナー（ライラ）（グリーンピア大沼）参加
11月26日　千歳ＲＣ例会で「ＲＩアジア第１、第３ゾーンＲＡＣ研修会開催に伴う地区支援、会員数×800円を支援」決定

1993年

1月26～31日　海外研修（オーストラリア・ケアンズ）参加
3月14日　千歳ＲＡＣ創立５周年記念式典開催。千歳平安閣
記念事業：千歳ミニ・バレー協会にミニ・バレーボールを寄贈
4月18日　提唱クラブ：千歳ＲＣ創立25周年記念式典参加。びーとる１０１
4月25日　社会奉仕活動・支笏湖周辺のゴミ回収活動実施
4月29日　千歳ＲＣ創立25周年記念事業：千歳市スポーツセンター前桜並木植林に初参加
5月8～9日　地区主催・ＲＩアジア第１、第３ゾーンＲＡＣ研修会参加
8月20日　千歳市民納涼盆踊り会場での出店での収益の一部を北海道南西沖地震被災地に義捐金として寄付
9月23～24日　第６回地区青少年指導者育成セミナー（ライラ）（新十津川・ふるさと公園）参加
10月23～24日　ＲＡＣ「Ａゾーンセミナー・交流会」開催。スプリング・ファーム
ホスト：千歳ＲＡＣ

1994年

9月23～25日　第７回青少年指導者育成セミナー（ライラ）（手稲ランド研修センター）参加

1995年

2月23日　ＲＡＣ主催「ミニ・コンサート」をキリンガーデンで実施
3月9～14日　海外研修（オーストラリア・ケアンズ）参加
4月13日　ＲＡＣ主催「テーブルマナー」開催。エアポートホテルアネックス
8月10日　メーキャップ・デー開催

1996年

9月14日　千歳ＲＣ主催「第１回小学生写生大会」への支援活動（毎年実施）

1997年

6月19日　千歳ＲＣ例会場変更に伴う「さようなら例会」西洋軒で開催
7月17日　千歳ＲＣの新例会場のお披露目として「６クラブ合同例会」を開催、ビール券販売

1998年

3月　5日　千歳ＲＣからのＲＡＣへの助成金30万円。海外研修費10万円は創立10周周年記念式典のために海外研修凍結

5月16日　創立10周年記念式典実施　千歳エアポートホテル・アネックス
記念事業：千歳市に「社会福祉基金」として10万円寄付
10月22日　千歳神社大祭での出店収益３万円を千歳市立図書館に寄贈

1999年

2月　海外研修（韓国）参加
6月19日　第27回ＲＡ地区協議会開催。千歳全日空ホテル　ホスト：千歳ＲＡＣ
9月 4日　千歳神社大祭後の早朝清掃奉仕、1990年に開始し今年が10回目となる

2000年

10月 1日　千歳いずみ学園文化祭ボランティア活動参加（継続活動）
10月21～22日　地区ＲＡＣ年次大会で「地区ＲＡ主催海外研修を取りやめ、国内研修」と変更。地区補助金が５万円から３万円に減額

2001年

3月　ＷＣＳ事業：「タイの子ども達に学用品を贈る運動」に参加
段ボール11個収集
5月24日　ＲＡＣ・ＯＢとの交流会初開催

2002年

6月15日　第29回ＲＡ地区協議会開催　千歳市民文化センター　ホスト　千歳ＲＡＣ

2003年

2月　海外研修（グァム島）参加
3月13日　千歳ＲＣ例会　千歳ＲＡＣ創立15周年。フォーラム「ローターアクト活動の現状」開催
10月24～25日　2510地区年次大会支援　地区ＲＡ委員会、柳 孝一委員長が「ＲＡＣの活性化のために複数ＲＣの共同提唱を」について活動事例報告
11月30日　千歳ＲＣの佐々木　昭会長、大西信也幹事が地区ＲＡ委員会の共同提唱に関する要請書を送付

2004年

2月12日　千歳ＲＡＣ共同提唱・千歳・千歳セントラル・恵庭の三クラブ協議
3月30日　千歳ＲＡＣの共同提唱、千歳・恵庭の二クラブとなる
6月 4日　第７グループ６クラブ合同例会で「千歳ＲＡＣ：千歳ＲＣ・恵庭ＲＣ二クラブ共同提唱覚書調印式」挙行
6月26日　03～04年度ＲＡＣ地区最優秀クラブ賞を受賞
8月20日　第30回千歳市民納涼盆踊り大会に「千歳ＲＣチーム」に合同参加

2005年

1月22～26日　海外研修（オーストラリア・ケアンズ）参加
5月28～29日　第31回ＲＡ地区協議会開催　千歳エアポートホテル　ホスト：千歳ＲＡＣ
10月 1日　千歳ＲＣ主催「第10回小学生写生大会」支援、今回が10回目となる

2006年

1月21～25日　海外研修（タイ・バンコク）参加

2007年

1月17～20日　海外研修（ベトナム・ホーチミン）参加

2008年

3月13日　千歳ＲＣ「2000回例会」合同例会開催。インターレストラン

4月27日　千歳ＲＣ創立40周年・千歳ＲＡＣ創立20周年記念式典・祝賀会開催

記念事業：千歳市立図書館に「手づくり絵本」３冊寄贈

献血活動　ＲＣ/ＲＡＣ会員24名、ＡＮＡホテル社員21名参加

5月28日　ＲＩ日本事務局より「千歳ＲＡＣは2007年10月24日付で終結」と回答

6月30日　ＲＩ日本事務局に「ローターアクト・クラブ組織一覧表」を送付

注：千歳ロータリークラブ会報からローターアクト関連記事を抜粋、整理。

▲　青少年フォーラム開催（1987/9/3）
末広委員長（当時）の挨拶

◇北海道初の女性会員は十勝清水RCで誕生　**【こぼれ話】**

1989年（平成元年）11月８日、第2500地区十勝清水ＲＣのＮＴＴ十勝清水営業所長が入会したのが北海道における女性会員第１号である。

千歳ＲＣでは、1990年８月１日、山田三重子会員（ウェディングプラザ千歳平安閣支配人・2006年５月退会）が第１号である。また、北海道における女性クラブ会長は、1990年12月に創立された第2510地区長沼ＲＣの清水慧子氏である。

（千歳ＲＣ会報：ロータリー情報から）

千歳ローターアクトクラブ歴代三役・会員数

	年　度	会　長	副会長	幹　事	会員数	千歳RC委員長
結成時	87～88年	伊藤　嘉浩	白木美和子	五十嵐桂一	21名	末広　孝
初　代	88～89年	伊藤　嘉浩	白木美和子	五十嵐桂一	19名	吉田　英俊
2　代	89～90年	五十嵐桂一	沢田ひとみ	藤松　浩司	17名	平間　和弘
3　代	90～91年	河野　祐喜	白木美和子	沢田ひとみ	32名	福田　武男
4　代	91～92年	白戸　樹嘉	木村　聡史	白木美和子	24名	木村　勝也
5　代	92～93年	木村　聡史	佐々木淳一	山内　美和	26名	藤谷　信弘
6　代	93～94年	佐々木淳一	山内　美和	鎌野　裕美	26名	坂井　是樹
7　代	94～95年	下出　仁	鎌野　裕美	中村　智樹	24名	金山　暁
8　代	95～96年	山田　英樹	喜多　康裕	岩田　英明	19名	城戸　通直
9　代	96～97年	佐々木淳一	中村　智樹	玉根　歩	20名	喜多　清皓
10　代	97～98年	喜多　康裕	佐々木淳一	三浦　友恵	15名	坂井　是樹
11　代	98～99年	小川　聖子	山田　英樹	田中ゆかり	12名	木村　勝也
12　代	99～00年	田中ゆかり	羽山　朋之	村谷　栄樹	15名	村田　研一
13　代	00～01年	前田　浩志	黒坂　幸子	髙橋美和子	15名	大西　信也
14　代	01～02年	佐藤　伸哉	植松　俊博	河尻　朋子	17名	柿崎　隆行
15　代	02～03年	黒坂　幸子	河尻　朋子	桜庭　真理	18名	喜多　清皓
16　代	03～04年	中澤　啓	板垣　裕志	齋藤　心	20名	五十嵐桂一
17　代	04～05年	川下　和光	大矢　麻美	椎葉　秀樹	16名	五十嵐桂一
18　代	05～06年	池田　聡	河尻　朋子	金住ゆかり	11名	藤本　敏廣
19　代	06～07年	滝澤　祐子	長野　塁	齋藤　麻紀	16名	大西　信也
20　代	07～08年	相川真一郎	中塩香緒理	鈴木　郁美	16名	山波　俊一
21　代	08～09年	渡邉　陽介	枝村　達也	福田　美里	18名	今野　良紀

注：会員数は、年度初日の在籍数

第　五　部

千歳ロータリークラブ

40年間の記録

周年記念事業

【創立時記念事業】（初代会長　吉田　信一・２代会長 右近　久雄）

◆「青少年健全育成宣言都市」塔を贈呈

1968年（昭和43年）６月26日創立総会　同年９月22日Ｒ１加盟認証状伝達式「創立記念事業」として、青少年健全育成のためのシンボル「青少年健全育成宣言都市」塔を建立し、千歳市に寄贈した。

▲完成当時の写真（「十年のあゆみ」より）

▲現在の写真（千歳市上長都国道36号線）

【５周年記念事業】（５代会長　新沼　武雄）

◆千歳市に「緑の都市づくり」及び「スポーツ振興」基金を贈呈

1973年（昭和48年）４月26日。千歳市では、アンカレジ市との姉妹提携を機に、「緑に囲まれた都市づくり」のため、「アンカレジの森」を計画した。その造成基金の一部として「グリーンバンク」に10万円を預託した。また、スポーツ振興基金として５万円を千歳市体育協会に贈呈した。

▲「アンカレジの森」入口

▲「アンカレジの森」（パークゴルフ場）

【10周年記念事業】（10代会長　谷本　和夫）

◆千歳市スポーツセンターにブロンズ像・演台を寄贈

1978年（昭和53年）４月26日。新装となった千歳市スポーツセンターのシンボルともなるブロンズ像一基、演台（ロータリーマーク入り・脇台２台）１セット（120万円相当）を寄贈し、スポーツ宣言都市として市民へ広くアピールした。

▲ブロンズ像

▲演　　台

【15周年記念行事】（15代会長　村上　正治）

◆「青少年の主張コンクール」の開催

1983年（昭和58年）４月28日（千歳市民会館）。青少年の健全育成を図る目的から、次代を担う中学生及び高校生による「青少年の主張コンクール」を行った。

審査委員

○中学校の部（敬称略・優秀賞以上）

最優秀賞	浅　野　貴　子	「働くことの大切さ」
優 秀 賞	小　森　政　英	「未来のある人」
優 秀 賞	樋　田　泰　文	「僕の体験」
優 秀 賞	吉　田　　恵	「健康の大切さ」
優 秀 賞	田　原　美和子	「転　校」

○高等学校の部

最優秀賞	成　田　七　七	「私に生き方」
優 秀 賞	佐々木　由紀子	「私はこう生きたい」
優 秀 賞	長　山　康　彦	「悩める十代」
優 秀 賞	神　山　敦　子	「私の青春」

発表テーマ（1983/4/28）

【20周年記念事業】（20代会長　武石　忠俊）

◆千歳市立図書館に大ステンドグラスを寄贈

1988年（昭和63年）４月17日。1988年２月に新設された千歳市立図書館の開館を機に、「夢と希望の宇宙～新しい世界」をテーマにした大ステンドグラスを寄贈した。このステンドグラスは来館者の集うメインフロアーのドーム天窓一面に配されており、陽光を受け、彩が美しく輝く空間が見る人を魅了している。

▲大ステンドグラス

▲移動例会での集合写真（2008/3）

【25周年記念事業】（25代会長　髙慶　繁博）

◆千歳市スポーツセンター前に桜の樹木を寄贈

1993年（平成５年）４月18日。千歳市民の憩いとスポーツの場所である千歳市スポーツセンター周辺を緑豊かな地域とするため、千歳川左岸から青葉公園に通じる遊歩道の両側に桜並木のトンネルをつくる“夢”を託し、桜160本と桂20本を植樹し、千歳市に寄贈した。植樹以来、毎年、桜の花が咲く前に桜並木の下草刈りと清掃奉仕を行って環境保全に努めている。

▲25周年記念植樹標示板前で（1993/4）

▲桜開花時の写真（2008/5）

【30周年記念事業】（30代会長　藤谷　信弘）

◆千歳市に福祉車「やませみ号」を寄贈

1998年（平成10年）４月29日。高齢者のデイサービスや入浴サービスなどの高齢者福祉対策の一助として、車椅子及びストレッチャー付きの福祉車１台を千歳市に寄贈した。福祉車の愛称を千歳市の鳥ヤマセミから「やませみ号」と命名した。千歳市ではこの「やませみ号」を財団法人千歳福祉サービス公社（略称：ほっとす）に配置し、現在も高齢者福祉のために活用している。

▲寄贈車両「やませみ号」（1998/4）

▲「やませみ号」の設備（1998/4）

【35周年記念事業】（35代会長　村松　克重）

◆「子どもを育むシンポジウム～『夢・未来 子どもに期待するものは』」を開催

2003年（平成15年）４月24日。犯罪の多様化と生活環境の変化などにより、子どもが、そして子どもを取り巻く環境に大きな変化が見られ、次代を担う子どもの将来に危機感が持たれている。今こそ「子どもをどう育むべきか」を市民と有識者がともに考え、議論する時だと考え、シンポジウムを開催した。

▲シンポジウム会場（2003/4/24）

▲フォーラム小冊子

【40周年記念事業】（40代会長　福田　武男）

2008年（平成20年）４月27日　ＡＮＡクラウンプラザホテル千歳

◆千歳市子育て総合支援センターに「幼児用絵本・学童用図書」及び「本棚２台」寄贈

2008年４月に開設された千歳市子育て総合支援センターは、千歳市初の地域子育ての拠点となっている。同センターを利用する幼児や学童が日常的に「本」に触れ、読書を身に付けて貰うため、幼児用絵本と学童用図書及び環境整備のための木製本箱を寄贈した。

▲山口市長に目録を渡す中村実行委員長（2008/4/27）

▲寄贈した書棚

▲幼児用図書（寄贈の一部）

感謝状

千歳ロータリークラブ様

貴団体はかねてから児童福祉施設の充実などに深い関心をもたれこの度子育て総合支援センターにユニット本棚及び図書を寄附されましたことは児童福祉事業の増進に寄与するところ誠に大きなものがあります

よってここに深く感謝の意を表します

平成20年4月27日

千歳市長　山口幸太郎

▲千歳市からの感謝状

◆㈳千歳地区交通安全協会に「交通安全広報車」１台を寄贈

社団法人千歳地区交通安全協会は、多発する交通事故防止と千歳市民への交通安全啓発活動を行い、地域における「安全と安心」の確保に努め、大きな成果を挙げている。

日夜、酷暑寒冷の中、広範な地域において交通事故抑止活動を行うための一助として、同協会に「交通安全広報車」を寄贈した。

▲式典で特製鍵を受け取った酒井義則氏
（2008/4/27）

▲交通安全広報車を伝達して
（2008/4/14）

感謝状

国際ロータリー第二五二〇地区
千歳ロータリークラブ 様

貴千歳ロータリークラブ様は
交通安全に深いご理解と
積極的な支援を寄せられ
交通事故の防止に多大な
貢献をされました
ここに感謝の意を表します

平成二十年四月二十七日

社団法人千歳地区交通安全協会
会長 上井昭一

▲千歳地区交通安全協会からの感謝状

▲交通事故防止のための広報活動中
（2008/5）

◆「千歳プロバスクラブ」設立支援

定年などで一線を退き、千歳の地に縁があり、千歳を新たな住処として永住する方々のために、皆さんが互いに交流を通じて親睦を深め、心豊かに暮らせる地域づくり、地域社会参加をすることを目標に、クラブの設立を提唱した。2008年（平成20年）４月27日に設立宣言をし、６月24日、会員27名をもって設立総会を行った。北海道では、札幌・旭川に次ぐ３番目の発足である。

▲山田睦雄設立準備委員長による設立宣言
（2008/4/27）

▲設立総会での記念写真（2008/6/24）

千歳ローターアクトクラブ周年記念事業

【5周年記念事業】（5代会長　木村　聡史）

◆千歳ミニ・バレー協会に「ミニ・バレーボール」を寄贈

1993年（平成5年）3月14日　千歳平安閣

スポーツ振興を図るために千歳ミニ・バレー協会にミニ・バレーボールを寄贈。

【10周年記念事業】（10代会長　喜多　康裕）

◆千歳市に「地域福祉推進基金」として10万円を寄贈

1998年（平成10年）5月16日　千歳エアポートホテルアネックス

千歳市が提唱する「地域福祉推進基金」として10万円を寄贈。

【20周年記念事業】（20代会長　相川　真一郎）

2008年4月27日　ANAクラウンプラザホテル千歳

◆千歳市立図書館に「手づくり絵本」3冊を寄贈

ローターアクターが日頃夢に描いていた話を基に手づくりで絵本3冊を作成し、千歳市立図書館に寄贈。

▲相川RAC会長が山口千歳市立図書館長に目録を贈呈（2008/4/27）

▲手作り絵本

▲手作り絵本を見るお子さんたち

◆「献血」支援活動

20008年4月27日、会場前において献血支援活動を行い、会員が積極的に参加するとともに、出席者を対象に献血を呼び掛け、ロータリアン及びアクター24名、ANAクラウンプラザホテル千歳社員ら21名が献血。

40年間の緑化活動

◎千歳市の木「白樺」を植樹

1970年（昭和45年）５月、明治百年、開道百年、千歳ＲＣ創立１周年記念として東雲町グリーンベルトに植樹。1971年５月17日に白樺６本補植

▲東雲町グリーンベルト

◎「アンカレジの森」造成基金寄贈

1973年（昭和48年）４月26日、創立５周年記念事業として「アンカレジの森」造成基金として「グリーンパーク基金」に10万円寄付

▲「アンカレジの森」

◎10周年記念事業として「白樺」を植樹

1978年（昭和53年）５月、北進小・中学校、千歳警察署、千歳川周辺に「白樺」を植樹

◎北進小・中学校校庭脇に白樺植樹

1971年（昭和46年）５月17日、白樺100本を植樹。1972年に白樺20本、1974年30本、1975年にカラ松20本植樹

▲北進小・中学校校庭内

◎千歳青葉公園に「白樺」を植樹

1976年(昭和51年）５月５日、千歳青葉公園に白樺100本を植樹

▲千歳市スポーツセンター・青葉公園

▲千歳川周辺

◎千歳開基百周年記念で植樹

1979年（昭和54年）10月26日、千歳開基百年、Ｒ１創立75年記念事業、千歳ＲＣ創立10周年記念事業として泉沢市民公園に「ロータリーの森」（325㎡）を造成、1980年（昭和55年）桜40本、ツツジ80本植樹

▲「ロータリーの森」造成時（1980/5）

▲現在の「ロータリーの森」（2008/5）

◎「記念樹～いちい」の植樹

1985年（昭和60年）５月30日、千歳市民文化センター落成、'85年国際森林年を祝して、千歳市民文化センター前に樹齢350年の「いちい大木」を会員の手で植樹し、千歳市に寄贈

▲重機による移植作業（1998/5/30）

▲威風堂々の「いちいの木」（2008/5）

▲記念樹石碑

◎千歳川の両岸に芝桜を植栽

1986年（昭和61年）清流千歳川の千歳橋から仲の橋まで両岸（約800ｍ）に芝桜を植栽。その後、1988年、1995年から1997年の３年間、芝桜の補植を実施

▲千歳川両岸に芝桜（1986/5）

◎紫明女子学院の校庭に桜の木など植樹

1991年（平成３年）３月28日、同年４月25日、紫明女子学院の校庭に樹齢35年の千島桜１本、桜の苗木100本、いちいの木１本を植樹・寄贈。いずれもクラブ会員の寄付により植樹。1996年（平成８年）４月25日桜の補植を実施

▲校庭の桜並木

▲校庭の千島桜など

◎分収造林「ロータリーの森林」を造成・植樹

1992年（平成４年）５月17日、環境保全事業の一環として千歳市蘭越の国有林2.83haを借用、アカエゾ松7,820本を「分収造林～ロータリーの森林（もり）」植林。以来、毎年６月、早朝例会で下草刈り、下枝切りなどを行うなど継続事業を実施

▲植林後初の下草刈り（1992/8/13）

▲植樹12年目大きく成長（2004/5/27）

▲看板の建て替え（2005/7/3）

▲初めての下枝切り作業（2008/6/12）

◎千歳市スポーツセンター前に桜の並木道を造成・植樹

1993年（平成５年）４月29日、創立25周年記念事業として、千歳市民の憩いの場所である千歳市スポーツセンター周辺を緑豊かにするために「千歳市スポーツセンター・桜並木のトンネル」をつくることを“夢”として桜120本、桂20本を植樹し、千歳市に寄贈。以来、毎年、桜が開花する前に早朝例会を通じて下草刈りや清掃活動の継続事業を実施

▲記念植樹作業中に（1993/4）

▲早朝例会での記念撮影（2007/5/10）

▲標示板・看板などの補修も（2005/5/12）

▲満開の桜並木（2008/5）

◎道の駅「サーモンパーク」に「ハスカップ花壇」を造成

2006年（平成18年）４月６日、千歳サケのふるさと館と同施設の道の駅「サーモンパーク」に千歳の名産のハスカップの樹を植樹。ハスカップの樹を花壇として訪れる人々にハスカップの良さを知ってもらうために看板を設置し、子どもや車いす利用者も見易くし、ＰＲ

▲雨の中での植栽作業（2006/4/20）

▲植栽場所見学で（2007/5/10）

40年間の社会奉仕・国際奉仕・社会貢献活動

実施日	活　動　名	活　　動　　内　　容	会長・委員会	掲載頁
68/12/10	砂糖を寄贈	会員が持ち寄った砂糖25kgを千歳市社会福祉協議会に寄贈	吉田　信一 社会奉仕	記念誌Ⅰ 52P
68/12/10	小学生の絵画を寄贈	信濃小学校生徒の絵画14点を千歳市姉妹都市アンカレジ市RCに寄贈	吉田　信一 国際奉仕	記念誌Ⅰ 52P
68/12/18	創立記念事業 「宣言塔」寄贈 【感謝状】	【創立記念事業】クラブ認証伝達式記念事業として千歳市に「青少年健全育成都市宣言塔」を寄贈（千歳市上長都の国道36号線脇に建立） 【感謝状 69/12/20 千歳市長】	右近　久雄 社会奉仕	記念誌Ⅰ 59P
69/ 5/20	記念植樹	千歳市・アンカレジ市姉妹都市提携調印1周年を記念して記念植樹	右近　久雄 国際奉仕	記念誌Ⅱ 99P
69/ 6/15	ロータリー聖火台建設資金寄付	’72札幌冬季オリンピックロータリー聖火台建設資金支援　一会員1,500円支援寄付	吉田　信一 地区専門委	記念誌Ⅰ 55P
69/ 7	小中学校に野球用具寄贈	北進小中学校に野球用具一式を寄贈	右近　久雄 社会奉仕	5周年記念誌 38P
70/ 2	使用済み切手収集・寄贈	ネパールの子どもにBCGワクチンを贈るために使用済み切手1,700枚収集・寄贈【継続活動】	右近　久雄 国際奉仕	5周年記念誌 40P
70/ 5	白樺の記念植樹	明治100年、開道100年、クラブ創立1周年記念として千歳市東雲町グリーンベルトに植樹	右近　久雄 社会奉仕	記念誌Ⅰ 61P
70/ 8/22	施設に西瓜を寄贈	千歳いずみ学園生参加の支笏湖キャンプに西瓜を寄贈　(記念誌Ⅰ99P)	山崎　満 社会奉仕	5周年記念誌 43P
70/ 9/15	敬老会に菓子寄贈 【感謝状】	千歳市主催の「敬老会」参加者400名に菓子(2万円)を寄贈　(記念誌Ⅰ99P) 【感謝状 70/9/20 千歳市社会福祉協議会長】	山崎　満 社会奉仕	5周年記念誌 43P
70/ 9/24	オリンピック基金募金・寄付	札幌冬季オリンピック基金として会員一人1,000円募金・寄付	山崎　満 社会奉仕	会　報 9/24付
70/11/ 8	商工業界優良・永年勤続従業員表彰	千歳商工会議所創立10周年記念協賛で商工業界の優良・永年勤続従業員に千歳RC会長表彰制度を設ける。毎年、勤労感謝の日に実施 第1回表彰1970/11/8【現在まで継続事業】	山崎　満 職業奉仕	記念誌Ⅰ 66P
70/12/10	地震被災地に義捐金寄付	東パキスタン地震被災地への義捐金として会員一人500円募金・寄付	山崎　満 社会奉仕	会　報 12/10付
70/12/10	救ライ義捐金寄付　【感謝状】	北海道救ライ協会に義捐金として11,000円を千歳保健所を通じて寄付【感謝状】	山崎　満 社会奉仕	5周年記念誌 43P
71/ 1/21	WCSカレンダーを寄贈	世界社会奉仕活動として函館ラ・サール高校インターアクトクラブを通じてカレンダー18kg分を寄贈【継続事業】　(記念誌Ⅱ99P)	山崎　満 国際奉仕	5周年記念誌 43P
71/ 2	使用済み切手収集・寄贈	ネパールの子どもにBCGワクチンを贈る活動支援で使用済み切手30,000枚を収集・寄贈	山崎　満 国際奉仕	記念誌Ⅱ 105P
71/ 2/23	「四つのテスト」の額を寄贈	ロータリーの理解を深めるために「四つのテスト」の額を千歳市・千歳駅・千歳保健所・千歳高校・千歳商工会議所に寄贈	山崎　満 職業奉仕	記念誌Ⅰ 69P
71/ 5/17	白樺を植樹	北進小・中学校校庭脇に100本、東雲町グリーンベルトに6本の白樺植樹（白樺：千歳市の木）	山崎　満 社会奉仕	記念誌Ⅰ 69P

実施日	活　動　名	活　　動　　内　　容	会長・委員会	掲載頁
71/ 7/23	運動用具を寄贈	千歳北進小・中学校にバレーユニフォーム20着、バレーボール3個を寄贈	千葉　正 社会奉仕	5周年記念誌 46P
71/ 7/29	キャンプ用品を寄贈	北海道ガールスカウト大会開催に伴い、キャンプ用品を寄贈	千葉　正 社会奉仕	5周年記念誌 46P
71/ 7/31	行事物品代を寄付	千歳市主催の第16回精薄児援助大会に物品代10,500円を寄付	千葉　正 社会奉仕	会　報 7/31付
71/ 8/20	千歳商工会議所行事に鉛筆寄贈	千歳商工会議所は「人間と自然の調和」を提唱。「千歳川の清流を守ろう」と千歳川清掃奉仕活動参加。千歳市に「清流を守ろう」と書いた鉛筆8,600本を寄贈（目録） 【継続事業☞72・73・74・75年度実施】	千葉　正 社会奉仕	記念誌Ⅰ 73P
71/ 9/15	敬老会で無料健康診断奉仕	千歳市主催の「敬老会」（400名参加）の抽選会景品の寄贈と参加者の無料健康診断奉仕	千葉　正 社会奉仕	5周年記念誌 48P
71/10/ 5 11/16	散髪奉仕活動（3回）	職業奉仕活動の一環として千歳いずみ学園園生の調髪奉仕を実施（年内3回）	千葉　正 職業奉仕	記念誌Ⅰ 77P
71/12/23	クリスマス・プレゼント	歳末助け合い運動の一つ、千歳いずみ学園に野球帽、運動靴（15,147円相当）を寄付 【クリスマス寄付～継続事業】	千葉　正 職業奉仕	記念誌Ⅰ 77P
72/ 1/28	ＷＣＳカレンダーを寄贈	世界社会奉仕活動として函館ラ・サール高校インターアクトを通じてカレンダー31kg分寄贈	千葉　正 国際奉仕	5周年記念誌 43P
72/ 2	使用済み切手収集・寄贈	ネパールの子どもにBCGワクチンを贈るための使用済み切手を収集・寄贈	千葉　正 国際奉仕	記念誌Ⅱ 105P
72/ 3/23	救ライ義捐金寄付	千歳保健所を通じて北海道救ライ協会に義捐金14,400円を寄付	千葉　正 国際奉仕	5周年記念誌 48P
72/ 3/30	救急セット寄贈	青少年対策として千歳ボーイスカウト・千歳ガールスカウトに救急箱4個・救急バックを寄贈	千葉　正 社会奉仕	5周年記念誌 48P
72/ 4/18	散髪奉仕活動	職業奉仕の一環として、千歳いずみ学園園生の調髪奉仕活動　（記念誌Ⅰ77P）	千葉　正 職業奉仕	5周年記念誌 48P
72/ 5/18	白樺の木を補・植樹	北進小・中学校校庭脇に植樹した白樺の木の一部（20本）を補・植樹	千葉　正 社会奉仕	5周年記念誌 48P
72/ 5/31	施設に運動帽など寄贈	北広島市冨岡学園園生に野球帽・運動靴などを寄贈	千葉　正 社会奉仕	5周年記念誌 48P
72/ 9/15	「老人の日」に寄付	「老人の日」に千歳市主催の行事に25,000円寄付	新沼　武雄 社会奉仕	会　報 9/15付
72/ 9/15	特別老人施設に寄贈	特別老人養護施設「千寿園」に菓子（段ボール25ケ分）を寄贈	新沼　武雄 社会奉仕	記念誌Ⅱ 100P
72/ 9/21	地域清掃活動	“どうせやるなら支笏湖の清掃だ”とポロピナイ・キャンプ場の清掃活動 【継続事業】～79年度	新沼　武雄 社会奉仕	記念誌Ⅰ 84P
72/10/12	霊園にベンチ寄贈	千歳市からの要請により千歳霊園にベンチ10脚を作製・設置し、千歳市愛情銀行を通じて預託・寄贈	新沼　武雄 社会奉仕	記念誌Ⅰ 85P
72/10	使用済み切手収集・寄贈	ネパールの子どもの救援のために使用済み切手307,926枚を収集・寄贈	新沼　武雄 社会奉仕	記念誌Ⅰ 87P
72/11/25	養護施設訪問	伊達・太陽の園を訪問	新沼　武雄 社会奉仕	会　報 11/25付

実施日	活　動　名	活　　動　　内　　容	会長・委員会	掲載頁
73/ 1	ＷＣＳカレンダーを寄贈	世界社会奉仕活動として函館ラ・サール高校インターアクトクラブにカレンダーを寄贈	新沼　武雄 国際奉仕	記念誌Ⅱ 100P
73/ 4/26	「グリーンパーク」基金寄付	【創立5周年記念事業】 千歳市が計画の「アンカレジの森」造成基金として10万円を寄付	新沼　武雄 ５周年特別委員会	記念誌Ⅰ 94P
73/ 4/26	スポーツ振興基金寄付	【創立5周年記念事業】 千歳市民の「スポーツ振興基金」として千歳市体育協会の５万円を寄付	新沼　武雄 ５周年特別委員会	記念誌Ⅰ 94P
73/ 6/28	使用済み切手収集・寄贈	ネパールの子どものために日本キリスト海外医療協会を通じて使用済み切手（307,926枚）を寄贈	新沼　武雄 国際奉仕	会　報 6/28付
73/ 8/ 9	ユニホーム購入資金寄付	真町中学校野球部が全道大会出場、ユニホーム購入資金16,000円を寄付 （8/12札幌中島球場で堂々の全道優勝）	北岡　体一 社会奉仕	会　報 8/9付
73/ 8/20	「千歳川清流まつり」景品寄贈	「千歳川清流まつり」に参加した児童への景品寄贈【継続事業】	北岡　体一 社会奉仕	会　報 8/20付
73/ 9/15	寝たきり老人へタオルなど寄贈	「敬老の日」に因み、千歳市内の寝たきり老人45名に特製タオル（3本）を見舞い状とともに寄贈	北岡　体一 社会奉仕	記念誌Ⅰ 99P
73/10	使用済み切手収集・寄贈	ネパールの子ども等を救援のために使用済み切手22,924枚、日本キリスト海外医療協会を通じて寄贈	北岡　体一 国際奉仕	記念誌Ⅱ 106P
73/12/20	交通遺児チャリティー益金寄付	「交通遺児を励ます夕べ」を開き、チャリティーでの益金59,440円を寄付	北岡　体一 社会奉仕	会　報 12/20付
73/12/24	交通遺児を招待し、プレゼント寄贈	「交通遺児を励ます会」を開催、交通遺児12名を招待、昼食とクリスマス・プレゼント（額面5,000円の商品券）贈呈	北岡　体一 社会奉仕	記念誌Ⅰ 102P
74/ 1	ＷＣＳカレンダーを寄贈	世界社会奉仕活動として函館ラ・サール高校インターアクトクラブにカレンダーを寄贈	北岡　体一 国際奉仕	記念誌Ⅰ 100P
74/ 5/16	植樹とブランコ設置・寄贈	北進小・中学校校庭脇の白樺の木30本植樹、ブランコ1基を設置して寄贈　6/27 千歳市教育委員会で贈呈式　【感謝状74/10/20】	北岡　体一 社会奉仕	記念誌Ⅰ 106P
74/ 6	「小さな親切運動」の推進	「小さな親切」運動は、RI会長ブライド・ホルツが提唱。これに呼応して「小さな親切」運動のチラシ作製、配布	近川　宗信 職業奉仕	記念誌Ⅰ 108P
74/ 9	寝たきり老人訪問・慰問	千歳市内の寝たきり老人90名への慰問と老人ホームを訪問・慰問	近川　宗信 社会奉仕	記念誌Ⅱ 100P
74/12	施設に物品寄贈	北海少年院院生に甘味品（羊羹）を寄贈	近川　宗信 社会奉仕	会　報 12/18付
74/12/19	寝たきり老人に慰問品寄贈	千歳市社会福祉協議会を通じて寝たきり老人50名に敷布を寄贈	近川　宗信 社会奉仕	会　報 12/19付
74/12/19	肢体不自由児運動器具購入資金寄附	クリスマス・チャリティーでの益金のうち11万円を肢体不自由児運動器具購入資金として千歳市社会福祉協議会の愛情銀行に寄託	近川　宗信 社会奉仕	記念誌Ⅱ 100P
75/ 1	ＷＣＳカレンダーを寄贈	世界社会奉仕活動として函館ラ・サール高校インターアクトクラブにカレンダーを寄贈	近川　宗信 社会奉仕	記念誌Ⅱ 100P

実施日	活　動　名	活　　動　　内　　容	会長・委員会	掲載頁
75/ 6/ 4	白樺の木補植と植樹	北進小・中学校校庭脇の白樺の木の補植とカラ松20本を植樹。ブランコ1基寄贈	近川　宗信 社会奉仕	記念誌Ⅰ 116P
75/ 6/ 4	ベンチ補修奉仕	千歳霊園に寄贈したベンチの破損部分の補修と塗装補修	近川　宗信 社会奉仕	記念誌Ⅰ 116P
75/ 7	施設に菓子類の寄贈	千歳いずみ学園園生に菓子類を寄贈	小原　正男 社会奉仕	記念誌Ⅱ 101P
75/ 8/ 6	施設に魚・菓子類の寄贈	北海少年院に会員親睦の釣り会で釣った魚（60kg分）と菓子類を寄贈	小原　正男 社会・親睦	記念誌Ⅱ 100P
75/ 9/15	敬老会に寄付	千歳市主催の「敬老会」に金一封を寄付	小原　正男 社会奉仕	記念誌Ⅱ 101P
75/10	使用済み切手収集・寄贈	ネパールの子ども救援のために使用済み切手30,726枚を収集し、日本赤十字社を通じてネパール結核医療機関に寄贈	小原　正男 社会奉仕	記念誌Ⅱ 107P
75/12/11	交通安全チラシ作製費寄付	千歳市交通安全推進会議主催の「学童対象チラシ」（7,000枚）の作成経費12,000円を寄付	小原　正男 社会奉仕	会　　報 12/11付
75/12/18	歳末助け合いに寄付	'75クリスマス・チャリティーでの益金の一部、10万円を歳末助け合い募金として千歳市社会福祉協議会に寄託	小原　正男 社会・親睦	記念誌Ⅱ 101P
76/ 1/27	WCSカレンダーを寄贈	世界社会奉仕活動として函館ラ・サール高校インターアクトクラブにカレンダーを寄贈	小原　正男 国際奉仕	記念誌Ⅰ 100P
76/ 2/11	スキー大会で食糧支援	「千歳市少年・少女スキー大会」(支笏湖モーラップ）参加者90名に豚汁を提供【継続事業】	小原　正夫 社会奉仕	会　　報 2/11付
76/ 5/ 5	公園に白樺を植樹	千歳青葉公園に白樺100本を植樹（白樺：千歳市の木）	小原　正男 社会奉仕	会　　報 5/10付
76/ 5/20	道路清掃活動	観光路線の道々支笏湖公園線ウサクマイ橋から支笏湖水明橋までの20㎞の清掃活動【継続事業】76・77・78・79・80・81・82年度	小原　正夫 社会奉仕	記念誌Ⅰ 121P
76/ 7/10	施設に菓子類を寄贈	北海少年院に“罪を憎んで人を憎まず”の精神で甘味品を寄贈	内藤　詩郎 社会奉仕	記念誌Ⅱ 101P
76/ 9	施設に菓子類を寄贈	千歳いずみ学園園生に菓子などの甘味品を寄贈	内藤　詩郎 社会奉仕	記念誌Ⅱ 101P
76/ 9/15	敬老会に寄付	千歳市主催の「敬老会」に金一封を寄付	内藤　詩郎 社会奉仕	記念誌Ⅱ 101P
76/11/18	大火被災地に義捐金寄付	山形・酒田市大火被災地に会員からの義捐金を寄付	内藤　詩郎 社会奉仕	会　　報 11/18付
76/12/ 9	小学生の絵画を海外RCに	北栄小、支笏湖小の2校の学童作製の絵画36点、書14点をアンカレッジRCに寄贈	内藤　詩郎 社会奉仕	会　　報 12/9付
76/12/23	年賀を自粛して募金寄付	会員が年賀を自粛して「恵まれない人に愛の手を」と募金15,736円を千歳市愛情銀行に寄託	内藤　詩郎 社会奉仕	会　　報 12/23付
76/12/23	歳末助け合いに寄付	'76クリスマス・チャリティーでの益金の111,600円を歳末助け合い募金として千歳市社会福祉協議会に寄託	内藤　詩郎 社会・親睦	記念誌Ⅰ 129P
76/12/23	施設を訪問・寄付	北海少年院を訪問し、慰問として10,000円を寄付	内藤　詩郎 社会奉仕	会　　報 12/23付
77/ 3/ 3	WCSカレンダーを寄贈	世界社会奉仕活動として函館ラ・サール高校インターアクトクラブにカレンダー59点を寄贈	内藤　詩郎 国際奉仕	会　　報 3/3付

実施日	活　動　名	活　　動　　内　　容	会長・委員会	掲載頁
77/ 3/ 3	使用済み切手を収集・寄贈	ネパールの子どもを救済のために使用済み切手を収集し、日本赤十字社を通じてネパール結核医療機関に寄贈	内藤　詩郎 国際奉仕	会　　報 3/3付
77/ 3/ 6	スキー大会で食糧支援	千歳市青少年スキー大会（支笏湖モーラップ）に参加した少年・少女に豚汁を提供支援 【継続事業】76・77・78・79・80・82年度	内藤　詩郎 社会奉仕	記念誌Ⅰ 129P
77/ 6/16	道路清掃活動	支笏湖に通ずる道々支笏湖公園線のウサクマイ橋から支笏湖畔までの21㎞の清掃奉仕活動を実施【継続事業】報道機関同行取材	内藤　詩郎 社会奉仕	記念誌Ⅰ 121P
77/ 6	特別老人ホームに花壇造成支援	新設された特別老人養護施設「千歳暢寿園」の花壇造成支援	内藤　詩郎 社会奉仕	記念誌Ⅱ 101P
77/ 9/ 1	噴火被災地に義捐金寄付	RI地区要請による有珠山大噴火被災地への義捐金を寄付	谷本　和夫 社会奉仕	記念誌Ⅱ 101P
77/10/ 1	使用済み切手を収集・寄贈	ネパールの子ども達を救援するために使用済み切手を収集し、日本赤十字社を通じて寄贈	谷本　和夫 社会奉仕	記念誌Ⅱ 107P
77/12/22	歳末助け合い運動に寄付	’77クリスマス・チャリティー益金を千歳市歳末助け合い運動に10万円、千歳市交通安全協会に「交通安全旗」（50本）60,800円を寄付	谷本　和夫 社会奉仕	記念誌Ⅰ 113P
78/ 2/26	ＷＣＳカレンダーを寄贈	世界社会奉仕活動として函館ラ・サール高校インターアクトクラブにカレンダー2千点を寄贈	谷本　和夫 国際奉仕	記念誌Ⅱ 107P
78/ 4/27	千歳市体育館に物品寄贈	【創立10周年記念事業】 千歳市スポーツセンターに演台、ブロンズ像（台座・マーク入り）（総額120万円）を寄贈、スポーツ宣言都市を市民にアピール	谷本　和夫 社会奉仕	記念誌Ⅱ 99P
78/ 5	運動用具の寄贈	【創立10周年記念関連事業】 北進小中学校養護学級に野球ユニホームを寄贈	谷本　和夫 社会奉仕	会　　報 4/28付
78/ 5	白樺の木を植樹	【創立10周年記念関連事業】 千歳市立北進小・中学校校庭、千歳警察署広場、千歳川周辺に白樺の木を植樹	谷本　和夫 社会奉仕	会　　報 4/28付
78/ 5/18	観光道路・支笏湖路線清掃	第3回道々支笏湖公園線（ウサクマイ橋～支笏湖畔まで21㎞）の清掃活動	谷本　和夫 社会奉仕	会　　報 5/18付
78/ 8/ 8	施設に釣り大会での魚を寄贈	会員による海釣り大会で釣り上げた魚200尾を北海少年院に寄贈	浅利　作造 社会・親睦	記念誌Ⅱ 101P
78/12/21	歳末助け合い運動に募金寄付	’78クリスマス・チャリティー益金の一部10万円を歳末助け合い募金として千歳市社会福祉協議会に寄託	浅利　作造 社会・親睦	記念誌Ⅱ 101P
79/ 2/25	少年・少女スキー大会を支援	千歳市少年・少女スキー大会（支笏湖モーラップ）に参加した少年・少女80名に豚汁を提供	浅利　作造 社会奉仕	会　　報 2/25付
79/ 5/20	観光道路の清掃活動	第4回道々支笏湖公園線（ウサクマイ橋から支笏湖畔までの21㎞）の清掃活動	浅利　作造 社会奉仕	会　　報 5/20付
79/ 6/21	公園などの清掃活動	青葉公園周辺の環境浄化を目的に清掃活動	浅利　作造 社会奉仕	会　　報 6/21付
79/ 7/25	施設に船釣り会での魚を寄贈	会員親睦の船釣り会で釣った魚など50㎏分を、北海少年院を慰問・寄贈	倉内　　清 親睦・社会	会　　報 7/25付
79/ 9/20	中学生を「体験飛行」に招待	千歳開基100年記念・航空の日に因み千歳市内中学生9百名余を「体験飛行」に招待	倉内　　清 社会奉仕	会　　報 9/20付

実施日	活　動　名	活　　動　　内　　容	会長・委員会	掲載頁
79/10/26	千歳開基100年記念植樹	【千歳開基百年・RI創立75周年記念事業】千歳開基百年記念行事として泉沢市民公園に「ロータリーの森」（325㎡を借用）を造成、ツツジ80本を植樹【千歳RC記念事業】	倉内　清 社会奉仕	記念誌II 101P
79/12/20	歳末助け合い募金寄付・施設に物品寄贈	'79クリスマス・チャリティーの益金を千歳市社会福祉協議会に歳末助け合いとして15万円を寄託、北海少年院に2万円とみかん15箱を寄贈	倉内　清 社会奉仕	記念誌II 101P
80/ 2/10	少年・少女スキー大会を支援	第18回千歳市少年少女スキー大会（千歳市民スキー場）で豚汁提供を支援	倉内　清 社会奉仕	会　報 2/10付
80/ 2/10	WCSカレンダーを寄贈	世界社会奉仕活動として函館ラ・サール高校インターアクトクラブにカレンダーを寄贈	倉内　清 国際奉仕	記念誌II 109P
80/ 3/10	使用済み切手収集・寄贈	千歳ユネスコ協会に使用済み切手18,000枚を収集・寄贈	倉内　清 社会奉仕	記念誌II 109P
80/ 4/ 7	交通安全街頭啓発活動参加	春の全国交通安全運動「交通安全街頭啓発」・「自転車安全パレード」に参加【継続事業】	倉内　清 社会奉仕	会　報 4/12付
80/ 5/15	観光道路の清掃活動	第5回道々支笏湖公園線（ウサクマイ橋から支笏湖畔まで21km）の清掃活動	倉内　清 社会奉仕	会　報 5/15付
80/ 5/20	千歳開基記念植樹	第2回千歳開基百年・RI創立75周年記念「ロータリーの森」に桜40本、ツツジ80本植樹【千歳RC記念事業】	倉内　清 社会奉仕	記念誌II 101P
80/ 7/26	全道大会に横断幕寄贈	第18回北海道サイクリング大会実行委員会に横断幕を寄贈	藤川　俊三 社会奉仕	会　報 7/26付
80/ 8/20	環境保全PR啓発用のぼり旗寄贈【感謝状】	千歳市環境保全PR の「資源再利用」啓発用のぼり旗10本を寄贈【感謝状80/4/25千歳市衛生団体協議会長】	藤川　俊三 社会奉仕	会　報 8/20付
80/ 8/27	施設に魚を寄贈	会員の親睦船釣り大会で釣った魚（鰈・ガヤ）45kg分を北海少年院に訪問・寄贈	藤川　俊三 社会奉仕	会　報 8/27付
80/ 9/21	交通安全旗を寄贈	秋の交通安全運動に因み、千歳地区交通安全協会に「交通安全旗」100本を寄贈	藤川　俊三 社会奉仕	会　報 9/21付
80/12/18	福祉センター基金寄付	'80クリスマス・チャリティーでの益金15万円を「千歳福祉センター基金」として千歳市社会福祉協議会に寄託	藤川　俊三 社会・親睦	会　報 12/18付
81/ 2/18	WCSカレンダーを寄贈	世界社会奉仕活動として函館ラ・サール高校インターアクトクラブにカレンダーを寄贈	藤川　俊三 国際奉仕	記念誌II 109P
81/ 2/20	使用済み切手を収集・寄贈	トンガ民生基金としてニュージランドRCに使用済み切手を収集し、寄贈	藤川　俊三 国際奉仕	記念誌II 109P
81/ 5/20	観光道路の清掃活動	第6回道々支笏湖公園線（ウサクマイ橋から支笏湖畔までの21km）の清掃活動	藤川　俊三 社会奉仕	会　報 5/20付
81/ 7/22	施設に魚を寄贈	会員の親睦船釣り大会で釣った魚（鰈・アブラコ）36kg分を北海少年院訪問・寄贈	齊藤　弘 社会奉仕	記念誌II 102P
81/ 9/10	千歳市風水害被災地見舞金寄付	千歳市長都地区風水害被災者への見舞金55.000円を千歳市に寄託	齊藤　弘 社会奉仕	記念誌II 102P
81/ 9/21	施設に甘味品等の寄贈	北海少年院院生とのソフトボール大会を通じて交流を図り、清涼飲料水・甘味品を寄贈	齊藤　弘 社会奉仕	会　報 9/11付
81/12/17	身障者支援寄付等	'81クリスマス・チャリティーでの益金の一部、10万円を千歳市社会福祉協議会に寄託、	齊藤　弘 社会・親睦	記念誌II 102P

実施日	活　動　名	活　　動　　内　　容	会長・委員会	掲載頁
	【感謝状】	身障者のために寄付 【感謝状 82/3/7 千歳市社会福祉協議会長】		
81/12/24	施設に甘味品を寄贈	'81クリスマス・チャリティー益金の一部で北海少年院院生に甘味品140袋を寄贈	齊藤　弘 社会奉仕	記念誌II 102P
82/ 1/21	ＷＣＳカレンダーを寄贈	世界社会奉仕活動として函館ラ・サール高校インターアクトクラブにカレンダー56本を寄贈	齊藤　弘 国際奉仕	記念誌II 110P
82/ 2/20	図書館に図書を寄贈	千歳市立図書館に会員から寄せられた図書80冊を寄贈	齊藤　弘 社会奉仕	会　報 2/20付
82/ 2/28	少年少女スキー大会支援	第20回千歳市少年少女スキー大会参加者に豚汁を提供支援	齊藤　弘 社会奉仕	会　報 2/28付
82/ 3/ 7	地震被災地への義捐金寄付	浦河沖地震（3/21発生）被災地への義捐金として78,000円を寄付	齊藤　弘 社会奉仕	会　報 3/7付
82/ 5/20	観光道路清掃活動	第7回道々支笏湖公園線（ウサクマイ橋から支笏湖畔までの21km）の清掃活動（80名参加）	齊藤　弘 社会奉仕	記念誌II 102P
82/ 7/21	施設に魚を寄贈	北海少年院に会員親睦沖釣り大会で釣った魚50kg分を寄贈	村上　正治 社会奉仕	記念誌II 102P
82/ 8/ 5	水害被災地への義捐金寄付	長崎県水害被災地への義捐金60,006円を寄付	村上　正治 社会奉仕	記念誌II 102P
82/ 9/20	交通安全街頭啓発活動参加	秋の交通安全運動「交通安全パレード」に参加	村上　正治 社会奉仕	会　報 9/20付
82/11/11	図書の寄贈	千歳市立図書館に青少年育成のために「ロータリー図書」を寄贈	村上　正治 社会奉仕	記念誌II 103P
82/12/ 4	青少年育成懇談会開催	青少年育成のために千歳市・石狩支庁・市内中学校・高校・父母・教師等が集い、意見交換	村上　正治 社会奉仕	記念誌II 103P
82/12/16	交通遺児への支援・寄付	'82クリスマス・チャリティーの益金の一部10万円を交通遺児にために千歳市社会福祉協議会に寄託	村上　正治 親睦・社会	記念誌II 103P
82/12/23	北海少年院から講話の要請 【感謝状】	北海少年院より「ロータリアンによる講演」について正式要請あり。 【感謝状 83/7/7 北海少年院長】	村上　正治 社会奉仕	会　報 12/23
83/ 1/ 6	支援団体に記念費寄付	岡本社中（代表 岡本昇子）創立10周年記念として59.000円を寄付	村上　正治 社会奉仕	会　報 1/6付
83/ 1/20	ＷＣＳカレンダーを寄贈	世界社会奉仕活動として函館ラ・サール高校インターアクトクラブにカレンダー60本を寄贈	村上　正治 国際奉仕	記念誌II 110P
83/ 3/ 3	「ロータリーの友」読書感想文コンクール	ロータリーを理解を深めるために高校生を対象に「ロータリーの友」読書感想文コンクールを開催。最優秀賞など7点を表彰	村上　正治 ロータリー情報	記念誌II 83P
83/ 4/28	「青少年の主張」コンクール開催	【創立15周年記念事業】 青少年の健全育成を図るために千歳市内中学校7校 10名、高校2校 9名の参加を得て開催 入賞者を表彰【継続事業】	村上　正治 社会奉仕	記念誌II 83P
83/ 5/ 8	観光道路の清掃活動	第8回道々支笏湖公園線（ウサクマイ橋から支笏湖畔までの21km）の清掃活動 ◎5/12 クラブフォーラムで本活動は8年経過した今、行政に委ね、自主参加に方針変更	村上　正治 社会奉仕	会　報 5/8付

実施日	活　動　名	活　　動　　内　　容	会長・委員会	掲載頁
83/ 6/ 5	千歳川まつり参加	「千歳川清流まつり」に参加 6/5 継続事業として参加した本行事も15年を経過し、町内会単位で参加に変更となり、今後自主参加（クラブフォーラム決定）	村上　正治 社会奉仕	会　報 6/5付
83/ 9/11	施設に魚を寄贈	会員の親睦船釣り大会で釣った魚を北海少年院に慰問・寄贈	中浦　忠男 社会奉仕	会　報 9/11付
83/11/10	集中豪雨被災地に義捐金寄付	登別市を中心に集中豪雨災害被災地への義捐金寄付	中浦　忠男 社会奉仕	会　報 11/10
83/12/22	社会福祉基金に寄付	'83クリスマス・チャリティー家族会での益金の一部、10万円を千歳市社会福祉協議会を通じ社会福祉基金に寄託	中浦　忠男 社会・親睦	会　報 12/22
84/ 1/ 5	新年会に老人ホーム老人を招待チャリティー基金寄付	新年交礼会に特別養護施設「千寿園」の老人を招待、漫談家 牧 伸二師匠を招いて開催。牧師匠からチャリティー基金53,185円を千寿園に寄付	中浦　忠男 社会奉仕	会　報 1/5 付
84/ 1/26	WCSカレンダーを寄贈	世界社会奉仕活動として函館ラ・サール高校インターアクトクラブにカレンダーを寄贈	中浦　忠男 社会奉仕	会　報 1/26付
84/ 2/23	噴火被災地に義捐金寄付	東京・三宅島大噴火被災地への義捐金を寄付	中浦　忠男 社会奉仕	会　報 2/23付
84/ 5/19	「青年の主張コンクール」開催	第2回青少年の主張コンクールを開催。中学生・高校生・一般の各優秀者を表彰	中浦　忠男 社会奉仕	会　報 5/19付
84/ 7	心身障害者を支笏湖招待支援	千歳市内心身障害児童の支笏湖畔への招待支援	丹治　秀一 社会奉仕	記念誌II 103P
84/ 7/28	海外派遣野球少年団に寄付	姉妹都市のアンカレジ市に派遣される千歳市少年野球団に5万円寄付	丹治　秀一 社会奉仕	会　報 7/28付
84/ 9/ 8	身障者への義捐金寄付 【感謝状】	千歳市福祉まつり「ふれあい広場」で身障者支援として協賛金12,200円を寄付 【感謝状 84/10/25 千歳市社会福祉協議会長】	丹治　秀一 社会奉仕	会　報 9/8付
84/ 9/13	市民霊園清掃奉仕活動	早朝移動例会で千歳第2霊園清掃奉仕活動の実施	丹治　秀一 社会奉仕	会　報 9/13付
84/ 9/20	交通安全街頭啓発活動参加	秋の交通安全運動「交通安全パレード」(9/20)「街頭啓発活動」(9/21) に参加	丹治　秀一 社会奉仕	会　報 9/21付
84/ 9/20	施設に協力募金寄付	北海少年院院生によるBOXの製作寄贈を受けた記念募金86,200円を寄付	丹治　秀一 社会奉仕	会　報 9/21付
84/10/18	小学生スクールバンドを支援	北栄小スクールバンドが全道優勝、全国大会出場資金支援67,500円を寄付	丹治　秀一 社会奉仕	会　報 10/18
84/10	使用済み切手収集寄贈【感謝状】	使用済み切手を収集し、千歳ユネスコ協会に寄贈【感謝状 85/2/7 千歳市ユネスコ協会長】	丹治　秀一 社会奉仕	記念誌II 110P
84/12/18	ベトナム難民に寄付	ベトナム難民支援のため難民センターに88,500円を寄付	丹治　秀一 国際奉仕	会　報 12/18
84/12/20	歳末助け合い募金寄付	'84クリスマス・チャリティー家族会での益金10万円を千歳市社会福祉協議会に寄託	丹治　秀一 社会奉仕	会　報 12/20
85/ 1/10	新年会に老人招待	新年交礼会に特別養護施設「千寿園」の老人・施設奉仕員など67名を招待	丹治　秀一 社会奉仕	会　報 1/10付
85/ 2/14	WCSカレンダーを寄贈	世界社会奉仕活動として函館ラ・サール高校インターアクトクラブにカレンダーを寄贈	丹治　秀一 国際奉仕	記念誌II 110P

実施日	活　動　名	活　　動　　内　　容	会長・委員会	掲載頁
85/ 4/12	交通安全街頭啓発活動参加 【感謝状】	春の全国交通安全運動「街頭啓発活動」に参加 【感謝状 85/4/1 千歳市交通安全推進委員会長】	丹治　秀一 社会奉仕	会　報 4/17付
85/ 5/11	青少年の主張コンクール開催	「第3回青少年主張コンクール」開催。中学・高校・一般の優秀者を表彰	丹治　秀一 社会奉仕	記念誌II 103P
85/ 5/23	ポケットクリークングで寄付	ボランティア・サークル「イフ」へポケットクリーニングで27,522円を寄付	丹治　秀一 社会奉仕	会　報 5/23付
85/ 5/30	「記念樹～いちい」を植樹 【感謝状】 【善行表彰】	千歳市民文化センター落成記念・'85国際森林年に因み、樹齢350年のいちいの大木を寄贈。早朝例会で会員の手で植樹 【感謝状 85/6/27 千歳市教育委員長】 【善行表彰 87/10/15 千歳市長 樹齢350年のいちいの大木寄贈】	丹治　秀一 社会奉仕 環境保全	記念誌II 84P
85/ 7/24	【感謝状】	【感謝状　85/7/24　札幌少年矯正管区長】～北海少年院及び紫明女子学院への支援活動の評価あり	髙田　昭治 社会奉仕	会　報 7/24付
85/ 8/22	交通安全街頭啓発活動参加	夏の交通安全運動「薄暮時街頭活動」に参加	髙田　昭治 社会奉仕	会　報 8/22付
85/10/16	ミンダナオ島に古着・医療費寄付	地区WCSプロジェクト、フイリピン・ミンダナオ島への古着など402点、医療支援として15万円寄付 【感謝の盾 86/7/31 サンタマリア市長】	髙田　昭治 国際奉仕	記念誌II 84P
85/10/23	使用済み切手収集・寄贈	千歳ユネスコ協会に使用済み切手を収集し、寄贈	髙田　昭治 社会奉仕	記念誌II 111P
85/11/14	大地震被災地に義捐金寄付	メキシコ大地震被災地への義捐金85,000円を寄付（7分区最高額）	髙田　昭治 社会奉仕	記念誌II 84P
85/11/28	冬季アジア大会募金寄付	第1回冬季アジア大会（札幌開催）に募金36,070円寄付	髙田　昭治 社会奉仕	記念誌II 84P
85/12/19	歳末助け合い募金寄付	'85クリスマス・チャリティー家族会での収益10万円を千歳市社会福祉協会に寄託	髙田　昭治 社会奉仕	会　報 12/19
85/12/26	噴火被災地への義捐金寄付	コロンビア火山大噴火被災地への義捐金10万円を寄付（全道RC4位）	髙田　昭治 社会奉仕	記念誌II 84P
86/ 2/10	ＷＣＳカレンダーを寄贈	世界社会奉仕活動として函館ラ・サール高校インターアクトクラブにカレンダーを寄贈	髙田　昭治 社会奉仕	記念誌II 111P
86/ 4/15	交通安全街頭啓発活動参加	春の全国交通安全運動「街頭啓発活動」に参加	髙田　昭治 社会奉仕	会　報 4/15付
86/ 5/24	青少年の主張コンクール開催	「第4回青少年の主張」コンクール開催（千歳市教育委員会共催）。中学・高校・一般の優秀者表彰	髙田　昭治 社会奉仕	記念誌II 104P
86/ 6/ 5	青葉公園清掃奉仕活動	早朝例会で青葉公園周辺の清掃奉仕活動。千歳市・千歳市緑化協会役員参加	髙田　昭治 社会奉仕	会　報 6/5付
86/ 8/ 7	千歳川両岸に芝桜植栽	千歳川の千歳橋から仲の橋（800m）両岸に芝桜を植栽【継続事業】	齊藤　公彦 環境保全	記念誌II 104P
86/ 9/ 6	ゲートボール大会支援	高齢者の健康保持のために「第1回千歳ＲＣ杯争奪ゲートボール大会」を開催。27チーム200名参加【継続事業】98年まで13回継続実施	齊藤　公彦 社会奉仕	会　報 9/11付

実施日	活　動　名	活　　動　　内　　容	会長・委員会	掲載頁
86/10/24	交通事故防止活動に参加	輸送繁忙期における交通事故防止「街頭啓発活動」に参加	齊藤　公彦 社会奉仕	会　報 10/24
86/11/21	交通事故防止活動に参加	交通事故死全国ワーストワン返上緊急対策「街頭啓発活動」に参加	齊藤　公彦 社会奉仕	会　報 11/26
86/12/11	使用済み切手収集・寄贈	使用済み切手収集活動を行い、千歳ユネスコ協会に98,333枚を寄贈	齊藤　公彦 社会奉仕	会　報 12/11
86/12/18	歳末助け合い募金寄付 【善行感謝状】	'86クルスマス・チャリティー家族会での収益から10万円を千歳市社会福祉協議会に寄託 【善行感謝状 86/11/14 第23回千歳市社会福祉大会で千歳市社会福祉協議会長】	齊藤　公彦 社会奉仕	記念誌II 104P
87/ 1/22	ＷＣＳカレンダーを寄贈	世界社会奉仕活動にして函館ラ・サール高校インターアクトクラブにカレンダー118本寄贈	齊藤　公彦 国際奉仕	記念誌II 111P
87/ 5/16	青少年の主張コンクール開催	「第５回青少年の主張コンクール」を千歳市教育委員会共催で開催。中学・高校・一般優秀者を表彰	齊藤　公彦 社会奉仕	記念誌II 104P
87/ 5/28	早朝清掃奉仕活動	千歳川・新橋通の清掃奉仕活動	齊藤　公彦 社会奉仕	会　報 5/28付
87/ 8/ 4	交通安全街頭啓発活動参加	千歳市及び石狩支庁合同の交通安全街頭啓発活動に参加	武石　忠俊 社会奉仕	会　報 8/4付
87/ 8/20	盆踊り会場の清掃奉仕活動	千歳市民盆踊り大会会場（グリーンベルト）の大会前の清掃奉仕活動	武石　忠俊 社会奉仕	会　報 8/20付
87/ 9/18	交通安全街頭啓発活動参加	交通事故防止千歳市民大会、車輌パレード（9/21）「薄暮時街頭指導」参加	武石　忠俊 社会奉仕	会　報 9/18付
87/10/31	ポリオプラス募金活動	千歳デパート、北海道ニチイ千歳店前でポリオプラスの募金活動	武石　忠俊 社会奉仕	会　報 10/31
87/11/21	ポリオプラス基金助成	ポリオプラス基金造成のためのチャリティーパーティー開催	武石　忠俊 社会奉仕	会　報 11/21
87/12/17	歳末助け合い募金寄付	'87クリスマス・チャリティー家族会の収益から10万円を千歳市社会福祉協議会に寄託	武石　忠俊 社会奉仕	会　報 12/17
87/12/24	図書館にステンドクラス寄贈 【感謝状】 【善行表彰】	【創立20周年記念事業】 千歳市立図書館に「ステンドクラス」を寄贈 【感謝状 88/2/1 千歳市立図書館長 【善行表彰 88/11/3 千歳市長】	武石　忠俊 実行委員会	記念誌II 94P
88/ 4/ 6	交通安全街頭啓発活動参加	春の全国交通安全運動の「車両パレード」「薄暮時の街頭活動」参加	武石　忠俊 社会奉仕	会　報 4/6付
88/ 4/17	ステンドグラスを寄贈	【創立20周年記念事業】 千歳市立図書館開館に伴い「大ステンドグラス」を寄贈	武石　忠俊 実行委員会	記念誌II 94P
88/ 4/17	ローターアクトクラブ設立	【創立20周年記念行事】 千歳ローターアクトクラブ設立	武石　忠俊 実行委員会	記念誌II 104P
88/ 6/ 6	千歳川河畔の草取り奉仕活動	環境浄化のために千歳川河畔の草刈りと芝桜の捕植奉仕活動	武石　忠俊 社会奉仕	会　報 6/2付
88/ 8/11	早朝清掃奉仕活動	ＲＡＣ合同で千歳市立図書館、青葉公園周辺の清掃奉仕活動(RAC設立初の奉仕活動～継続事業に)	田中　達昭 社会奉仕	会　報 8/11付
88/ 9/22	大水害被災地に義捐金寄付	留萌地方大水害被災地への義捐金51,782円を寄付（地区経由）	田中　達昭 社会奉仕	会　報 9/22付

実施日	活　動　名	活　　動　　内　　容	会長・委員会	掲載頁
88/10/21	ポリオプラス基金寄付	チャリティー・ゴルフ大会でポリオ・プラス基金に119,000円拠出	田中　達昭 ポリオ委	会　報 10/21付
88/12/ 1	交通安全街頭啓発活動参加	歳末時における交通事故死防止のために街頭啓発活動に参加	田中　達昭 社会奉仕	会　報 12/1付
88/12/ 4	青少年剣道大会に支援	千歳市青少年剣道大会に千歳ロータリークラブ杯を寄贈	田中　達昭 社会奉仕	会　報 12/4付
88/12/22	歳末助け合い運動、ポリオ・プラスに寄付	'88クリスマス・チャリティーの収益を千歳市社会福祉協議会に10万円、ポリオ・プラス基金に10万円を寄付	田中　達昭 社会・親睦 ポリオ委	会　報 12/22付
89/ 1/18	ポリオ・プラスに寄付	ポリオ・プラス・支援のためのチャリティーを開催、10万円を基金に寄付	田中　達昭 ポリオ委	会　報 1/18付
89/ 1/19	ポリオ・プラス基金目標達成	平成年号初例会。ポリオ・プラス基金目標40万円を大きくクリア。526,654円基金決算	田中　達昭 ポリオ委	会　報 1/26付
89/ 2/ 9	ＷＣＳカレンダーを寄贈	世界社会奉仕活動として函館ラ・サール高校インターアクトクラブにカレンダー、図書を寄贈	田中　達昭 国際奉仕	記念誌Ⅲ 90P
89/ 7	国体会場にごみ箱寄贈	第44回国体（はまなす国体）会場にごみ箱3個を寄贈（RAC）	RAC 会長 五十嵐桂一	会　報
89/ 8/ 3	花いっぱいコンクールに支援	千歳公園緑化協会主催の「花いっぱいコンクール」に千歳ＲＣ賞協賛	村上　光輝 社会奉仕	会　報 8/3付
89/ 8/20	盆踊り大会に初参加	千歳市民納涼盆踊り大会に会員30名で初参加。「大衆賞」を獲得【継続事業】	村上　光輝 社会奉仕	会　報 8/20付
89/ 8/25	出店益金を社会福祉に寄付	千歳夏祭り出店益金の一部3万円を千歳市社会福祉協議会に寄託（RAC）	RAC 会長 五十嵐桂一	会　報
89/ 9/16	国体会場に花絵マスコット製作 【感謝状】	はまなす国体軟式野球会場にマスコット・フロンティア君花絵を製作。製作費50万円支援 【感謝状 90/3/8 はまなす国体実行委員会】	村上　光輝 社会奉仕	会　報 9/20付
89/ 9/20	支笏湖畔での清掃奉仕活動	「全国ＲＡの日」で、テーマ「水」に因み、支笏湖畔モーラップキャンプ場の清掃奉仕活動実施	村上　光輝 RAC/ 社会	会　報 9/20付
89/ 9/28	交通安全街頭啓発活動参加	秋の交通安全運動「薄暮時の街頭啓発活動」に参加	村上　光輝 社会奉仕	会　報 9/29付
89/10/19	交通遺児に義捐金寄付	赤い羽根共同募金チャリティーゴルフ大会で参加者から交通遺児へ43,800円の義捐金寄付（RAC）	RAC 会長 五十嵐桂一	会　報 10/19付
89/11/ 9	大地震被災地に義捐金寄付	サンフランシスコ大地震被災地へ義捐金56,905円を寄付	村上　光輝 国際奉仕	会　報 11/9付
89/12/21	歳末助け合い募金寄付	'89クリスマス・チャリティー開催。収益の一部、10万円を千歳市社会福祉協議会に寄託	村上　光輝 社会・親睦	記念誌Ⅲ 89P
90/ 2/ 1	ＷＣＳカレンダーを寄贈	世界社会奉仕活動として函館ラ・サール高校インターアクトクラブにカレンダーを寄贈	村上　光輝 国際奉仕	記念誌Ⅲ 90P
90/ 4/12	交通安全街頭啓発活動参加	春の全国交通安全運動「薄暮時の街頭啓発活動」に参加	村上　光輝 社会奉仕	会　報 4/12付
90/ 7/26	大地震被災地に義捐金寄付	イラン北西部大地震被災地に義捐金59,000円を寄付	佐藤　秀雄 国際奉仕	会　報 7/26付
90/ 8/ 2	地震被災地に義捐金寄付	フィリピン地震被災地に義捐金59,000円を寄付	佐藤　秀雄 国際奉仕	会　報 8/2付

実施日	活　動　名	活　　動　　内　　容	会長・委員会	掲載頁
90/ 8/20	盆踊り大会に参加	千歳市民納涼盆踊り大会に会員・家族が参加「ハッスル賞」を獲得	佐藤　秀雄 社会奉仕	会　報 8/20付
90/ 9/22	交通安全街頭啓発活動参加 【感謝状】	秋の交通安全運動「薄暮時の街頭啓発」に参加 【感謝状 90/9/27 札幌方面交通安全協会長】	佐藤　秀雄 社会奉仕	会　報 9/22付
90/10/ 4	早朝例会で霊園清掃奉仕活動	早朝例会で千歳第2霊園の清掃奉仕活動 【10/5北海道新聞掲載】	佐藤　秀雄 社会奉仕	会　報 10/4付
90/12/20	歳末助け合い募金寄付	'90クリスマス・チャリティー家族会での益金10万円を歳末助け合い募金として千歳市社会福祉協議会に寄託	佐藤　秀雄 親睦・社会	記念誌Ⅲ 89P
91/ 3/28 4/25	施設に桜の樹木植樹 【感謝状～2件】	紫明女子学院校庭にRC会員から寄贈の樹齢35年の千島桜1本(千葉正ＰＣ)、桜苗木100本(稲木正男会員)、イチイの樹１本（佐々木昭会員）を植樹 【感謝状 91/7/25 紫明女子学院長】 【感謝状 91/7/31 法務大臣 左藤 恵】	佐藤　秀雄 社会奉仕	記念誌Ⅲ 89P
91/ 5	難民救済金を寄付	難民救済金、会員一人2,000円を国連難民高等弁務官事務所に救済資金として寄付	佐藤　秀雄 国際奉仕	会　報 5/12付
91/ 5	大噴火被災地に義捐金寄付	長崎・雲仙岳大噴火被災地に義捐金を寄付	佐藤　秀雄 社会奉仕	会　報 5/12付
91/ 6/27	海外派遣少年団に支援	千歳友好少年野球団がアンカレッジに派遣、野球ユニホーム購入資金を寄付	佐藤　秀雄 国際奉仕	会　報 6/27付
91/ 7/ 2	交通安全街頭啓発活動参加	夏の交通安全運動「薄暮時の交通街頭啓発活動」に参加	山田　睦雄 社会奉仕	会　報 7/2付
91/ 8/20	盆踊り大会に参加ＲＣ・ＰＲ	千歳市民納涼盆踊り大会に参加、ロータリー活動をＰＲ	山田　睦雄 社会奉仕	会　報 8/20付
91/12/19	歳末助け合い募金寄付	'91クリスマス・チャリティー家族会開催。益金を千歳市社会福祉協議会に寄託	山田　睦雄 社会・親睦	記念誌Ⅲ 89P
92/ 2/ 6	ＷＣＳカレンダーを寄贈	世界社会奉仕活動として函館ラ・サール高校インターアクトクラブにカレンダーを寄贈	山田　睦雄 国際奉仕	会　報 2/6付
92/ 3/17	南アフリカに消防車寄贈	「南アフリカに消防車を贈る事業」で千歳市消防署から引き渡しを受け、地区国際委員会を通じて南アフリカRCに寄贈【92/7/23 南アフリカ国営放送ＣＮＮで世界的にＴＶ放映】	山田　睦雄 国際奉仕	記念誌Ⅲ 90P
92/ 4/ 2	「からくり時計」設置に寄付	「からくり時計」設置市民運動運営委員会に1万円の寄付	山田　睦雄 社会奉仕	会　報 4/2付
92/ 4/10	交通安全運動街頭活動参加	春の全国交通安全運堂「千歳市民交通事故防止交通パレード」に参加	山田　睦雄 社会奉仕	会　報 4/6付
92/ 5/17	「ロータリーの林森(もり)」植樹 【感謝状】	環境保全事業「分収造林～ロータリーの森林(もり)」（千歳市蘭越・国有林2.83㌶）にアカエゾ松7,820本を植樹 【継続事業～毎年、早朝例会で下草刈り奉仕】 【感謝状 93/3/29 北海道知事】 【95/2/5 緑の環境づくり実践活動優良事例】	山田　睦雄 環境保全	記念誌Ⅲ 101P
92/ 5	地震被災地に義捐金寄付	インド大地震被災地に義捐金を寄付	山田　睦雄 国際奉仕	会　報 5/20付

実施日	活　動　名	活　　動　　内　　容	会長・委員会	掲載頁
92/ 9/21	交通安全街頭啓発活動参加	秋の交通安全運動「交通安全パレード」(9/21)「薄暮時の街頭啓発活動」(9/22) に参加	髙慶　繁博 社会奉仕	会　報 9/24付
92/ 9/25	交通安全行事に支援	「交通安全講演会」協賛行事・抽選会の景品として自転車5台寄贈	髙慶　繁博 社会奉仕	会　報 9/24付
92/11/26	世界救済支援に寄付	ボスニア・クロアチア救済プロジェクト救援支援活動に10万円を寄付	髙慶　繁博 国際奉仕	会　報 11/26付
92/12/17	歳末助け合い募金寄付 【顕　彰】	'92クリスマス・チャリティー家族会開催。益金10万円を千歳市社会福祉協議会に寄託 【顕彰 93/3/1 千歳市社会福祉協議会長】	髙慶　繁博 親睦・社会	会　報 12/17付
93/ 2/ 1	WCSカレンダーを寄贈	世界社会奉仕活動として函館ラ・サール高校インターアクトクラブにカレンダーを寄贈	髙慶　繁博 国際奉仕	会　報 2/1付
93/ 3/11	地震被災地への義捐金寄付 【感謝状】	釧路沖地震・能登沖地震被災地への義捐金を寄付 【 感謝状 94/9/1 釧路市社会福祉協議会長】	髙慶　繁博 社会奉仕	会　報 3/11付
93/ 3/14	ミニ・バレーボールを寄贈	【千歳RAC創立5周年記念事業】 千歳ミニ・バレー協会にミニ・バレーボールを寄贈（RAC）	RAC 会長 木村　聡史	会　報 3/14付
93/ 4/12	交通安全活動街頭活動参加	春の全国交通安全運動「交通安全決起パレード・街頭啓発活動」に参加	髙慶　繁博 社会奉仕	会　報 4/15付
93/ 4/29	スポーツセンターに桜の木など寄贈・記念植樹 【善行表彰】	【創立25周年記念事業】 緑の街つくり「千歳市スポーツセンター桜植樹（桜のトンネル・ロマン花道）」桜120本、桂20本を千歳市に寄贈、記念植樹 【千歳市善行表彰 93/10/8 千歳市長】	髙慶　繁博 実行委員会	記念誌Ⅲ 97P
93/ 5/20	「からくり時計」設置に寄付	夜間例会で「からくり時計チャリティービンゴ・ゲーム」での益金113,000円をカラクリ時計設置市民運動実行委員会に寄付	髙慶　繁博 社会奉仕	会　報 5/20付
93/ 7/23	地震被災地に義捐金寄付 【感謝状】	奥尻島を中心とした北海道南西沖地震被災地への義捐金212,000円を寄付 【感謝状 93/9/1 千歳市社会福祉協議会長】	沼山佐太郎 社会奉仕	記念誌Ⅲ 89P
93/ 8/20	地震被災地に義捐金寄付	北海道南西沖地震被災地の奥尻島に義捐金を寄付	RAC 会長 佐々木淳一	会　報
93/ 9/19	市民行事に支援	子ども参加の「第7回夢ランド千歳」に「むかし懐かし縁日セット」を寄贈	沼山佐太郎 社会奉仕	会　報 9/22付
93/11/ 3	大水害被災地に義捐金寄付	台風による鹿児島地方大水害被災地に義捐金募金105,000円を寄付	沼山佐太郎 社会奉仕	記念誌Ⅲ 89P
93/12/16	歳末助け合い募金寄付	'93クリスマス・チャリティー家族会開催。益金10万円を千歳市社会福祉協議会に寄託	沼山佐太郎 親睦・社会	記念誌Ⅲ 89P
94/ 2/10	WCSカレンダーを寄贈	世界社会奉仕活動として函館ラ・サール高校インターアクトクラブにカレンダーを寄贈	沼山佐太郎 国際奉仕	会　報 2/10付
94/ 4/14	交通安全街頭啓発活動参加	春の全国交通安全運動「薄暮時の街頭啓発活動」に参加	沼山佐太郎 社会奉仕	会　報 4/14付
94/ 5/14	桜の並木の下草刈り奉仕	創立25周年記念事業：千歳市スポーツセンター桜並木下草刈り奉仕【継続事業：毎年実施】	沼山佐太郎 環境保全	会　報 5/14付
94/ 7/30	【感謝状】	感謝状～北海少年院院長（多年の矯正教育功労）	沼山佐太郎 新世代	会　報 8/4付

実施日	活　動　名	活　　動　　内　　容	会長・委員会	掲載頁
94/ 7/31	全道大会開催行事支援	第16回全道少年柔道優勝大会（千歳総合武道館）開催への経費寄付	長澤　邦雄 社会奉仕	会　報 8/4付
94/11/10	「からくり時計」建設費寄付	千歳サーモンパーク「からくり時計」建設経費支援として10万円寄付	長澤　邦雄 社会奉仕	記念誌Ⅲ 90P
94/12/15	歳末助け合い募金寄付	'94クリスマス・チャリティー家族会開催。益金10万円を千歳市社会福祉協議会に寄託	長澤　邦雄 社会奉仕	記念誌Ⅲ 90P
95/ 1/12	地震被災地に義捐金寄付	北海道東方沖地震被災地に義捐金を寄付	長澤　邦雄 社会奉仕	記念誌Ⅲ 90P
95/ 1/17	大地震被災地へ義捐金寄付	兵庫県・阪神・淡路大地震被災地への義捐金寄付	長澤　邦雄 社会奉仕	記念誌Ⅲ 90P
95/ 4/13	早朝例会で清掃奉仕活動	グリーンベルト・お祭り広場などの市民が集う場所の清掃奉仕活動	長澤　邦雄 社会奉仕	会　報 4/13付
95/ 5/18	交通安全街頭啓発活動参加	春の全国交通安全運動「薄暮時の街頭啓発活動」に参加	長澤　邦雄 社会奉仕	会　報 5/18付
95/ 8/ 3	【感謝状】	感謝状～日本ボーイスカウト千歳第1団長（創団30周年記念式典）	須藤　文夫	会　報 8/6付
95/ 8/24	芝桜補植作業活動	千歳川両岸の植栽した芝桜の補植奉仕活動 【千歳民報記事掲載】	須藤　文夫 環境保全	会　報 8/24付
95/ 9/29	交通安全街頭啓発活動参加	たそがれ例会～秋の交通安全運動「薄暮時の街頭啓発活動」に参加	須藤　文夫 社会奉仕	会　報 9/29付
95/12/21	歳末助け合い募金寄付	'95クリスマス・チャリティー家族会開催。益金の一部10万円を千歳市社会福祉協議会に寄託	須藤　文夫 社会奉仕	記念誌Ⅲ 90P
96/ 4/ 8	交通安全街頭啓発活動参加	春の全国交通安全運動「交通安全決起パレード」(4/8)「薄暮時の街頭啓発活動」(4/12) 参加	須藤　文夫 社会奉仕	会　報 4/18付
96/ 4/25	桜の木補植作業奉仕	紫明女子学院校庭の桜の木補植 【千歳民報記事掲載】	須藤　文夫 環境保全	会　報 8/25付
96/ 5/ 9	芝桜補植作業活動	千歳川両岸（清水橋～仲の橋間）芝桜補植奉仕活動	須藤　文夫 環境保全	会　報 5/9付
96/ 9/14	子どものための写生大会	次世代を担う子どもに「ふるさと千歳」知ってもらうための「第1回小学生写生大会」を開催。11校75名参加　【継続事業：毎年実施】	木村　照男 青少年	記念誌Ⅲ 98P
96/10/ 3	長野オリンピック協賛寄付	長野冬季オリンピック大会開催へ会員一人1,000円を協賛寄付	木村　照男 社会奉仕	会　報 10/3付
96/11/ 1	【感謝状】	感謝状～「緑化事業功績」（?千歳市公園緑化協会長（創立10周年記念式典）	木村　照男 環境保全	会　報 11/7付
96/12/19	歳末助け合い募金寄付	'96クリスマス・チャリティー家族会開催。益金から10万円を千歳市社会福祉協議会に寄託	木村　照男 社会・親睦	記念誌Ⅲ 90P
97/ 4/ 7	交通安全街頭啓発活動参加	春の全国交通安全運動「交通安全パレード」(4/7)「薄暮時の街頭啓発活動」(4/11) に参加	木村　照男 社会奉仕	会　報 4/10付
97/ 5/29	芝桜補植作業活動	千歳川（清水橋～仲の橋間）両岸の芝桜補植奉仕活動	木村　照男 環境保全	会　報 5/29付
97/ 9/24	交通安全街頭啓発活動参加	秋の交通安全運動「薄暮時の街頭啓発活動」に参加	藤谷　信弘 社会奉仕	会　報 9/25付
97/12/18	歳末助け合い募金寄付	'97クリスマス・チャリティー家族会開催。収益の一部10万円を千歳市社会福祉協議会「歳末助け合い基金」に寄託	藤谷　信弘 社会奉仕	記念誌Ⅲ 90P

実施日	活　動　名	活　　動　　内　　容	会長・委員会	掲載頁
98/ 3/ 5	矯正関連物品購入支援	北海少年院歌のＣＤを会員が53枚（79,500円）購入支援	藤谷　信弘 社会奉仕	会　報 3/5付
98/ 3/26	交換留学生への支援	青少年長期交換留学生 若森由紀さん出発に会員のポケットクリーニングで79,500円を支援	藤谷　信弘 国際奉仕	会　報 3/26付
98/ 3/28	「福祉車」を寄贈 【善行表彰】	【創立30周年記念事業】 千歳市及び㈶千歳福祉サービス公社に福祉車「ヤマセミ号」1台を寄贈 【千歳市善行表彰 98/11/3 千歳市長】	藤谷　信弘 実行委員会	記念誌Ⅲ 18P
98/ 4/ 6	交通安全街頭啓発活動参加	春の全国交通安全運動「薄暮時の街頭啓発活動」に参加	藤谷　信弘 社会奉仕	会　報 4/8付
98/ 5/16	地域福祉推進基金に寄付	【千歳ＲＡＣ創立10周年記念事業】 ＲＡＣが千歳市に「地域福祉推進基金」として10万円を寄付（RAC）	RAC 会長 喜多　康裕	記念誌Ⅲ 110P
98/ 9/ 4	祭典終了後の清掃活動	RAC主催の「千歳神社大祭後の早朝清掃」に参加	大沼　三郎 社会奉仕	会　報 9/12付
98/ 9/21	交通安全街頭啓発活動参加	秋の交通安全運動「薄暮時の街頭啓発活動」に参加	大沼　三郎 社会奉仕	会　報 9/24付
98/10/ 1	地震被災地への義捐金寄付	中国での地震被災地に義捐金を寄付	大沼　三郎 社会奉仕	会　報 10/1付
98/10/22	図書館に寄付	RACが千歳神社大祭で出店による収益の一部を千歳市立図書館に3万円を寄付	RAC 会長 小川　聖子	会　報 10/22付
98/12/17	歳末助け合い募金寄付	’98クリスマス・チャリティー家族会開催。益金のうち10万円を千歳市社会福祉協議会に寄託	大沼　三郎 親睦・社会	会　報 12/17付
99/ 5/17	交通安全街頭啓発活動参加	春の全国交通安全運動「街頭啓発Ｓ・Ｓ運動」に参加	大沼　三郎 社会奉仕	会　報 5/27付
99/ 9/21	交通安全街頭啓発活動参加	秋の交通安全運動「薄暮時の街頭啓発活動」への参加	中村　堅次 社会奉仕	会　報 10/7付
99/10/28	災害被災地に義捐金寄付	台湾大地震被災地緊急援助義捐金として76,000円を寄付	中村　堅次 社会奉仕	会　報 10/28付
99/11/11	貧困の地へ義捐金寄付	世界社会奉仕(WCS)としてタイ・ラオスの恵まれない子どもに義捐金75,000円を寄付	中村　堅次 国際奉仕	会　報 11/11付
99/12/16	歳末助け合い募金寄付	’99クリスマス・チャリティー家族会開催。益金に一部の10万円を千歳市社会福祉協議会に寄託	中村　堅次 国際奉仕	会　報 12/16付
00/ 4/ 6	交通安全街頭啓発活動参加	春の全国交通安全運動「薄暮時の街頭啓発活動」参加	中村　堅次 社会奉仕	会　報
00/ 4/20	噴火被災地に義捐金寄付	有珠山大噴火被災地への義捐金として75,000円を寄付	中村　堅次 社会奉仕	4/6付 会　報
00/ 8/24	大学奨学金寄付支援（北広島RC）	6クラブ合同例会（北広島ＲＣ）でブータン王国シュラブッシェ大学奨学金支援協賛42,315円を寄付	上井　昭一 国際奉仕	4/20付 会　報 8/24付
00/ 9/ 4	早朝神社清掃奉仕	RAC主催早朝、千歳神社大祭後の清掃奉仕活動参加	上井　昭一 社会奉仕	会　報 9/7付
00/ 9/21	交通安全街頭啓発活動参加	秋の交通安全運動「薄暮時の街頭啓発活動」に参加	上井　昭一 社会奉仕	会　報 9/21付
00/10/ 1	いずみ学園支援活動	千歳いずみ学園文化祭ボランティア活動5名参加（継続事業）	RAC 会長 前田　浩志	会　報

実施日	活　動　名	活　　動　　内　　容	会長・委員会	掲載頁
00/11/19	地震被災地への義捐金寄付	鳥取県西部地震被災地への義捐金5万円を寄付	上井　昭一 社会奉仕	会　報 11/19付
00/12/21	世界の恵まれない子どもに支援	世界社会奉仕(WCS) タイ・ノカナン地区小学校に応急手当用医療セット支援として5万円を寄付	上井　昭一 国際奉仕	会　報 12/21付
00/12/21	歳末助け合い募金寄付	'00クリスマス・チャリティー家族会開催。益金の一部10万円を千歳市社会福祉協議会に寄託	上井　昭一 親睦・社会	会　報 12/21付
01/ 2/22	大地震被災地への義捐金寄付	インド西部大地震被災地への義捐金として51,000円を寄付	上井　昭一 国際奉仕	会　報 2/22付
01/ 3/15	ＷＣＳタイに衣類を寄贈	RACが世界社会奉仕(WCS)としてタイに文房具類段ボール11個分を寄贈	RAC 会長 前田　浩志	会　報 3/15付
01/ 4/ 6	交通安全街頭啓発活動参加	春の全国交通安全運動「人の波街頭啓発活動」に参加	上井　昭一 社会奉仕	会　報 4/6付
01/ 5/17	書き損じはがき等回収寄贈	アジアの恵まれない子どもを支援する書き損じはがき・テレカ回収支援寄贈	上井　昭一 国際奉仕	会　報 517付
01/ 9/ 4	早朝神社清掃奉仕	RAC主催の千歳神社大祭後の早朝清掃に参加	RAC 会長 佐藤　伸哉	会　報 9/6付
01/ 9/21	交通安全街頭啓発活動参加	秋の交通安全運動「薄暮時の街頭啓発活動」に参加	横田　義弘 社会奉仕	会　報 9/27付
01/10/18	テロ被災地への義捐金寄付	９・１１米国同時多発テロ被災地への義捐金として41,000円を地区を通じて寄付	横田　義弘 国際奉仕	会　報 10/18付
01/11/15	爆発事故被災者への義捐金寄付	ロシア･サハリン州ジェーニァ･ポペンコ君（12歳）が家庭用天然ガス爆発で大火傷、札幌医大に搬送、治療義捐金として 21,000 円を寄付	横田　義弘 国際奉仕	会　報 11/8付
01/12/20	歳末助け合い募金寄付	'01クリスマス・チャリティー家族会開催。収益の一部10万円を千歳市社会福祉協議会に寄託 【千歳民報掲載】	横田　義弘 親睦・社会	会　報 12/20付
02/ 4/ 5	交通安全街頭啓発活動参加	春の全国交通安全運動「セフティラリー街頭啓発活動」に参加	横田　義弘 社会奉仕	会　報 4/11付
02/ 5/16	ＷＣＳ書き損じはがき収集活動	世界社会奉仕(WCS)活動として書き損じはがき256枚、未使用テレカ等を収集・寄贈	横田　義弘 国際奉仕	会　報 5/16付
02/ 6/ 6	早朝清掃奉仕活動実施	早朝、ＪＲ千歳駅周辺を中心に清掃奉仕活動実施	横田　義弘 社会奉仕	会　報 6/6付
02/ 8/17	盆踊り大会に参加ＲＣをＰＲ	千歳市民納涼盆踊り大会に参加、ロータリー活動をＰＲ	村松　克重 社会奉仕	会　報 8/17付
02/ 9/ 4	早朝清掃奉仕活動に参加	RAC主催－千歳神社大祭後の早朝清掃奉仕活動に参加	RAC 会長 黒坂　幸子	会　報 9/4付
02/ 9/ 4	スリランカに医療用ベットを贈る支援活動	世界社会奉仕(WCS)活動としてスリランカに医療用ベットを贈る支援活動。旧千歳市民病院ベット90台をRI3220地区コロンボRCに輸送･寄贈 【千歳民報記事掲載】	村松　克重 国際奉仕	会　報 9/4付
02/ 9/20	交通安全街頭啓発活動参加	秋の交通安全運動「薄暮時の街頭啓発活動」に参加	村松　克重 社会奉仕	会　報 10/3付
02/10/ 6	施設ボランティア活動	RAC-千歳いずみ学園祭りボランティア活動参加	RAC 会長 黒坂　幸子	会　報 10/10付

実施日	活　動　名	活　　動　　内　　容	会長・委員会	掲載頁
02/12/19	歳末助け合い募金寄付	'02クリスマス・チャリティー家族会開催。益金の一部を千歳市愛情銀行及び歳末助け合い募金運動に各5万円を寄付、千歳市社会福祉協議会に寄託　千歳愛情銀行寄託金寄付先～特別老養施設「やまとの里」	村松　克重 社会・親睦	会　報 12/19付
03/ 4/20	早朝清掃奉仕活動実施	早朝、ＪＲ千歳駅周辺を中心に清掃奉仕活動を実施	村松　克重 社会奉仕	会　報 4/20付
03/ 4/24	シンポジウムを開催	【創立35周年記念事業】 子どもを育むためのシンポジウムを開催。テーマ「夢・未来 子どもに期待するものは」 【北海道新聞・千歳民報掲載】	村松　克重 実行委員会	会　報 4/24付
03/ 5/15	交通安全街頭啓発活動参加	春の全国交通安全運動「薄暮時の街頭啓発活動」に参加	村松　克重 社会奉仕	会　報 5/15付
03/ 8/20	盆踊り大会でロータリーをPR	千歳市民納涼盆踊り大会に参加してロータリーについてＰＲ	佐々木　昭 社会奉仕	会　報 8/20付
03/ 9/ 4	早朝清掃活動に参加	RAC主催－千歳神社大祭後の早朝清掃活動に参加	RAC 会長 中澤　　啓	会　報 9/4付
03/ 9/16	スリランカに自転車を贈る活動実施	世界社会奉仕(WCS)活動地区事業「スリランカに自転車を贈る事業」に千歳RCが中心となり、自転車853台、オルガン32台を寄贈。苫小牧港から1便10/10　2便11/11輸送。【千歳民報掲載】	佐々木　昭 国際奉仕	会　報 10/9付 11/14付
03/ 9/22	交通安全街頭啓発活動参加	秋の交通安全運動「薄暮時の街頭啓発活動」に参加	佐々木　昭 社会奉仕	会　報 10/2付
03/12/18	歳末助け合い募金寄付	'03クリスマス・チャリティー家族会開催。益金の一部10万円を千歳市社会福祉協議会に寄託「やまとの里」を寄付先に指定	佐々木　昭 社会・親睦	会　報 12/18付
04/ 4/ 6	交通安全街頭啓発活動参加	春の全国交通安全運動「薄暮時の街頭啓発活動」（ＪＲ千歳駅周辺）に参加	佐々木　昭 社会奉仕	会　報 4/8付
04/ 4/ 8	早朝清掃奉仕活動に参加	早朝、ＪＲ千歳駅周辺を中心に清掃奉仕活動	佐々木　昭 社会奉仕	会　報 4/8付
04/ 7/ 1	交通安全街頭啓発活動参加	交通死亡事故多発非常事態緊急「人の波街頭啓発運動」（北栄小付近の国道36号）に参加	服部　隆志 社会奉仕	会　報 7/1付
04/ 8/ 4	【感謝状】	感謝状　札幌矯正管区局長　長年矯正事業功績 紫明女子学院長　大河原　徹氏代理	服部　隆志 新世代社会	会　報 8/12付
04/ 8/20	盆踊り大会でロータリーをＰＲ	千歳市民納涼盆踊り大会に参加し、ロータリー活動についてＰＲ	服部　隆志 社会奉仕	会　報 8/20付
04/ 8/24	地震被災地に義捐金寄付	新潟・福井県地震被災地に義捐金36,000円を寄付	服部　隆志 社会奉仕	会　報 №1759
04/ 9/ 4	早朝清掃活動に参加	RAC主催—千歳神社大祭後の清掃奉仕活動に参加	RAC 会長 川下　和光	会　報 9/4付
04/ 9/21	交通安全街頭啓発活動参加	秋の交通安全運動「薄暮時の街頭啓発活動」（北栄小付近の国道36号線沿）に参加	服部　隆志 社会奉仕	会　報 9/30付
04/10/17	環境保全ステッカー製作・配布	環境保全活動の一環としてステッカー「私たちは水をつくれない」を製作・配布	服部　隆志 環境保全	会　報 10/17付
04/11/11	地震被災地に義捐金寄付	新潟中越地震被災地に義捐金として54,000円を寄付	服部　隆志 社会奉仕	会　報 11/11付

実施日	活　動　名	活　　動　　内　　容	会長・委員会	掲載頁
04/12/ 9	交通安全大型看板製作設置	【ＲＩ100周年記念事業】 千歳地区交通安全協会に「交通安全大型看板」を寄贈。道道支笏湖公園線の千歳市春日町公園に設置（経費15万円）　【千歳民報掲載】 ・贈呈式　12/13　春日町公園で目録贈呈	服部　隆志 社会奉仕	会　報 12/9付
04/12/16	交通安全大型看板作製寄贈 【感謝状】	'04クリスマス・チャリティー家族会を開催。益金（15万円）で「交通安全大型看板」を製作、千歳地区交通安全協会に寄贈 【感謝状 05/2/8 ㈳北海道交通安全推進委員会】	服部　隆志 社会奉仕	会　報 12/16付
05/ 2/23	地震被災地に義捐金寄付	スマトラ沖地震被災地への義捐金30,500円を寄付	服部　隆志 国際奉仕	会　報 2/23付
05/ 4/ 7	交通安全街頭啓発活動参加	春の全国交通安全運動「セーフティーコール208街頭啓発活動」（千歳全日空ホテル付近）参加	服部　隆志 社会奉仕	会　報 4/7付
05/ 4/14	早朝清掃奉仕活動	早朝清掃－ＪＲ千歳駅周辺を中心に清掃奉仕活動	服部　隆志 社会奉仕	会　報 4/14付
05/ 9/ 4	早朝清掃活動に参加	RAC主催－千歳神社大祭後の早朝清掃活動に参加	RAC 会長 池田　聡	会　報 9/8付
05/ 9/21	交通安全街頭啓発活動参加 【感謝状】	秋の交通安全運動「薄暮時の街頭啓発活動」（北栄小国道36号線付近）に参加 【感謝状 06/9/26 ㈶北海道交通安全協会】	中山　和朗 社会奉仕	会　報 9/22付
05/10/13	ハリケーン被災地へ義捐金寄付	米・メキシコ湾岸ハリケーン被災地への義捐金5万円を寄付	中山　和朗 国際奉仕	会　報 10/13付
06/ 4/ 6	ハスカップ花壇造成	道の駅「サーモンパーク」～千歳サケのふるさと館に千歳の名産のハスカップ花壇を造成 造成経費769,650円　【千歳民報掲載】	中山　和朗 社会奉仕	会　報 4/6付
06/ 4/ 6	交通安全街頭啓発活動参加	春の全国交通安全運動「セーフティーコール195」（ＪＲ千歳駅周辺）に参加	中山　和朗 社会奉仕	会　報 4/6付
06/ 4/13	早朝清掃奉仕活動	早朝清掃－ＪＲ千歳駅周辺を中心に清掃奉仕活動	中山　和朗 社会奉仕	会　報 4/13付
06/ 8/ 3	特別養護老人ホーム慰問支援	特別養護老人ホーム「やまとの里」に千歳市立北栄小学校スクールバンドチームが慰問演奏 【千歳民報掲載】	五十嵐　宏 社会奉仕	会　報 8/3付
06/ 9/ 4	早朝清掃奉仕参加	RAC主催－千歳神社大祭後の早朝清掃奉仕活動に参加	RAC 会長 滝澤　祐子	会　報 9/7付
06/ 9/21	交通安全街頭啓発活動参加	秋の交通安全運動「セーフティー・コール街頭啓発活動」（北栄小学校の国道36号線沿）に参加	五十嵐　宏 社会奉仕	会　報 9/21付
06/12/21	竜巻被災地への義捐金寄付	佐呂間町竜巻被災地への義捐金71,000円を寄付	五十嵐　宏 社会奉仕	会　報 12/21付
07/ 5/11	交通安全街頭啓発活動参加	春の全国交通安全運動「セーフティ・コール」（北栄小学校の国道36号線沿）に参加	五十嵐　宏 社会奉仕	会　報 5/17付
07/ 7/19	地震被災地への街頭募金活動・寄付	新潟県中越沖地震被災地復興支援街頭募金活動をポルフール千歳店前の実施。118,000円の善意の募金を千歳市社会福祉協議会に寄託 【千歳民報掲載】	福田　武男 社会奉仕	会　報 7/19付

実施日	活　動　名	活　　動　　内　　容	会長・委員会	掲載頁
07/ 7/26	青少年交換留学生への支援	交換留学生としてフインランドに派遣される千歳高校１年髙畠すみれさんにポケットクリーニングで支援	福田　武男 国際奉仕	会　報 7/26付
07/ 8/30	地震復興支援募金寄付	新潟県中越沖地震復興支援募金として会員から54,000円、福田会員の北楡会ゴルフ大会益金105,000円の合計159,000円を地区を通じて寄付	福田　武男 社会奉仕	会　報 8/30付
07/ 9/ 4	早朝清掃奉仕活動参加	RAC主催－千歳神社大祭後の早朝清掃奉仕作業参加	RAC 会長 相川真一郎	会　報 9/6付
07/ 9/ 6	早朝清掃奉仕活動参加	早朝、ＪＲ千歳駅及び中央通を中心に清掃奉仕活動	福田　武男 社会奉仕	会　報 9/6付
07/ 9/21	交通安全街頭啓発活動参加	秋の交通安全運動「セーフティーコール作戦」（北栄小学校付近国道36号線沿）に参加	福田　武男 社会奉仕	会　報 9/25付
07/10/11	青少年交換留学生への支援	交換留学生のアカキ・クーメリ君が韓国に修学旅行（10/22～26）のため会員ポケットクリーニング支援	福田　武男 国際奉仕	会　報 10/11付
08/ 4/ 7	交通安全街頭啓発活動参加	春の全国交通安全運動「黄色い旗の波運動」街頭啓発活動（北栄小学校付近国道36号線沿）に参加	福田　武男 社会奉仕	会　報 4/17付
08/ 4/27	周年記念で交通安全広報車・幼児用絵本・書棚を寄贈 【感謝状】 【感謝状】	【千歳RC創立40周年記念事業】 ①2008年4月に開設した「千歳子育て総合支援センター」に「幼児用絵本・学童用図書及び環境整備のために書棚2台を贈呈 【感謝状 08/4/27 千歳市長】 ②多発する交通事故防止と市民への広報のため千歳地区交通安全協会に「交通安全広報車」1台を寄贈 【感謝状 08/4/27 千歳地区交通安全協会長】 ③「千歳プロバスクラブ」設立支援 【千歳民報・北海道新聞・朝日新聞掲載】	福田　武雄 実行委員会	会　報 4/27付
08/ 4/27	RAC周年記念で図書館に絵本寄贈	【千歳RAC創立20周年記念事業】 ①会員の創作話をもとに「手づくり絵本」を千歳市立図書館に寄贈 ②献血支援活動 【千歳民報・北海道新聞掲載】	RAC 会長 相川真一郎	会　報 4/27付
08/ 5/22	災害被災地に義捐金寄付	「ミャンマー・サイクロン被災地」「中国・四川省大地震被災地」への義捐金58,000円を寄付	福田　武男 社会奉仕	会　報 5/22付
08/ 6/12	分収造林の下枝切り作業奉仕	1992年5月17日に植林した分収造林「ロータリーの森林（もり）」の下枝切りを16年目を迎えて、会員の手で実施　【千歳民報掲載】	福田　武男 環境保全	会　報 6/12付
08/ 6/24	千歳プロバスクラブ設立	定年等で一線を退き、千歳に住む人々の交流と親睦、地域社会つくりを目的に、北海道3番目として会員27名で発足支援 【千歳民報掲載】	福田　武男 クラブ奉仕	会　報 6/26付

地区大会等でのクラブ表彰受賞一覧

年 月 日	受　賞　内　容	年度会長名
1971/ 6/13	会員増強活動により「地区最優秀活動賞」受賞(地区協議会)	右近宗信年度
1972/ 9/24	札幌冬季オリンピックサービスセンター開設活動により「ガバナー表彰」を受賞	新沼武雄年度
1977/ 6/16	ロータリー財団基金1500%達成により「地区ガバナー表彰」を受賞	内藤詩郎年度
1983/ 6/20	青少年育成活動により「地区ガバナー表彰」受賞(地区協議会)	村上正治年度
1984/ 6/17	ＲＩ会長プログラムに対して他クラブの範たる活動が評価され、ＲＩスケルトン会長賞を受賞(地区協議会)	中浦忠男年度
1987/10/ 1	「優秀クラブ賞」及び「会員増強クラブ賞」を受賞	武石忠俊年度
1988/10/ 1	「ＲＩ会長並びにガバナー特別表彰」「会員増強特別優秀賞」「青少年奉仕優秀賞」の三部門で受賞	田中達昭年度
1989/10/ 7	「優秀クラブ賞」を受賞	村上光輝年度
1991/ 4/27	千歳セントラルRC設立スポンサークラブとして「拡大部門賞」「ポリオ・キャンペーン賞」を受賞	佐藤秀雄年度
1993/ 4/23	地域浄化・環境保全（分収造林・森林づくり）で「優秀クラブ賞」を受賞	髙慶繁博年度
1995/ 4/23	分収造林～「ロータリーの森林（もり）」の森林づくり事業で「ガバナー表彰」受賞	長澤邦雄年度
1998/ 5/23	「小学生写生大会」が評価され「地区ガバナー賞」、会員増強地区第3位により「会員増強優秀賞」を受賞	藤谷信弘年度
2004/ 5/29	RAC－「2003年～2004年度ローターアクト最優秀クラブ賞」を受賞	RAC中澤啓年度
2004/10/17	ロータリー財団表彰「財団一人当たり寄付優秀クラブ・第１位」「財団寄付優秀クラブ・第３位」を受賞	服部隆志年度
2006/10/14	㈶ロータリー米山記念奨学会「１千万円達成クラブ表彰」受賞	五十嵐宏年度

注：ロータリー財団個人表彰及び㈶ロータリー米山記念奨学会クラブ・個人表彰は別掲

紙上フォーラム

「クラブ40年の回顧」

紙上フォーラム参加者（五十音順・敬称略）

曙　恒平　大西　信也　上井　昭一　齊藤　公彦　佐々木　昭　佐藤　秀雄
武石　忠俊　丹治　秀一　中村　堅次　中山　和朗　長澤　邦雄　沼山佐太郎
服部　隆志　福田　武男　村田　研一　村松　克重

記録：大澤　雅松　酒井　宏

Q1　千歳ＲＣの発足時

1967年、札幌ＲＣの秋山康之進氏が特別代表に任命され、翌1968年４月26日、22名のチャーターメンバーにより「千歳ＲＣ」の創立総会が開催されました。

長　澤：私が入会したのは1983年２月でした。９代会長の故内藤詩郎先生の「夢想道場」でお酒をご馳走になりながらＲＣ自体の話をよく聞かされたものですが、発足当時の話については入会直後の「炉辺談話」で聞いた以外には記憶がありません。

佐々木（昭）：千歳ＲＣ発足時には私はまだ20歳代であり、当時の千歳経済界の重鎮が設立当時のメンバーとして名を連ねていた実感があります。ただ、チャーターメンバーについては「22名説」と「23名説」があるようです。

認証状伝達式で挨拶する
吉田信一初代会長

Q2　周年記念事業（行事）

５年ごとに行われた記念式典についてのご意見･ご感想をお願いします。

佐々木（昭）：私の入会した翌年の1988年に千歳ＲＣ20周年記念式典が行われ、そのソングリーダーを務めた記憶があります。第７師団第７音楽隊にお願いして、ロータリーソング「我等の生業」の指揮をし、大変感激しました。

長　　澤：入会直後の15周年記念事業として「青少年主張コンクール」大会が行われ、発表内容も事業もアカデミックで素晴しく、感動したことを覚えています。

武　　石：その際、発表者の送迎は学校の担当でしたが、聴衆の生徒の輸送には大変な苦労がありました。その事業は私の年度で中止しましたが、事業中止にも勇気が必要でした。

村　　松：そのための分科会開催時に学校に無断で生徒にプラカードを持って貰いました。青少年主張コンクールを行う一環として分科会を開き、その際に生徒さんを無断で借りてプラカードを持って貰ったのです。

長　　澤：武石年度の20周年記念事業は新築開館した千歳市立図書館へのステンドグラス寄贈でしたが、賛否両論がありました。品格と価値あるものを寄贈して良かった。

齊　藤（公）：当事業には500万円もの大金が必要でした。会員から1万円の寄付を募ったことに反発もありましたが、武石会長の熱意で実現に漕ぎ着けました。

中　　山：ＲＣで記念事業を初体験し、ライオンズクラブや青年会議所と同様なパターンだと感じました。先輩から過去の活動状況など聞いていますが、全会員が40年の回顧をするのは大変有意義だと改めて感じました。

上　　井：1993年の25周年記念時は高慶年度で私は幹事でした。青葉公園に桜並木のトンネルをつくる“夢”の実現のため、100本以上の桜の木を千歳市に贈り、それ以来、毎年下草刈りをしています。樹齢40年の桜の木は藤谷信弘パスト会長が寄贈され、その他の約100本の桜の木は丹治秀一パスト会長のお力添えで格安に購入できました。

25周年記念事業「千歳スポーツセンター前桜並木」植樹（1993/4）

大　　西：1997年11月の入会直後に30周年記念が開催されました。私は式典当日に記念品を配る受付担当でした。福祉車「やませみ号」を千歳市に寄贈した際には「こんなに高価な車を寄贈するなんて千歳ＲＣってすごい」と感動した記憶があります。また、2003年４月の創立35周年記念事業として「こどもを育むシンポジウム」がありましたが、非常にまとまりがあり良かったと思っています。

Q3　過去の社会貢献事業の回顧

社会貢献事業に対して苦労したこと、評価･反省点など

中　　山：まったく覚えのない奉仕団体の会にＲＣ会長として出席を要請されたことがあり、大変驚きました。外部団体への参加継続の是非を検証してみる必要があります。

佐々木（昭）：40年のＲＣの歴史には多くの社会貢献があります。私が担当したのは1991

年の「紫明女子学院校内への桜の木移植」、1992年の「分収造林：千歳ＲＣの森林」植林事業や2006年の千歳サケのふるさと館広場への「ハスカップの植樹」です。桜の木は大木だったため伐るに忍びず、自宅付近の道路拡張工事の際に移植して貰いました。先日、同学院での移動例会で再会し、元気に育っている様子に喜びを感じました。

服　　部：私が会長の年に「ＲＩ100周年記念」を迎えました。記念事業の一環として、「交通安全啓蒙活動への協力」「交通事故抑止」「地域との共生」を目的に、大型看板「横断の安全を」を千歳地区交通安全協会に寄贈しました。観光路線である道道支笏湖公園線に面する春日公園内のドライバーの目に入りやすい個所に建立してあります。

【環境保全事業：分収造林「ロータリーの森林（もり）」】

長　　澤：単年度であれ継続であれ、事業を計画し実践された執行部に敬意を表します。とくに、丹治秀一パスト会長を中心とした分収造林事業の「千歳ロータリーの森林造り」「水造り」「環境造り」は時代に合致した「夢造り事業」として高く評価できます。

佐々木（昭）：分収造林「ロータリーの森林」は会員・家族・RAC会員で7,820本のアカエゾ松の苗木を植え、毎年春には早朝例会で下草刈りをしてきました。これは我々にとって忘れることのできない一大事業ですが、その成果が80年先のことと聞きますと、「すばらしく遠大な構想だ」と丹治秀一組合長に改めて感謝します。

中村（堅）：1977年の千歳開基100年祭では「千歳ロータリーの森」を造成し、1979年には桜40本とツツジ80本を植樹し、翌1980年５月にはＲＩ75周年記念事業としてさに桜80本とツツジ160本を植樹しました。その後、手入れをして来たものの、現状はどうなっているのか疑問が残ります。1986年８月からの数年間は千歳川の両岸に芝桜を植栽しましたが、失敗に帰し、植林事業の難しさを感じました。

「千歳ロータリーの森」造成、植樹作業に汗を流す（1979/10）

村　　松：ＲＣ活動では「継続事業はダメ」と言われますが、現実には継続事業は多いです。たとえば「道道支笏湖公園線の清掃活動」「ロータリーの森林」「桜並木下草刈り」などがそうです。繰り返し行うことで地域に浸透・理解されると考えています。「資金さえ出せばよい」というライオンズクラブとは異なり、「奉仕精神」を貫きたいものです。

【スリランカに医療用ベット・自転車の寄贈】

大　　西：2002年９月、スリランカへの医療用ベッド100台寄贈事業に参加しました。千歳神社の大祭終了後の早朝清掃例会に出席後、千歳市立市民病院旧館に千歳ＲＣ・千歳セントラルＲＣ会員が集合、マスクを着用して新築移転後の旧病室に残されたベッドの解体・搬送・トラックへの積み込みに汗を流しました。

上　　井：これは佐藤ガバナー年度の地区重点活動の一つでした。千歳ＲＣが2510地区全クラブに呼び掛けた結果、中古自転車853台（うち新車18台）と静内ＲＣからのオルガン32台が集まりました。私も自社の車を提供して輸送に当たりましたが、ＲＩ

旧市立病院の医療用ベッドが会員の奉仕活動で撤去作業（2003/9/4）

第3220地区ＲＣへの引き継ぎに１ヶ月程かかりました。船積みまでは当時の武石代表幹事の空き鶏舎に保管をお願いし、回収作業と海上コンテナ積み込みには千歳ＲＣ・千歳セントラルＲＣ会員の協力を得ました。この事業はＲＣでなければできないと痛感しました。

服　　部：2003年の佐藤秀雄ガバナー年度には「スリランカへの自転車一千台贈呈」事業に取り組みました。これは2510地区ＲＣ関係者が2002年にスリランカを訪問した際、現地ロータリアンからの要請を受け、帰国後直ちに同地区72ＲＣに呼び掛け、多くの協力を得た事業です。国際奉仕委員会の菅原文雄委員長が「我々の好意がスリランカの皆さんに伝わり、喜んでいただければ最高」と話していたことが記憶にあります。

大　　西：幹事年にスリランカに自転車を贈る事業に参画したことが強く記憶に残っています。各ＲＣから送られて来た自転車の保管などについては武石・上井両パスト会長に大変お世話になりました。ただ、現地でのトラブルのため有効活用に時間がかかったことが残念でした。

【千歳サケのふるさと館・道の駅に「ハスカップ樹木」寄贈】

佐々木（昭）：2006年４月、「千歳サケのふるさと館」へのハスカップの植樹を行いました。これは、文字通り、千歳に来られる観光客に千歳名物のハスカップの実物を見、知っていただくためで、私のハスカップ農園から優良品種10本を移植させていただきました。今後は、施肥･剪定･防除など体が続く限り管理をさせていただきます。

「千歳サケのふるさと館」にハスカップを植樹し、千歳名産をＰＲ

服　　部：私が地区補助金委員会副委員長の時、中山和朗会長から「千歳サケのふるさと館」に花壇を造成し、千歳名産のハスカップの木を寄贈したいという話がありました。設置工事費の約60％に相当する450万円の地区補助金を受けることもでき、社会奉仕委員会の村田研一委員長は「この看板は子どもや車いす利用者でも見やすく、景観にマッチするように工夫が凝らしてある」と自慢していました。

【「小学生写生大会」の開催（継続事業）】

大　　西：1997年９月の初開催事業です。私は2006～7年度の新世代・ＲＡ委員長として直接関わり、準備の大変な事業であることを痛感しました。各小学校を廻っての依頼・千歳市教育委員会や会場の「千歳サケのふるさと館」との折衝・審査会議・入賞者表彰式などと苦労は多かったのですが、参加した子どもの笑顔を見るとそんな苦労もどこかへ飛んでしまいました。今後も継続すべき事業です。

Q4　千歳ＲＣ初のガバナー誕生と回顧

2003～4年度地区ガバナーとして、佐藤秀雄氏（1990～１年度・第23代会長）を輩出したことは当ＲＣの誇りです。誕生からガバナーとしての運営等について苦労話や思い出などについて

中　　山：中村堅次会長（1999～2000年度）の時、私は幹事をしており、地区から、「千歳ＲＣからガバナー補佐を選考せよ」との要請を受け、佐藤秀雄パスト会長にお願いしたのを思い出しました。

佐々木（昭）：千歳ＲＣ初のガバナー誕生は、2001～2002年度の横田義弘会長・古谷眞一幹事年度に副会長であった私にとっては非常に衝撃的でもあり、千歳ＲＣの35年の歴史に燦然と輝く一頁でした。佐藤秀雄ガバナーの輩出に当たり、先輩諸兄の努力に感謝と敬意を表します。私個人にとっても、これまで誰一人として経験したことのないガバナー年度の会長と地区大会主管会長の経験は私の人生で最高の栄誉です。今後、ロータリアンを続けて行く勇気を与えて頂き、感謝しています。

大　　西：佐藤秀雄ガバナー年度では千歳ＲＣ始まって以来の新事業の時に幹事を担当させていただき、大変光栄に思いました。地区の代表幹事をされた武石・木村両パスト会長、また幹事の中村堅次・高慶両パスト会長の皆さんは大変だったと思います。ガバナー事務所地区年次大会の実行委員会事務局が同じビルにあり、そこを行ったり来たりと忙しい思いをしたのを覚えています。地区幹事の皆さんは地区の内情がよくわかるため、常識と地区のしきたりとのギャップに悩まされていました。その当時は地区年次大会やスリランカへの自転車の寄贈などの事業などガバナー行事を千歳ＲＣの全会員が一丸となって佐藤秀雄ガバナーを盛り立てていこうという機運が強かったと思います。

服　　部：当ＲＣから念願のガバナーを輩出することができ、当時の佐々木昭会長は「ガバナー事務所への支援」を活動の最重点方針として掲げていました。これは見事に成し遂げられたと思います。

ガバナーエレクト事務所開きで花束を受ける佐藤秀雄ガバナーエレクト
(2002/9/6)

中　村（堅）：地区幹事として携わりました。１年間、毎週の幹事会やガバナーのクラブ公式訪問の随行など今思い返すと大変懐かしい思い出です。しかし、先輩パストガバナーが余りにも口を出し過ぎた感もあり、佐藤ガバナーが気の毒に感じられたこともありました。ＲＣには「老兵は消えゆくのみ」の精神はないのでしょうか？

上　　井：佐藤ガバナー年度では、私は公式訪問担当幹事でした。第４・10・11・12グループを担当し、日程調整から随行・受け入れ先との調整などいろいろやりました。どのＲＣでもガバナーの受け入れ対応にはすばらしいものがあり、感激したものです。

長　　澤：佐藤秀雄ＰＧには奥様と共に公私にわたりガバナーノミニー・ガバナーエレクト・ガバナー、そしてパストガバナーとして大変なご苦労があったと思います。それまでは、どちらかと言えばトップダウン的だった地区の対応が、佐藤ガバナーの時から同じ目線でのボトムアップ的な地域主導型に変わったように感じました。2510地

区の舵を大きく切られたキャプテン佐藤秀雄パストガバナーに敬意を表します。

Q5　千歳ＲＣ初の「地区大会」の回顧

地区大会の登録料を下げ、記念祝賀会ではマグロの解体を行い、参加者から好評を博し、「地区大会千歳版」「省エネ大会」とも言われました。

佐々木（昭）：毎年行われる地区年次大会が形骸化の傾向があり、出席義務への強制力が薄れているように感じています。2003年年次大会は私たち自身が身をもって経験し、「千歳方式」なるものを生み出した大会でした。この「千歳方式」のあり方をぜひ議論して頂きたい。たとえば、会費･登録料（１万円）や親睦会料理の工夫などについてよろしく。

長　　澤：札幌開催が多い中、地方でも十分に開催ができることを地方ＲＣ会員に希望を与えたと思います。これからも省エネ方針に則って、地方の背丈に合った大会が開催されることを願っています。

中　村（堅）：事務所運営･幹事会･記念誌発行等について、経費節減･省エネ対策を試みました。地区年次大会の登録料の割に懇親会の料理の評判も良かったと思います。登録料に関しては、その後の地区大会では私たちの千歳方式会を期待したのですが、以前と変わらない「高値安定」の現状は残念です。

大　　西：実行委員会では幹事であり、総務委員でした。実は事務局の事務員がなかなか決まらず、知り合いの関さんにお願いしたのが私の初仕事となりました。地区年次大会は10月24～25日に開催予定でしたが、８月11・26日と９月５日に大会実行委員会を開いても概要さえ決まらず、苦慮していました。その打開策として、西　誠会員にタイムスケジュール作成を依頼し、その後はそれに沿って進めました。古谷眞一副幹事は持ち前の行動力と決断力により実行委員会をまとめ上げ、地区年次大会は成功のうちに終わりました。これは、古谷眞一副幹事をはじめ、登録委員長の曙　恒平副幹事・懇親委員長の村田研一副幹事の指導力によるものと思っています。大好評だったサンドイッチの提供は３名の副幹事がお酒を酌み交わしながら発案したのだそうです。

佐藤秀雄ガバナーによれば「ＲＣの評価は地区年次大会に表れる」そうですが、今回は私たち会員が一丸となって「千歳独自のやり方」により努力した結果、お金を掛けなくても他に類を見ないすばらしい大会ができたのだと自負しています。

Q6　千歳セントラルクラブ創立についての回顧

～アディショナルクラブ設立から創立まで

長　　澤：佐藤秀雄年度の1990年７月にアディショナルクラブが設立され、同年11月に千歳セントラルＲＣが誕生しました。前年度では私が幹事でした。特段の活動をしたわけではありませんが、その４～５年前からアディショナルクラブ設立に向けての機運が高まっており、それを一気に進めたのが佐藤秀雄年度だったと思います。

佐々木（昭）：千歳セントラルＲＣの設立も「千歳方式」だったと思いますね。同一市町村の場合は、区域分けや会員の分割方式などで必ず混乱するものです。しかし、あくまで親子関係を保ちながら、「いざ」という時のためにいつでも支援体制が取れるとい

うような信頼関係を醸成しておくのが望ましいと思っています。

千歳ＲＡＣ設立証明書伝達式で
(1988/6/11)

Q7　千歳ローターアクトクラブ設立についての回顧

～創立20周年を迎えた1988年６月11日、千歳ＲＣが提唱クラブとして千歳ローターアクト証明書伝達式開催、21名の入会を得て発足

長　　澤：千歳ローターアクトの誕生には一会員として賛同した以上、今後も提唱クラブ（親クラブ）として、恵庭ＲＣや千歳セントラルＲＣのご協力を得ながら、過保護でも放任でもない中庸的立場で支援していくことが良いと考えます。

佐々木（昭）：ローターアクト・プロバスクラブなどの設立に当たっては、共同提唱ができるように配慮されることが望ましいと思います。

Q8　2008年４月27日、千歳ＲＣ創立40周年記念式典の感想

2008年（平成20年）４月27日、記念式典・祝賀会と記念ゴルフ大会が行われました。

上　井：地域に密着した奉仕活動の一環として、人間尊重を重視するためにも会員の善意と関係者の支援により千歳地区交通安全協会に「交通安全広報車」を寄贈することができたことを関係者の一人として感謝しています。交通事故のない「安全と安心な車社会の実現」のために「千歳ロータリークラブ」の名前が入った車が地域を走る姿は地域づくりのための大きな貢献であると思っています。

中　村（堅）：記念事業積立金と予算額を考慮すると、「交通安全広報車」や子育て支援センターへの「絵本と本棚」の寄贈が妥当と考えます。６月24日に「千歳プロバスクラブ」を設立することとなり、年度内設立が実現でき、喜ばしいことです。

中　山：地域にＲＣを知ってもらうためにも、継続的に貢献可能なものを記念事業として取り組むことも必要であったと思っています。

大　　西：少ない予算の中で二つの特色ある記念事業が行えて良かったと思っています。

武　　石：会員の皆さんは大変がんばって頂き、良かったと思います。記念ゴルフ大会は少しさびしかったように感じています。

大　　西：千歳RACとの合同行事であり、時間的に少々長かったが、良かったと思います。祝賀会は余興をもう少し工夫が必要であり、料理も少なかったとの指摘もありましたが、予算面から止むを得なかったと思います。

曙　　：私の感想としては、皆さんはよくやったと思います。しかし、部外者の感想を聞くことも必要かも知れません。

中　　山：いろいろなことがありましたが、皆さんが力を合わせてがんばり、盛会だったと思います。

長　　澤：ただ、祝賀会の料理の量が足りなかったと小耳に挟んでいますが……

上　　井：記念式典をはじめ祝賀会においても、達成感があったと思っています。

中　　村：映像を駆使した記念式典はこれまでにない面白い企画であったと思います。ローターアクトクラブとの合同開催のため、少々時間が長かったように思います。祝賀会での料理が少ないとの批判もありましたが、出席人数の掌握に甘さがあり、また、若者が多いということを見逃していたように感じました。

中　　村：記念ゴルフ大会は68名の参加を得て盛会であったと思います。とくに神戸南ＲＣからは多数の方のご出席を頂き、感激しました。

上　　井：反省点もありますが、関係者はそれぞれがんばっており、全体的に見ると良かったと思います。

大　　西：当初、事業計画の決定に時間が掛かり、一時はどうなるかと心配しましたが、最後はうまく実行できたと思っています。

村　　田：すべての行事を無事終えることができ、大変良かったと思います。千歳市子育て総合支援センターへの寄贈はもう少し多くてもよかったのではないかと思っています。

　また、記念事業に準じて「千歳プロバスクラブ設立宣言」をすることができたことに感激しています。時代は急速に変化しており、次の45年50年に向けて千歳クラブも変化することが必要だと思っています。

長　　澤：私は救護担当でしたが、体調を崩す人が一人もなく、よかったと思います。立派な診察室も準備して頂き、また、事前に尾谷病院を後方支援病院に指定し、連絡を取り付けてあり、安心でした。皆様大変ご苦労さまでした。

武　　石：大変立派な事業であったと思います。

Ｑ９ これから千歳ＲＣ に期待すること

～創立から40年を迎えた千歳ＲＣも成熟期に入っています。しかし、社会の意識変化・長引く景気低迷などによる会員の減少･組織の脆弱化･活動のマンネリ化などの諸問題があるとも言われています。これからのＲＣ活動に期待することを記入してください。

佐　藤（秀）：最近、炉辺談話が少なくなったのではないかと危惧しています。ＲＣとしての知識が少ないのではないでしょうか。知識を追求することが必要です。「ＲＣとは何か？」を徐々でいいから知ってほしいと思います。

福　田：以前は夜間例会の二次会などにおいて、パスト会長が中心になっての“炉辺談話”に花が咲き、いわゆるＲＣ談義が盛んに行われていたものです。

村　田：会員に愛される真のＲＣには「月２回、夜間のみの例会開催」が望ましいのではないかと思います。「昼間は自分自身の仕事を一生懸命やり、夜間例会で交流を図りたい」というのが私の考えです。

中　村（堅）：ＲＣの神髄は自己研鑽であると思います。今年のロータリーの友３月号に「ガンジーが遺したいい言葉」が載っていました。そこには「人というものは仲間の幸福のために働いているうちに着実に大きくなっていく」とあり、この精神を忘れずに活動できれば、組織の脆弱化に関しての心配などまったく不要だと思います。

中　山：北海道、特に中小企業にとっては、さらに厳しい経済環境が予想されています。その結果、ＲＣにも大きな環境変化があると思われます。そのような時代の流れの

中、人頭分担金やＲＣ財団といった支出に対して真剣な論議をしないとＲＣの本質を見失うことになるのではないかと心配しています。

佐　藤（秀）：職業奉仕の神髄を理解していない向きがあるように感じています。手続要覧や細則等を読むことが少ないのではないでしょうか。これらは役職について初めて知り、理解できるものであり、そういう意味でも、役職には自ら積極的に就任すべきものだと思います。

例会で「ロータリー宣言（大連宣言）」を朗読する大西信也職業奉仕委員長（2008/6/19）

沼　山：武石年度では、記念事業を行うための予算が不足気味であった。そのため会員増強が至上命令であり、20周年記念にちなみ、「会員純増20名」が目標に掲げられました。早速、会員を千歳市内５地域に割り振り、会員勧誘のために工業団地・空港・市街地・青年会議所卒業者などを回りました。実際の入会者は32名にも上り、純増23名を確保した記憶があります。私自身もＲＣに入り、誰にも負けない実績を上げたと自負しています。なお、これは当時の2510地区の純増より多い実績でした。

佐　藤（秀）：先進国の会員減少率が大きいそうです。日本でも1996年の129,000人がピークであり、現在は97,000名です。北海道もピーク時には4,300名でしたが、今は2,800名まで減少しており、人頭分担金も数千万円の減少となっています。酒井ガバナーは交換留学生や国際交換留学生への予算を削減しましたが、矢橋ガバナーエレクトは交換留学生の予算削減を提案しています。

しかし、ＲＣは不滅です。世界の景気が回復し、日本経済がよくなれば、会員も再び増加するものと確信しています。私は「生涯、ロータリアンでありたい」と思っており、歩けるうちは歩いて「愛する千歳ＲＣ」に通い続けたいと願っています。

佐々木（昭）：今後、会員の増強･組織の愛着度の欠如･活動のマンネリ化等々、懸念されることが山積しています。内部での徹底した議論が必要であると考えます。

長　澤：会員相互の仕事関係や人間関係･絆を大切にし、その年度の持っている力量、すなわちＲＣのトータルパワーの範囲で活動することが重要ではないでしょうか？そのためには、奉仕が楽しく感じられる程度に、また、ストレスを感じない程度に活動していくことではないでしょうか？

丹　治：ＲＣは大人の世界です。ＲＣそのものやロータリアンが地域において信頼されているのは事実です。たとえば、天皇・皇后両陛下がご臨席された全国植樹祭に私がお招きにあずかれたのは、私自身が「ＲＣ会員」であったからだと思っています。

福　田：会長が強いリーダーシップを発揮できなければ、ＲＣの将来は望めません。すなわち、リーダーを育て上げることが肝要であると思っています。千歳ＲＣの会員数は2008年３月27日現在で68名、パスト会長が17名、今年度新入会員が６名、2007年度入会者が7名、2006年度入会者が7名、都合によりなかなか出席ができない会員が10名くらいという状況です。これからわかるように、将来の会長候補を見つける

のに苦労しているのが現状です。その結果、ＲＣ歴の浅い幹事未経験の会員がリーダーとなって会を運営せざるを得ない状況がすでに起こっています。

中　村（堅）：第７グループの各ＲＣを訪問し、40周年記念式典のご案内をしてきました。その際に感じたことは、第７グループ内では千歳ＲＣのレベルが高いということです。会員数もちょうど適正であり、例会内容も会場などもとてもレベルが高いと感じました。しかし、もし、会員数が減少するとＲＣは良くない方向に変わる可能性があると感じています。現状維持か増員に努める必要があると思っています。

沼　山：ＲＣについて最近感じていることは「千歳ＲＣはこの先どこに行くのか？」ということであり、大変な危機感を持っています。青年会議所にいた頃に学んだことですが、自社の従業員がどのような考えを持って働いているかを知ることがとても重要だと思います。それを知るためには従業員一人ひとりに便箋１枚を渡し、「これは社長しか見ない」と約束して書いてもらいます。そうすると、従業員はいろいろなことを正直に書いて出してくれます。ＲＣについても同様ではないでしょうか？残念ながら今の世の中はこのような形がありません。このままいくと、日本には食料が入ってこない事態に至るのではないかと大変心配しています。食料問題やいろいろな問題が多くあり過ぎて、これからのＲＣのみならず日本についても、果たしてどこに行くのかと大変心配しています。

武　石：ＲＣが100年以上続いているという確固たる事実を見れば、理屈はともかく、千歳において多くの親しい友人を作ることができ、お互いに親交を深められたことを大きな喜びとしています。しかし、現在のＲＣの姿については疑問を感じています。日本初のＲＣである東京ＲＣには歴史があり、会員数も多く、経験豊かで社会的知名人も多く、いろいろな奉仕活動にしても実践を踏んでいる人が多くいます。しかし、ＣＬＰなど英語にして言うよりも、親睦を通じて親交を深めることが必要かと思います。福田会長がいろいろ行っておられますが、若いロータリアンに対しては難しいことを咀嚼して理解をさせることが必要であると考えています。ＲＣには卒業はありませんが、ＲＣ構成員の年齢差の拡大が今後のＲＣの運営を阻害する一因になるかもしれないと心配しています。

福　田：最近、新会員に対して計画的な「ロータリー教育」がされていないように感じています。この原因は、指導する側がＲＣを十分に理解していないためかも知れません。特に在籍３年未満の会員が多くなり、パスト会長の比率が高くなると、ＲＣのリーダーである会長もＲＣ歴が浅いゆえに、パスト会長がＲＣの運営に無関心というわけにはいかなくなってきているのが現状です。そのため、ＲＣの役職を終えた後も能力と体力のある方はＲＣの運営に積極的に関わるべきではないかと考えます。ＲＣ運営においては、年度前半と後半の２回、パスト会長会議を開き、経験豊富なパスト会長の意見を聞くことが今後も必要と考えます。

大　西：今のＲＣに不足しているのは強力な指導者だと思います。指導者によって組織は変わります。指導者は会長が最適とは限りません。副会長でも幹事でもよいのです。
そして、指導者の言を実行する駒が揃っているかそうでないかが重要です。すべては、ロータリー精神を一人ひとりの会員が実行するか否かに掛かっていると思います。そして、その指導者を盛り立てていこうという会員の機運を高める指導者がいる

か否かも大切です。自分はそうでもない指導者だと感じたら、そういう指導者になろうと努力しなければなりません。ところで、「ロータリー精神」とは一体何でしょうか？それは例会に毎回出席することだと私は考えています。例会への毎回出席は時には多くの犠牲を伴いますが、ロータリー精神の実行には重要なことです。さらに、自分の委員会の仕事をきちんと行うことです。

福　田：千歳ＲＣでは、以前からの伝統として、会長職を終えたら“一丁上がり”“明治村”であり、その後は協力こそするものの、運営に口を出すことはなく、静かにしていることが期待され、歓迎されていたように思いますが……

武　石：プロバスクラブの件で報告がありましたが、「千歳に地域性やグローバル的な観点から組織の発足を考えている」ということは新しい考えであると理解しており、すばらしいことと受け止めています。古い人たちの考え方が「明治村」なのか「昭和村」なのかはわかりませんが、儀式をあまり加えないで参加できるようにすることが必要だと考えます。

福　田：“ＲＣは人を作る”のであり、決して「単なる社会奉仕団体ではない」のです。ＲＣを皆でもう一度学び直すことが早急に求められているのではないでしょうか。

この章の編集に当たり、紙上フォーラムという形式で、ロータリアンとしての「思い」「苦しみ」「反省」「誇り」などを語って頂きました。大澤雅松会員のご協力に感謝します。

◇会員の話その１～在籍最長記録は？　【こぼれ話】

千歳ＲＣの会員には、兄弟での入会や２度の入会、親子二代などいろいろな記録がある。

在籍年数では、チャーターメンバーでは浅利作造ＰＣ（1968/4～2004/10）の36年７ケ月が最長である。

現会員では髙田昭治ＰＣ（1970/1～2008/6現在）が38年６ヶ月で最長であり、次いで齊藤公彦ＰＣ、丹治秀一ＰＣ，加藤武仁会員である。一方、最短記録は「入会３ヶ月後に退会」というのがあるが、１年未満で退会した会員も多く、強力な退会防止対策が望まれる。

交換留学生等交流状況

○青少年交換留学生　　国際奉仕委員会

担当年度	受入交換留学生	派遣交換留学生
1979～1980年度 ・浅利年度 ・倉内年度	ポール・リックス（17） （豪）9650地区 バリーナＲＣ 入国1979/1/13　帰国1980/1/4 千歳高校受入	佐々木雅寿（15）札幌南高１年 （豪）9650地区 グレンイネスＲＣ 出国1979/3/24　帰国1980/3/20
1991～1992年度 ・佐藤年度 ・山田年度	ルーク・アンソニー・ポーラス （17） （豪）9750地区 ガリンバーＲＣ 入国1991/1/22　帰国1992/1/11 千歳北陽高校受入	中村希絵子（17）北星学園高校 （豪）9650地区 コウスハーバー南ＲＣ 出国1991/3/23　帰国1992/3/15
1993～1994年度 ・髙慶年度 ・沼山年度	グレン・アレン・ジョンソン （豪）9650地区インベラル東RC 入国1993/1/23　帰国1994/1/12 千歳北陽高校受入	佐藤　朋子（16）北広島高校２年 （豪）9650地区 コウスハーバー南ＲＣ 出国1993/3/11　帰国1994/3/12 オララ・ハイスクール
1994～1995年度 ・沼山年度 ・長澤年度	ニッキー・ロザリー・キャンナム （17） （豪）9650地区ウールグールガＲＣ 入国1994/1/15　帰国1995/1/9 千歳北陽高校受入	大橋　彩子（17）千歳北陽高校２年 （豪）9650地区タムワースＲＣ 出国1994/3/31　帰国1995/3/23 オクスレ・ハイスクール
1995～1996年度 ・須藤年度 ・木村年度	ローズ・シャネル・トレシー（16） （豪）9500地区ゴーラーＲＣ 入国1996/1/20　帰国1997/1/11 千歳高校受入	中山　千歳（16）北星女子学園高校 （豪）9500地区 アデレードパークスＲＣ 出国1996/3/23　帰国1997/3/14
1998～1999年度 ・藤谷年度 ・大沼年度	サミエル・ジェイコブ・ウイルソン （17） （豪）9800地区ベンディコＲＣ 入国1998/1/17　帰国1999/1/8 千歳高校受入	若森　由紀（17）千歳高校３年 （豪）9800地区キャスマインＲＣ 出国1998/3/28　帰国1998/12/22 キャスマイン・セコンダリーコリッジ
1999～2000年度 ・中村年度 （短期留学）	カール・バルディンガー（18） スイス・チュウーリッヒ 入国1999/7/12　帰国1999/8/10 千歳高校受入	福田　裕香（16）札幌南稜高校 スイス・チューリッヒ 出国1999/8/10　帰国1999/9/3

担当年度	受入交換留学生	派遣交換留学生
2006～2007年度 福田年度 末広年度	アカキ・クーメリ（16） フィンランド 入国2007/8/20　帰国2008/8/19 千歳高校受入 	高畠すみれ（17）千歳高校3年生 フィンランド 出国2007/8/2 帰国2008/8/2

○ロータリー財団奨学生

年　　度	ロータリー財団奨学生	備　　考
1992～1993年度 高慶年度	1990～1991年度ロータリー財団奨学生 北　田　律　代（千歳梅尾小動物病院勤務） 豪・シドニー大学獣医学部小動物内科留学	千歳RC推薦 1993/2/28出国
1998～1999年度 大沼年度	1998～1999年度ロータリー財団奨学生 九谷田　大　輔（札幌南高校） 研修先　フランス　モンペリエ大学	中央大学に進学
1999～2000年度 中村年度	1999～2000年度ロータリー財団奨学生 小　林　　愛（北海道大学文学部3年） 1999/9/19 フランス　6ケ月文化研修派遣	1999/9/19出国 2000/8/13帰国
2000～2001年度 上井年度	2000～2001年度国際親善奨学生 小　柳　暁　子（一橋大学）	

○教育活動研究グループ交換（GSE）派遣

年　　度	派　　遣　　者	備　　考
1979～1980年度 浅利年度	土　井　　亨（当時35歳） 千歳市役所環境部勤務 派遣先：米国789地区コネチカット北部 期　間：1979/4/17～5/25　42日間	1997/6/4 渡島支庁島牧村で不慮の事故死
1991～1992年度 佐藤年度	磯　崎　　徹（当時31歳） 千歳市役所都市計画課 派遣先：米国オレゴン州ポートランド 期　間：1992/5/8～6/11　35日間	1992/5/9 ポートランド市から6名来千

○教育活動研究グループ交換（GSE）交流状況

・1974/9/15　1974～1975年度　オーストラリアメンバー６名来千
研修先　サントリー㈱千歳工場、北海道松下工場見学、支笏湖・ホテル翠明閣で交流会

・1979/11/11～14　1979～1980年度　GSEメンバー６名受入れ
研修先　サントリー㈱千歳工場、北海少年院、キリンビール㈱千歳工場、千歳窯、インデアン水車、千歳ふ化場見学
ホームスティー　７会員宅

・1990/6/2～3　1989～1990年度　豪州RI980地区メンバー
研修先　千歳向陽台都市開発公社、支笏湖・丸駒温泉旅館、北海少年院
ホテル日航千歳で歓迎晩さん会

・1992/5/ 9　1991～1992年度　米国アリゾナ州ポートランド地区メンバー６名
研修先　キリンビール㈱千歳工場、キッコーマン㈱千歳工場、千歳市立図書館
5/ 9　キリンガーデンで歓迎昼食会
5/10　シャムロックで歓迎昼食会

・1995/5/26　1993～1994年度　米国カルフォルニアRI5160地区メンバー４名
代　表　ソビロ・エワ氏（女性・旅行会社社長）
研修先　キッコーマン㈱千歳工場、サントリー㈱千歳工場、キリンビール㈱千歳工場、㈱エッグファーム、支笏湖・丸駒温泉旅館

・2000/4/25　1999～2000年度　米国アリゾナ州RI5500地区メンバー６名
代　表　M・グレイグ氏　歓迎会開催

・2002/10/17 2002～2203年度　フィリピン第3830地区メンバー６名
GSE歓迎移動例会
ホスト：千歳セントラルRC　千歳RC３名のホストファミリー受入れ

名 誉 会 員

1970年～1971年

米空軍司令官
マックマーン大佐

1972年～1973年

米空軍司令官
スミス中佐

1973年～1974年
米空軍司令官
D.E.シュープ大尉

1974年～1975年
米空軍司令官
L.D.ホリス少佐

1959年4月～
1975年4月

千歳市長
米 田 忠 雄 氏

1975年4月～
1987年4月

千歳市長
東 峰 元 次 氏

1987年4月～
1995年4月

千歳市長
梅 沢 健 三 氏

1995年4月～
2003年6月
千歳市長
東 川 孝 氏

2003年7月～

千歳市長
山 口 幸太郎氏

会員数の推移 （発足以来40年間）

年　度	会　長	年度始	入会者	退会者	増減数	年度末	備　考
設立総会時	吉田　信一	22名				22名	チャーターメンバー
1968～1969	吉田　信一	22名	19名	7名	12名増	34名	
1969～1970	右近　久雄	34名	11名	7名	5名増	38名	
1970～1971	山崎　満	38名	13名	5名	8名増	46名	
1971～1972	千葉　正	46名	12名	9名	3名増	49名	
1972～1973	新沼　武雄	49名	9名	3名	6名増	55名	
1973～1974	北岡　体一	55名	9名	10名	▲1名減	54名	
1974～1975	近川　宗信	54名	7名	5名	2名増	56名	
1975～1976	小原　正男	56名	11名	8名	3名増	59名	
1976～1977	内藤　詩郎	59名	7名	8名	▲1名減	58名	
1977～1978	谷本　和夫	58名	16名	8名	8名増	66名	創立10周年
1978～1979	浅利　作造	66名	10名	4名	6名増	72名	
1979～1980	倉内　清	72名	9名	15名	▲6名減	66名	
1980～1981	藤川　昭三	66名	20名	10名	10名増	76名	
1981～1982	斎藤　弘	76名	13名	6名	7名増	83名	
1982～1983	村上　正治	83名	10名	12名	▲2名減	81名	
1983～1984	中浦　忠男	81名	17名	9名	8名増	89名	
1984～1985	丹治　秀一	83名	12名	6名	6名増	95名	
1985～1986	髙田　昭治	95名	12名	14名	▲2名減	93名	瞬時100名突破
1986～1987	齊藤　公彦	93名	15名	8名	7名増	100名	100名
1987～1988	武石　忠俊	100名	23名	10名	13名増	113名	創立20周年
1988～1989	田中　達昭	113名	13名	12名	1名増	114名	
1989～1990	村上　光輝	114名	8名	10名	▲2名減	112名	
1990～1991	佐藤　秀雄	112名	8名	10名	▲2名減	110名	千歳セントラル誕生 **12/6最大121名を記録**
1991～1992	山田　睦雄	110名	14名	11名	3名増	113名	
1992～1993	髙慶　繁博	113名	10名	15名	▲5名減	108名	
1993～1994	沼山佐太郎	108名	13名	16名	▲3名減	105名	
1994～1995	長澤　邦雄	105名	8名	13名	▲5名減	100名	
1995～1996	須藤　文夫	100名	8名	10名	▲2名減	98名	
1996～1997	木村　照男	98名	11名	16名	▲5名減	93名	
1997～1998	藤谷　信弘	93名	9名	10名	▲1名減	92名	創立30周年
1998～1999	大沼　三郎	92名	3名	14名	▲11名減	81名	
1999～2000	中村　堅次	81名	7名	13名	▲6名減	75名	

年　　度	会　　長	年度始	入会者	退会者	増減数	年度末	備　　考
2000~2001	上井　昭一	75名	11名	11名	増減なし	75名	
2001~2002	横田　義弘	75名	3名	10名	▲7名減	68名	
2002~2003	村松　克重	68名	9名	5名	4名増	72名	
2003~2004	佐々木　昭	72名	4名	11名	▲7名減	65名	
2004~2005	服部　隆志	65名	8名	12名	▲4名減	61名	
2005~2006	中山　和朗	61名	11名	4名	7名増	68名	
2006~2007	五十嵐　宏	68名	3名	7名	▲4名減	64名	
2007~2008	福田　武男	64名	12名	13名	▲1名減	63名	創立40周年
2008~2009	末広　　孝	63名					

地区・分区の分割や呼称の変遷

○1968年（昭和43年）設立時当時、RI350地区（北海道全区域）第４分区であった。
第４分区　札幌、札幌南、札幌東、札幌西、札幌幌南、江別、千歳の７クラブ

○1970年（昭和45年）１月30日、クラブ数の増加に伴い、北海道が二分割され千歳RCはRI351地区所属となり、さらに「第４分区」から「第５分区」に変更となる。
第５分区　千歳、えりも、三石、様似、静内、苫小牧、苫小牧北、浦河の８クラブ

○1978年（昭和53年）７月１日よりRI地区番号が「第351地区」から「第251地区」に変更となる。
第５分区　千歳、えりも、三石、様似、静内、苫小牧、苫小牧北、浦河の８クラブ

○1984年（昭和59年）９月15日、地区分区分割に伴い、RI第251地区分区が「第５分区」から「第７分区」に変更となる。
第７分区　北広島、恵庭、千歳、苫小牧、苫小牧北、白老の６クラブ

○1992年（平成４年）７月１日、RI第251地区が「第2510地区」に呼称変更となる。

○2000年（平成12年）７月１日、クラブ数の増加に伴い、第７分区内クラブを組織変更する。
第７分区　北広島、恵庭、千歳、千歳セントラル、長沼、由仁の６クラブとなる。

○2001年（平成13年）７月１日、「分区」から「グループ」と呼称変更となる。

千歳ロータリークラブ系統図

			地区呼称
1905年 (明38)	ロータリー誕生 2.23	シカゴの青年弁護士ポール・ハーシー・ハリスら３名によりロータリーが誕生	
1920年 (大 9)	東　京　R　C 10.20	初代会長 米山梅吉、幹事 福島喜三次が就任 チャーターメンバー24名	無　地　区
1932年 (昭 7)	札　幌　R　C 12.3	東京ＲＣがスポンサークラブとなり創立 チャーターメンバー30名	全　国 第 70 地 区
1936年	第二次世界大戦でロータリー運動休止		
1949年 (昭24)			全　国 第 60 地 区
1951年			
1952年			東北・北海道 第 60 地 区
1956年			
1957年			東北・北海道 第３５０地区
1959年			
1960年			北海道全域 第３５０地区
1968年 (昭43)	千　歳　R　C 4.26	札幌ＲＣがスポンサークラブで初代会長 吉田信一、幹事 内藤詩郎が就任 チャーターメンバー22名	
1969年			
1970年			北海道二分割 第３５１地区
1977年			
1978年			西北海道 第２５１地区
1988年 (昭63)	千歳ＲＡＣ 6.11	千歳ＲＣがスポンサークラブで創立総会 チャーターメンバー21名	
1990年 (平 2)	千歳セントラルRC 11.19	千歳ＲＣがスポンサークラブで創立総会 チャーターメンバー38名	
1991年			
1992年			西北海道 第２５１０地区
2005年	国際ロータリー100周年		
2008年 (平20)	千歳RC創立40周年・千歳RAC創立20周年記念式典 4.27		

会員の年別入退会（名簿）

※CMはチャーターメンバー、勤務先・役職は入会時、「故」記載は在会中逝去を示す

入会順	会員氏名	役職	勤務先	入会	退会
◎1968(昭和43)年　創立会員　22名					
CM	浅利作造	取締役社長	㈱浅利商店	68. 4	故 04.10
CM	千葉　正	代表取締役社長	㈲木芸社	68. 4	91. 4
CM	服部康治	院長	千歳第一病院	68. 4	故 73.11
CM	岩崎豊治	社長	㈱西洋軒	68. 4	故 81. 2
CM	川原田省三	支店長	北海道拓殖銀行千歳支店	68. 4	70.11
CM	毛内利夫	社長	㈱千両寿司	68. 4	故 78. 1
CM	宮崎登志夫	社長	㈱宮崎金物店	68. 4	69. 3
CM	森本吉雄	社長	㈲もりもと	68. 4	69. 4
CM	中澤啓次	支社長	㈱苫小牧民報社千歳支社	68. 4	73. 6
CM	内藤詩郎	院長	内藤医院	68. 4	71. 6
CM	新沼武雄	取締役	㈲新沼クリーニング商会	68. 4	88. 6
CM	小原正男	取締役会長	㈱オバラ	68. 4	故 95.12
CM	大橋良夫	社長	㈱大丸大橋食料店	68. 4	69. 1
CM	押見哲脩	住職	大禅寺	68. 4	71. 3
CM	高慶繁次郎	社長	㈱千歳マルエイ商会	68. 4	68. 7
CM	谷本和夫	局長	支笏湖郵便局	68. 4	故 00.12
CM	辻本昭三	代表者	千歳種苗農園	68. 4	故 76. 8
CM	右近久雄	社長	千歳木工㈱	68. 4	故 80. 9
CM	牛田勝之	工場長	日本金網㈱北海道工場	68. 4	69. 3
CM	山口正路	経営者	割烹ベニス	68. 4	71. 6
CM	山崎　満	専務取締役	千歳興行㈱	68. 4	74. 9
CM	吉田信一	社長	㈱吉田商店	68. 4	故 81.12
◎1968(昭和43)年～1969(昭和44)年度　初代会長　吉田信一					
23	前川啓一	社長	㈱まえかわ	68. 6	74. 2
24	加藤光三	店主	ポイント	68. 6	77. 6
25	上田　勇	電気技士	米国陸軍千歳基地	68. 7	69.12
26	羽馬聞正	住職	大谷派真光寺	68. 7	69. 8
27CM	近川宗信	代表取締役	㈲近川文具店	68. 7	故 99.11
28	長嶺　覚	代表取締役	㈱長嶺商事	68. 7	故 93. 9
29	鷲見吉正	経営者	石上美容室	68. 8	75.11
30	山本歳雄	社長	第一精肉㈱	68. 8	69.12
31	長野太一郎	社長	㈱長野カメラ	68. 9	68.11
32	比原三二	専務取締役	㈱千歳青果	68. 9	70. 4
33	荒川　渉	代表	朝日新聞販売店	68. 9	69.10

入会順	会員氏名	役職	勤務先	入会	退会
34	中松　憲	代表	月光寿司	68. 9	71. 7
35	尾崎二郎	副院長	伊勢病院	68. 9	69. 2
36	松嶋健一	院長	松嶋病院	69. 2	71.12
37	北岡体一	取締役社長	㈱北岡土地	69. 2	故 87. 4
38	土屋正造	北海道支社長	日本画センター	69. 2	84. 7
39	遠藤正一	代表	スター写真館	69. 2	77.12
40	三井秀一	代表	三井薬店	69. 4	72. 5
41	金井正道	工場長	北海道金網㈱北海道工場	69. 6	70. 3
◎1969(昭和44)年～1970(昭和45)年度		**第2代会長**	**右近久雄**		
42	山本交銘	店主	ニュー東京理容院	69. 9	73.12
43	小牛田　実	経営者	養鶏場	69.10	70. 3
44	松田一郎	店主	ニュージャパン	69.10	74. 6
45	小西清五郎	社長	㈱こにし呉服店	69.10	83. 2
46	藤川正三	千歳事業所長	㈱地崎建設	69.10	73. 6
47	髙田昭治	代表取締役会長	千歳印刷㈱	70. 1	
48	亀山松三	社長	㈱亀山生花店	70. 2	80. 2
49	倉内　清	取締役	㈱三恵	70. 3	93. 6
50	井上平八郎	代表者	井上商店	70. 3	故 71. 9
51	菊地嘉弘	局長	日本電信電話局千歳局	70. 4	71. 1
52	吉田正史	所長	吉田行政書士	70. 9	76. 2
◎1970(昭和45)年～1971(昭和46)年度		**第3代会長**	**山崎　満**		
53	田中達昭	社長	㈱大栄建設設計事務所	70. 7	01. 6
54	宮本　勝	店主	まるみ靴店	70.10	79. 7
55	齊藤公彦	会長	㈱豊輪	70.11	
56	田中節夫	支店長	札幌信用金庫千歳支店	70.11	72. 1
57	田中義男	社長	㈱千歳測量	70.11	74. 6
58	黒田完治	支店長	北海道拓殖銀行千歳支店	70.12	73. 4
59	安孫子留七	社長	㈲福三屋商店	70.12	71. 6
60	加藤忠男	代表	加藤陶器店	70. 5	78. 6
61	荒川航至	代表	朝日新聞販売所	70. 5	71. 6
62	今井光男	店主	今井肉店	70.11	故 80. 7
63	清水茂晴	社長	㈱清水電気商会	71. 2	71. 5
64	工藤四郎	局長	日本電信電話局千歳局	71. 2	73. 6
65	伊藤常正	代表	伊藤塗工店	71. 3	故 92.11
◎1971(昭和46)年～1972(昭和47)年度		**第4代会長**	**千葉　正**		
66	市川　守	支店長	北海道銀行千歳支店	71. 8	73.12

入会順	会員氏名	役職	勤務先	入会	退会
67	小柳憲司	支配人	千歳空港カントリークラブ	71. 8	73. 6
68	内藤詩郎	院長	内藤医院	71. 8	故 80.12
69	村上正治	代表取締役社長	㈱フジ商工	71.10	03.12
70	橋本志造	代表	春日湯	71.12	74.12
71	中浦忠男	代表取締役社長	北栄興燃㈱	72. 1	故 00. 8
72	石田一生	所長	㈱岩倉商事千歳営業所	72. 1	72. 7
73	坂野幸吉	支店長	札幌信用金庫千歳支店	72. 3	74. 6
74	佐々木治雄	支店長	㈱トーホー自工千歳支店	72. 3	76. 6
75	佐藤英信	店主	セーターのさとう	72. 4	76. 4
76	坂井忠義	支部長	日本生命千歳支部	72. 5	74. 3
77	高間善蔵	社長	㈱丸善	72. 5	81. 1
78	野沢昭一	所長	㈱北日本石油千歳営業所	72. 5	73. 6
79	斎藤弘	院長	千歳中央外科病院	72. 9	91. 6
80	高田伊佐男	所長	毎日新聞千歳中央販売所	72. 9	73.10
◎1972(昭和47)年～1973(昭和48)年度		**第5代会長 新沼武雄**			
81	丹治秀一	代表取締役会長	㈱丹治秀工業	72. 9	
82	岩田敏男	所長	北海道電力㈱千歳営業所	72. 9	75. 9
83	吉田清光	社長	㈱新川砂利工業	72. 9	76. 2
84	岸田邦典	社長	㈱博信堂	72.11	80. 2
85	立入亨	社長	㈱かねも商事	73. 4	76. 6
86	立石正男	局長	日本電信電話公社千歳局	73. 4	76. 6
87	東海林外喜夫	支店長	北海道拓殖銀行千歳支店	73. 5	76. 5
88	加藤武仁	会長	㈱装苑	73. 6	
◎1973(昭和48)年～1984(昭和49)年度		**第6代会長 北岡体一**			
89	久高喜好	支店長	北海道相互銀行千歳支店	73. 7	76. 6
90	平野博	常務取締役	㈱北海道空港	73. 9	86. 6
91	加藤弘行	支店長	㈱北海道銀行千歳支店	73.10	77. 6
92	熊谷良雄	代表取締役社長	㈱北開建設興業	73.10	97. 6
93	川名二郎	工場長	㈱東洋製缶千歳工場	73.12	75.10
94	田野上信	支部長	明治生命㈱千歳支部	73.12	75.11
95	三浦孝治	支店長	札幌信用金庫千歳支店	73.12	79. 2
96	三崎富重	所長	千歳配膳人紹介所	74. 2	故 88. 6
97	小西清	専務理事	㈳千歳観光連盟	74. 3	74. 9
◎1974(昭和49)年～1975(昭和50)年度		**第7代会長 近川宗信**			
98	高田伊佐男	所長	毎日新聞中央販売所	74. 7	75. 3
99	井坂由雄	社長	㈱井坂自動車	74. 7	76. 6

入会順	会員氏名	役職	勤務先	入会	退会
100	青木貞夫	代表	青木燃料金物	74. 7	85. 6
101	北村正彦	代表	サングリーン総業	74.11	76.12
102	星野信夫	局長	日本電報電話公社千歳局	75. 1	78. 2
103	仲村長市	社長	㈲千歳工機	75. 1	故86. 4
104	須藤文夫	運用部長	山三ふじや営業企画部	75. 3	99. 6
◎1975(昭和50)年～1976(昭和51)年度		**第8代会長**	**小原正男**		
105	大隅保和	工場長	麒麟麦酒㈱千歳工場	75. 7	78. 5
106	奥野文蔵	社長	グリーン開発㈱	75. 7	77. 6
107	村上光輝	代表取締役	㈱村上組	75. 7	01. 6
108	黒崎武志	所長	北海道電力㈱千歳営業所	75.10	78. 2
109	盛大	支店長	北海道相互銀行千歳支店	76. 1	79. 2
110	籾山精治	店主	スリーエス写真店	76. 2	81.12
111	西口末松	校長	千歳自動車学校	76. 2	80.10
112	米沢清世	社長	㈱三雄	76. 2	81. 2
113	前田茂政	社長	㈱北栄自動車	76. 2	76. 4
114	高野安雄	工場長	㈱東洋製缶千歳工場	76. 4	77. 6
115	帰山荘一	支店長	北海道拓殖銀行千歳支店	76. 6	78. 6
116	今井武	社長	㈱今井商事・葉山旅館	76. 6	故85. 8
◎1976(昭和51)年～1977(昭和52)年度		**第9代会長**	**内藤詩郎**		
117	藤川昭三	代表取締役社長	千歳建設㈱	76. 7	故 07. 2
118	伊藤照正	社長	支笏湖観光ホテル	76. 7	故 81.11
119	小池文夫	社長	㈱白生舎	76. 7	故 78. 4
120	北山大丸	工場長	サントリー㈱千歳プラント	77. 1	78. 6
121	ラフィック・ハルン	店長	パキスタン・ショップ	77. 1	78. 6
122	高瀬俊明	支店長	北海道銀行千歳支店	77. 1	80. 2
123	安田晃次	支店長	全日本空輸㈱千歳空港支店	77. 1	79. 7
◎1977(昭和52)年～1978(昭和53)年度		**第10代会長**	**谷本和夫**		
124	蔵谷博	社長	㈱蔵谷組	77. 7	故 85.11
125	小川岩雄	代表取締役	㈱小川ふとん店	77. 7	96. 6
126	井上正雄	代表取締役	㈱井上書店	77. 7	03.12
127	大庭進	工場長	㈱ミドリ十字千歳工場	77. 8	87.10
128	山本歳雄	社長	㈱山本商事	77. 8	79. 9
129	安部敬	工場長	東洋製缶㈱千歳工場	77. 8	80. 2
130	五十嵐実	代表取締役	㈱ミノルデザイン工房	77. 9	90. 3
131	吉本俊春	教師	エリザベスダンス教習所	77.10	93. 3
132	武石忠俊	代表取締役	シャムロックカントリークラブ	78. 2	

入会順	会員氏名	役職	勤務先	入会	退会
133	布施弘次	局長	日本電信電話公社千歳局	78. 2	81. 3
134	浦部聖雄	営業部長	札幌東商事㈱	78. 2	86. 6
135	岩切三郎	代表取締役	㈱千歳岡部電気商会	78. 3	88. 6
136	鎌田武二郎	所長	㈱北海道電力千歳営業所	78. 3	80. 3
137	藤田美治	代表取締役	㈱北建工業	78. 3	98.12
138	福永郷正	常務取締役	㈱福永物産	78. 4	88. 2
139	越原誠	工場長	麒麟麦酒㈱千歳工場	78. 6	79.10
◎1978(昭和53)年～1979(昭和54)年度		**第11代会長**	**浅利作造**		
140	成沢新吉	支店長	国際空港商事㈱千歳支店	78. 7	79. 9
141	三浦正道	支部長	第一生命相互会社千歳支部	78. 7	83. 3
142	菊地一正	支店長	北海道拓殖銀行千歳支店	78. 7	80.12
143	平塚鎮男	社長	㈱千歳窯	78.10	85. 9
144	萱場幸太郎	代表取締役社長	㈱萱場左官工業	78.11	89. 7
145	田代智彦	院長	黒百合書学院	79. 2	79. 7
146	中村敏郎	支店長	札幌信用金庫千歳支店	79. 2	81. 3
147	斉藤征義	常務取締役	㈱山三ふじや	79. 3	82.12
148	角谷八朗	工場長	サントリー㈱千歳プラント	79. 6	81. 7
◎1979(昭和54)年～1980(昭和55)年		**第12代会長**	**倉内清**		
149	掛田信夫	支社長	㈱苫小牧民報社千歳支社	79. 7	87. 5
150	大宮勇蔵	常勤監査役	ホテル日航千歳	79. 7	88. 6
151	藤村茂盛	支店長	北海道相互銀行千歳支店	79. 8	81. 6
152	種村貞敏	支店長	全日本空輸㈱千歳空港支店	79.10	81. 6
153	古市幸男	支店長	JAU札幌	79.10	82. 7
154	加藤安彦	院長	加藤病院	79. 9	85. 1
155	小川英雄	店主	小川薬局	79.12	故 91. 8
156	東山嘉樹	工場長	キリンビール㈱千歳工場	79.12	82. 7
157	松嶋健一	院長	松嶋病院	80. 1	故 81. 5
158	天野晴美	所長	北海道電力㈱千歳営業所	80. 4	83. 4
◎1980(昭和55)年～1981(昭和56)年度		**第13代会長**	**藤川昭三**		
159	佐藤秀雄	所長	佐藤・高慶合同司法書士事務所	80. 7	
160	板橋孝雄	支店長	北海道銀行千歳支店	80. 7	84. 4
161	今井武	社長	㈱今井商事	80. 7	故 85. 8
162	村松克重	会長	千歳行政事務代行社	80. 9	
163	五十嵐宏	会長	㈲五十嵐理容院	80. 9	
164	島田敏彦	副社長	㈱カルストーン	80. 8	81. 7
165	本田次義	代表取締役社長	㈲愛生運輸	80. 9	95. 7

入会順	会員氏名	役職	勤務先	入会	退会
166	河埼房之助	社長	㈱白光舎	80. 9	83. 1
167	石橋道彦	工場長	東洋製缶㈱千歳工場	80. 9	83. 6
168	長岡義一	店主	長岡畳店	80. 9	83.12
169	沼山佐太郎	顧問	㈲沼山ファーム	81. 1	
170	四方信義	社長	㈱千歳板金	81. 1	56. 6
171	八杉一博	店主	八杉商店	81. 1	99. 6
172	髙慶繁博	代表取締役会長	北央三菱自動車販売㈱	81. 3	
173	大沼三郎	専務取締役	㈲大沼クリーニング商会	81. 3	04. 6
174	上井昭一	代表取締役	㈱中央運輸	81. 3	
175	坂口雄一	支店長	北海道拓殖銀行千歳支店	81. 3	83. 3
176	杉本健	局長	千歳電報電話局	81. 3	84. 2
177	岩崎暉久	代表取締役	㈱西洋軒	81. 3	
178	高橋市志	支店長	札幌信用金庫千歳支店	81. 4	85. 3
◎1981(昭和56)年～1982(昭和57)年度		**第14代会長**	**斎藤弘**		
179	大島貢	支店長	北海道相互銀行千歳支店	81. 7	84. 3
180	渋田晃	常務理事	千歳信用金庫	81. 7	96. 6
181	若松克人	代表取締役	㈱若松銘木店	81. 7	93.12
182	清水正康	校長	北海道千歳北陽高等学校	81. 8	83. 3
183	高野征浩	工場長	㈱サントリー千歳プラント	81. 9	83. 7
184	山田睦雄	代表取締役会長	山田木材㈱	81.11	
185	田村正男	取締役社長/校長	㈱千歳自動車学校	82. 6	97. 6
186	喜多清皓	代表取締役	㈲千歳スポーツ	82. 3	故 08. 5
187	後藤重治	所長	後藤重治土地家屋調査士	82. 3	故 99. 1
188	金三千三	社長	㈱末廣電気	82. 4	82. 7
189	谷川幸市	社長	㈱明治家製菓	82. 4	84. 1
190	岡田恭平	所長	㈱中央旅行サービス千歳営業所	82. 6	84. 4
191	木村良臣	工場長	キリンビール㈱千歳工場	82. 6	87. 1
◎1982(昭和57)年～1983(昭和58)年度		**第15代会長**	**村上正治**		
192	木村照男	代表取締役	㈱千歳水道設備	82. 8	
193	渡辺章弘	支店長	国際空港事業㈱千歳支店	82. 9	83. 6
194	中村堅次	院長	日の出歯科医院	83. 1	
195	早坂義人	代表取締役	㈲早坂商店	83. 1	02. 6
196	長澤邦雄	理事長・院長	医療法人 社団 長沢産婦人科医院	83. 2	
197	榊原武雄	取締役営業部長	山三ふじや	83. 4	00. 6
198	黒神英男	支店長	北海道拓殖銀行千歳支店	83. 4	85.10
199	佐々木金治郎	代表取締役	丸駒温泉㈱	83. 4	
200	森康	所長	北海道電力㈱千歳営業所	83. 5	84. 7

入会順	会員氏名	役職	勤務先	入会	退会
201	窪田明英	支部長	第一生命相互会社千歳支部	83. 5	86. 3
◎1983(昭和58)年～1984(昭和59)年度		**第16代会長 中浦忠男**			
202	坂井是樹	代表取締役	㈲排水設備センターさかい	83. 7	99. 3
203	小林玄	支店長	全日本空輸㈱千歳空港支店	83. 8	85. 6
204	喜多成行	社長	㈱喜多屋	83.11	86.12
205	村山哲雄	専務取締役	前口石油㈱	83. 7	92. 6
206	古口喜大	支店長	国際空港事業㈱千歳支店	83. 8	86. 3
207	伊藤八郎	専務取締役	㈱伊藤木材店	83. 8	00. 6
208	小坂進	所長	日本電信電話公社	83. 8	85. 2
209	野本哲也	工場長	サントリー㈱千歳プラント	83. 9	86. 3
210	田代正人	工場長	東洋製缶㈱千歳工場	83.10	85.10
211	武士義治	代表	郷土の味たけし	84. 1	94.12
212	山本茂	取締役会長	㈱博信堂	84. 2	89. 1
213	山本一夫	局長	千歳電報電話局	84. 3	85. 1
214	阿部一郎	支店長	北海道相互銀行千歳支店	84. 4	86. 3
215	丹治福栄	所長	㈱中央旅行サービス千歳営業所	84. 4	87. 1
216	山口幸太郎	代表取締役	㈱三美	84. 4	03. 6
217	鈴木正義	代表取締役	㈲協和建設	84. 5	94. 6
218	辻村直志	支店長	北海道銀行千歳支店	84. 5	87. 3
◎1984(昭和59)年～1985(昭和60)年度		**第17代会長 丹治秀一**			
219	渡部淑郎	専務取締役	㈲長野カメラ	84. 7	03.12
220	末広孝	代表取締役	㈱よみうりメディアサービス	84. 8	
221	島田実	事務長	吉田小児科医院	84. 8	故98.10
222	横田義弘	代表取締役	㈱よこ田	84.12	04. 6
223	溝田真人	代表取締役社長	㈱千草	84.12	93. 4
224	井原紀元	支店長	札幌信用金庫千歳支店	85. 3	89. 2
225	生駒昇	代表取締役	㈱生駒商事	85. 5	88. 6
226	中本陽三	代表取締役	㈱中本造園	85. 5	故04.11
227	平間和弘	専務取締役	㈱戸田/ノース・スター・ツーリスト	85. 5	
228	中村清太郎	代表取締役	中村綜建㈱	85. 5	
229	吉田英俊	取締役支配人	㈱豊興産千歳エアポートホテル	85. 5	92.12
230	木村勝也	代表取締役	㈲木村物産	85. 6	00. 3
◎1985(昭和60)年～1986(昭和61)年度		**第18代会長 髙田昭治**			
231	渡辺聰	常務取締役	北海道空港㈱	85. 8	92. 6
232	岡山博保	所長	北海道電力㈱千歳営業所	85. 9	88. 2
233	足立勝二	総務課長	㈱大金アール・エム	85.11	90. 6

入会順	会員氏名	役職	勤務先	入会	退会
234	坂東　昇	支店長	北海道拓殖銀行千歳支店	85.11	88.12
235	塚原義孝	営業部長	日本生命保険相互会社千歳営業部	86. 1	86. 3
236	高橋義治	工場長	サントリー㈱千歳プラント	86. 1	89. 7
237	藤井堅二	店長	㈱北海道ニチイ千歳店	86. 1	86. 9
238	岩橋　博	局長	NTT千歳電報電話局	86. 4	89. 3
239	谷川勝己	営業部長	日本生命保険相互会社千歳営業部	86. 4	88. 3
240	前橋秀雄	支社長	東京海上火災保険㈱千歳支社	86. 4	89. 5
241	八杉新一	支部長	第一生命保険相互会社千歳支部	86. 5	88. 3
242	文屋文稔	指導員	障害者社会復帰施設	86. 5	88. 6
◎1986(昭和61)年～1987(昭和62)年度		**第19代会長**	**齊藤公彦**		
243	倉本清司	支店長	北海道相互銀行千歳支店	86. 8	88. 2
244	山下武男	支店長	国際空港事業㈱千歳支店	86. 8	88. 9
245	近藤宏彦	支店長	全日本空輸㈱千歳空港支店	86.10	87. 5
246	奥本　裕	店長	㈱北海道ニチイ千歳店	86.10	89. 8
247	菊池精四郎	代表取締役	㈱伸盛電気工事	86.12	故 01.12
248	南口忠光	所長	㈱中央旅行サービス千歳営業所	87. 3	88.10
249	小田喜一	行政書士	小田喜一事務所	87. 3	故 93. 1
250	長島善明	工場長	キリンビール㈱千歳工場	87. 4	88. 9
251	竹川勝雄	支店長	北海道銀行千歳支店	87. 4	90. 3
252	川下京三郎	代表取締役	㈲カワシタ塗装	87. 5	04.12
253	佐藤嘉彦	代表取締役	㈱佐藤建設工業	87. 5	95. 5
254	金山　暁	専務取締役	㈱金歳堂	87. 5	02. 6
255	住吉宏志	専務取締役	㈲住吉商店	87. 5	95. 6
256	安達　洋	専務取締役	㈲アダチ写真場	87. 5	04.12
257	佐々木　昭	代表	ささき農園	87. 5	
◎1987(昭和62)年～1988(昭和63)年度		**第20代会長**	**武石忠俊**		
258	後藤　護	代表取締役	㈲千歳平安閣旅行サービス	87. 7	98.12
259	小笠原　良	代表取締役	㈱小笠原商店	87. 7	
260	尾谷　透	理事長	医療法人社団尾谷医院	87. 7	
261	岡田　勝	代表	ホットフーズ千歳店	87. 7	94.10
262	佐藤　学	代表取締役	㈱北日本国土開発	87. 7	93.11
263	佐藤満雄	代表取締役	㈱佐藤舗道	87. 7	90.12
264	細見正美	代表取締役	㈱日本管財サービス	87. 9	89. 6
265	藤本敏廣	代表取締役	㈱フジ商産	87. 9	
266	羽山昇蔵	代表取締役	㈲羽山石材	87. 9	
267	久山　晃	支店長	全日本空輸㈱千歳空港支店	87. 9	88. 6
268	鳴海音松	代表取締役	㈱オートセンター日の出	87.10	92. 6

入会順	会員氏名	役職	勤務先	入会	退会
269	野村昌弘	所長	㈱トヨタオート南札幌千歳営業所	88. 1	96. 2
270	新川真徳	代表取締役社長	㈱ちとせデパート	88. 1	94. 6
271	城戸通直	代表	シルクロード	88. 1	01. 6
272	塚本勲	代表	北栄湯	88. 1	90.12
273	井川欣市	院長	千歳腎センター井川病院	88. 1	故 89. 2
274	佐藤進	駅長	JR北海道千歳駅	88. 1	89. 3
275	安田敦	工場長	キッコーマン㈱千歳工場	88. 3	92. 3
276	鶴本正義	支店長	北海道相互銀行千歳支店	88. 3	90. 6
277	山家敏保	所長	北海道電力㈱千歳営業所	88. 3	90. 8
278	藤谷信弘	常務取締役	千歳土建㈱	88. 4	03.12
279	藤崎正敏	専務取締役	長嶺損害保険事務所	88. 4	04. 6
280	日向祥一	代表取締役	北海道有機農材㈱	88. 4	
281	田代恵冶	代表	フォート・タシロ	88. 4	99. 6
282	渡辺英雄	支部長	日本生命苫小牧支社千歳営業支部	88. 4	90. 3
◎1988(昭和63)年～1989(平成元)年度　第21代会長　田中達昭					
283	村瀬親弘	代表取締役社長	北海道旅客サービス㈱	88. 7	91. 6
284	福田武男	理事長	医療法人社団北楡会	88. 9	
285	近藤恵次	所長	千代田生命保険相互会社千歳営業所	88. 9	89. 3
286	斉藤昭	代表取締役	㈱千歳札証ホーム	88. 9	98. 6
287	梶原勝	代表取締役	㈲番屋	88.10	
288	草壁政一	所長	㈱中央旅行サービス千歳営業所	88.11	89. 2
289	東海林外喜夫	代表取締役	支笏湖レイクサイドホテル	88.11	91. 3
290	横山洋	工場長	キリンビール㈱千歳工場	88.11	93. 3
291	小林治	所長	㈱中央旅行サービス千歳営業所	88.11	90. 3
292	鈴木喬雄	支店長	東京防災設備㈱千歳支店	88.12	90. 6
293	庄司勝美	支店長	国際空港事業㈱千歳支店	88.12	91. 6
294	佐藤健一	支店長	北海道拓殖銀行千歳支店	89. 2	91. 5
295	石川登美雄	支店長	札幌信用金庫千歳支店	89. 3	92. 3
296	鈴木和男	支部長	第一生命保険相互会社千歳支部	89. 4	91. 3
297	佐藤邦明	支局長	北海道新聞社千歳支局	89. 4	91. 7
298	大西眞則	所長	NTT北海道千歳営業所	89. 4	93. 2
299	寿崎繁	所長	千代田生命㈱千歳営業所	89. 5	92.10
300	佐藤研二	支社長	東京海上火災保険㈱千歳支社	89. 6	94. 4
◎1989(平成元)年～1990(平成２)年度　第22代会長　村上光輝					
301	佐藤清	取締役	千歳インターゴルフクラブ	89. 9	97. 6
302	稲木正夫	所長・教師	二本指笛音楽研修所	89.10	90.12
303	信田吉生	常勤監査役	千歳国際ホテル	89.10	91. 6

入会順	会員氏名	役職	勤務先	入会	退会
304	澤渡和夫	代表取締役	S・K企画	89.11	94. 7
305	岡村健吾	支店長	全日本空輸㈱千歳空港支店	89.11	92. 3
306	三浦正寛	工場長	サントリー㈱千歳プラント	90. 1	93. 8
307	大野則明	支店長	北海道銀行千歳支店	90. 5	92. 1
308	加藤勇	営業部長	日本生命保険相互会社 千歳中央営業部	90. 5	92. 3
◎1990(平成２)年～1991(平成３)年度		**第23代会長**	**佐藤秀雄**		
309	熊谷健一	代表取締役	㈱熊谷建具	90. 7	93. 7
310	正井薫	経営者	ホームセンター正井	90. 8	92. 6
311	山田三重子	支配人	ウェディングプラザ千歳平安閣	90. 8	06. 5
312	村井孝樹	所長	北海道電力㈱千歳営業所	90. 9	93. 2
313	荒井慎一	支店長	JTB北海道千歳支店	90. 9	93. 2
314	柏原眞一	社長室企画担当	㈱ダイナックス	90. 9	94. 6
315	斉藤昌宏	支店長	㈱札幌銀行千歳支店	90. 9	93. 6
316	児玉良彦	所長	北海道コカ・コーラ ボトリング㈱千歳営業所	90.11	93.12
◎1991(平成３)年～1992(平成４)年度		**第24代会長**	**山田睦雄**		
317	北岡栄吉	常勤監査役	千歳国際ホテル	91. 7	98. 6
318	掛田信夫	代表	千歳民報社	91. 7	95. 5
319	平島孝司	支店長	北海道拓殖銀行千歳支店	91. 7	93. 5
320	三浦国夫	支店長	国際空港事業㈱千歳支店	91. 8	97. 7
321	吉田畠彦	取締役工場長	東洋製缶㈱千歳工場	91. 8	94. 9
322	三橋雅人	代表取締役	㈲サン・ウォール	91.10	98. 3
323	服部隆志	顧問	マルハチ急行㈱	92. 1	
324	谷本富芳	支店長	北海道銀行千歳支店	92. 3	94. 3
325	小原徹夫	代表取締役	㈱オバラ	92. 4	
326	三浦征次	代表取締役	道友工業㈱	92. 4	93. 6
327	中神滋光	支店長	全日本空輸㈱千歳空港支店	92. 4	93. 7
328	山田輝男	支店長	札幌信用金庫千歳支店	92. 4	97. 3
329	岩浅孝	工場長	キッコーマン㈱千歳工場	92. 4	97. 4
330	板倉建三	営業部長	日本生命㈱千歳中央営業部	92. 5	93. 3
◎1992(平成４)年～1993(平成５)年度		**第25代会長**	**髙慶繁博**		
331	望月正明	社長	北海道航空旅客サービス㈱	92.10	98. 6
332	成田稔	店主	㈱北海道ニチイ千歳店	92.10	93. 9
333	古谷眞一	代表取締役	古谷商事㈱	93. 1	
334	石川一郎	代表	千歳折込センター	93. 1	93. 9

入会順	会員氏名	役職	勤務先	入会	退会
335	寺西隆雄	代表取締役	㈱ドーリツ防災設備	93. 2	94. 8
336	八木米蔵	支店長	JTB北海道千歳支店	93. 3	94. 8
337	越田　勲	所長	NTT千歳営業所	93. 5	94. 3
338	矢島泰司	所長	北海道電力㈱千歳営業所	93. 4	95. 4
339	丹波正宏	代表取締役	㈱丹波組	93. 6	04. 6
340	長江尚之	工場長	キリンビール㈱千歳工場	93. 6	96. 2

◎1993(平成5)年～1994(平成6)年度　第26代会長　沼　山　佐太郎

341	清水茂俊	支社長	東京海上火災保険㈱千歳支社	93. 8	97. 6
342	中山和朗	代表取締役	中山建設㈱	93. 8	
343	吉田邦俊	支店長	札幌銀行千歳支店	93. 8	94. 4
344	三橋啓一	支店長	全日本空輸㈱千歳空港支店	93. 8	94. 7
345	鹿川光章	店長	㈱北海道ニチイ千歳店	93.10	95. 5
346	大内　宏	支店長	北海道拓殖銀行千歳支店	93.10	96. 7
347	佐藤幸満	工場長	サントリー㈱千歳工場	93.10	95. 7
348	中島義長	所長	北海道コカ・コーラ ボトリング㈱千歳営業所	93.12	95.12
349	福田洋三	所長	NTT千歳営業所	94. 1	97. 3
350	松本英俊	支店長	北海道銀行千歳支店	94. 5	97. 3
351	高橋　真	支店長	札幌銀行千歳支店	94. 5	97. 1
352	菅原文雄	代表取締役	ちとせ電器特機販売㈱	94. 5	
353	栗田武司	店主	スナック ボギー	94. 5	95.12

◎1994(平成6)年～1995(平成7)年度　第27代会長　長　澤　邦　雄

354	下里弥一郎	支店長	全日本空輸㈱千歳空港支店	94. 8	97. 6
355	江本幸一	支店長	JTB北海道千歳支店	94. 9	96. 1
356	望月　誠	工場長	フランスベット㈱北海道工場	94. 9	94. 9
357	浅沼廣幸	理事長	医療法人社団廣仁会	94.10	
358	高塚博守	工場長	フランスベット㈱北海道工場	94.11	98. 4
359	末永和平	工場長	東洋製缶㈱千歳工場	94.11	97. 5
360	高光美幸	所長	北海道電力㈱千歳営業所	95. 5	97. 9
361	貴志　淳	代表取締役社長	菱空リゾート開発㈱ 北海道早来カントリークラブ	95. 5	97. 6

◎1995(平成7)年～1996(平成8)年度　第28代会長　須藤　文夫

362	奥田英一	取締役支店長	国際空港事業㈱千歳支店	95. 7	98. 6
363	三ツ井徳保	代表	千歳民報社	95. 8	99. 6
364	黒坂信夫	代表取締役	㈱クロサカ	95. 8	03. 6
365	夏山好一	代表取締役	㈲ケーエヌ三幸	95.11	08. 3

入会順	会員氏名	役職	勤務先	入会	退会
366	小川俊徳	所長	北海道コカ・コーラボトリング㈱千歳営業所	96. 1	96.12
367	加藤清一	工場長	サントリー㈱千歳工場	96. 1	97.12
368	大橋政信	支店長	JTB北海道千歳支店	96. 3	00. 1
369	鬼頭淑芳	工場長	キリンビール㈱千歳工場	96. 4	99.12
◎1996(平成8)年～1997(平成9)年度　第29代会長　木村照男					
370	二本柳豊	店長	㈱マイカル千歳サティ	96. 7	00. 3
371	熊谷健一	代表取締役	㈱熊谷建具	97. 1	99.12
372	釜野義博	支店長	札幌銀行千歳支店	97. 2	01. 6
373	竹内靖浩	所長	NTT千歳営業所	97. 3	00. 3
374	井上喜博	支店長	北海道銀行千歳支店	97. 4	99. 6
375	吉本淳一	支店長	札幌信用金庫千歳支店	97. 5	98.12
376	曙恒平	代表理事	協業組合カンセイ	97. 6	
◎1997(平成9)年～1998(平成10)年度　第30代会長　藤谷信弘					
377	加藤直	事務長	資生会千歳病院	97. 7	02. 6
378	村田研一	代表取締役	㈱エレガンスあかしや	97. 7	
379	南勝	支店長	全日本空輸㈱千歳空港支店	97. 7	99. 6
380	小浜陽介	指導部長兼支店長	日本生命保険相互会社千歳支店	97. 7	99. 4
381	藤井澄信	支社長	東京海上火災保険㈱千歳支社	97. 8	99. 6
382	長岡勝衛	所長	北海道電力㈱千歳営業所	97. 9	01. 3
383	小澤康人	常務取締役総支配人	千歳全日空ホテル	97. 9	02. 6
384	佐藤英治	局長	千歳郵便局	97. 9	98. 6
385	茂田井宏	工場長	キッコーマン㈱千歳工場	97.11	00. 4
386	大西信也	院長	タイセイ動物病院	97.11	
387	田中英夫	工場長	サントリー㈱千歳工場	98. 6	02. 3
◎1998(平成10)年～1999(平成11)年度　第31代会長　大沼三郎					
388	岡本政昭	局長	千歳郵便局	98. 7	00. 6
389	廣重裕康	常勤監査役	千歳国際ホテル㈱	98. 9	00.12
390	前田繁利	支店長	札幌信用金庫千歳支店	99. 2	01. 1
◎1999(平成11)年～2000(平成12)年度　第32代会長　中村堅次					
391	酒井宏	代表	SS－オフィス。	99. 8	
392	三ッ扇健	支社長	東京海上火災保険㈱千歳支社	99. 8	04. 9
393	大村孝男	代表取締役社長	㈱バイファ	99. 8	05.10
394	柴田光彦	支店長	全日本空輸㈱千歳支店	99. 8	00. 3
395	吉田信雄	専務総支配人	北海道早来カントリークラブ	99.10	00. 6

入会順	会員氏名	役職	勤務先	入会	退会
396	中里　豊	代表取締役社長	㈱山三ふじや	99.11	05. 2
397	柿崎康行	支店長	JTB北海道千歳支店	00. 2	01.11
◎2000(平成12)年～2001(平成13)年度		**第33代会長　上井昭一**			
398	坂本昌弘	工場長	キリンビール㈱千歳工場	00. 7	03. 3
399	藤井三治	工場長	キッコーマン㈱千歳工場	00. 7	02. 6
400	山上和則	所長	NTT東日本千歳営業所	00. 7	00.12
401	本宮輝久	監事	学校法人日本航空専門学校	00. 8	
402	中村寛司	局長	千歳郵便局	00. 8	01. 6
403	渡辺　勉	支店長	札幌信用金庫千歳支店	01. 2	03. 3
404	西　誠	所長	㈱NTTドコモ北海道千歳営業所	01. 2	04. 4
405	谷地田　武	所長	北海道電力㈱千歳営業所	01. 4	04. 3
406	今村静男	代表取締役	㈲今村花店	01. 7	
407	伊藤舜一	代表取締役	㈱丸豊 伊藤建業	01. 6	08. 3
408	玉山敬吏	代表	玉山保険事務所	01. 7	
◎2001(平成13)年～2002(平成14)年度		**第34代会長　横田義弘**			
409	高嶋伸二	支店長	札幌銀行千歳支店長	01. 8	02. 6
410	佐藤　肇	局長	千歳郵便局	01.10	02. 6
411	川端　清	代表取締役	㈲　川　端	02. 1	
◎2002(平成14)年～2003(平成15)年度		**第35代会長　村松克重**			
412	藤田　豊	部長	㈱キャスト空港営業部	02. 7	05. 6
413	高橋　都	代表取締役	㈲高橋商店	02. 7	
414	五十嵐桂一	代表取締役	㈱白光舎	02. 7	08. 6
415	古川勝久	工場長	サントリー㈱千歳工場	02. 7	06. 3
416	岡本義晴	工場長	キッコーマン㈱千歳工場	02. 7	故02. 9
417	岩佐俊幸	取締役社長	㈱田園倶楽部北海道	02. 7	04.12
418	秋元達也	取締役総支配人	千歳全日空ホテル	02. 9	04. 4
419	阿部　悟	工場長	キッコーマン㈱千歳工場	02.11	06.12
420	山本克郎	学院長	北海道千歳リハビリテーション学院	03. 1	06. 7
◎2003(平成15)年～2004(平成16)年度		**第36代会長　佐々木昭**			
421	溝田幸和	工場長	キリンビール㈱千歳工場	03. 7	05. 3
422	小林靖弘	支店長	札幌信用金庫千歳支店	03. 7	04.12
423	村上倫行	代表取締役	フジ商工㈱	04. 1	
424	阿部幹司	支社長	北海道電力㈱千歳支社	04. 5	05. 3

入会順	会員氏名	役職	勤務先	入会	退会
◎2004(平成16)年～2005(平成17)年度		**第37代会長 服部隆志**			
425	安住 浩	所長	㈱NTTドコモ北海道千歳営業所	04. 7	07. 6
426	石塚 徹	取締役総支配人	千歳全日空ホテル	04. 7	05. 5
427	藤田 仁	代表	千歳民報社	04. 7	06. 3
428	齊藤博徳	代表取締役社長	㈱ 彩 光	04. 8	
429	山波俊一	取締役社長	㈱田園倶楽部北海道	05. 1	08. 6
430	瀧澤順久	代表取締役社長	㈱山三ふじや	05. 4	
431	品田 聡	支社長	北海道電力㈱千歳支社	05. 4	08. 3
432	髙梨宏樹	工場長	キリンビール㈱千歳工場	05. 4	08. 3
◎2005(平成17)年～2006(平成18)年度		**第38代会長 中山和朗**			
433	髙橋 博	取締役空港営業部長	㈱キャスト空港営業部	05. 7	
434	藤芳一郎	取締役総支配人	千歳全日空ホテル	05. 7	06. 3
435	大沼千枝子	代表取締役	㈲清報舎	05. 7	
436	三井周一	支店長	札幌信用金庫千歳支店	05. 7	07.12
437	佐藤晴一	代表取締役社長	㈱ジャネット	05. 8	
438	浅利美恵子	代表取締役	㈱浅利商店	06. 1	
439	森本裕紀	取締役社長	㈱バイファ	06. 1	08. 6
440	大澤雅松	取締役千歳代表	千歳民報社 (苫小牧民報社千歳本社)	06. 4	
441	野津省吾	取締役総支配人	千歳全日空ホテル	06. 4	08. 2
442	加藤 隆	代表取締役	㈲RYO'S CORPORATION	06. 6	
443	水野英治	工場長	日本新薬㈱千歳合成工場	06. 6	07. 4
◎2006(平成18)年～2007(平成19)年度		**第39代会長 五十嵐 宏**			
444	榊原 潤	常務理事	社団法人千歳観光連盟	06. 7	
445	今野良紀	支社長	㈱マリアージュ イン ベルコ 千歳支社	06. 7	
446	福田 修	学院長	北海道千歳 リハビリテーション学院	06. 7	07. 6
◎2007(平成19)年～2008(平成20)年度		**第40代会長 福田武男**			
447	堺 多一郎	常勤監査役	㈱ダイナックス	07. 7	
448	藤川俊一	代表取締役社長	千歳建設㈱	07. 7	
449	蔵井敦人	所長	㈱NTTドコモ北海道千歳営業所	07. 7	08. 4
450	加藤輝明	代表取締役	㈲フジ娯楽	08. 1	
451	入江武人	総支配人	ジョーンズラングラサール㈱ 千歳アウトレットモール・レラ	08. 1	
452	合月 宏	支店長	北海道ガス㈱千歳支店	08. 1	

入会順	会員氏名	役職	勤務先	入会	退会
453	佐藤信明	支店長	札幌信用金庫千歳支店	08．1	
454	下山徹哉	支配人	ANAクラウンプラザホテル千歳	08．4	
455	井上勝訓	工場長	キリンビール㈱千歳工場	08．4	
456	尾崎伊智朗	支社長	北海道電力㈱千歳支社	08．4	
457	沼田常好	代表取締役社長	千歳ニッツウサービス㈱	08．4	
458	夏山健治	代表取締役	ケーエヌ三幸㈱	08．5	

現員65名（08.06.1現在）

◇会員の話その２～同一会員の入退会事例や世襲会員の例などＲＣ

【こぼれ話】

初代幹事・９代会長の内藤詩郎（内藤医院院長）チャーターメンバーは1971年６月に退会、２ヶ月後の８月に再入会、1980年12月に死亡退会。藤川昭三ＰＣ（㈱地崎建設千歳事業所長）は1969年10月に入会、1973年２月に転勤退会、３年後、千歳建設㈱の設立後の1976年７月再入会、2007年２月死亡退会まで在籍。東海林外喜夫会員は北海道拓殖銀行千歳支店長時代（1973/5～1976/5）に在籍、拓銀退職後の1988年11月、支笏湖レークホテル支配人として再入会し1991年３月まで在籍。熊谷健一会員（㈱熊谷建具代表取締役）は1990年７月に入会し３年後退会、1997年２月再入会、1999年12月退会している。

会員が退会後にその子息が入会するケースが少なくない。岩崎暉久会員（父 チャーターメンバー（以下、「ＣＭ」という。）岩崎豊治氏）、小原徹夫会員（父 ＣＭ 小原正男ＰＣ）、髙慶繁博ＰＣ（父 ＣＭ 髙慶繁次郎氏）、五十嵐桂一会員（父 五十嵐実氏）、村上倫行会員（父 村上正治ＰＣ）、浅利恵美子会員（父 ＣＭ 浅利作造ＰＣ）、藤川俊一会員（父 藤川昭三ＰＣ）、夏山健治会員（父 夏山好一氏）らが千歳ＲＣに入会し、継承している。次は三代目会員の入会が楽しみである。

事務局職員

採用年月日	氏　　名	退職年月日	備　　考
1969年 7月 1日	黒 坂 静 子	1970年 6月30日	
1970年 7月 1日	髙 橋 慶 子	1970年10月14日	
1970年10月15日	牟 田 鈴 子	1971年 6月30日	
1971年 7月 8日	村 元 キヨエ	1973年12月30日	
1973年 1月10日	松 尾 ヨウ子	1974年 6月27日	
1974年 7月 1日	髙 橋 慶 子	1979年 6月30日	
1979年 7月 1日	高 原 恒 子	1988年 7月30日	
1988年 8月 1日	川 畑 真奈美	1990年10月31日	
1990年11月 1日	水 島	1991年 8月31日	
1991年 9月 1日	佐 藤 由 香	1993年 4月30日	
1993年 5月 1日	中 塚 泰 子	2001年 6月30日	1993.5.13～ 2ヶ月間休暇取得 臨時 高原恒子
2001年 7月 1日	伊 藤 美 紀	～現在	2006.9.1 ～ 2007.3.31 休暇取得 臨時 関　直美

◇会員の話その３～親子会員・兄弟会員・外国人会員など　　【こぼれ話】

「兄弟で同時期入会組」には、小川岩雄会員（㈱小川ふとん店代表取締役・1977/7～1996/6）と実弟の小川英雄会員（小川薬局店主・1979/12～1991/8（死亡退会））がいる。

チャーターメンバーの小原正男ＰＣ（㈱オバラ取締役会長・1995/12死亡退会）と小原徹夫会員（㈱オバラ代表取締役・1992/4～現在）は、1992年４月から1995年12月の間親子で在籍していた。

外国人では、千歳市内でパキスタン・ショップを開いていたラフィック・ハルン会員（1977年１月～1978年６月）がいた。

会　員　名　簿

2008年（平成20年）４月27日
40周年記念式典時在籍
会員数　69名

①職業分類
②勤 務 先
③役　　職
④入会年月
⑤生年月日

丹　治　秀　一

①木材チップ素材製材生産販売
②㈱丹治秀工業
③代表取締役会長
④1972年９月入会
⑤1923年２月６日生

加　藤　武　仁

①婦人服販売
②㈱装苑
③会　長
④1973年６月入会
⑤1920年８月２日生

髙　田　昭　治

①印　刷
②千歳印刷㈱
③代表取締役社長
④1970年１月入会
⑤1928年２月３日生

武　石　忠　俊

①ゴルフ場
②シャムロックカントリークラブ
③代表取締役
④1978年２月入会
⑤1934年９月26日生

齊　藤　公　彦

①和　食
②㈱豊　輪
③会　長
④1970年11月入会
⑤1930年２月１日生

佐　藤　秀　雄

①司法書士
②佐藤・髙慶合同司法書士事務所
③所　長
④1980年７月入会
⑤1939年１月11日生

①社会保険労務士
②千歳行政事務代行社
③会　長
④1980年９月入会
⑤1936年９月14日生

村　松　克　重

①一般区域貨物運輸
②中央運輸㈱
③代表取締役
④1981年３月入会
⑤1935年７月3日生

上　井　昭　一

①理容業
②㈲五十嵐理容院
③会　長
④1980年９月入会
⑤1939年４月16日生

五十嵐　　宏

①レストラン
②㈱西洋軒
③代表取締役
④1981年３月入会
⑤1937年２月９日生

岩　崎　暉　久

①畜産鶏卵
②㈲沼山ファーム
③顧　問
④1981年１月入会
⑤1935年７月13日生

沼　山　佐太郎

①建材販売
②山田木材㈱
③代表取締役会長
④1981年11月入会
⑤1935年３月11日生

山　田　睦　雄

①自動車販売修理業
②北央三菱自動車販売㈱
③代表取締役会長
④1981年３月入会
⑤1938年４月５日生

髙　慶　繁　博

①スポーツ用品
②㈲千歳スポーツ
③代表取締役
④1982年３月入会
⑤1935年６月28日生

喜　多　清　皓

①管工事業
②㈱千歳水道設備
③代表取締役
④1982年８月入会
⑤1938年６月３日生

木　村　照　男

①新聞販売
②㈱よみうりメディア
　サービス
③代表取締役
④1984年８月入会
⑤1942年８月15日生

末　広　　孝

①歯科医
②日の出歯科医院
③院　長
④1983年１月入会
⑤1936年10月５日生

中　村　堅　次

①第一種旅行業
②㈱戸田
　ノース･スター･ツー
　リスト
③専務取締役
④1985年５月入会
⑤1936年１月５日生

平　間　和　弘

①産婦人科
②医療法人社団長澤産
　婦人科医院
③理事長・院長
④1983年２月入会
⑤1941年１月28日生

長　澤　邦　雄

①製材・建材販売
②㈱中村綜建
③代表取締役
④1985年５月入会
⑤1936年３月３日生

中　村　清太郎

①温泉旅館
②丸駒温泉㈱
　支笏湖丸駒温泉旅館
③代表取締役
④1983年４月入会
⑤1942年１月５日生

佐々木　金治郎

①農園経営
②ささき農園
③代　表
④1987年５月入会
⑤1937年１月31日生

佐々木　　昭

①空港販売店
②㈱小笠原商店
③代表取締役
④1987年７月入会
⑤1935年８月29日生

小笠原　　良

①肥料製造販売
②北海道有機農材㈱
③代表取締役
④1988年４月入会
⑤1941年10月15日生

日　向　祥　一

①内科医
②医療法人社団尾谷病院
③理事長
④1987年７月入会
⑤1936年４月24日生

尾　谷　　透

①矯正歯科医
②医療法人社団北楡会
③理事長
④1988年９月入会
⑤1949年10月20日生

福　田　武　男

①給排水工事
②フジ商産㈱
③代表取締役
④1987年９月入会
⑤1944年８月10日生

藤　本　敏　廣

①飲食業
②㈲喬屋
③代表取締役
④1988年10月入会
⑤1941年10月25日生

梶　原　　勝

①石材業
②㈲羽山石材
③代表取締役
④1987年９月入会
⑤1951年３月７日生

羽　山　昇　蔵

①運送業
②マルハチ急行㈱
③顧　問
④1992年１月入会
⑤1935年２月12日生

服　部　隆　志

①貴金属販売
②㈱オバラ
③代表取締役
④1992年４月入会
⑤1941年11月７日生

小　原　徹　夫

①皮膚科医院
②医療法人社団廣仁会
③理事長
④1994年９月入会
⑤1950年10月５日生

浅　沼　廣　幸

①コンクリート製品製造販売
②古谷商事㈱
③代表取締役
④1993年１月入会
⑤1948年１月６日生

古　谷　眞　一

①給排水空調
②協業組合カンセイ
③代表理事
④1997年６月入会
⑤1955年１月3日生

曙　　恒　平

①総合建設業
②中山建設㈱
③代表取締役
④1993年８月入会
⑤1941年８月16日生

中　山　和　朗

①婦人服販売業
②㈱エレガンスあかしや
③代表取締役
④1997年７月入会
⑤1951年８月25日生

村　田　研　一

①電気工事・弱電工事・電気製品販売
②ちとせ電器特機販売㈱
③代表取締役
④1994年５月入会
⑤1948年７月21日生

菅　原　文　雄

①病院（動物病院）
②タイセイ動物病院
③院　長
④1997年11月入会
⑤1956年９月25日生

大　西　信　也

①コンサルタント
②ＳＳ－オフィス。
③代表
④1999年８月入会
⑤1938年７月１日生

酒　井　　宏

①不動産管理
②㈲川端
③代表取締役
④2002年１月入会
⑤1940年10月23日生

川　端　　清

①専修学校
②学校法人日本航空
　専門学校
③監　事
④2000年８月入会
⑤1942年８月15日生

本　宮　輝　久

①食品小売業
②㈲高橋商店
③代表取締役
④2002年７月入会
⑤1942年９月18日生

髙　橋　　都

①生花販売
②㈲今村花店
③代表取締役
④2001年７月入会
⑤1953年６月21日生

今　村　靜　男

①クリーニング
②㈱白光社
③代表取締役
④2002年７月入会
⑤1963年１月10日生

五十嵐　桂　一

①保険代理業
②玉山保険事務所
③代　表
④2001年７月入会
⑤1957年８月６日生

玉　山　敬　史

①ボウリング
②フジ商工㈱
③代表取締役
④2004年１月入会
⑤1949年８月17日生

村　上　倫　行

①室内装飾業
②㈱彩光
③代表取締役社長
④2004年８月入会
⑤1958年９月14日生

齊　藤　博　徳

①クリーニング
②㈲清報舎
③代表取締役
④2005年７月入会
⑤1954年４月29日生

大　沼　千枝子

①農業生産法人
②㈱田園倶楽部北海道
③取締役社長
④2005年１月入会
⑤1957年１月24日生

山　波　俊　一

①石油製品
②㈱ジャネット
③代表取締役社長
④2005年８月入会
⑤1958年３月６日生

佐　藤　晴　一

①食品小売業
②㈱山三ふじや
③代表取締役社長
④2005年４月入会
⑤1948年２月13日生

瀧　澤　順　久

①菓子一般卸販売
②㈱浅利商店
③代表取締役
④2008年１月入会
⑤1961年３月19日生

浅　利　美恵子

①旅行業
②㈱キャスト
（空港営業部）
③取締役空港営業部
営業部長
④2005年７月入会
⑤1946年10月25日生

髙　橋　　博

①医薬品製造業
②㈱バイファ
③取締役社長
④2006年１月入会
⑤1952年２月8日生

森　本　裕　紀

①日刊新聞発行
②千歳民報社（苫小牧民報社千歳本社）
③代　表
（取締役業務執行役員千歳本社代表）
④2006年４月入会
⑤1954年４月14日生

大　澤　雅　松

①自動車部品製造業
②㈱ダイナックス
③常勤監査役
④2007年７月入会
⑤1946年５月20日生

堺　　多一郎

①飲食業
②㈲RYU'S CORPORATION
③代表取締役
④2006年６月入会
⑤1949年８月10日生

加　藤　　隆

①総合建設業
②千歳建設㈱
③代表取締役社長
④2007年７月入会
⑤1959年５月29日生

藤　川　俊　一

①公益団体
②社団法人千歳観光連盟
③常務理事
④2006年７月入会
⑤1952年３月８日生

榊　原　　潤

①遊技業
②㈲フジ娯楽
③代表取締役
④2008年１月入会
⑤1950年４月10日生

加　藤　輝　明

①サービス業
②㈱マリアージュ インベルコ千歳支社
③支社長
④2006年７月入会
⑤1968年12月８日生

今　野　良　紀

①不動産管理
②ジョーンズラングラサール㈱
千歳アウトレットモール・レラ
③総支配人
④2008年１月入会
⑤1943年11月９日生

入　江　武　人

①都市ガス事業
②北海道ガス㈱千歳支店
③支店長
④2008年１月入会
⑤1954年３月４日生

合　月　　宏

①電力事業
②北海道電力㈱千歳支社
③支社長
④2008年４月入会
⑤1967年11月９日生

尾　﨑　伊智朗

①信用金庫
②札幌信用金庫千歳支店
③支店長
④2008年１月入会
⑤1960年８月13日生

佐　藤　信　明

①石油製品
②千歳ニッツウサービス㈱
③代表取締役
④2008年４月入会
⑤1951年１月14日生

沼　田　常　好

①ホテル業
②ＡＮＡクラウンプラザホテル千歳
③支配人
④2008年４月入会
⑤1959年５月14日生

下　山　徹　哉

①遊技業
②ケーエヌ三幸㈱
③代表取締役
④2008年５月入会
⑤1953年５月30日生

夏　山　健　治

①発酵酒精飲料ビール製造
②キリンビール㈱千歳工場
③工場長
④2008年４月入会
⑤1956年８月10日生

井　上　勝　訓

編集後記

会員458名のバトンにより歴史を伝承

2007年１月25日、五十嵐宏年度の第13回臨時理事会において「創立40周年記念事業実行委員会」の実行委員が決定し、在籍年数の浅い小生が奇しくも記念誌編纂委員長に指名された。過去４回発行された記念誌を編集した方々はロータリーをよく理解し、千歳をよく知っている人々であったが、記念誌編纂に素人の小生が札幌を住処とする環境であるなど大きな不安と複雑な思いで引き受けたものであった。

記念誌編纂の意義は「歴史の伝承」にある。千歳ＲＣの40年にわたる貴重な活動を史実としての「記録」であり、秋山康之進特別代表をはじめとするチャーターメンバーから会員458人によってバトンタッチされて培われた貴重な伝統をしっかりと記録することにある。あわせて過去に発刊された記念誌との整合性とオリジナリティーも求められる。

本格的に編集作業を始めたのは福田年度に入ってからである。まずは事務局に保管されている資料・写真等の整理やクラブ会報の読破と記録化から始めたが、事務局の移転によって貴重な資料が逸散しており、また年度によっては資料数にばらつきがあり、時系列的な整理ができないという事態もあり、編集作業は困難を極めた。

40周年記念事業全体の予算が少ないこともあり、記念誌編集当初から記念誌発刊に伴う予算確保が大きな問題となっており、その対策として過去の布張り表装をやめ、頁数を考慮しながら可能な限り安価で出来上がる方法が求められるなど厳しいスタートであった。また、記念誌編集のクライマックスに入った本年３月にクラブ会報委員会の品田委員長・蔵井委員の相次いでの転勤・退会により、小生が急遽、会報編集担当をすることとなるなど一時的に記念誌編集作業を中断せざるを得ないなど厳しい環境に陥ったこともあった。

そのような中にあって、記念誌内容を充実するために第１部を記念事業関係、第２部を秋山特別代表の記録を基に「千歳ＲＣ誕生」、第３部を「10年間の記録」、第４部「千歳ＲＡＣの20年の記録」、第５部「40年の記録」の５部構成とした。

歴史的な資料としての記念誌編纂に当たり、孤軍奮闘･誠心誠意努力してきた。会員諸氏に満足いただけないことが多々あるとは思うが、寛容の精神とロータリーの好意と友情の精神に免じてご容赦願いたい。

このたびの記念誌編集にあたっては、佐藤秀雄ＰＧをはじめ、丹治秀一ＰＣ・佐々木昭ＰＣの玉稿を頂き、資料収集等には事務局の伊藤美紀さん、北楡会事務局の田中五月さん、校正に当たっては大澤雅松会員と小生の生涯の盟友である荒木道郎氏に絶大なるご支援を頂いたことに心から深く感謝申し上げたい。また、会員各位から激励の言葉や数々のアドバイスを頂き、感謝に堪えないところである。最後に、編集全般にあたり千歳印刷㈱の高田昭治会長（千歳ＲＣ・ＰＣ）をはじめスタッフの皆さんにはご高配を頂いたことにも感謝申し上げたい。

2008年10月１日

創立40周年記念誌編纂委員会　委員長　**酒井　　宏**

【記念誌編纂委員会】

委 員 長　酒井　　宏

副委員長　蔵井　敦人

委　　員　高橋　　博　齊藤　博徳　五十嵐桂一　髙田　昭治

【資料提供】

谷本　静子様（チャーターメンバー谷本和夫氏ご夫人）

岩崎　暉久様（会員・チャーターメンバー故岩崎豊次氏ご家族）

浅利美恵子様（会員・チャーターメンバー故浅利作造氏ご家族）

【参考資料】

国際ロータリー第2510地区「地区史」

札幌ロータリークラブ「五十年の歩み」

〔凡例〕　ＲＩ　：国際ロータリー

ＲＣ　：ロータリークラブ

ＲＡ　：ローターアクト

ＲＡＣ：ローターアクトクラブ

Ｇ　　：ガバナー

ＰＧ　：パストガバナー

ＰＣ　：パスト会長

ＣＭ　：チャーターメンバー

ＰＢ　：プロバス

印　刷　2008年10月１日

発　行　2008年10月１日

発行者　千歳ロータリークラブ創立40周年記念実行委員会

発行所　千歳ロータリークラブ

印刷所　千歳印刷株式会社